

佩文韻府

入聲
九屑

第八十
五冊

佩文韻府



佩文韻府卷九十八

入聲

九屑韻

葉	筴	涅	滄	冽	芻	譎	泄	缺	屑
鈺	蕝	頡	醜	揆	蚘	玦	咽	裂	節
齟	揲	擷	茁	楔	臬	截	噎	熱	雪
薛	澈	撤	竭	蹙	闌	竊	傑	決	絕
繼	蛭	跌	契	褻	鳩	纈	徹	鐵	列
棗	揭	蔑	躡	𦉳	媒	蠶	別	滅	烈
濊	埵	浙	觸	禎	眈	綴	哲	折	結
浹	子	驚	鏞	經	躡	閱	鼈	折	穴
滌	孽	澈	讞	嶼	嶠	埒	設	拙	說
偈	凸	審	呂	蠖	鏗	訐	齧	切	血
啜	閉	威	瘳	嶠	耄	餐	劣	悅	舌
黠	荊	跌	齧	隄	挾	瞥	碣	轍	潔
楊	闕	瞞	截	捏	挈	擎	掣	訣	別

蛟 軼 蜺 桀 荼 厥 輟 蕤 哲 迭 歡 姪 啞
拮 倏 訥 批 檣 絜 缺 掇 呖 掇 剡 準 稅 繼

佩文韻府卷九十八
入聲 九屑韻
... (faded text) ...

佩文韻府卷九十八

入聲 九屑韻

屑 先結切 動作 一屑又清也 敬也 顧也 勞也 說文作屑

韻藻 玉屑 周禮天官玉府王齊則共食玉注王齊當食玉 故立仙掌以承高露三輔故事建章宮承露盤高三丈六

表弟嘗與王秀遊嵩山見一人布衣甚潔白枕西陽雜俎鄭仁本 且問其所自其人笑曰君知月乃七寶合成一數乎月勢如九其影

日燦其凸處也常有八萬二千戶修之予即一數因開襪有斤鑿 數事 韓偓中秋禁直詩露和一人曰分食此雖不足長生可天

有浮觀雪中然臺詩坡詩誦得聚星堂字射珠光貝闕寒許屑屑 左傳晉侯謂女叔齊曰魯侯不亦善于禮乎對曰魯侯

儀以亟言善于禮不亦遠乎漢書王莽傳晨夜一唐書元稹傳積 時休息後漢書王良傳何其往來一聖生而神明長而仁聖以是為 獻書曰臣以為高祖至陛下笑我之沉滯吾亦病子仁聖以是為

已也潘岳閑居賦尚何能達肯子笑我之沉滯吾亦病子仁聖以是為 淹賦日炯炯而舒光雨一而稍落江總瓊法師碑木屑晉書

人 世茫茫大千白居易詩紛吾何十一未能脫塵鞅木屑陶侃

江南後主患清暑閣前草生徐錯令以布氈縫中宿草盡死
 呂氏春秋云桂枝之下無雜木蓋桂味辛螿故也然桂之殺草木
 自是其性不為辛螿也皮日休二經屑表光一作麥光案西施
 遊詩帙解帶芸香卷閣和一名宛童一名如魁橡屑王義之白牒帖便自差強
 光謂寄屑本草桑上寄生一名宛童一名如魁橡屑王義之白牒帖便自差強
 紙也而日侍注數輩一嬰姍貌劉筠銀屑江淹報袁叔明書朝殮
 禱雨詩老覲十賦賦視層雲松屑仙經又青苔賦咀
 掩屑謝靈運撰征賦視層雲松屑仙經又青苔賦咀
 想捧丹經而永慕王維飯覆山銀屑吳均餅說然以蕭屑
 僧詩藉草飯一杉松聲寂寥寒夜慮溫庭筠廣策歌舍商咀
 穀疎羅共一李咸用驚秋詩鶯囀才間關蟬鳴旋一徵雙幽咽
 塞圖詩落日悲風起一織屑柳宗元萬年令裴府君墓碑飲酒甚
 皆曲中節度鄭亞李德裕集序凡有瓊屑羅袖博一徐夔咏霜
 撰制大筆短章塗稿醉墨碩駁一蘇舜
 詩露結芝蘭一厚耶律楚材乞茶詩羈屑權德輿李栖筠文集
 黃金小碾飛一碧玉深甌點雪芽一禿屑孫樵孫氏西齋錄
 容李商隱文臣少而一長乃遭逢蘇舜
 欽悲二子聯句凌子久道路十口著陸鄱一安足數白膠軟美甘如飴
 足警瑣屑顧雲池陽醉歌呵叱潘陸鄱一安足數白膠軟美甘如飴
 訓者鄭嵎津陽門詩青錢一安足數白膠軟美甘如飴

節

梅堯臣送蘇子美詩殼沉屑鄭良士寄富陽院禪者詩雪上酸屑
 物怪一上羸蜺固無數沉屑茗芽因客煮海南一杉松霏屑
 陸龜蒙寒泉子對秦惠王聞迥屑何相疎榆柳方一霏屑
 之者悄感一泣不自禁迥屑何相疎榆柳方一霏屑
 中微玉一粉旖落屑蘇軾次韻錢穆父會飲詩君談似一霏屑
 後盛毛紛旖落屑蘇軾次韻錢穆父會飲詩君談似一霏屑
 騰驚一蠹屑徐照題道上人房老梅詩冰屑范成大驟寒吟陰風吹
 折珠屑楊萬里至後入城道中雜興詩鼓芥屑耶律楚材鹿尾詩
 類桂薑辛露屑薩都刺九華山石墨驛詩仙掌談屑王暉琉璃肺
 霏餘烈一縷露屑薩都刺九華山石墨驛詩仙掌談屑王暉琉璃肺
 冰漿濯素襟雜寶屑拾遺記晉武于太極殿起樓春一犀角屑
 將用真珠麝香二物唐王君德用雲遺屑李咸用咏雪詩橫空絡
 醋石榴皮水一膽礬三物雲遺屑李咸用咏雪詩橫空絡
 寄朝霞屑龍戰血蟻車碾下野樹滴殘犀角屑李咸用咏雪詩橫空絡
 涕下若屑江淹被黜為吳興令辭建平犀角屑李咸用咏雪詩橫空絡
 子結切操也說文竹約也犀角屑李咸用咏雪詩橫空絡
 也驗也說文竹約也犀角屑李咸用咏雪詩橫空絡

佩文韻府

卷九十八

九屑

屑節

三

韻藻苦節

易一不可貞謝靈運山居賦一之僧明發懷抱鮑

憶情親張說送郭元振再使吐蕃詩遠圖待才智一施杜甫送竇九詩

非子更一錢起宿畢侍御宅詩晤語青霜裏平生一歸路豈不懷飲水

有補闕入河南幕詩一御宅詩晤語青霜裏平生一歸路豈不懷飲水

逆籜分一輕筠抱虛心姚鵠號州獻楊大卿詩科名累中求賢

標守郡時踰節不侵侮不狎品節斯猶斯舞斯陶陶斯咏

威斯謂禮斯階級也制斷也斯擢節以禮記君子恭敬一退讓

度陵節而禮記大學之法禁于未發之謂豫當其可之謂時不

也幼者而施之大謂孫相觀而善之謂摩注謂不教長者謂時不

笛賦薄奏會而一也陵亦作凌馬融長禮節也禮記言一儀者仁之貌

仁儒之外貌又一日莫人倦齋莊正齊而不敢解惰以成儀者仁之貌

書翟方進傳初方進新視事而涓勳亦初拜為司隸不肯謁丞相

御史大夫後朝會相見事而涓勳亦初拜為司隸不肯謁丞相

舉奏其狀魏書楊播傳播弟樁道孫下車立額過廼就車于是方進

奢淫僑慢假不勝入足免尤諫說苑河間獻王曰管于稱倉廩實

知一况奉化雍熙又論語知和而和不以一之亦不可行也疏

節懼行不能正履也今惟色容不充盛而已此乃是孝子當憂愁危

棄南方云自恨也吳志虞翻別傳翻無節之察矣疏節猶驗也內猶

心也物無明則外不能分辯也言欲外觀察萬物必先內有識驗之明

州里所稱詩序東方未明刺也漢書陳湯傳家貧旬資一凡君名

珠卷苑不死誰必有心甘蕉自長故知一三節禮記凡君名

以走一節以趨疏節者以玉為之所以明信輔于君命者也君使

武肅鏐為吳越王錢省瑩延故老為牛酒大陳鄉飲鏐起執爵

於席自唱還鄉歌以娛賓日一還鄉今挂錦衣吳越一王駟馬

歸王安石江寧府謝上表延之以一還鄉今挂錦衣吳越一王駟馬

戰國策或謂魏王曰免國于患者必窮一之嚴付之以十城之重又

行其中不可則行其下又西陽雜俎李全忠所居邦節周禮掌

忽有蘆生一枝盈丈而一後其家三人秉節鉞者邦節周禮掌

疏案典瑞云珍圭以輔王命注一凶者珍圭牙璋以起軍旅以治兵守

圭以和難以聘女琬圭以治德以結玉節周禮掌節守

陳乞弒其君舍與之一而走之謝朓為王敬則謝會稽太守啓

劉禹錫送浙西李相公詩江北萬人看一江上將禮一授軍符

甫冉送常大夫赴朔方詩金貂寵漢將一度蕭關姚合送源中
 丞使新羅詩一在船清海怪金函開詔拜夷王薛逢宣政殿觀
 冊順宗憲宗尊號詩金泥照耀傳中旨一從容引上台又唐書
 樂志一肆夏金鏘五鐘庾信北園新齋成詩一調笙管金船
 代酒厄陸龜蒙寒夜聯句角節周禮掌節守都使節周禮掌節凡
 高唱夏金奏朗詠鏗一節節節節節節節節節節節節節節節節
 山國用虎節土國用人節澤國用龍節皆金也以英蕩輔之門關
 用符節貨賄用璽節道節道節道節道節道節道節道節道節道節
 夫聘于天子諸侯行道所執之信也杜甫贈田九判官詩使卿大
 節見上顏真卿贈僧皎然詩龍池護清激一連持一歷專城
 詩至邢州詩獨占龍岡步深持薛逢送封尚書節制興元詩陌上晚
 花迎一馬前新月學珣弓王安石送鄆州知府宋諫議詩拂霧
 龍旗盛提人節見上龍節揚見上盧思道贈別司馬幼之南聘詩
 封一嚴人節見上龍節揚見上盧思道贈別司馬幼之南聘詩
 邊塵盧綸送從叔牧永州詩塞上曲卷旆生風喜氣新早持一靜
 韓翎寄令狐尚書詩立身榮復何如一照岐路何若愁為江海人
 送杜侍御還京詩罷戰回一朝天上鳳池呂溫凌煙閣勳臣贊
 別建一一分虎旅劉滄過鑄鼎原詩天風乍起鶴聲遠海
 霧漸深一遙郝經牽牛花詩不能致一兵遂先諸侯至霸王
 見上孟子若合一史記高祖紀沛公兵遂先諸侯至霸王
 子嬰素車白馬係頸以組封皇帝璽一降軹道旁注一者如

今宮中諸官詔符也元結春陵行安人天子命一我所持權德
 輿歲星居心頌序天人交感合若一皮日休送羊振文往桂陽
 歸觀詩行人臨水迎一聖節見上注一者旌節見上注一今
 也將送者執此節以送行者又鄉大夫以宣布于四方而憲邦之刑
 憲掌憲邦之刑禁正月之吉執一以宣布于四方而憲邦之刑
 禁以詰四方邦國及其都鄙達于四海張正見御幸樂遊苑侍宴
 詩軌文通萬國一靖三邊陳子昂東征詩君王謬殊寵一此
 從戎杜審言和李嗣真奉使存撫河東詩璽書旁問俗一近推
 賢韋元旦奉和送金城公主詩軍容一送國命錦車傳高適真
 定卽事奉贈韋使君詩軒車辭魏闕一送幽都琴參早秋登府
 西樓詩一羅廣庭戈鋌凜秋霜王昌齡變行路難前驅引一
 千里陣雲匝李白發白馬詩將軍發白馬一渡黃河反節見
 皇甫冉彭祖井詩上公一在徐方舊井莓苔近寢堂反節見
 節見上羅愿表使連數道適當一之執節周禮秋官修閭氏唯
 則令守其閭互常建第三峯詩透迤非翔執節周禮秋官修閭氏唯
 步虛詞一仙童小燒香玉女春又漢書敘傳故安一乘赤龍韋渠牟
 錯蹇蹇帝臣匪躬之故揚子張騫蘇九節周禮夏官射人以射法
 武之奉使也一沒身不屈王命九節周禮夏官射人以射法
 侯三獲三容樂以騶虞一五正諸侯以四耦射儀王以六耦射三
 樂以狸首七節三正孤卿大夫以三耦射一侯一獲一容樂以采
 蘋五節二正士以三耦射侯一獲一容樂以采
 信三月三日華林園馬射賦騶虞一獲一容樂以采
 佩文韻府 卷九十八 九屑 節 五

須石上一寸... 紫花者尤善... 神仙傳漢武帝登嵩山... 石起道宮使董仲舒東方朔齋潔思神至夜忽有仙人曰吾九疑... 信松滋公夫人墓誌銘西河女子值... 陸龜蒙和題達上人藥圃詩... 山之芝草... 劉禹錫詩... 荻葉尚低... 蘇軾常州太平寺法華院詩... 花蒼荀林間佛... 杜荀鶴詩... 安得仙人... 杖拄到玉女洗... 頭盆... 趙汝錡詩... 龍山... 五節... 見上... 又梁簡文帝... 沉祥烟於... 節... 大節... 國語... 男女之別... 國之... 可以假人君之所司也... 漢書五行志... 國之大... 在祀與戎... 也... 論語... 臨... 也... 善惡... 師古曰... 交神之節... 唐書張仲方傳... 古之... 論... 也... 士賦... 序人主操其常... 不顧身... 又新序... 齊有婦人極... 達節... 左傳... 吳子... 醜號曰無鹽... 女其為... 人也... 曰... 頭深目長... 壯... 為君非吾節也... 遂讓不... 喪將立季札... 札曰... 聖... 也... 次守節... 下失節... 為君非吾節也... 遂讓不... 起居注... 天下至公... 非... 一姓之... 獨有... 聖人... 位... 隆... 固... 辭... 賢者... 遂讓不... 萬物而推移... 季白詩... 儒夫感... 壯士激... 青... 與... 失節... 見上... 史記... 秦... 將閭囚于內宮... 二世使... 將閭... 壯士... 激... 青... 與... 失節... 見上... 史記... 秦... 吾未嘗敢不從... 賓贊也... 廊廟之位... 吾未嘗敢... 也... 受命應對... 吾...

未嘗敢失辭也... 何謂不臣... 宋史楊震仲傳... 吳曦叛... 遺書家人曰武... 興之事... 從之... 則... 何... 面... 目... 在... 世... 間... 震... 仲... 死... 蜀... 之... 義... 士... 感... 激... 奮... 發... 始有協謀... 誅... 逆... 者... 又... 魏... 書... 天... 象... 志... 天... 安... 元... 年... 太... 白... 犯... 房... 占... 日... 霜... 雨... 雨... 馬... 牛... 多... 死... 又... 太... 和... 十... 二... 年... 火... 金... 會... 于... 井... 又... 火... 金... 俱... 入... 井... 皆... 霜... 不成... 候... 也... 守節... 見... 上... 史... 記... 吳... 世... 家... 諸... 樊... 讓... 位... 季... 札... 季... 札... 謝... 曰... 曹... 子... 臧... 去... 之... 以... 成... 曹... 君... 君... 子... 曰... 能... 矣... 漢... 書... 王... 章... 傳... 贊... 剛... 直... 子... 臧... 不... 量... 輕... 重... 人... 物... 志... 猶... 介... 之... 人... 死... 清... 激... 濁... 可... 與... 左... 傳... 采... 葑... 采... 菲... 無... 答... 蘇... 武... 書... 薄... 賞... 子... 以... 一... 又... 岑... 參... 范... 公... 叢... 取... 節... 左... 傳... 采... 葑... 采... 菲... 無... 竹... 歌... 晉... 書... 樂... 志... 軼... 家... 語... 君... 子... 修... 道... 立... 德... 不... 為... 窮... 困... 而... 武... 超... 漢... 魏... 文... 帝... 寡... 婦... 賦... 去... 折... 節... 臣... 國... 策... 武... 安... 君... 曰... 主... 儀... 秋... 今... 就... 冬... 一... 今... 時... 寒... 儀... 至... 泰... 詳... 失... 綏... 墮... 車... 不... 朝... 三... 月... 楚... 王... 聞... 之... 曰... 儀... 以... 寡... 人... 絕... 齊... 未... 甚... 邪... 乃... 使... 勇... 士... 至... 宋... 借... 宋... 之... 符... 北... 罵... 齊... 王... 大... 怒... 一... 而... 下... 秦... 漢... 子... 春... 秋... 蚡... 蚡... 為... 人... 貌... 侵... 生... 貴... 甚... 又... 以... 為... 諸... 侯... 王... 多... 長... 一... 而... 下... 秦... 漢... 事... 疆... 以... 避... 罪... 小... 國... 之... 形... 也... 李... 白... 行... 路... 難... 君... 不... 見... 昔... 時... 燕... 家... 重... 郭... 槐... 卿... 司... 馬... 光... 哀... 張... 子... 厚... 詩... 中... 小... 節... 戰... 國... 策... 效... 一... 不... 能... 行... 大... 威... 惡... 年... 更... 一... 六... 籍... 事... 精... 研... 論... 于... 大... 體... 不... 守... 一... 不... 能... 立... 榮... 名... 後... 漢... 書... 馮... 衍... 傳... 期... 于... 有... 成... 不... 問... 所... 由... 論... 于... 大... 體... 不... 守... 一... 不... 能... 立... 榮... 名... 後... 漢... 書... 馮... 衍... 父... 風... 少... 慕... 通... 達... 不... 飾... 一... 新... 書... 古... 者... 年... 九... 歲... 入... 就... 小... 學... 蹶... 一... 一... 焉...

勸表奸回內異則戮力瓊都諸侯放命則主一岳祀亦作亢一魏書
游明根傳論游肇正情梗氣顛沛不渝辭爵主幼之年一臣權
之一死節一漢書下終不顧妻子矣胡安國春秋傳一春重一之臣而
法有逆節一理志南海交趾人情輕悍易與一推結踞踞乃其舊
特書一折衝一謝靈運詩關上表一未聞俎豆一漢書武公誅一擗討
風曹固六代論并兼路塞一不生一潘岳太宰魯武公誅一擗討
杖節一漢書蘇武傳單于徙武北海無人收功大夏王逸楚詞序一以中正為
高一提戈初一賢亦作仗一唐太宗經破薛舉戰地詩昔年懷壯一弭節一漢
司馬相如傳楚王一徘徊一翔容與一注郭璞曰一歸有德一弭節一漢
杖信節一晉書文帝紀迴戈一下一以麾一天下一離騷一吾令義和一絕紫霄
而高一驚飄一勿迫一東京賦大丙一以麾一天下一離騷一吾令義和一絕紫霄
淹山中楚辭一吾將一於天庭一阮籍詠懷詩一十日出陽谷一九愁賦一絕紫霄
山烽候驚一蘇軾蔡景繁官舍小閣詩一三促節一漢書司馬相如傳一浸淫
過梁地一蘇軾蔡景繁官舍小閣詩一三促節一漢書司馬相如傳一浸淫
禽一釐履一狡獸一又沈約簷前竹詩一繁蔭上一蒼茸一十一儵一遠去一流離輕
連折詩一石蒲生一巖樹落高花一庾信竹枝賦一疎條勁一拓一貞
筠一又董思恭詠琵琶詩一樹落高花一庾信竹枝賦一疎條勁一拓一貞
良時無還景一為我詠李德裕文章論一絲竹鞞鼓迫於一貞

知音律之為弊也一元稹白紵詞一雪紵翻翻翻一翎散一牽繁一盛節
舞腰軟一王暉春夜宴史相宅詩一透空敲雨杖一一一牽繁一盛節
漢書兒寬傳昭姓考一瑞帝王之一禮殫一名節一漢書兩龔傳一勝字君
謝莊舞馬賦一唐書元結傳一父延祖安祿山反一召結戒曰一而曹逢世
友並著一不自安一山林勉樹一父延祖安祿山反一召結戒曰一而曹逢世
多故不得一自安一山林勉樹一父延祖安祿山反一召結戒曰一而曹逢世
祖以來世著一自安一山林勉樹一父延祖安祿山反一召結戒曰一而曹逢世
七詩逢時愧一殊俗一威功一白著一為世使表獨抑一厭而不揚一非聖主所
難忘死一信命一殊俗一威功一白著一為世使表獨抑一厭而不揚一非聖主所
以塞疑一日忠果一正直一志懷一霜雪一任座一抗行一史魚一子一殆無一以過也
晉書周虓傳一執心一忠烈一寇庭一亦作一勵一淮南子一君子積志委正
充高一以絕一世俗一變節一漢書朱雲傳一少通一輕俠一借客一報仇一年四一十乃
之受論語一淮南子一權衡一規矩一一定一而不易一不為一秦楚一問送一甯諫議
越改容一梁簡文帝一梅花賦一寒圭一一定一而不易一不為一秦楚一問送一甯諫議
詩露荷新一風柳夕鳴一梢一王迴省試一赤節一漢書劉屈氂傳一初漢
七月流火詩一風柳夕鳴一梢一王迴省試一赤節一漢書劉屈氂傳一初漢
故更為黃旄一加上一以相別一杜甫詩一空一中一右一白一虎一引一娉一婷一又
崔伯易感山賦一草則一紫團一之一獲一牛一膝一豹一足一龍一沙一虎一鬚一引一娉一婷一又
勇節一漢書王尊傳一遷東郡太守一久之一河水一盛溢一泛浸一瓠子一金堤一因一止一宿一廬
居隄上一及水一盛隄一壞一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請一以一身一填一金一堤一因一止一宿一廬
水波稍却迴還一吏一祀一水一神一河一伯一請

殉名底節漢書鄒陽傳聖王晉書阮種傳進則忠國愛人退則失
 潔志蔡邕郭有道碑首公漢書翟方進傳方進奏涓勳融傳
 昔廉藺小國之臣猶能相下寇賈倉卒武夫出申威于河外何猛氣
 日今夫子欲于廉公若四體之無奇節漢書蕭何曹參傳贊蕭
 骨孫楚韓信淮陰蔡邕袁滿來墓碑情性周備夙有薛三蔡大
 當時錄錄未有韓魏多後漢書孔融傳馬日碑以上公之尊
 南結客少年場行韓魏多後漢書孔融傳馬日碑以上公之尊
 留簡韓十四主簿詩韓魏多後漢書孔融傳馬日碑以上公之尊
 公有成初詞賦凌羣彥髮節後漢書孔融傳馬日碑以上公之尊
 擁朱旛倚石龕李嘉祐酬皇甫十六詩江頭鳥避青城裏人
 迎露網車韋應物驪山行羽旗十六詩江頭鳥避青城裏人
 甫冉送張道士詩師事少君年歲久欲隨往層城王建送唐
 大夫罷節歸山詩師事少君年歲久欲隨往層城王建送唐
 郎中知嚴州詩地重錯節後漢書虞詡傳志不求易事不避難臣
 分楊允孚灤京詩寶馬香車故節晉書陶侃傳王導入石頭城令
 又楊允孚灤京詩寶馬香車故節晉書陶侃傳王導入石頭城令
 金一太平公主幸離宮取晉書陶侃傳王導入石頭城令
 導有漸色又梁昭明太子太簇正月啟北斗周天送玄英之
 東風拂地啟青陽之芳辰杜審言除夜有懷詩當歌守新年

把燭峻節晉書列女傳序振高情而獨秀魯冊于是飛華挺抗行
 迎皓之沈約與沈淵薦沈麟士表英風風挺早樹又搜
 隱逸詔薄玉之禮仲方確正有一歲各舉一人自代不惟砥礪
 風節唐書張仲方傳仲方確正有一歲各舉一人自代不惟砥礪
 亦可為國家得人蘇軾哭刁景純詩文章餘正始貫華皓
 戴復古訪陳與機詩清淡守賢者安徐弱節管子賢者守而
 漫將曹瞞莫能救柔節管子賢者安徐弱節管子賢者守而
 終入曹瞞莫能救柔節管子賢者安徐弱節管子賢者守而
 兼讓太尉增封表觀節莊子委之以財而觀其嚴節淮南子
 耳未嘗聞先古七命若乃追清哇赴冬節日嚴節淮南子
 君詩何以表相思貞松擅乃追清哇赴冬節日嚴節淮南子
 子聖人守清道而抱先多節世說庾亮謂和嶠森森如千丈松
 因循應變常後而不先多節世說庾亮謂和嶠森森如千丈松
 錫酬元九傳御贈壁竹鞭詩華節初學記春節日芳
 本懷端直性露青猶有歲寒心華節初學記春節日芳
 節見上唐太宗帝京篇鳴笳疑樂館眺聽歡一鄭愔中宗降誕
 春日陪裴使君遊石蛾溪詩我來屬未解榻時相悅章應物同
 德寺閣集眺詩王筠五日望探拾詩素節初學記秋節日白
 朝光成良節見上王筠五日望探拾詩素節初學記秋節日白
 夕照長表王筠五日望探拾詩素節初學記秋節日白

佩文韻府

卷九十八

九屑

節

一月既授衣王績九月九日贈崔使君詩忽見黃花吐方知
 同歐陽修水谷夜行寄蘇子美詩我來夏云初今已屆又陳
 子昂陳居士墓銘推埋胠篋之類關雞走狗之豪莫不靡下風馴
 與生公遊石窟山詩苟能乘一十本無求長鳴向君君不留張九齡
 與生公遊石窟山詩苟能乘一十本無求長鳴向君君不留張九齡
 炎節初學記梁元帝纂要曰夏節曰蒼皮成委積蘇軾送文與可詩
 動夙夜越暮節初學記九物華新雨餘錢起送薛判官赴蜀詩單車
 境正長楊賦感聖心雲旗興日白居易詩舒容裴回安步
 揚雄長楊賦感聖心雲旗興日白居易詩舒容裴回安步
 西征羌棘東馳緩節九歌揚枹兮拊鼓疏日舒容裴回安步
 沈炯八音詩絲桐無高節吳都賦且吳之開國也造自太伯宣
 繼陽春陳子昂詩箕山有劉長史峇九兄詩儒夫仰將軍新廟
 詩孤城日無援楊炯和劉史峇九兄詩儒夫仰將軍新廟
 文還守真又庾信叩竹杖賦嬾娟過曹鈞隱居詩之子乘賦得山
 中翠竹詩復澗藏人相重虛心世所知張雄節夏侯湛東方朔像贊
 九齡竹詩復澗藏人相重虛心世所知張雄節夏侯湛東方朔像贊
 秋節陶潛和郭主簿詩清涼素九月十日樂遊原上清客情韋應物悲紈扇
 懿此氣應九鍾霜唐德宗九月十日樂遊原上清客情韋應物悲紈扇
 塵絕錢起早下江寧詩雲物高山川孤客情韋應物悲紈扇

詩非關至擁節盧諶覽古詩秦王御殿坐趙使去復憶相如乘傳
 詎是恩情改武節度令狐公先廟碑王褒入舜城中韓翃陪孟都
 歸劉禹錫宣武節度令狐公先廟碑王褒入舜城中韓翃陪孟都
 滿城楊少尹詩祠太山寒天霜草白張繼送鄒判官詩國使乘輅
 督祭嶽詩尹詩祠太山寒天霜草白張繼送鄒判官詩國使乘輅
 去諸侯重范成歐陽修除文彥博判大名府制更其官詩之榮委
 以列京之北海觴仍邀大南樓宴集詩珠頽節謝靈運長歌行祖齡連
 履參陪北臺中寄懷詩爽節謝朓奉和隨王詩治清協一詠言
 衡秋日臺中寄懷詩爽節謝朓奉和隨王詩治清協一詠言
 南賦觀四時風去留之宜事理咸會虞世金節梁簡文帝九日侍皇
 柳宗元道州孔廟碑赤旂行玄圃滄洲莽空潤羽衣飄婀娜
 遠開丞相府春勁節江淹詩凌風知桂子道王暉餞陳簽省詩
 光先度玉門關勁節江淹詩凌風知桂子道王暉餞陳簽省詩
 寒終不改玉門關勁節江淹詩凌風知桂子道王暉餞陳簽省詩
 心待歲芳席夔賦得竹箭有筠詩虛心如待物不適時安知非柳宗
 元植靈壽木詩柔條矯節何遜春雪詩咸言不適時安知非柳宗
 乍反植壽木詩柔條矯節何遜春雪詩咸言不適時安知非柳宗
 地而獻節唐太宗詩條風開雅節駱賓王贈高四詩霜松貞君
 遺身衰顏余自傷杜甫寄韋諷雅節駱賓王贈高四詩霜松貞君
 彌固衰顏余自傷杜甫寄韋諷雅節駱賓王贈高四詩霜松貞君
 州詩佳聲斯共遠杜甫寄韋諷雅節駱賓王贈高四詩霜松貞君

寒食日涉縣雨中看薔薇詩何處遇薔薇殊鄉
 時周權春日詩寒具油乾過
寒煖節禮記食上必在
風雨節禮記饗帝于郊而
 不則饑史記曆書明時
周勃節史記周勃世家
 逢丹山三峰石詩儼持
箕山節漢書鮑宣傳王莽以安車迎薛方
 巢由今明主方隆唐虞之
蘇武節晉書何無忌傳為徐道覆所敗
 德小臣欲守劉長史之也
 死之楊炯和劉長史之也
 詩前軍馬超勳鮑溶俠客行
 書起僧貫休戰城南輕猛李陵心摧殘
 請以二月朔為
 一日宴百僚詩肇茲
 見寄詩
 穀以
七政節白虎通笙有
天中節提要錄五月五日
寒暑節荀子
 時熟
明皇實錄開元十七年百官上表請以八月五日為
節寶七年改為天長節
唐明皇詩蘭殿
 舞馬詞金天誕聖
 憶昔
 權娛萬國同
 杜牧華清宮詩歌吹

涼鄭嶠津陽門詩
 會慶建福宮詩祥開聖代
春節中朝故事長春宮園林繁茂花木無所不有芳菲長如
 張協苦雨詩有奔興春節愁霖貫秋序玉琚美女篇二入三五闌
 心切寒簾卷
在三節桓溫薦譙秀表秉心矯迹以
 蔡讓代兄襲封表若使責高延陵之風
茱萸節張說詩西楚
 臣忘
二十四節史記太史公自序夫陰陽四時八
增安節易位十二度
 母或疑憚又禮記其有不
中節易大蹇朋來以
 謂之和漢書師丹傳詔曰關內侯師丹端誠于
 國不顧患難執
甘節易居位中也
家節易婦子嘻嘻失
 又誰咎也禮記
 事也
諸節書越小臣
 失也
傳誕潤也疏旌丘之土其氣和緩故其葛之生長皆潤節
 劉楨迷迭香賦朝敷條以

會慶建福宮詩
 祥開聖代
 御一在八月范成大青城山
天長節見三

張協苦雨詩
 有奔興春節
 愁霖貫秋序
 玉琚美女篇
 二入三五闌

心切寒簾卷
 在三節
 桓溫薦譙秀表
 秉心矯迹以

蔡讓代兄襲封表
 若使責高延陵之風
 茱萸節
 張說詩西楚

臣忘
 二十四節
 史記太史公自序
 夫陰陽四時八

增安節
 易位十二度
 母或疑憚又禮記其有不
 中節
 易大蹇朋來以

謂之和漢書師丹傳
 詔曰關內侯師丹端誠于
 不節
 易日

又誰咎也禮記
 甘節
 易居位中也
 家節
 易婦子嘻嘻失
 事也
 諸節
 書越小臣
 失也
 傳
 誕潤也疏旌丘之土其氣和緩故其葛之生長皆潤節
 劉楨迷迭香賦朝敷條以

國語古者先王既有天下為車服旗章以旌之為摯幣一以鎮
 之唐書禮儀志靈武百代應一虞世基在南接北使詩會玉二嶠至一
 啟嘉生蠲慶風雲一除皇兄宗諤節度使制錫爾旂旄屬之喪車從韓厥
 三秦歸張方平除皇兄宗諤節度使制錫爾旂旄屬之喪車從韓厥
 大簡提刑吳大卿勅四路獄詩一西廣又江西臂節左傳日請寓乘從左右皆肘之
 使立子後疏可知西川也謂致節洪傳董卓圖危社稷張魏見洪異
 左右為凶處以肘排退之致節洪傳董卓圖危社稷張魏見洪異
 誓洪操槃歆血而盟詞氣慷慨涕泣橫下聞其言者雖卒伍廝養
 莫不激揚人思一魏書任城王雲傳潔已以勵時靖恭以
 夏侯湛外祖母憲英傳古之君子入則致孝於親出則於國
 儀節左傳君子之近琴瑟以之君子入則致孝於親出則於國
 還形之所持者不遠五年復反晉書天文志畢附耳南八星曰
 使臣之按所天險皆星名蘇軾示陽節國語范蠡曰盡其險進謀
 於腹心賈杼如葦籥一非人均陽節國語范蠡曰盡其險進謀
 志舉詩賈杼如葦籥一非人均陽節國語范蠡曰盡其險進謀
 齡巡屬縣道中詩矧逢數節竹雅莽節間促焚節戰國策蘇代謂
 高都則周必折而入于韓秦積節戰國策蘇代謂
 事聞之必大怒而折而入于韓秦積節戰國策蘇代謂
 事上節攻萬乘之國二再戰比勝此用兵之也而機節戰國策蘇代謂

待兩軍相當而勝敗存亡假節戰國策樂毅報燕王書曰先王之
 而以一身得察于燕漢書平帝紀遣太僕王暉等八人置副儀
 行天下覽觀風俗魏志呂布傳紀王允以布為奮威將軍一儀
 三司進封溫一節史記文帝紀紀以呂太后之嚴立諸呂為三王
 侯共秉朝政一節史記文帝紀紀以呂太后之嚴立諸呂為三王
 左祖為劉氏叛諸呂卒以滅之此乃天授非人力也注索隱曰
 紀通所矯帝之節又後漢書馮衍傳風與雲蒸一龍一蛇與道
 翔與時變化夫豈守一哉孔融告高密縣立鄭公鄉教昔東海
 于公僅有忠一節史記禮書大路之馬必信至教順然後乘之
 效一官忠一節史記禮書大路之馬必信至教順然後乘之
 立誰知夫志士推誠守死一節史記禮書大路之馬必信至教順
 人誰知夫志士推誠守死一節史記禮書大路之馬必信至教順
 立名一節史記禮書大路之馬必信至教順
 軍記管磬之歡絃匏之本骨節史記孔子世家吳伐越墮會稽得
 繁罔不合一節史記孔子世家吳伐越墮會稽得
 羣神於會稽山防風氏後至禹殺而戮之其廉節史記陳丞相
 節專車注韋昭曰好禮者多歸之又儒林傳申公弟建節史記
 敬愛人土之士十餘人其治官民皆有通秦時嘗通為郡縣至
 子為博士者十餘人其治官民皆有通秦時嘗通為郡縣至
 傳相如日印符冉駝者近蜀道亦易通秦時嘗通為郡縣至
 而罷今誠復通為置郡縣愈于南夷天子以為然乃拜相如為
 郎將一往使後漢書寇恂傳今天下初定國信未宣使君如為
 衛命以臨四方莫不延頸傾耳望風歸命晉書桓溫傳向義之徒
 佩文韻府
 卷九十一
 九屑
 節

覆亡相尋而一士猶繼踵無悔顏延之家傳銘一中平分
 竹黃初丘遲與陳伯之書乘輅一奉疆場之任耶律楚材過雲
 中詩射虎將軍皆一異節史記龜策傳春秋冬夏或暑或寒暑
 後漢書范滂傳滂顯薦一抽拔幽陋又南蠻西一其時使然又
 南夷傳論夷歌巴舞殊音一樂輟矣漢書食貨志文帝即位躬修
 義之人立于朝則荒肆之樂輟矣漢書食貨志文帝即位躬修
 修上致政杜相公詩一還淳信節史記朝鮮傳天子使衛山因兵
 名絕世倫坐令風俗可還淳信節威往諭右渠右渠見使者頓首
 謝願降恐兩將詐殺臣今見師古曰信讀曰申和節史記朝鮮傳
 叙傳蘇武一不誑王命注師古曰信讀曰申和節史記朝鮮傳
 其圍右渠常持一不誑王命注師古曰信讀曰申和節史記朝鮮傳
 之節史記貨殖傳邕邕應瑒賦赴陽春之會也植纖柳以承涼
 矜節史記貨殖傳邕邕應瑒賦赴陽春之會也植纖柳以承涼
 有無貪墨之士則全節漢書昭帝紀蘇武留單于庭十九歲廼還奉
 野無貪墨之士則全節漢書昭帝紀蘇武留單于庭十九歲廼還奉
 東十里鳩澗西征賦紛吾既邁此屬國又圖經一閩鄉縣
 又繼之以盤桓注西征賦紛吾既邁此屬國又圖經一閩鄉縣
 欲令地得其節江總詩導波瑩里疏氣耿天潢又更節漢書
 華佗別傳青楚一名一導波瑩里疏氣耿天潢又更節漢書
 傳使天下之人皆得自著節漢書蘇武傳宣帝以武精氣更節漢書
 新使天下之人皆得自著節漢書蘇武傳宣帝以武精氣更節漢書

孝伯傳積德累心春秋許宥十舒節漢書司馬相如傳迫區中之
 世立功一河山誓其永久舒節隘陝兮一以馳大區班彪北征賦
 子大夫恬然無思澹然無慮縱志一以馳大區班彪北征賦
 遂揚節漢書司馬相如傳一以馳大區班彪北征賦
 形揚節漢書司馬相如傳一以馳大區班彪北征賦
 漢書司馬相如傳一以馳大區班彪北征賦陸機案節
 顏延之迎送神歌月御一未舒即陵注師古曰一即弭節也
 圖見丞相送神歌月御一未舒即陵注師古曰一即弭節也
 曲一陽關外入咸京王維奉和聖製送不蒙都護詩鳴笳瀚海
 赤墀高適塞上詩惟昔李將軍初發京城詩一蒙都護詩鳴笳瀚海
 州詩高適塞上詩惟昔李將軍初發京城詩一蒙都護詩鳴笳瀚海
 容五日一化既闕下車佳政新白居易尊傳尊一伊傳可齊說苑人
 姓三軍遮道攀餞盡節漢書王尊傳尊一伊傳可齊說苑人
 臣之行有六正六邪六邪者一日安官貪祿營于私家不務公事
 懷其智藏其能主飢于論渴于策猶不肯郭嘉表嘉立身著行稱
 上下左右觀望如此者具臣也曹操請郵郭嘉表嘉立身著行稱
 茂鄉邦與臣參事何竝傳竝為郡吏至大司空掾事何武武高
 長報劉之志節漢書何竝傳竝為郡吏至大司空掾事何武武高
 日短也志節漢書何竝傳竝為郡吏至大司空掾事何武武高
 難一不遂傅休奕艷歌行清節漢書王吉等傳贊一不幸遭
 容華既已艷擬秋霜清節漢書王吉等傳贊一不幸遭
 南海太守時謂自開元後四十年治廣有唐書盧奐傳天寶初為
 三人而已水經注齊城北門外有齊相晏嬰宅左傳晏子之宅近

安石謝王司封啓伏惟
 氣清又自壽副人所瞻
 戴叔倫和詩類而見傅亮感物賦
 又後漢書邊讓傳音氣發于絲竹
 雙躍兮孤雌感聲而鳴雄又列子
 倡者穆王驚視之趣步俯仰信人
 似鏡中看李端胡騰兒詩環行
 急賦皆中和之反手義腰如却月
 絕景中之一逝者飛劉楨詩而征
 心賦感化之潛遷涼節魏志公孫
 運知萬化之潛遷涼節魏志公孫
 意有猜疑懼其先作即進兵圍取
 李賀秋涼詩百日前知進花光變
 愧巢與由未彰杜甫詩終毀節
 魏志母丘儉傳智慮淺薄歸志箕
 魏文帝讓禪表敢守仰依詠陸雲
 粲弩俞新福歌應抱仰依詠陸雲
 人韻一之容俯仰依詠陸雲泰伯
 仲雍揚波延陵之音又日

出東南隅行赴曲迅
 驚鴻善歌舊曲宋識善理節晉書
 氏善歌舊曲宋識善理節晉書
 彈箏朱生善琵琶蜀都賦巴姬
 斂跡倪睂心自甘高梁武帝手勅
 朱絃秘南薰盧仝感古詩聲半苦
 者詩追逐翻嫌傍管絃金釵獨長
 柳子謠赴節晉書樂志積勢如鄴
 為我謠赴節晉書樂志積勢如鄴
 應詔詩舞商初舞湘燕遠迎秋張
 心獻壽無疆蘇軾中秋見月詩折
 板又陸機演連珠貞女要各專節
 于沒世烈士于當年專節晉書山
 兵部尚書燕公局節晉書劉頌傳
 年少方授律羣帥局節晉書劉頌
 鄴山館旅懷詩孤劍向誰開流
 高詩丈夫似君少黃庭堅明節
 浮筠亭銘一耀躬不知歲寒明節
 葉潘岳西征賦激義誠而引決赴
 贊傲世不可以垂訓也故正諫以
 諧以取容王昌齡途中詩殊節
 永途豈勞止王昌齡途中詩殊節
 臥之員守

傳淮陵內史虞璠子妻裴氏有服食之術常衣黃衣狀如天師會稽王道子悅之令與賓客談論時人皆為之袁淑與何尚之書尚能屈事康道此行求決矣誠節晉書宗室傳論雖元勳不立而南瀕之操淑此行求決矣誠節晉書宗室傳論雖元勳不立而即日召見嘉其脫身至濟南得驛馬馳去入京師因侍臣以聞世祖夕飲蒙瘴癘呂溫凌烟閣勳臣贊序次甄節晉書宗室傳論雖元勳不立而以朗前哲之光韻未以聳後人之宜義夫豈吝其沒捐軀若得其所節晉書忠義傳序荀合其宜義夫豈吝其沒捐軀若得其所魯莊公及宋人戰於乘丘縣賁還節晉書石勒載記勒遺劉琨書父御馬驚敗績縣賁父死之賁節晉書石勒載記勒遺劉琨書為蒲節晉書符洪載記始洪家池中生長五丈五本朝吾自夷難效杜甫詩風斷青蒲家因以為氏焉庾信詩桐枝長舊圍抽新寸杜甫詩風斷青蒲家因以為氏焉庾信詩桐枝長舊圍抽新柳互節宋書謝靈運傳贊宮固節宋書袁叔傳自非達義之至識根松節南史顧歡傳夕則燃高祖懼歸有異志謂莊曰梁主委身者哉松節南史顧歡傳夕則燃高祖懼歸有異志謂莊曰梁主委身朝廷今後方見玉液酒熟猶聞宜申孤此意元結說洞溪招退者詩糜色如珈玉液酒熟猶聞宜申孤此意元結說洞溪招退者肥干芹乖節魏書太祖紀天賜六年朝臣或顏色變動或喘息不調或行步或言辭失指帝皆以為懷惡在心梁

簡文帝勸醫論寒純節魏書劉暉仁壽傳暉仁兄弟忠以為懈節暑反常嗜慾羊酒之罰若行不委節魏書叔孫俊傳論太宗魏書張袞傳羊酒之罰若行不委節魏書叔孫俊傳論太宗已臣恐姦人闕望忠臣樓毅曰霜雪風雨虧節魏書于栗磾傳磾之恒節魏書樓伏連傳樓毅曰霜雪風雨虧節魏書于栗磾傳革心奉上不以地之常夏霖冬霰四時虧節魏書于栗磾傳陷太原度不得免顧謂二女曰汝家五世同居號為清白豈可俱辱身以苟生哉抱節魏書房法壽傳高祖謂伯玉曰凡立忠所不為又張正見賦得塔前嫩竹詩欲知難成龍處當于山路葛陂中劉長卿竹詩得地移根遠經霜君菴詩寄語菴前曲節魏書為霜霰改成長卿竹詩得地移根遠經霜君菴詩寄語菴前曲節魏書李君與君到處合相親注各竹為君菴詩寄語菴前曲節魏書李君與君到處合相親注各竹為君菴詩寄語菴前曲節魏書察莫不權傾內外百孝節魏書王肅傳高祖曰肅誠季世之高風原難治以德輝為守至郡崇學校表不為之勸耕耿節魏書常景傳桑立社倉一權度凡可以阜民者無不為之勸耕耿節魏書常景傳白日社倉一權度凡可以阜民者無不為之勸耕耿節魏書常景傳孝侯碑銘早馳問望晚懷周文節魏書禮志秘書丞孫惠蔚上之制聖人弗違范青叔和墓合節隋書音樂志序梁武帝言大表慶弔之間其十豈謂祇用六代樂徐禎卿談藝錄御節隋書音八音與萬舞十豈謂祇用六代樂徐禎卿談藝錄御節隋書音妙騁心機隨方十豈謂祇用六代樂徐禎卿談藝錄御節隋書音

寇亂情無所汗為歌詩傷時
 捷弱情不忘君人憐其忠云
 捷節唐書柳宗元傳贊王叔文沾
 之從完節唐書列女傳李德武妻裴公矩之女德武在隋坐事徙
 之德武更娶朱氏遇赦還中道裁節元史許有壬傳元職
 聞其丑間傳乃遣後妻為夫婦如初裁節元史許有壬傳元職
 汝賊乎賊怒以刀斫左脅斷而死妻侯氏自經死曰吾守土臣寧從
 日驛馬從西來夾路馳章應物漢武帝雜歌綠鬢紫雲裾曳
 霧伯勞飛韓翃送高員外詩人趨中汎舟見餞詩映花王建賀田
 侍中東平功成詩唐史上頭功第一春風忠義一身輕亮節元
 成大送洪景盧詩國有威靈陷敵竟不屈死焉加贈推忠宣力崇
 閣里古思傳乘勝逐北馬躡陷敵竟不屈死焉加贈推忠宣力崇
 文守正保德功臣陸機猛虎行急絃無懦響
 雲豫章刺史夏府君誄陸機猛虎行急絃無懦響
 風元史和尙傳子千奴前崇節元史阿合馬傳國家費
 節元史和尙傳子千奴前崇節元史阿合馬傳國家費
 大志元史列女傳馬英事母甚謹又懿節元史列女傳序苟
 質之美則亦豈易致哉量節元史阿合馬傳國家費
 下惜之挺節唐書杜甫傳論少與李白齊名時號李杜嘗從白及

女司旦中呂宣朱精上正離景延壩城集仙錄疎身一入景浮
 空陸雲詩祝融帝延智顯竭節隋書蕭后傳思融之入景浮
 明之隆暑隋煬帝延智顯竭節隋書蕭后傳思融之入景浮
 書金風帝日而委質李執以使我來聞其亡不少感乃蹈伏以悅
 敗入賀帝心于軌能受命之秋也盧仝潘節隋書梁睿傳高祖諡睿曰
 我不盡心于軌能受命之秋也盧仝潘節隋書梁睿傳高祖諡睿曰
 念責亦臣一遇刀割輸忠苦禍纏潘節隋書梁睿傳高祖諡睿曰
 感古詩緩其誅徒節唐書樂志日麗天儀風和十枚令分隊伍舞涼
 尚欲緩其誅徒節唐書樂志日麗天儀風和十枚令分隊伍舞涼
 宜知庶幾承樂節唐書樂志日麗天儀風和十枚令分隊伍舞涼
 樂志庶幾承樂節唐書樂志日麗天儀風和十枚令分隊伍舞涼
 州曲皆幢節唐書鄭餘慶傳自至德後方鎮除拜必遣內使持
 中曲皆幢節唐書鄭餘慶傳自至德後方鎮除拜必遣內使持
 贈水軍都將詩直待門前見始應高愜聖君懷范成大白玉
 樓步虛詞人間遙作白虹看度應高愜聖君懷范成大白玉
 半天花雨飛佩環納節唐書齊映傳補河南府參軍事滑毫節度
 萬壑松風響佩環納節唐書齊映傳補河南府參軍事滑毫節度
 族多獻老子京師彰從之即獨獻范蠡遊五湖圖公即日親
 唐書李源傳李德裕表薦源曰源天與至孝絕心祿仕五十餘年
 常守沈默理契深要一辭開析百慮洗然抱此心祿仕五十餘年
 竊為陛挺節唐書杜甫傳論少與李白齊名時號李杜嘗從白及
 下惜之挺節唐書杜甫傳論少與李白齊名時號李杜嘗從白及

萃而州處審其四時一具備其械器用成節韓詩外傳崔杼舍
 比未耜穀及寒擊藁除田以待時乃耕晏子晏子出授綏
 而乘其僕馳晏子曰命有所懸安在疾驅安行行節
 然後去之西征賦臧札飄其高厲委曹吳而止節
 陰變陽行節說苑鸞設于鑣和設于軾馬動荷節
 于為趙往誅宋三月不得見或曰何不鄰國之使不信之
 成公趙因鄰國之使而刺之則使後世之使不信之
 趙曰吾因鄰國之使而刺之則使後世之使不信之
 皆曰趙使之貞節說苑昔者東夷慕諸夏之義有女其夫死為之
 然也張衡思玄賦伊中情終身不嫁不嫁則不嫁矣然非之
 義也張衡思玄賦伊中情終身不嫁不嫁則不嫁矣然非之
 碑使諸儒參按典禮作誄著諡曰先生更信彭城公夫人之
 朱氏墓誌銘用曹大家之明訓守宋伯百節說苑見虎之尾而知
 姬之又劉威詩竹移低影潛知矣道德指歸論導引象之
 牙而知其大吐故納新吹一節見則被服五星飲食日月文心龍
 動握共資榮衛萬趣會文不離情江限節釋名節有貫節博
 淹井賦貫撫節乃餞于郊衢悲歌聲震林木響過行雲曹植青
 衆也貫撫節乃餞于郊衢悲歌聲震林木響過行雲曹植青
 情詩紅顏乃餞于郊衢悲歌聲震林木響過行雲曹植青
 以憂心柳貫寒食詩老來綠節胡紫籜
 歸憂心柳貫寒食詩老來綠節胡紫籜

者長安人謂為彫胡菰騁節文心雕龍建安初五言騰踊文帝陳
 驅有首者謂之子節亦謂之水絳節明皇雜錄女優王
 旻秋旣逝司寒子節亦謂之水絳節明皇雜錄女優王
 戴長竿施木山狀如瀛洲方丈命小兒持水絳節明皇雜錄女優王
 節梁簡文帝讓驃騎揚州刺史表豈止司隸注漢書曰漢節純赤
 駱賓王從軍中行路難朱旗分白羽丹心白刃酬明主宋之
 問送寧諫議詩漢臣來荆牧動金鏡杜甫心白刃酬明主宋之
 居天壇夜見海詩霞梯赤城遙可分霓旌引雕戈鳴騶動玉珂李益
 登山韋鍊師昇仙歌紅霞紫氣畫氤氳旌引雕戈鳴騶動玉珂李益
 室元詩朝拜上飄飄官關紅霞紫氣畫氤氳旌引雕戈鳴騶動玉珂李益
 來中元朝拜上飄飄官關紅霞紫氣畫氤氳旌引雕戈鳴騶動玉珂李益
 孟賊蟻蟻尤為穉禾之害字說云蟻買節真臘風土記邨中人家
 食苗葉賊蟻尤為穉禾之害字說云蟻買節真臘風土記邨中人家
 介節頗有一之可責以鷹犬之功胡安國春秋傳季子殉
 匹夫之逃婦節顯志賦纂前修而好修兮紛獨有此一馬衍
 辭位以逃婦節顯志賦纂前修而好修兮紛獨有此一馬衍
 草木頌誰傳違節賈誼早雲賦何操行之不立節李陵答蘇武
 及幽意誰傳違節賈誼早雲賦何操行之不立節李陵答蘇武
 不如時是則君之所以明行亦其所以後時失途也蘇頌夷
 立于時是則君之所以明行亦其所以後時失途也蘇頌夷

齊四皓論志以士節司馬遷報任安書傳曰刑不上大夫此言
 紆壯功以成名左思詠史詩雖無壯也阮瑀箏賦慷慨磊落落卓
 行愧微曠弘貞詩貧堅引節司馬遷報任安書舊問處一獨苦
 居易酬楊弘貞詩貧堅引節司馬遷報任安書舊問處一獨苦
 志易酬楊弘貞詩貧堅引節司馬遷報任安書舊問處一獨苦
 洞簫賦洞條暢而鴻節九歎余切欲一斯不亦遠乎罕節
 書賜筆墨錢六萬得觀書于石渠後妙節馮衍顯志賦離塵垢之
 梁簡文帝七勵飛七盤竦節班固覽海賦遂一而響應忽輕舉
 之音洪鐘動六變之清和竦節班固覽海賦遂一而響應忽輕舉
 又曹植與吳質書日躡節傅毅舞賦迴身還入迫于居易詩繁音
 不我與躍靈鼓舉節霍明達旨曹制一與鼓合應也宋濂贈劉俊民
 詩旋逐音奏舉節霍明達旨曹制一與鼓合應也宋濂贈劉俊民
 陽進烈節蔡邕范史雲碑君受天正性志高行曆節
 起小暑季夏節也而今文見于五月何亂節蔡邕琴賦歌人恍惚
 也日今不以夏節也而今文見于五月何亂節蔡邕琴賦歌人恍惚
 忘偽節魏武帝破袁尚奏尚單騎遁走捐棄
 形偽節魏武帝破袁尚奏尚單騎遁走捐棄

王蠋絕脰隕身前代美之顏延之陽給事誅序厲誠固守投
 命行張九齡送李尚書入蜀詩一甘風塵錢起送展節
 少年行男兒百年且榮身何須一甘風塵錢起送展節
 畢侍御謫居詩崇蘭香死玉簪折志士吞聲甘一甘風塵錢起送展節
 撫駢服而有忠義之即臨沂之舊城又陳琳為袁紹檄豫一甘風塵錢起送展節
 州文雖有忠義之即臨沂之舊城又陳琳為袁紹檄豫一甘風塵錢起送展節
 雁遊而始迎冬杜甫東樓詩傳聲看驛使一甘風塵錢起送展節
 帝典論歲之暮春勾芒交五行迭王斗建一甘風塵錢起送展節
 穴碑地定位陰陽潛交五行迭王斗建一甘風塵錢起送展節
 子殿賦椽斧之靈梁昭明太初節魏文帝孟津詩良辰啓
 制詩天正開富貴不能守重輪又富弼與陳都夷節曹植蟬賦皓
 官書疑僕臨富貴不能守重輪又富弼與陳都夷節曹植蟬賦皓
 謂伯夷也保節曹植四皓贊不應嘉節
 張九齡感遇詩蘭葉春威蕤桂花秋皎潔欣此生意自爾為佳一甘風塵錢起送展節
 寒食詩客袂空發節曹植四皓贊不應嘉節
 垂陰謝靈運撰征賦兩夏節曹植請祭先王表自計違遠以來有
 乃孟取雷隱蟄驚夏節曹植請祭先王表自計違遠以來有
 又艷歌行純和天清涼百草滋植舒蘭芳王義之賓諸人帖一甘風塵錢起送展節
 想大小皆佳知賓猶伏爾耿耿想得一甘風塵錢起送展節

詩漸侵九一威節曹植冬至獻襪履表解節陳琳為袁紹上書
 復在三春時履長納慶不勝斷節陳琳檄吳將校步曲文繫蹄在
 遂大獵賦木脫葉草斷節足則猛虎絕其踏蝮蛇在手則
 壯士其賦虞集酬送熊掌終節劉楨馳射賦豐節應場柳
 詩鸞刀寒入節繁欽曲折沉端節阮籍大人先生傳余一
 鬱勃以登陽賦廉風與恩廣覆超羣類而飛旃常節王粲務本論
 猛節與又行辭舉新福歌仁恩廣覆臨天下也明其大教長其
 義節傅休奕舉清遠疏先生之陸機周孝侯碑忠烈道自克修
 還永情寒節張華詩東壁正昏中固陰升高適號節羣虞思
 鳴蛸之疑露調節骨白居易詩藥餌自也則巧態多姿遊賦聆
 恐隕葉於疑露調節骨白居易詩藥餌自也則巧態多姿遊賦聆
 居室記息取靈不必終卷新節潘岳詩初伏帝晚春詩
 寐讀書取暢適性靈不必終卷新節潘岳詩初伏帝晚春詩
 渚蒲變心還與故人同章應物寒食後北樓詩園林過風
 花亂高閣強衰疲自力竭能勉撫于舊封絕節陸機演連珠
 許還于悲肆義芳訊非庸聽所善鮑照和傅大農與僚故別詩
 凡耳所悲肆義芳訊非庸聽所善鮑照和傅大農與僚故別詩

於蘭殺節陸機演連珠迅風陵雨不謬晨禽之察勁陰拊節急景周年
 陸機羽扇賦襄王仰而朗節陸機述先賦抱孫顯世詩引服帝招
 克明逐節陸機七徵矯纖腰以峻立陸雲答孫顯世詩引服
 峻軌真館碑生七歲成舞又詠舞詩可憐稱二八
 飛鴻辱節陸雲逸民賦鄧終南之抽節吳都賦苞筍往往紫
 地髓抗莖山筋常建白湖寺後溪結劉潛東陽金華山棲志
 宿雲門詩舊蒲雨常建白湖寺後溪結劉潛東陽金華山棲志
 平原迎節張協七命飛霜雨送秋輕寒梁簡文迴節張協七命
 而旋啓節張協安石榴賦飛龍揚騰扇埃東節張協詩太昊
 禮青協節夏侯湛聽笳賦鳴笳和季節夏侯湛雷賦伊朱明之春郊
 夏侯湛魯仲連贊拾節郭璞良讚金精朱鬣龍行駿時補
 峩先生有其分唱今相和季節夏侯湛雷賦伊朱明之春郊
 節王羲之問慰帖思自霜節陶潛送客詩爰以履詩嘯歌
 亦何言肅爾凌徐夤詠大夫松詩爭如澗底凌蘇軾次韻
 王號此官又劉峻辨命論季路學於仲尼厲風之蘇軾次韻
 瑞香花詩君持風世南從軍行凜凜嚴冰壯黃河絕軟節
 幸免狂醒毒虞世南從軍行凜凜嚴冰壯黃河絕軟節

曹毗正朝詩
宇宙和風被八區
繁節曹毗夜聽禱衣詩清風流夫之敏手
促華鼓之逸勢應金奏之
賦雜朱千之
慈父姚合臘日獵詩
遊非為已莫驚刺史夜深歸
給事諫序追寵
既彰人知
粟菽候時
以懷露白
感時而負霜
誌不存世
回雪中憶昔
悲哉行
處淪節鮑照謝永安令解禁止
李龜年詩
序山高地深
關來蘇軾詩
雨中飲酒詩
歲遠
方崇
逗節鮑照舞鶴賦
角疎分形
驚節鮑照發後渚詩
梁簡文帝

曹毗夜聽禱衣詩清風流夫之敏手
繁節曹毗夜聽禱衣詩清風流夫之敏手
促華鼓之逸勢應金奏之
賦雜朱千之
慈父姚合臘日獵詩
遊非為已莫驚刺史夜深歸
給事諫序追寵
既彰人知
粟菽候時
以懷露白
感時而負霜
誌不存世
回雪中憶昔
悲哉行
處淪節鮑照謝永安令解禁止
李龜年詩
序山高地深
關來蘇軾詩
雨中飲酒詩
歲遠
方崇
逗節鮑照舞鶴賦
角疎分形
驚節鮑照發後渚詩
梁簡文帝

梅花賦憐早花之
之遺寒白居易詩
節鮑照望孤石詩
詩綺藻輝石亂烟
陽宰陸調詩
漾梁武帝祠南郊詔
於天朝宜
加禮敬
入關河張說大唐封禪頌
而禮成樂遍福壽同歸而帝賜神策
九齡和聖製瑞雪篇
禹錫和裴尹侍郎祈雨詩
自序傳音振綺節
逸
美節梁昭明太子七契實秋收
長沙宣武王碑銘
壇晚麗
頌銀車引附
罄節范雲奉和齊竟陵王郡縣名
表節梁簡文帝與智琰法師
卷節范雲登三山詩
石藤給節

鮑照望孤石詩
綺藻輝石亂烟
陽宰陸調詩
漾梁武帝祠南郊詔
於天朝宜
加禮敬
入關河張說大唐封禪頌
而禮成樂遍福壽同歸而帝賜神策
九齡和聖製瑞雪篇
禹錫和裴尹侍郎祈雨詩
自序傳音振綺節
逸
美節梁昭明太子七契實秋收
長沙宣武王碑銘
壇晚麗
頌銀車引附
罄節范雲奉和齊竟陵王郡縣名
表節梁簡文帝與智琰法師
卷節范雲登三山詩
石藤給節

忘老節劉禹錫武昌老人說箇歌古苔蒼蒼封一石上孤生飽
 軀老節風雪元好問長壽新居詩蒲池餘一菊水引新芽楊基
 相竹詩新指露裊
 暮節煙濛濛
 竅節韓愈李博士墓誌摧一稅節韓愈房清河墓
 公餘縹節亭看新竹詩記得一已儲霜黃苞猶揜翠方太古清白
 有餘縹節元稹發京師夕至其部
 節韓愈元稹發京師夕至其部
 袂舞香野節元稹鞭本用鞭緊纒
 移在茵野節元稹鞭本用鞭緊纒
 筋節元稹鞭本用鞭緊纒
 疑結羅隱蒙叟遺意混沌氏以劉禹
 李賀詩竹香滿淒寂一風搖青玉枝
 錫庭竹詩露滌鉛一風搖青玉枝
 凝霜鬢薛能竹逕詩一風搖青玉枝
 鞭詩為憐持一孤節呂溫李花詩豈是花
 高步不吐不踏節張祜觀柘枝妓詩豈是花
 表賞功不去踏節張祜觀柘枝妓詩豈是花
 大資羣臣狂節杜牧池州送孟遲詩晚
 狂節杜牧池州送孟遲詩晚
 鼓畫麒麟看君擊一領節杜牧寄唐州李北
 尚書詩書功筆禿

三千管一鳳節杜牧咏簾詩一輕雕日鸞花薄飾香陸龜靜
 門排十六雙鳳節杜牧咏簾詩一輕雕日鸞花薄飾香陸龜靜
 節古賢修一惟應野鶴識高情
 翠節皮日休小桂詩稜層立一偃蹇穆青螭向子諷詞鵲橋邊
 叢裏一駢戎節曹松南遊詩君恩過
 生數尺餘駢戎節曹松南遊詩君恩過
 節韓雲卿平淮碑風行雲奔頓旗州
 節縣驛記每使客之過者無所歸宿則馳蓋一德王回霍丘
 知送鄭吉驅旌坐見迎偏寶節李咸用輕薄怨花驄蹀躞
 謝直集賢院表誠當一帥節張方平除韓琦節度使制無
 于素絲敢不盟心于白水帥節張方平除韓琦節度使制無
 宋祁籍田頌五精來同七聖尹節元絳除韓琦再判大名府制久
 景從鑾聲一十次于惟宮規節王珪賜宰相韓琦批答國用失
 冲節王珪賜皇伯祖承亮批
 甄序名品威節劉敞知永興軍謝兩府啓擢從講闈假
 之為艱威節劉敞知永興軍謝兩府啓擢從講闈假
 男秀除中允說書表近節呂公著賜宰臣韓琦詔遺履
 首切上計得侍辭林近節呂公著賜宰臣韓琦詔遺履
 策淫雨上煥氣不效卧節蘇軾枸杞詩短籬護
 陸游詩家貧輕一卧節蘇軾枸杞詩短籬護
 可畫竹詩

君看斷崖上走牙節蘇軾鐵拄杖引柳真齡家寶一鐵拄杖如榔栗
 仲詞檀槽響越紅木乳節蘇軾鐵拄杖詩柳公手中雪節蘇軾王
 子畫詩門前多叢竹切切乳節黑地滑千年老根生雪節維吳道
 根陸游竹詩多叢竹切切乳節黑地滑千年老根生雪節維吳道
 舞節張耒大禮慶成賦白質之獸簫此物抱皇君又潤色之
 廣內秘殿裁損十嚴禦池固竝節崔伯易感山賦木則有榛香
 率多權廢不急土木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節宋松詩何嘗餌一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節注謂菖蒲也一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節伯雅一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節宜一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節郝經蒲萄詩瘦骨一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節凝一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節生一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節幾一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲
 節侯龍眠一木一切停罷竝節有栗其桐其椅交抵雨來聲

最優天下稱之曰賈氏三虎一最怒蘇軾上韓柱國詩韓氏三
 虎秉樞極中有一虎似一又龍尾石研寄猶子遠詩一何須
 怒寬饒靖節晉書陶潛傳諡曰徵士顧延之誄旌此一何須
 要少和靖節以康惠許渾送林處士詩惟聞陶清徽文同詩相
 錢起酬陶六辭秩歸舊居詩蘇軾陶驥佚老堂詩人呼小一白
 如何必稱病一奚須去官蘇軾陶驥佚老堂詩人呼小一白
 號葛天民
 天地節易一使寒暑往來各以其序則四時功成不知節易飲酒濡
 也疏以其剛柔節在上不為乾之亢龍故曰一剛履柔雖復
 通易論序陰陽之童子節禮記錦束髮皆朱錦也疏謂一也阮籍
 適別一之禮記天子以武自天神藝風成巧會一節魏書高
 禮一之禮記天子以武自天神藝風成巧會一節魏書高
 盡矍圃狸首節見飲酒節禮記武自天神藝風成巧會一節魏書高
 裸享之禮行之以長幼節論語一不可廢也十二節史記曆書撫
 循也自平明寅至鷄鳴丑凡十二辰又本草圖經菖蒲有一寸一
 蒲忽生九花詩記取明年居處節史記晉世家靈公使鉅鹿刺趙
 風文員符卷九十八九屑節

日殺忠臣棄君命罪 **忿悁節** 史記魯仲連傳棄一 **四象節** 漢書律
 一也遂觸樹而死 **行步節** 漢書禮樂志皇帝入廟門奏永至
 秋於四時雖亡事必書 **忠直節** 漢書陳萬年傳子咸成帝初即位大
 時月易 **和鸞節** 漢書五行志行步有佩玉 **分至節** 漢書藝文志歷譜者序
 會日月五星之辰以 **忠孝節** 漢書金日磾傳莽何羅反日磾
 考寒暑殺生之實 **勇猛節** 漢書胡建傳今監御史公穿
 補長史 **史魚節** 漢書公孫賀等傳贊九江祝生奮
 班固為第五倫薦謝夷吾表 **忠孝節** 漢書金日磾傳莽何羅反日磾
 奮忠義之操躬 **忠孝節** 漢書金日磾傳莽何羅反日磾
 士市不立剛義之心 **忠孝節** 漢書金日磾傳莽何羅反日磾
 治皆伏辜 **將帥節** 漢書趙充國傳沈勇有大畧 **比干節** 漢書韓
 是著 **將帥節** 漢書趙充國傳沈勇有大畧 **比干節** 漢書韓
 父義為燕郎中刺王之謀逆也義諫而死燕人閔之時魏相以文
 學對策以為日者燕王為無道韓義出身彊諫為王所殺義無比
 干之親而蹈 **嚴鼓節** 漢書史丹傳元帝留好音樂或置鞀鼓殿下
 其子以示天下明為人臣之義 **動靜節** 漢書匡衡傳疏曰願陛下
 望盛德休光 **嚴鼓節** 漢書史丹傳元帝留好音樂或置鞀鼓殿下
 以立基楨 **嚴鼓節** 漢書史丹傳元帝留好音樂或置鞀鼓殿下
 之 **嚴鼓節** 漢書史丹傳元帝留好音樂或置鞀鼓殿下
 古今注有雞夜鳴隨鼓節一更為一聲號五時雞又曹植獻馬表

臣得大宛紫騮一疋教令習拜今輒已能又能行 **剛毅節** 漢書王
 與鼓節相應季賀詩舞影空逐天畫鼓餘清節 **剛毅節** 漢書王
 王商有 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 雁 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 門 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 日 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 之 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 有 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 惜 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 得 **五威節** 漢書王莽傳使節之旄幡皆純黃其署 **建寅節** 漢書王
 高祖紀化民之本尤在恤孤或 **動容節** 晉書樂志 **白華節** 晉
 於黃髮之年或念 **動容節** 晉書樂志 **白華節** 晉
 袁叔傳若無 **動容節** 晉書樂志 **白華節** 晉
 何貴焉爾 **動容節** 晉書樂志 **白華節** 晉
 戶鮮于康奴所害家徒四壁莊帝救侍中元祉 **清白節** 唐書員半
 日元僕射 **清白節** 唐書員半
 事五君有 **清白節** 唐書員半
 老不哀樂山水自放 **大臣節** 唐書張九齡傳九齡為相諤諤有
 議論必極言得失所推引皆正人又李晟傳晟每進對嘗盡 **大臣節** 唐書張九齡傳九齡為相諤諤有
 輔臣曰當此之時朕亦自危懼欽若小官敢獨為百姓伸理此 **大臣節** 唐書張九齡傳九齡為相諤諤有
 也自後進用超越卒至入相又司馬相如論巴蜀檄當行者 **大臣節** 唐書張九齡傳九齡為相諤諤有

或亡逃自賊殺亦非人臣之節也劉琨表要以致命疆場盡其臣節蘇頌夜發三泉詩忝曳尚書履叨兼使臣節張九齡奉和聖製賜諸州刺史題座右詩載聞勵臣節持荅明主古人節唐書王丘恩季咸用咏劍詩願將百鍊身助我王臣節下制給全祿以仁壽節南唐藥餌不自給帝歎之以謂有仁壽節取予節淮南子陸龜蒙題玉旌潔吏虞世南出塞詩緬懷仁壽節取予節之要而持爵祿之柄祖初受禪以十二月二日為仁壽節其政平其風前幾降一雪江王景暹以是日生故小字仁壽節其自奉薄焦僥節新論觀風之脛視象之牙知其大於豕將順節承經注喬元冢列數碑一也見豸之尾知其小於豹也清明節四民月令一令蠶妾宜宣舊邦乃樹碑頌以昭令德漢書節寶章待訪錄歐陽詢書荀幸遇一欣逢舊練人羣莊氏一左傳節左傳節見州南楚門三禮節空江寂寞春漢書節氏一左傳節左傳節見胡氏淳處三禮節諸史要畧及建寧所開文選諸書左傳節見刺竭節翻譯名義雙蓮節瑯嬛記陳豐與葛勃勃通七夕以青盆水中明早有並蒂花開于水面數日始謝房忠貞節馮衍與田亦漸長各得實五枚鄉人因改七夕為忠貞節

一之立嚴節班固奏記涼州從事王雍躬下莊子之馳驅節馬超世之功奢儉之中以禮為界是以蟋蟀羔羊節蔡邕正交論刺廣成頌序奢儉之中以禮為界是以蟋蟀羔羊節蔡邕正交論刺山樞之人竝刺國君諷以太康一之蟋蟀羔羊節蔡邕正交論刺交者貞而孤孤有國君諷以太康一之蟋蟀羔羊節蔡邕正交論刺不獲已而矯時也走將從夫抵焉扶掖節魏武帝讓封表伏惟陸採臣在戎倣節曹植漢二祖優劣論高祖雄才大略綠水節陳大馬之用倣節曹植漢二祖優劣論高祖雄才大略綠水節陳答東阿王踐聽白雪之音觀一信當世至豪健壯傑士也綠水節陳之然後東野巴人蚩鄙益著慷慨節吳質賤都人亡文服習雙劍節阮籍樂論吳有興寢節張華環材枕箴一之匪躬節傅兼司隸表故光祿大夫劉毅為司隸聲震內外遠近清肅非徒殺有王臣一之亦由所奏見從威風得伸也韓愈爭臣論居無用之地而致一之亦由所奏見從威風得伸也韓愈爭臣論居無詩每因一之亦由所奏見從威風得伸也韓愈爭臣論居無厲之西山節陸機演連珠吞縱之強不能反蹈海三事節張載謝齊必均五螺蚌節不審尊體如何白居易六年寒食詩豐年一美景與一不審尊體如何白居易六年寒食詩豐年一美景洛陽城按開元遺事宮中至一令宮嬪共戲鞦韆以為樂帝呼為半仙之戲都中因習之方于東陽道廉退節陶潛感士不遇中詩野火不知一穿林轉壑自燒雲賦問閣懶一

李德裕寒食日三殿侍宴詩
宛轉嶽廟詩我來正逢
飲水節錢起詩但遂
秋雨節韓愈寄盧仝詩况又時當

節陰氣晦味無清風
長養節韓愈寄盧仝詩况又時當
琅玕節劉禹錫和樂天閑園

節入秦既變詩蘇秦北遊趙張祿西
花鈿節白居易詩行搖
重陽節白居易詩行搖

節薰香茵苔莖楊維楨簫杖歌空
花鈿節白居易詩行搖
重陽節白居易詩行搖

節勁草易詩弟瘦如筆枝赤如鐵
花鈿節白居易詩行搖
重陽節白居易詩行搖

節才歸嶺中詩故園新過今日
黃菊滿籬應未凋
陽公節白居易詩行搖

節別遠山眉笑
豔陽節溫庭筠小桃盛開詩二
珊瑚節皮日休新竹

節碧翠翎九色節
皮日休上真觀詩靜架
玉煙節陸龜蒙明月灣詩

節龍銜節
蘇門節羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節識魯宮不變節
蘇門節羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節王宮不變節
蘇門節羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節聲春筍節
蘇門節羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

節蘇門節
羅隱寄徵士魏員外詩嘉

雪

相絕切疑雨也元命包陰疑為一釋名一緩也水
下遇寒氣而凝綏綏然下也又拭也除也同雪
持一若風
菰黍節蘇軾毛正仲惠茶詩為
俯仰節蘇軾畫雁詩
采燦雲烟
刺史節蘇軾詩還持
韓愈節石介贈張績詩有慕
有節唐庚九日詩重陽
朱雲節趙鼎祭酒詩諫垣屢賞
令節唐庚九日詩重陽
朱雲節趙鼎祭酒詩諫垣屢賞
書雲節曹伯啟冬至道中詩窮途恰值
朱雲節趙鼎祭酒詩諫垣屢賞
青鸞節丁鶴年贈李仙姑詩花
李孟節後漢書方術傳
平仲節神仙
司隸去節漢書諸葛豐傳時侍中許章以外屬貴幸賓客犯事與
廉貞義節魏書肅宗紀正
日下欲收之章迫窘馳車去自歸上豐
廉貞義節魏書肅宗紀正
亦上奏於是收豐節
廉貞義節魏書肅宗紀正
子順孫高時者具以言上
四十五節耶律楚材謝贈阮杖詩足方
堅獨行高時者具以言上
四十五節耶律楚材謝贈阮杖詩足方

佩文韻府

卷九十八

節雪

完

韻藻雨雪詩今我來思微溫雪自上下遇溫氣而搏謂之霰左傳將大

子狩于州萊次于乾谿恒寒劉歆以為大復陶翠被豹鳥執鞭以出

及大雨雹隕霜殺菽草皆恒寒之罰也杜甫詩北歸衝府日誰憫

弊貂裘白居易雨霓為朝因懷微之詩不知玉之白與世說王凝

之妻謝道韞幼聰識有才辨叔父安嘗內集俄而雪驟下公曰

風起公大笑樂宋玉登徒子好色賦肌如凝道蘊曰未若柳絮因

吹同雲同雲飛疑瓊貌明珠點絳唇唐明皇溫湯對雪詩北風

澹飛雲汀白居易詩楊柳花飄新鳥為我下青冥羽毛淨同鷗亂

休拈霜藥嚼黃金按謂茶也范成大過松江詩誰將橫笛叫蒼烟

無限驚波翻陳琳答東阿王箋聽王問其為陽春水之節然後東野

者數十人鄙益著侯湛聽笳賦放鳴鷄之弄音散灌雪棄惡如湯

巴人蚩鄙益著侯湛聽笳賦放鳴鷄之弄音散灌雪棄惡如湯

之霜雪獸之害為得味也後漢書禰衡善魯國孔融融亦

愛其才上疏薦曰忠果正直志懷見善若驚疾惡如讎魏書

常景傳景淹滯積歲不至顯官以玉褒嚴君平等高才無重位記

意讚之曰嚴公體沈靜立志明也王迴尚書都堂瓦松詩寧知

羅澗涼此行雪衣敝履不完大郭先生久待詔公車貧困饑寒

深兼封行雪衣敝履不完大郭先生久待詔公車貧困饑寒

雪與旃毛并咽之丁鶴年自詠詩將軍廣利征討厥罪伐勝夫宛

時山雪賴天之靈從沂河山涉流沙通西海征討厥罪伐勝夫宛

照鄰梅花落詩梅嶺花初發天苗未開盛短衣數挽不掩脛又盧

臨海樹秋又李白詩楊花滿江來疑是龍王維詩路遠天

夷門雪詩千里長河冰復冰雲鴻冥冥楚又陸長源答東野

紫鸞不肯舞滿翅蓬蓬又陸龜蒙詩魏裁下灑灑漢冠佩臥雪後

不可向又范成大送汪仲嘉詩遙知燕自出案行至安門無有行

路謂安已死令人除雪積地丈餘洛陽令自出案行至安門無有行

宜于人皇甫曾酬鄭侍御詩霰雪晉書五行志光熙元年閏八月

佩文韻府

卷之十一

九屑

雪

雪

雪

雜下平夏雪晉書五行志穆帝永和十年五月涼州雪明年八月
 地二尺張祚抱罕護罕張瓘率宋混等攻滅祚更立張曜靈
 弟玄覲京房易傳曰一戒臣為亂此其亂之應也唐書方技傳
 盛一帝思一明崇儼坐頃取以進自云往陰山取之荀悅漢紀序
 凡灾異大者冬雷五積一孔稚珪遊太平山詩陰澗落春榮寒
 巖留雷鮑照詩陰崖積一陽谷散秋榮楊炯渾天賦怪雲妖
 氛冬雷消江勢東南瀉積雪晉書陶侃傳時造船木屑及竹頭悉
 山晴聽事前餘雪猶濕于是以屑布地及桓溫伐蜀又以侃所貯
 始晴聽事前餘雪猶濕于是以屑布地及桓溫伐蜀又以侃所貯
 竹頭作丁裝船其綜理微密皆此類也南史梁南平王偉傳每祈
 寒月大風寒如仲冬是冬浙江浙西大雪吳越地氣常燠而
 九月大風寒如仲冬是冬浙江浙西大雪吳越地氣常燠而
 近常寒也九歌桂棹兮蘭橈水兮
 皚皚兮涉凝露之隆霜陶潛詠貧士詩袁安困謝惠連雪賦有懷
 謝靈運孝感賦孟孟乃作而抽筍王斷冰以鱸鮮謝惠連雪賦有懷
 妍唱敬接末曲于是乃作而抽筍王斷冰以鱸鮮謝惠連雪賦有懷
 左輔百里見觀詩山近朔風吹閉門羣動息淡孤村尺雪晉書
 疎林蘇軾樓觀詩山近朔風吹閉門羣動息淡孤村尺雪晉書
 傳機遇害是日昏霧晝合大風折木平地已來無議者以為陸氏之
 宛杜甫後苦寒行南紀巫廬瘴不絕太古已來無議者以為陸氏之
 長安盈一早朝賀君喜李商隱至散關遇雪詩散關三石為澗
 夢舊駕機又名勝志千一在寒山中亦趙宦光所創鑿石為澗
 引泉為池勢如瀑布號千一在寒山中亦趙宦光所創鑿石為澗
 傍築亭刻宦光所書聽雪二字其花雪宋書符瑞志大明五年正月

衛將軍謝莊下殿雪集衣上上以為瑞于是公卿作詩宋明
 帝賜圖頌甘露降和表年孝德載衍芳風永傳梁簡文帝謝
 東宮賜裘啓地捲朔風庭流一盧照鄰和吳侍御被使燕然詩
 戍城聊一望柳絲幾參差呂溫歲暮寄晉州李六協律詩曲水杏
 蘇軾陳直躬畫雁詩先飛雪南史梁邵陵王綸傳將攻竟陵魏遣
 鳴勤鼓翅吹亂蘆上殺之投于江岸經日色不變鳥獸莫敢近時
 乃臥大鼓使綸道上殺之投于江岸經日色不變鳥獸莫敢近時
 里些謝朓荅王世子詩迴數步獨不霑灑楚辭增冰峩峩寒沙四
 面平烟空翠時明滅白鷗歷亂長蘇軾試院煎茶詩蒙茸
 詩遠烟空翠時明滅白鷗歷亂長蘇軾試院煎茶詩蒙茸
 箏歌忽然高張應繁節玉指迴旋若角澡雪魏書釋老志道家
 出磨細珠落眩轉繞甌一輕黃庚聞角澡雪魏書釋老志道家
 詩明朝梅嶺花功未必都因昨夜風子問于老聃曰今日晏間
 敢問至道老聃曰汝齋戒疏淪而心滋榮而精神培擊而知蔡邕
 胡栗賦彌權德輿吳尊師集序疏淪一使無落吾事則有五臟
 賦徹開明羅漢贊山鳥銜飛映雪魏書崔躋傳躋答豫章王書日
 墮聖前小僧羞時供孫氏世錄孫康家貧嘗讀心
 蘭未嘗聚螢一懸頭刺股孫氏世錄孫康家貧嘗讀心
 助為蕭揚州作薦士表集螢一編蒲緝柳何遜早梅詩
 佩之員符九屑雪

寒開楊師道隴頭水一峰猶暗乘冰馬瑞雪舊唐書武后久視
 屢驚季嶠羊詩夜玉含星動晨瓊一開賀左拾遺王求禮日若
 雪鳳閣侍郎蘇味道以爲雷亦爲瑞雷耶張正見觀春雪詩同雲
 以三月雪爲一近浮空盧照鄰登封大醮歌日觀仙雲隨鳳輦天門
 遙映嶺一照龍衣季適遊禁苑幸臨渭亭遇雪應制詩始見青雲干
 應陽春宗楚客和聖製喜雪詩應制詩始見青雲干律呂俄逢集九
 挺季羣玉同歌姬小飲詩曾前一飄燈斜照眼底桃花酒半醺羅
 鄴梅花詩繁如一壓枝開越嶺吳溪免用栽郝經瑞香詩雕玉
 香濃團一輕震時雪淮南子季冬行夏令則水潦走雪淮南子欲
 翹春暖插輕震時雪淮南子季冬行夏令則水潦走雪淮南子欲
 非梁元帝鄭衆論翰海飛沙皇蘭一而所行而高道傳開元中內人趙雲問
 銅傳奇薛昭遇仙女得飛沙皇蘭一而所行而高道傳開元中內人趙雲問
 周元之乞延生之藥元之與丹度世一粒梁武帝金丹曲紫霜耀
 積爲令狐相國謝賜金石庭館碑金簡玉字之書玄霜清冰在合若
 遇圓之孤約桐柏山金庭館碑金簡玉字之書玄霜清冰在合若
 中詩桂父舊歌飛一噴李廷忠蓄稷雪釋各霰圓如稷粒故曰霰
 著紅蘭染深于飛一噴李廷忠蓄稷雪釋各霰圓如稷粒故曰霰
 薇詞纖手織柔條一噴李廷忠蓄稷雪釋各霰圓如稷粒故曰霰
 謂一也義蓋如此今各濇雪亦曰濕雪甜雪拾遺記穆王集方

之燈蠟膏之燭西王母來進洞淵紅蔞嶸山一萬歲冰桃千年
 碧藕司空曙詩已分一飲紅漿楊萬里荔枝歌甘霜處繡戶壓
 蕉年年窳涉雪孟昶曰此真神仙人也而被雪新論處繡戶壓
 子南山雨則裘孟昶曰此真神仙人也而被雪新論處繡戶壓
 適材所施則裘孟昶曰此真神仙人也而被雪新論處繡戶壓
 舞賦裾似飛鸞袖如一庾信鄭偉墓誌銘千金舞席皆畫品燕文
 飄兮若流風之流霞席上滿一掌中飛顧况舞詩落花遶樹疑無
 良賦得妓詩流霞席上滿一掌中飛顧况舞詩落花遶樹疑無
 影送塵李商隱暗有情蔣防賦得春風扇微和詩舞席皆畫品燕文
 暗送塵李商隱暗有情蔣防賦得春風扇微和詩舞席皆畫品燕文
 類外庭空又歌舞詩過雲歌響清一舞腰輕殘雪畫品燕文
 有松溪一圖西湖志段橋一爲十景之一杜審言大醮詩景
 花落處疑一圖西湖志段橋一爲十景之一杜審言大醮詩景
 沙頭一點留一柳葉開時任好風錢起病鶴篇獨鶴聲哀羽摧折
 梅蘇軾將至筠先寄遲遠三猶子詩憶過濟南春未動三子出
 迎裏掃雪開天遺事王元寶每大雪則自所居至坊巷口一開
 一松下人去捫蘿石道行韋應物對雪寄元侍御詩謝氏山亭詩
 居望故人皇甫曾送孔徵士詩一開松徑疏泉過竹林許渾茅
 山贈梁尊師詩種花春一自憐窓紙照冒雪青瑣高議韓愈姪湘落魄
 夜焚香徐夔詩一自憐窓紙照冒雪青瑣高議韓愈姪湘落魄
 有能開頃刻花之句公曰汝能奪造化開花乎湘遂聚土覆盆良
 久日花已發矣舉盆乃碧花二朶葉間有小金字乃詩一聯云雲

橫秦嶺家何在雪擁藍關馬不前公未曉詩意湘日事久可驗公
 後貶潮陽途有一人即藍關徐鉉乃湘也公憶花上句乎乃今
 日事也公詢地名即藍關徐鉉乃湘也公憶花上句乎乃今
 竹詩貞姿曾色北方高節欲凌雲皓雪雲機七徵灼若神之頽玄
 元稹詩飄蕭北風起絕代徒傾國零雪陸機感時賦敷層雲之歲
 賦下積紛甘雪左芬納后頌既獲嘉時尋播光中敲鳳餅又思親
 謝靈運表此國未宜被于近事輕雪謝惠連詠冬詩繁雲起重
 欺甫入道詩犯貂裘又吳融無題詩舞轉輕和聖製途經華嶽詩
 封雪鮑照詩振風搖地局一滿空枝蘇頌子陵祠詩一席飽風
 漁浦潤干山披雪鮑照詩連冰上冬月一嫩絲一見柔黃朔雪
 鮑照詩胡風吹一原隰黃綠柳詩拂塵生嫩絲一見柔黃朔雪
 炎洲李白詩迢迢五原關亂邊花杜甫舟中夜雪詩朔風吹
 桂水羽林行夜紛紛韋應物送鄭長源詩雞鳴儔侶發一滿河關
 孟郊羽林行夜紛紛韋應物送鄭長源詩雞鳴儔侶發一滿河關
 沙呈祥海雪崔泰之詩鳴騶噴蘭雪李白詩獨立天地吹雪柳宗
 勢可嘉海雪崔泰之詩鳴騶噴蘭雪李白詩獨立天地吹雪柳宗
 章中立論師道書僕往聞庸蜀之南恒雨少日日出則犬吠余以
 為過言前六七年僕來南二年冬幸大雪踰嶺被南越中數州數

州之犬皆蒼黃一噉狂走者累日至無一乃已然後始信前所聞
 者今韓愈既自以為蜀之日而吾子又欲使吾為越之雪不以病
 乎楊萬里荔枝歌粵犬似越雪上香雪李商隱小桃園詩啼久
 非差事粵人語冰夏蟲似越雪上香雪李商隱小桃園詩啼久
 庭筠春江花月夜歌千里涵空澄水魂萬枝破鼻團一韓偓白
 菊詩正憐一飛千片忽訝殘紅覆一叢韋莊閨怨詩啼粧曉不
 乾素面凝一王安石寄吳成之詩辛夷屋角搏一躑躅岡頭
 挽醉紅蘇軾月夜飲杏花下詩花間置酒清香發爭挽長條落
 霞拂地海棠曉一盡海棠花月飛到茶蘼一薩都刺織女圖詩暖
 滿階一立雪方于贈江南僧詩繼後傳衣者還須一傳燈
 落梨花一立雪錄慧可事達摩嘗夜大雪侍一不動遲明積一
 膝日願和尚開甘露門廣度羣品遂詠雪吳融偶題詩西州酌盡
 潛取利刀斷左臂于前師知是法器詠雪看花酒東閣編成一
 詩茶雪倪瓚酬李徵君詩李侯神彩詠雪看花酒東閣編成一
 山陰雪世說王子猷居一落輕烟詠雪看花酒東閣編成一
 而返季白詩秋月照千里雪唐太宗詩瀚海百重波陰山一
 白壁皓如詩秋月照千里雪唐太宗詩瀚海百重波陰山一
 隴頭雪徐陵樂府欲向洛天上雪李白詩渴飲月窟水飢餐一
 底冰范成大寒雨詩若為化作漫天雪徑上孤篷釣晚江寒江
 風吹上綠雲鬢又馬戴邊將詩塞迥連天雪河深徹寒江

雪 柳宗元詩孤舟蓑
笠翁獨釣
且休矣出門外雪深一尺
謝應芳楊
龜山祠詩卓彼文靖公早立
一謝應芳楊

增小雪 詩定之方中疏定星昏而正中謂
一佛燈初上報黃昏張登
一者十月之

詩麻衣後亭海榴詩江上年天刺梧猶綠花然又李嘉祐
如雪

花物君子曰此大鵬雛也宋之問寒食還陸軍別業詩洛陽城裏
易夜聞歌者詩尋聲見其人有婦顏山臨漢江水綠沙
青樓撲酒旗項斯對鱸詩行到鱸魚鄉裏時鱸盤
安石鍾山晚步詩小雨輕風大雪左傳凡平地尺為
落棟花細紅行次真定時久玉馬高尺許宿雪後漢書明帝紀
并州遷鎮鄴行次真定時久玉馬高尺許宿雪後漢書明帝紀
方數丈獨消釋騰怪而掘之得禱求而比再得時雨宿清雪
苗潤澤廣志代郡陰山四五月猶求而比再得時雨宿清雪
虞傳吾被重恩未能使鞫證占分明宜兵長奔頻軍下馬
詔或受辭下檢反覆使鞫證占分明宜兵長奔頻軍下馬
大寇張掖攻沒鉅鹿又招同種千餘落并兵長奔頻軍下馬
大戰虜引退頻追之晝夜相攻割肉

石山李白詩飲水箕
洗雪後漢書段熲傳實太后詔
金史胥鼎傳宋

水世讐比年非無恢復舊疆
負以慰忠將之亡魂金史胥鼎傳宋

前耻之志特畏吾威未敢輕舉
葱雪後漢書班超梁懂傳贊坦

帝七廟何託峭函之福地湯雪
後漢書皇甫嵩傳擢強易于嶺

比豈拾塵之可方冬雪魏志焦先傳注先自作一蝸牛廬後為
移人以爲死就視如故馬融長笛賦秋潦漱其下趾今大至袒臥不

詩屋覆經太宗守歲詩寒辭去一暖帶入春風祖詠蘇氏別業
庭昏未夕陰赤雪晉書武帝紀太康七年河陰雨一國遣使來

一年正月雨貞元二十澄雪加罰既而見原崇表曰陛下天聽
四達靈鑒昭遠存先父助德之重察沃雪何晏鄧颺不睦時人莫

肯共婚勉勵之志中詔申料罪譴之重察沃雪何晏鄧颺不睦時人莫
猶排山壓卵有道妻嚴氏以女許之或曰何破雪消行自有在遂

庭筠題翠微寺詩火雲如大歡如湯殿似含霜韓偓浴詩終憂
不勝任蘇軾八陳磧詩萬黃雪南史梁邵陵王綸傳葬之日百姓

人賭一擲殺盡如驂零劉績有雲仍錄報雪魏書李苗傳苗叔父
之爲立霏雪魏書樓伏連傳同雲仍錄報雪魏書李苗傳苗叔父

祠廟霏雪魏書樓伏連傳同雲仍錄報雪魏書李苗傳苗叔父

風文員子

卷九十八

九屑雪

雪

雪

雪

雪

將有異圖衍使人害之苗年十五有一心徐陵為貞陽侯
 答王太尉書家荷一之恩身蒙鞠養之愛者先帝之慈也
 雪北史循吏傳畢義雲為御史中丞以暴猛任職少雪唐書五行
 年冬官莫敢違蘇瓊推察務在得情事多暴猛五年團雪唐書魏國
 草木萌黃如水不冰凍陰雪唐書五行志大和五年團雪唐書魏國
 傳下嫁王士平主恣橫不法帝幽之禁中錮士平于第久之拜安
 州刺史坐交中人貶賀州司戶參軍門下客蔡南史獨孤申叔為
 主作史坐交中人貶賀州司戶參軍門下客蔡南史獨孤申叔為
 撲霜又小白馬詩毛寒一唐書柳澤傳疏曰斜封官者皆僕安
 千楓擁出一桐花湯雪唐書柳澤傳疏曰斜封官者皆僕安
 棄初用姚崇等計悉以停廢今又收用之若斜封之人不可浣
 雪唐書王士真傳子承宗遺其屬崔遂上書謝罪願請吏入賦得
 乃詔新是時宿師久無功餉不屬帝憂之而謝罪願請吏入賦得
 以故地畀之止雪唐書王士真傳子承宗遺其屬崔遂上書謝罪願請吏入賦得
 神曰駿事君不以忠不討有罪天所殛者本當自蒙罰士眾原雪
 無罪心誠忠而天監之則一上反風以獎成功俄而和霽原雪
 唐書柳爽傳開元初澤兄渙為中書舍人上言臣從伯祖爽去顯
 慶三年與褚遂良等五門同被譴戮雖被一上言臣從伯祖爽去顯
 孫無添客籍龔州於是昭雪五代史毛璋傳璋復下獄鞠之無狀
 詔無添護爽樞歸鄉里昭雪五代史毛璋傳璋復下獄鞠之無狀

故復而趙延祚以責賂之擲雪南唐書女冠耿耽先生傳禱雪宋史
 淵傳一日九淵語所親曰吾將死矣又告僚屬曰某將告前雪史
 終會傳張特立言鎬厲二宅久加禁錮近降恩松雪元史趙孟頫
 救謀反大道皆蒙一齋集清遠奇逸讀之使人有飄飄出塵之想
 又顏延之詩庭昏見野陰山明望一倚巖望一對酒鳴絲桐杜
 甫曉望白帝城鹽山詩春城見一始擬進歸舟白對酒鳴絲桐杜
 長只爾嵩陽一有鶴姿季商隱七月二十九崇讓宅燕詩豈到白頭
 鶴踏翻頂亂猿啼裂隴頭雲老冰雪莊子藐姑射之山有神
 約如處子其神凝使物不疵癘而年穀熟水經注鍾乳穴上數
 崖壁立非人跡所及穴中多鍾乳凝膏下垂望齊一淨心抱七哀
 暮齒逼桑榆高適酬李少府詩述作凌江山棲霞寺詩淨心抱七哀
 樊侍御赴漢中判官詩一淨聰明雷霆走精銳杜牧雪晴訪趙
 我有雁翎刀晚雪易林早霜一有傷害禾黍王獻之送梨詩今送
 寒光耀小晚雪梨三百顆一有傷害禾黍王獻之送梨詩今送
 飄帶柳引詩情疑雪水經注新安水白沙細石狀若一長淮水細
 居易詩引詩情疑雪水經注新安水白沙細石狀若一長淮水細

雨飛梅名雪拾遺記周靈王起昆明臺名諸方士有二人乘飛輦
 五月天名雪拾遺記先主甘后玉質柔肌媚態容冶常入綃帳中于
 起雪聚雪戶外望者如月下水霜悉皆紺碧朱雪拾遺記崑崙山有
 飛密青雪拾遺記廣延國在燕北七萬里朱雪拾遺記崑崙山有
 雲草木石緒然如賀雪世說桓玄文翰精敏領領江二州時
 灑焉以瑤器承之如賀雪世說桓玄文翰精敏領領江二州時
 即蒼然不相揉雜朱慶餘詩半是春城紫衣數輩小傳里風雪說
 紫宸殿拜表不相揉雜朱慶餘詩半是春城紫衣數輩小傳里風雪說
 或問鄭縈近有詩否縈曰詩思在覓雪新論捫虛縛風煎駛雪
 新論捫虛縛風煎駛雪豈可得乎
 上克已類出甕牖之民決命必在吞氣之士降雪幽怪錄蕭至忠
 救黃冠日若滕六非異二起風齒雪因話錄上以董酒飲果老
 意擊落齒傳少藥復如風雪大作齒雪連進三厄齒焦乃以鐵如
 優填像銘昨雲一令日復如風雪容借雪五代史補李昇既蓄異志
 雪天大會出一令日復如風雪容借雪五代史補李昇既蓄異志
 雪下紛紛便是自起齊丘日著履過街必須雍齒融在坐昇舉杯曰
 日明朝日出爭奈蕭何昇停雪元和郡國志岷山即汶山也南去
 大怒是夜收融投于江月融江川為之洪溢即隴之南首也
 吳都賦綠葉翠莖冒霜梁簡文帝箏賦別有泗濱之梓聳幹

孤峙負陰拂日栖霜徐陵傳大士碑置霜一寒晴雪方輿
 暑葱翠李端早春夜集詩新草猶寒枝未放花柳絮飄
 燕山八景其一為西山真諦寺禪師詩落長松錢起雪晴早
 朝詩紫微韓愈詩綺語灑偏隨鴛鴦行又戲鷗詩更喜好風來
 數片翻韓愈詩綺語灑偏隨鴛鴦行又戲鷗詩更喜好風來
 豹行一聲畫鼓肅霜威羊角哀左伯桃俱適楚求仕道危樓
 擁妓臨野梅遇雪良士傳羊角哀左伯桃俱適楚求仕道危樓
 馬呼僧認野梅遇雪良士傳羊角哀左伯桃俱適楚求仕道危樓
 死樹鍊雪二儀錄蕭史造自題鐵笛道人像道煉鐵如水銀粉也
 中火鍊雪二儀錄蕭史造自題鐵笛道人像道煉鐵如水銀粉也
 鐵火鍊雪二儀錄蕭史造自題鐵笛道人像道煉鐵如水銀粉也
 飛列缺喜雪碑雅犬詩燈青火冷不成眠一夜撚鬚吟玉斷雪
 周來俊臣羅織人罪皆先進狀救依奏即籍沒徐有詠雪聞見錄
 功出死囚亦先進狀某人罪合免救依奏即籍沒徐有詠雪聞見錄
 以力去陳言誇未俗可憐無補費精神薄退之然其徐凝喜雪詩長
 問火城將策試何如雲屋聽窓知皆用退之句也徐凝喜雪詩長
 愛謝家能狂歌素雪瑯嬛記黃帝鍊成金丹鍊餘之藥承紅于
 朝見雪亦狂歌素雪瑯嬛記黃帝鍊成金丹鍊餘之藥承紅于
 以鉛傅面則面白洗之不復落矣司馬相如美人賦流風慘列朱
 合飄零曹植朔風詩今我旋止司馬相如美人賦流風慘列朱
 詩愁雲宵遍嶺張協玄武館賦爛若丹霞皎如白刃耀

天感精誠朱子三峽橋詩散雪曹植七啓芳菰精粹霜蓄露葵玄
 條至走長蛟捷來翻劉楨魯都賦竹則填彼山垓根春雪稻康琴贊
 析微累如疊蒙雪彌阪域風搖綠蒂抗紫莖舞詩紅蹄亂踏皇甫
 穀離若洞泉沈約會圃臨春風却變寒韓翃羽林騎詩釋唯愁座
 澹對雪詩偏當夜喧風却變寒韓翃羽林騎詩釋唯愁座
 上慶雲生溫庭筠宿松門寺詩林間禪室深潭上龍堂夜半
 雲李頻回山後寄范先輩詩留住經後辭來見夏雲蘇軾詩薺
 麥餘櫻桃落晚風又瓦屋寒堆後蛾眉翠掃雨餘天
 離雪傅休奕棗賦脆若耀雪散電質如光如灑雪孫楚雪賦豐隆
 李白大獵賦噴血成川飛毛君未試雷霆手開春春鎖透
 作忽驚新黃庭堅詞東君未試雷霆手開春春鎖透
 快雪王羲之帖爾營茹齋各佳想安善倪瓚玩月月負雪顏延之陽
 彼竹柏齋詩爾營茹齋各佳想安善倪瓚玩月月負雪顏延之陽
 別張洗馬樞詩關山行河水乘冰渡居溫贈友詩固難虧庾信
 濶搖風近雪謝靈運山居賦水香送秋含雪謝靈運山居賦向陽
 倚高岑而擢舊林蘭賦揚倚含雪則在寒而納煦面陰
 則當暑而李商隱詩疊雪藻杜甫詩香羅下璇裝李羣玉韋
 倚風行稍急語應寒疊雪藻杜甫詩香羅下璇裝李羣玉韋
 明府致東陽潭鮑繪詩亂飛消筋底散絲繁灑拂刀前韋莊
 擣練篇臨風縹緲秋一月下丁冬搏寒玉陸游詩輕羅

鳴藻雪謝惠連詩零雨潤密雪謝惠連雪賦微霰零宿春闌歲欲除
 嚴風絕雙魚杜牧襄陽雪夜感懷詩前灘急夜響春闌歲欲除
 議給虜書錄句奴以瓊騎為帷床馳射為餼糧冠方帽則犯沙融
 化流雪蘇頌立春日侍宴詩芳春照小松詩葉少初鱗生欲
 龍王詩連漪映微風吹凍葉鏡懸暉以樓船乘風集雪張融海賦雉翥
 會李太守宅詩微風吹凍葉鏡懸暉以樓船乘風集雪張融海賦雉翥
 雪張融海賦籠麗色以拂烟鏡懸暉以樓船乘風集雪張融海賦雉翥
 巖昭春貌雪梁昭明太子玉雪梁昭明太子開六出之花韓愈馬
 而自華貌雪有昭明太子玉雪梁昭明太子開六出之花韓愈馬
 少監墓誌肌肉可念殿中君也蘇軾送參寥師詩新詩如
 遲開便清警范成大閨門戲調行客詩重陽雖過黃花少尚有
 心夜色空移花小檻鬪春紅庭雜雪而發金乍梅賦或承陽珂
 雪梁元帝與蕭諮議等書化為金案奪麗水之珍變同而披銀
 霜之采王僧孺佛事文天尊端嶷威光四照煥發青蓮容與
 暮雪江淹步相臺詩山中忽緩駕不翻韓翃送客貶五溪詩寒
 天空山裏幾處蠻家是主人李頻送裴御史赴湖南詩深
 離秦甸春雲入楚宮蘇軾避世堂詩湖上行入絕塔前

雲雪江淹燈賦 | 戴雪江淹構象臺賦 | 轉雪沈約日出東南隅行 | 細雪吳均詠雪詩 | 留雪沈約日出東南隅行

波陳旅雪後遊石湖詩 | 霜杜甫兼葭詩 | 沈約日出東南隅行 | 逸控寫騰鸞 | 留雪沈約日出東南隅行

庾肩吾和太子重雲殿受戒詩 | 苑桂恒 | 天細雪 | 沐雪裴子野上朝 | 沈炯為王僧

詩風飄 | 落如米 | 吹雪戴嵩車馬行 | 期集類 | 沐雪裴子野上朝 | 沈炯為王僧

帝表 | 萬戶 | 茹雪徐陵讓右僕射表 | 子卿 | 厄 | 叔 | 開雪沈炯為王僧 | 沈炯為王僧

啟張超之壁未足障風袁安之門無人 | 似雪江總攝山寺頌花臺 | 夏室疑秋 | 白居

別錢起詩 | 和霜積高花占日開 | 留 | 似雪江總攝山寺頌花臺 | 夏室疑秋 | 白居

盧又羅子詩 | 直應頭 | 始得見成人 | 李益夜上受降城聞笛詩

公燕西湖詩 | 謂公方壯鬚 | 謂公已老光浮頰 | 抱雪江總梁故 | 度支尚書

陸君詩 | 修竹貞 | 東雪江總詩 | 臺聚 | 郡齋夜 | 欄牖噪 | 歸禽 | 韋應物寄

松含霜 | 墮 | 晦雪王肅悲平城詩 | 陰山 | 拂雪庾信奉和 | 永豐殿下言志

蔬李白行遊且獵篇 | 騎來 | 愁雪蕭淳長相思詞 | 對雲 | 浮雪虞世 | 南詩

映海疑 | 蘇軾將之湖州詩 | 湖 | 砌雪侯夫人看梅詩 | 自 | 紫雪

中橋林新著 | 霜溪上 | 茗花正 | 上官昭容詩 | 梅 | 薄雪駱賓王同 | 紫雪

臨春岸參差 | 間早梅 | 鬪雪上官昭容詩 | 吐驚風 | 柳未舒 | 梅 | 薄雪駱賓王同 | 紫雪

酬思玄上人 | 林泉詩 | 聚花如 | 隨風 | 稀可刪 | 鶴雪駱賓王詠雪詩 | 龍

花狂雪 | 李嶠楊柳枝詞 | 出麥苗 | 稀可刪 | 鶴雪駱賓王詠雪詩 | 龍

新狂雪 | 撲馬飛惹烟 | 無力被風 | 欹 | 趨雪李嶠車詩 | 五神 | 踏雪張 | 九

嶂有殘雲帶雪 | 孟浩然題惠上人房詩 | 乘潮發 | 溢口 | 煖 | 含烟柳尚青

秋雪 | 岑參北庭詩 | 春仍下朝風 | 夜不休 | 白居易望終南山 | 疑似

報 | 墮前峰 | 雍陶蔚州晏內遇新雪詩 | 胡盧河畔逢 | 舉家欣共

風飄白鶴毛 | 鄭谷送司封從叔赴華州裴尚書辟詩 | 數溪 | 疑似

樹鐘 | 掌雪 | 李白大獵賦 | 不周 | 卷雪李白下涇縣陵陽溪至澗灘 | 岸

姚鵠送友人出塞詩 | 入河殘日 | 鵬西盡 | 驚蓬馬 | 上 | 黃 | 觸雪

李白鳴雁行 | 客居凌波 | 寄 | 古雪 | 李白尋石門山中元丹丘詩 | 溪深

侍御歸天德幕詩 | 毛體枯 | 握雪 | 李白塞下曲 | 斷寒泉流 | 孟郊送盧汀

無銷鑠新冰有堆填 | 握雪 | 李白塞下曲 | 斷寒泉流 | 孟郊送盧汀

岸風翻夕浪舞雪杜甫詩漲沙霾草樹 | 渡江湖蘇軾新灘阻
 裘方灑寒燈杜甫詩飛雲滿巖谷 | 穿窓漏朱子感事詩旃
 低城凝碧樹野雪杜甫詩多病執熱奉懷李尚書詩不 | 急雪杜甫
 詩城凝碧樹野雪杜甫詩多病執熱奉懷李尚書詩不 | 急雪杜甫
 貂裘淚灑東風別苑丘黃庭堅詩 | 春鴿相並影驚風鴻雁不
 成行陸游詩張憲伍卒罕元帥斬新李行鸞鸞弓稍抱團月點點
 鎗尖飛碎雪杜甫詩 | 刺山懷友詩故盧一短下短褐北風前微雪杜甫
 晴天無雲避雪杜甫詩 | 刺山懷友詩故盧一短下短褐北風前微雪杜甫
 若寒空南雪杜甫詩 | 刺山懷友詩故盧一短下短褐北風前微雪杜甫
 動不到地寒空時有無岑參送王昌齡赴江寧詩北風吹波平未
 被肯同宿白居易初領郡政衙退登東樓詩山冷有西鼓聲絕
 生濤又送張山人歸嵩陽詩黃昏慘慘天鐘殘韓偓詩避客野鷗
 溫庭筠贈僧雲棲詩梵餘厚棋罷岳鐘殘韓偓詩避客野鷗
 如有感損花似無情蘇軾懷子由暗雪儲光義述華清宮詩 | 我靈
 故雪儲光義述華清宮詩 | 我靈

劉長卿酬張夏詩 | 舊雪劉長卿詩庭陰殘 | 片雪錢起登玉山
 勞相訪看山正獨吟 | 李羣玉失靈雪錢起溫泉宮禮見詩 | 霧雪
 鶴詩墮翎留御文詩 | 雅操入孤琴 | 錢起詩齋到孟空餐 | 夜雪盧綸孤
 錢起美楊侍御文詩 | 雅操入孤琴 | 錢起詩齋到孟空餐 | 夜雪盧綸孤
 郊一幽人出書帷溫庭筠寄清涼寺僧詩檐向玉峯籠 | 沈雪盧綸送劉
 佳趣幽人出書帷溫庭筠寄清涼寺僧詩檐向玉峯籠 | 沈雪盧綸送劉
 流水長印雪盧綸送劉 | 沈雪盧綸送劉
 秋苔大漠山覆雪盧綸送劉 | 沈雪盧綸送劉
 州詩大漠山覆雪盧綸送劉 | 沈雪盧綸送劉
 積冰營不下竹雪盧綸送劉 | 沈雪盧綸送劉
 明艷雪韋應物答徐秀才詩清詩舞 | 融高啟聽教坊陳氏歌詩
 繡陸花驚飄 | 林雪司空曙冬夜耿拾遺王秀才就 | 楚雪司空
 文梁風動委芳塵 | 林雪司空曙冬夜耿拾遺王秀才就 | 楚雪司空
 王閨詩江燕連夢擔雪顧況行路難樂府君不見似芳菲 | 楚雪司空
 澤一日入商山 | 擔雪顧況行路難樂府君不見似芳菲 | 楚雪司空
 前一日入商山 | 擔雪顧況行路難樂府君不見似芳菲 | 楚雪司空
 病眼花星星愁 | 又冬至夜詩心灰不及爐中火 | 多子砌
 下霜杜牧郡齋獨酌詩前年 | 眼難濯滿衣塵元好問除夜詩
 歸道中詩心火不銷雙 | 眼難濯滿衣塵元好問除夜詩

續紛月下 有 澗雪 白居易詩 醉倚風飄 松偃寒趙 暇舒州 獻李宮
 樽誰獨捧 張昔小苑 春望宮池 柳色詩 斜雪 朱慶餘詩 靜襟披月 坐樓天
 雪 影宜 杜牧咏梅詩 帶禁烟晴 縷雪 杜牧 微霜砌 怒雪 姚合 觀潮
 寒妬雪 杜牧咏梅詩 帶禁烟晴 縷雪 杜牧 微霜砌 怒雪 姚合 觀潮
 氣妬雪 杜牧咏梅詩 帶禁烟晴 縷雪 杜牧 微霜砌 怒雪 姚合 觀潮
 分司元庶子 兼呈元處士 詩 縷雪 杜牧 微霜砌 怒雪 姚合 觀潮
 晴沙宋庠 府齋歲宴詩 衰鬢不徒欺 差殘 孤心兼欲伴 寒灰 染雪
 溫庭筠 櫻桃詩 曉覺 街雪 溫庭筠 禁火日 詩 馬轡 岸雪 溫庭筠 盤
 籠烟重 春深 花初 霽雪 李羣玉 臘夜 皓彩射 貂裘 煮雪 喻鳧
 公詩 三秋 霜葉 盡紅 霽雪 李羣玉 臘夜 皓彩射 貂裘 煮雪 喻鳧
 白詩 一夜 林霜 葉盡 紅霽雪 李羣玉 臘夜 皓彩射 貂裘 煮雪 喻鳧
 咸詩 梁 問 茶味 當風 看雁 行 蘇轍 邊 上 暝雪 積晨鐘 寒韻 疎
 詩 春 梁 問 茶味 當風 看雁 行 蘇轍 邊 上 暝雪 積晨鐘 寒韻 疎
 踐雪 方干 詩 泛湖 乘月 見雪 方干 贈美人 詩 嚴冬 忽作 看花 日盛
 樓 秋 驚 歲 晚 寺 過 山 遲 見雪 方干 贈美人 詩 嚴冬 忽作 看花 日盛
 杖倚 松 輾雪 趙嘏 哭李進士 詩 牽馬 街中 作雪 許棠 贈志空 禪
 耕田 王安石 絕勝 南陌 碾成 塵 獄雪 馬戴 雪中 送青州 薛評事 詩
 春風 吹 絕勝 南陌 碾成 塵 獄雪 馬戴 雪中 送青州 薛評事 詩
 履雪 馬戴 題 青龍 寺 鏡 公 房 詩 衝雪 馬戴 出塞 詞 金帶 連環 束 戰

春詩 不辭 瘦馬 騎 來 聽 佳 人 唱 踏 莎 范 成 大 詩 前 年 一 過
 雙溪 風 帽 泥 鷓 鴒 吹 隨 方 回 湧 金 城 望 詩 尚 想 泊 船 行 馬 處 不 殊
 梅時 探 初雪 薛能 寄 河 南 鄭 侍 郎 詩 細 謝雪 陸龜蒙 重憶 白菊 詩
 羨劉 梅 蘆雪 陸龜蒙 和 吳 中 言 情 詩 菰 煙 何 慙 是 儂 鄉 釣 線 隨 身
 貴主 粧 蘆雪 陸龜蒙 和 吳 中 言 情 詩 菰 煙 何 慙 是 儂 鄉 釣 線 隨 身
 枝 波 心 曙雪 項斯 漢 南 逢 友 人 詩 積 雲 開 去 路 一 疊 前 峯 李
 印 波 心 曙雪 項斯 漢 南 逢 友 人 詩 積 雲 開 去 路 一 疊 前 峯 李
 雪 周 賀 宿 羽 西 上 人 房 詩 千 巖 一 周 賀 冬 日 山 居 思 鄉 詩 背 日 收
 睡 美 憐 春 在 梅雪 段成式 詩 柳 烟 一 隱 青 樓 殘 日 黃 鶯 語 未 休
 可 詠 歲 晚 不 負 刺雪 李 洞 贈 青 龍 印 禪 師 詩 雨 澀 秋 高雪 李 洞 送
 君 詠 歲 晚 不 負 刺雪 李 洞 贈 青 龍 印 禪 師 詩 雨 澀 秋 高雪 李 洞 送
 詩 幢 冷 遮 流 積雪 李 洞 贈 青 龍 印 禪 師 詩 雨 澀 秋 高雪 李 洞 送
 旗 間 卓 亂 流 積雪 李 洞 贈 青 龍 印 禪 師 詩 雨 澀 秋 高雪 李 洞 送
 遙 深 頭雪 杜荀鶴 兜 率 寺 開 上 人 院 詩 百 歲 有 涯 怨 日 暮 邊 風 急 程
 也 簪 花 欺雪 丘 爲 左 掖 梨 花 詩 不 學 梅 全 一 輕 紅 照 碧 池 聽雪 李
 勳 詩 空 窓 靜 禱 茶 袁 桷 壽 李 承 旨 詩 倚 風 憐 竹 弱 一 委 松 皴
 鄧雪 李 咸 用 詩 飄 揚 瓦雪 鄭 巢 送 秀 上 人 詩 茶 煙 賦雪 盧 僊 寄 族
 風 文 員 守 卷 七 十 八 九 屑 雪

詩稱觴阮林下雙雪 韋莊詞 壚邊人似堆雪 鄭谷 峽中詩夜靜明
 內品金盤錦尾帶初嘗 賽雪 鄭谷 寄贈章少府詩 蜀雪 鄭谷 敘
 上秋右丞詩關 積轉胡鵬陶安 凌歊臺詩英雄 多被繁華誤
 府樓明吳融 花村詩已 憐亂雪 徐凝 春寒詩蘇軾 入峽詩
 恨長梁雪 重 仍愧楚雲繁亂雪 回 風任聽吹蘇軾 入峽詩
 飛泉飄肌雪 李煜 詞晚粧初了眉雪 韓維 和景仁元夕
 怪石走驚駭蘇舜欽 哭尹師魯詩飛 翔雪 王安石 荷花詩細 丹雪
 霜稜辯雪 章力 危言動前旒翔雪 浪 夫表豈謂大融雪
 道詞香蓮燭下現雪 張舜民 謝諫議大夫表豈謂大融雪
 詩新煙赤岸暝微 生草輕風不動埃鏤雪 孔平仲 榆錢詩融雪
 朝回詩蘇軾 真一酒詩蘇軾 遊博羅香積寺詩霏 霏雪
 撥雪蘇軾 真一酒詩蘇軾 遊博羅香積寺詩霏 霏雪
 味如蜜藕更肥落雪 蘇軾 遊博羅香積寺詩霏 霏雪
 夔寄茶詩金 蓋玉繪飯行雪 蘇軾 聚星堂雪詩窻 前暗響
 朝日小園陋 巷關門負濺雪 蘇軾 白水山佛跡巖詩濟 濕雪
 蘇軾

詩東風吹絮雪 蘇軾 詩風吹斫雪 蘇軾 蟪蛄詩半殼含黃宜
 手冷怯清曉絮雪 蘇軾 詩風吹斫雪 蘇軾 蟪蛄詩半殼含黃宜
 元祐漁莊詩并刀膾 蒼雪 蘇軾 寒碧軒詩紛紛 勸加餐鄭
 縷飛拍拍拍柴 薦新釀蒼雪 蘇軾 寒碧軒詩紛紛 勸加餐鄭
 詩遙憶筠溪亭下水 愛雪 蘇軾 詩尋花不論庭雪 蘇軾 古檜詩
 萬竿照 吟燈蘇軾 詩但見古河鱸雪 蘇軾 次韻子瞻之吳興詩
 如今化作鋪雪 蘇軾 詩但見古河鱸雪 蘇軾 次韻子瞻之吳興詩
 兩蒼龍黃庭堅 詩遙知浦甌雪 晁補之 茶詩亂 乳發疑 霜供小
 金鱸明雪 黃庭堅 詩遙知浦甌雪 晁補之 茶詩亂 乳發疑 霜供小
 草淺吹 咽雪 李觀 酬屯田陳丈見寄詩腹 冷分雪 朱子 寄江文
 莫向人前浪有 時如陸游 詩怪閣雪 范成大 遊北山詩寒 雲收
 世間真偽有誰知領雪 陸游 詩怪閣雪 范成大 遊北山詩寒 雲收
 雪范成大 郊祀慶成詩洗 慳雪 范成大 酒濃先受春泛雪 范成大
 海亭賦流觴一 紫壇春釀雪 范成大 酒濃先受春泛雪 范成大
 事浣紗採蓮遊女之遺跡九 陌倦掬雪 范成大 酒濃先受春泛雪 范成大
 雪范成大 郊祀慶成詩洗 慳雪 范成大 酒濃先受春泛雪 范成大
 淪雪范成大 郊祀慶成詩洗 慳雪 范成大 酒濃先受春泛雪 范成大
 里舟 詩青鞵黃帽綠乾雪 楊萬里 病中夜坐詩病 身不飲看
 蓑衣舟 詩青鞵黃帽綠乾雪 楊萬里 病中夜坐詩病 身不飲看
 佩文韻府

丹心一太古雪杜甫詩山有元好問箕山詩許君樓隱地惟有

四明雪杜甫八哀詩履穿陰宮雪杜甫詩想見千秋雪杜甫詩

杜甫詩窓舍西嶺一饑食槽溪椽杜甫鐵堂峽詩修纖遼海雪劉方

花來比後庭中西漢雪劉方平寄嚴判官詩路銅梁雪翁綬行

葉春浮瘴海波香爐雪李嘉祐登溢城浦望廬山初晴瑤臺雪

錢起省中對雪詩萬點岷峨雪盧綸送夔州班使君詩萬閩中雪

盧綸江北憶崔汶詩瀟湘雪盧綸送從叔牧永州詩客投津三

逕雪盧綸題楊統縣竹亭詩遠玉壘雪顧况露青竹鞭歌玉潤猶

血萬家雪武元衡寒食詩柳掛鋪地雪武元衡唐昌觀玉蕊花詩

過九萬堆雪韓愈李花詩誰將平地剪刻作此連天花又

天人萬堆雪孟郊有所思行古鎮刀攢萬片霜寒江浪起千堆雪

孤舟驚浪千堆雪燕地雪孟郊折楊柳花驚太行雪孟郊雪

夜飛入來粉垣雪楊巨源酬竇郎中早入省苦寒綠枝雪羊士諤

樹詩嫋嫋碧海風濛濛又元稹小松詩况乃枝上雪動四

搖微月波溫庭筠三洲詞團圓莫作波中月潔白莫為枝上雪四

時雪劉禹錫酬微公詩越江巴路雪元稹詩鬢鬢堯年雪元稹白

度關山巖下雪元稹南秦雪詩纔見嶺頭雲似蓋已驚胸前雪白居易

藍橋雪白居易詩日江南雪白居易詩難留連班班雪白居易

謝好妓答崔員外詩謾寒食雪白居易再授賓客分司詩粉圍雪

別詩我慙貌醜龍門雪白居易送人尉黔中詩映漲縣道分行百

老繞鬢龍門雪白居易送人尉黔中詩映漲縣道分行百

酒詩紅房爛簇三川雪白居易送人尉黔中詩映漲縣道分行百

火素艷三川雪白居易送人尉黔中詩映漲縣道分行百

開四鵝毛雪白居易詩可憐今夜剡溪雪白居易詩映漲

曹詩舟寒城塵上階雪白居易送人尉黔中詩映漲縣道分行百

山寺畢題詩波翻千帳雪李商隱贈別前蔚州契苾使君詩夜

彭澤雪李商隱永樂縣所居即事詩灞陵雪溫庭筠三客行

香腮雪溫庭筠詞小山重疊金陵霞灞陵雪溫庭筠三客行

風文員符參七十八九屑雪

雁門雪許渾詩雲帶風梳上雪許渾贈盈上人詩二毛顏巷雪
 許渾詩水連漁浦風千船雪許渾送無夢上人先歸甘露寺
 去庾樓花盛客初歸閣雪喻息送友人下第歸寧詩三伏雪方千東山瀑布詩素色噴
 閣雪未盡杏園花亦寒雲夢雪李頻湖口送友人詩去雁
 溪新正雪方于新正詩每見寒雲支研雪皮日休二遊詩挈過貝多
 庭滿衣雪劉駕苦寒吟半夜倚支研雪太湖風抱宿詩挈過
 雪陸龜蒙和開元寺客省早景即事詩龍潭雪賈島喜無可游山
 休傳鳥晚村雪鄭谷詩正馬愁衝龍潭雪同詩聽話
 道書孤舟阻春江風嵩少雪李洞寄懷弘播上
 久絕貝城根雪杜荀鶴詩凍抱雲梁苑雪韋莊送福州王先輩南
 多書風開嶽面雲六月雪歐陽修廬山高詩水
 六銖衣惹終南雪林寬詩每憶六月雪蘇軾寒食雨詩卧聞海
 杏園風范成大光相寺詩苔臙脂雪蘇軾寒食雨詩卧聞海
 飛新濼石范成大光相寺詩苔臙脂雪蘇軾寒食雨詩卧聞海
 痕新濼石范成大光相寺詩苔臙脂雪蘇軾寒食雨詩卧聞海
 福張氏園寓居詩杏花飛盡一枝五出東風未肯休謝應芳薦
 福寺紅梅詩西園春事一時休繁紅漫亂山堂雪蘇軾大雪
 園春事詩西園春事一時休繁紅漫亂山堂雪蘇軾大雪
 周密詞臨窓擁髻愁難說花庭一丈山堂雪蘇軾大雪

有懷東武園亭詩就中西湖雪蘇軾詩欲求東齋一株雪蘇軾
 梨花詩惆悵東閣除夜雪蘇軾詩蘇軾詩銘要飲相貢茗雪蘇軾大
 夫監郡許朝奉見和詩同風晞雪范成大海雲賞山茶詩天南臘
 烹路雪陸游瞿唐行浪花高飛盡醉醺雪蔡松年淮南道中詩會
 照箸雪吳激憶鱸魚膾詩擣藿待伴雪段天祐詩天寒旃車雪
 元好問雪香亭詩去年無聲待伴雪段天祐詩天寒旃車雪
 三好尺畫羅休縷麝香金天門雪劉因宋理宗書宮扇詩瓊枝
 蓬雪尹過高桐江舟中詩入夢寒一襟雪周權贈上人詩玄談落
 鄰舟琵琶詩曲終一笑兩東闌雪張端折花詩年年送海潮雪吳
 茫然江水冷倚滿襟雪東闌雪清明一樹年年送海潮雪吳
 題明月泉詩半倚嵐玲瓏雪許棐茉莉詩荔髯半雪吳子孝夜集
 翠雲微通十未玲瓏雪許棐茉莉詩荔髯半雪吳子孝夜集
 綺裘繡帶腰環玦玲瓏雪許棐茉莉詩荔髯半雪吳子孝夜集
 禱神致雪唐書回紇傳薛延陀能以術
 風文員守卷九十八九屑雪

夷甫開三窟不機絕見針絕見絲絕見上顧况詩壺酒盡清一
 如長康號一蘇武傳異域蹕絕越漢書孔光傳非有詩一蓮作寸一難
 長絕史記蘇武傳異域蹕絕越漢書孔光傳非有詩一蓮作寸一難
 偏愛漁蓑精絕漢書西域傳水經注南國王治一思詩太原喬生與一
 冒風雪六十里又蘇軾答梁先詩一斗絕後漢書竇融傳河西去八
 經通明傳節侯小楷一規摹歐一斗絕後漢書竇融傳河西去八
 光祿大夫譙周策降于艾奉書曰限分江漢遇值深遠借緣蜀土
 觀津孤起唐明皇御製后土祠碑隆岫吻而特起忽盤紆而西
 蘇頌夜發三泉詩天彭信方隅地勢誠一柳宗元構法華寺
 西亭詩西垂下三泉詩天彭信方隅地勢誠一柳宗元構法華寺
 三峽橋詩兩岸蒼壁對直下成一朱子或感之也注商西方金音也
 蠶午火也淮南子蠶吐絲而商一朱子或感之也注商西方金音也
 彌敦吳均別火壯金囚謝靈運入彭蠡湖口詩徒作千里曲賦寶
 瑟僵兮柱別王謙詩離歌玉一彭蠡湖口詩徒作千里曲賦寶
 音客帆西風生盧仝有所思詩含愁更奏綠綺琴調高祖帳管一
 寄楊子詩露凝朱一李商隱河內詩鼙鼓沉沉義易頻翻斷不
 上蠻一耶律楚材贈博霄詩瑤琴高挂一沉義易頻翻斷不
 殘凝絕見五絕唐書虞世南傳帝稱其文詞五日書翰二反絕子

聘士以圭復士以璧名人四絕承經注沅南縣西有夷望山孤聳
 以瑗絕人以玦職林秘書省內有落星石薛少保畫鶴賀知章草
 之故謂夷望也職林秘書省內有落星石薛少保畫鶴賀知章草
 書郎餘令畫鳳相傳號為一李邕文章書翰正直雨絕曹植文雲
 卿書李陽冰六絕朝野僉載李邕文章書翰正直雨絕曹植文雲
 篆額號一六絕朝野僉載李邕文章書翰正直雨絕曹植文雲
 琳檄文諸將校孫權婚親皆我國家良寶利器而並見驅連一
 于天江淹潘黃門述哀詩一我國家良寶利器而並見驅連一
 不記人恩情雲一翠沉空水定一高鳥夕陽明劉得仁麻
 先生寂禪師石室詩翠沉空水定一高鳥夕陽明劉得仁麻
 山一一笑看繩絕韓愈張中丞傳後敘引一蘇軾詩夢斷酒醒
 饑鼠上燈繁繩絕韓愈張中丞傳後敘引一蘇軾詩夢斷酒醒
 獲麟絕家語仲尼絕筆于獲麟蘇軾甘以絕莊子君子之交淡若
 君子淡以親小人和未作一淮南子共工與顛頊爭帝怒而觸不
 日月星辰移焉地不滿焉微言絕劉歆移太常博士書夫子沒而
 東南故水潦塵埃歸焉微言絕劉歆移太常博士書夫子沒而
 太子講席將訖詩一與世絕李白詩時聞天香來了事音
 信絕李白詩雲山萬重行人絕韋應物寄諸弟詩函谷一音
 結洛陽陌腸欲絕孟郊詩東隣少年樂未
 上洛陽陌腸欲絕孟郊詩東隣少年樂未

廣陵散絕 晉書嵇康傳康將刑顧見日影索琴彈之曰昔袁孝

增懸絕 相仍而至習坎注重險一水經注路出北嶺勢多不以坎為隔絕

使適至 城濮之役楚成王止于玉日母死不及止于西子西縊而一又左傳

遂止 其命魏都賦與先世而常然雖信險而一亦作櫟遏絕書皇帝

漢武帝 李夫人賦美連娟以修嫋兮命一而亦作櫟遏絕書皇帝

戮之不 辜報虐以威一苗民無世在下後漢書西羌傳隔塞羌

胡交關 之路一狂狡窺欲之源陳書陳寶應傳一詔離絕詩小序

命字文 之邵上皇帝書淫竇敗教之具一加一詔離絕詩小序

失道也 衛人化其上淫于新昏而棄其舊室夫婦一國俗傷敗

焉 晉書孟昶妻周氏傳劉裕將建義與昶定謀昶知其妻非常婦

人乃謂 之曰劉邁毀我于桓公便是一生淪陷決當作賊卿幸可

阮籍詠 懷詩一去長一不歲復相望一接絕禮記乃勸種麥注

信和侃 法師詩迴首河隄望眷嗟一者何小節伸而大略屈無絕

穀尤重 之疏夏時人糧食關短麥乃夏時而熟是其一續之

禮記骨 肉之淮南子不能存亡一者何小節伸而大略屈無絕

之親雖 犯刑戮一也疏骨肉輕絕則好賢不堅而惡之不著也

人雖曰 不利吾不信也戰國策韓公仲曰恃楚之虛名而一強

秦之敵 屈原九歌思不甚兮一顏延之庭誥文遊道雖廣交義

為長得 在可重絕見折絕周禮冬官軛人軛欲弧而無一經而無

久失在 禮冬官輿人凡居材大與小違絕左傳昭德塞違疏德之

引絕 無并大倚小則摧一之則一與違絕左傳昭德塞違疏德之

之下言 塞違杜絕左傳秦獲晉侯舍諸靈臺注亦所以一邪偽請托

勸之原 令廉白守道者得信其操隋書薛道衡傳司隸刺史房彥謙

奪明時 賓客卑辭下氣而道衡不能陳琳檄豫州文操欲迷

書 明時一賓客卑辭下氣而道衡不能陳琳檄豫州文操欲迷

告絕 左傳子玉使宛春告于晉師曰請復衛侯而封曹臣亦釋宋

而後圖 之公說乃拘宛春于衛且私許復曹衛自代康荅書一于楚子

玉怒從 晉師魏志嵇康傳注山濤選曹郎舉康自代康荅書一于楚子

臧洪荅 袁紹書忍駮絕左傳晉三卻害伯宗譖而殺之韓獻子曰

悲揮戈 收淚一駮絕左傳晉三卻害伯宗譖而殺之韓獻子曰

之不亡 于絕左傳晉侯使呂相絕秦曰文公即世追絕左傳齊高

何待 于絕左傳晉侯使呂相絕秦曰文公即世追絕左傳齊高

莒莒子 奔紀鄆使孫書伐之初莒有婦人莒子殺其夫及老託于

紀鄆紡 焉以度而去之及師至則投諸外或獻諸子占子占使師

夜繼而 登登者六十人及師至則投諸外或獻諸子占子占使師

啓西門 而出釋文去起呂反古人謂藏為去溝絕左傳季孫將溝

風之員 守

卷之... 九

兆域不使與先君同漢書王莽傳文母皇太后葬渭陵與天絕
 元帝合而注如淳曰葬于司馬門內作罪惡見者有
 傳不若于道者絕之罪惡見者有
 不若于言者人絕之罪惡見者有
 丘有罪注其罪惡見者有
 德輿燕國公先廟碑推明理古之學絕非聖之罪權志絕戰國策
 王曰舉魏則約絕戰國策楚昭陽曰學絕非聖之罪權志絕戰國策
 荆趙之絕約絕戰國策楚昭陽曰學絕非聖之罪權志絕戰國策
 令相通故自以爲坐受上黨也絕南都空絕戰國策秦召春平侯因
 賦或岩嶙而纒聯或豁爾而絕南都空絕戰國策秦召春平侯因
 侯曰春平侯者趙王之所甚愛而郎中甚妒之今王留之是謂文信
 趙而郎中之計中也謝靈運山居賦擲飛枝于窮崖踣絕于深
 殞地絕戰國策蘇代約燕王曰秦以宋委絕袖絕戰國策荆軻刺秦
 起道絕戰國策蘇代約燕王曰秦以宋委絕袖絕戰國策荆軻刺秦
 乃塹山湮谷食絕史記項羽紀是時漢兵邈絕史記孝武帝紀天
 五百餘里野王野王降秦上黨不北則從絕袖絕戰國策荆軻刺秦
 君以奉先王祠焉張華瓌材枕賦有卓爾之殊瓌超詭異之絕莫知
 曠絕史記孝武帝紀上與公卿諸生議封禪封禪用希絕莫知
 友人賦乃上代而少雙故叔世而絕石介斥絕史記天官書尾
 慶曆聖德頌序實爲希濶殊尤絕石介斥絕史記天官書尾

不和圻絕史記天官書天開兆絕史記趙世家大夫屠岸賈欲誅
 要而哭已而笑盾分絕史記三子爲王爲作策以申戒之時同日而
 卜之文字之上下簡之參差長短皆有二人莫之能知之燒絕史記
 漢書地理志堯遭洪水天下遺良歸韓良因說漢王曰王何不
 世家漢王之國良送至衷中遣良歸韓良因說漢王曰王何不
 所過棧道示天下無還心以固項王意乃使良還行絕海蘇
 橫絕史記留侯世家鴻鵠高飛一舉千里羽翻已就絕李白蜀道難西
 當太白有鳥道可以絕峨眉巔蘇軾詩六橋絕李白蜀道難西
 始與南屏通蘇轍黃樓賦絕梁齋齋絕乎其前四山連屬合圍
 乎其外楊侃皇畿詩請絕史記管晏列傳越石父賢在縲繼中晏
 右倚太行石父絕請絕史記管晏列傳越石父賢在縲繼中晏
 閏久之越石父絕請絕史記管晏列傳越石父賢在縲繼中晏
 繼之中彼不知我也夫子既感悟而贖我之速也石父曰方吾在縲
 固不如在求絕史記內發年十五以上悉詣長平絕王自之河
 縲繼之中求絕史記內發年十五以上悉詣長平絕王自之河
 糧困絕史記衛將軍驃騎傳驃騎所將常選然亦敢深入絕口絕史記
 食因絕史記衛將軍驃騎傳驃騎所將常選然亦敢深入絕口絕史記
 游俠傳郭解亡身至臨晉臨晉軍籍少公素不知解冒因求籍少
 籍少公已出解解轉入太原所過輒告主人家吏逐之跡至籍少
 公少公自經絕史記西門豹傳豹即發放絕史記太史公自序自
 殺絕民鑿十二渠絕豹即發放絕史記太史公自序自

歲而諸侯相紹絕史記太史公自序韓厥陰德趙橋絕漢書昭帝
 兼史記七月大雨滑中魏武帝苦距絕漢書郊祀志谷永說上曰
 寒行水深此類毋令姦人有以窺朝者又作拒後漢書陳寵傳寵
 性周密常稱人臣之義苦不與慎自欲開者在樞機謝遣門人知友
 唯在公於絕漢書溝洫志孫禁所欲開者在九河南篤馬係絕漢
 家乘傳馬方駭鼓而驚之迹處執平夷旱則阻絕漢書賈捐之傳
 枚乘傳馬方駭鼓而驚之迹處執平夷旱則阻絕漢書賈捐之傳
 耳珠屋郡皆在南方海中深淵難以復出阻絕漢書賈捐之傳
 數犯禁成公綏天地賦風乖俗異險斷千里其民暴惡自以山
 河離別飄遷絕漢書韋賢傳其在鄒詩曰微徵老閉絕漢書李尋
 路拔進英雋後漢書鄧皇后紀陰后以巫蠱事廢后過絕漢書劉
 請救不能得帝便屬意焉后愈稱疾篤深自窮事廢后過絕漢書劉
 見強志路絕漢書蘇武傳李陵歌曰窮事廢后過絕漢書劉
 以守見而不之之今名已墮吳都賦徑一風雲通天台山賦近者
 者以禁絕後漢書順帝紀詔以民入山鑿石發洩藏氣救有司檢
 矣自後禁絕後漢書順帝紀詔以民入山鑿石發洩藏氣救有司檢
 物自後禁絕後漢書順帝紀詔以民入山鑿石發洩藏氣救有司檢
 繳繞之科位悉令私同于胥吏士之得調者多受賜焉謝絕後漢書

北海敬王睦一賓客放心孤絕後漢書堅鐔傳鄧奉復反新野
 音樂然性好讀書常為愛翫孤絕後漢書堅鐔傳鄧奉復反新野
 沈約文東西二漢左雄一于前南北二晉山濤莫嗣于後蘇
 軾壺中九華詩念我仇池太一于前南北二晉山濤莫嗣于後蘇
 詩孤山中休得小菴一寄雲表抑絕後漢書王遵傳前計
 不孤又中休得小菴一寄雲表抑絕後漢書王遵傳前計
 封爵輒深自一蘇洵上歐陽書韓子之文如長江妙絕後漢書
 大河魚龍蛟龍萬怪惶惑而一蔽掩不使自露妙絕後漢書
 超善于草書一動官世共傳之杜甫詩畫手看前輩吳生遠擅
 場森羅携地軸一動官世共傳之杜甫詩畫手看前輩吳生遠擅
 隱絕後漢書袁紹傳操見授謂曰分殊異遂用一終不降屈圯絕
 後漢書袁紹傳操見授謂曰分殊異遂用一終不降屈圯絕
 得也按謂沮授幽通賦孤矇之眇眇今將一而罔階蔡邕陳
 太丘碑微言冠絕晉書劉琨傳時石崇河南金谷園中別廬
 時來者易聞冠絕晉書劉琨傳時石崇河南金谷園中別廬
 天下古今注夜來善為衣裳一時真行草書無不一古今遂以書名
 者善舞劍能為鄰里曲及裴將軍滿堂勢西河劍器揮脫妍妙皆
 及思澄子朗也何遜品藻江南語曰梁有三何子朗最多三何者遜
 顏真卿孫述文集序其為詩也必有逸韻佳對一當時卓
 絕晉書孫楚傳楚才藻一爽邁不羣梁簡文帝答新喻侯書此
 皆性情一一新致英奇韓愈進淮西碑表竊惟自古神聖之君

跡可邪絕司馬相如大人賦見也經營炎火而浮弱水賦今七諫願一往而徑逝今阮籍元父賦其區域今注謂其聲或上或下之士不習為聯絕真唐體區不降響絕張衡賦言卒而不降響絕張衡賦言卒渡河詩風嚴歌鶴駕一浪湧傑東嶺洞谷銘鶴駕一浪湧九思志今不耦焉限絕孔融如哀所求今不耦焉限絕孔融絕魏文帝彈棋賦惟彈棋之嘉書靈運文欣厭送來終歸憂苦茂器量度純愛絕魏文帝出婦論呂大防乞以早罷疏喪其節敗其名譽冒其過咎終以以為賢愚不相謀故自也殊絕守勞而已不圖自屈也殊絕

讐我必深陳瓘芻說惡君子之盡忠而維其言甘小人之調邪而陰授其柄域景福殿賦區連倒絕傅休奕絕傅休奕擬四愁詩剛柔合德配史表塵洗天壤絕陸雲九愍迹同波歌綠水曲蘇軾和鮮于子駿詩浩歌綠水曲蘇軾和鮮于子駿詩日方照灼蘇軾和鮮于子駿詩校書郎又空塔迴絕鮑照和王丞夜雨自岳馬汧督誄樵衆鮑照馨蘇乏竭芻蕘奇絕陶潛和郭主歎其玉盃兩遂書突星瀨于石蘇捧玉盃兩遂書突星瀨于石蘇運表幽棲窮巖外緣詩遂良鬚鬢一紙行書陶徵士誄菁華隱負絕歇顏延之陶徵士誄菁華隱負絕子良啓交州一垂實惟荒服陶弘七度虛懸韓愈薦薛公達書發言

光外元稹樂府靈
 芝外元稹樂府靈
 淪絕謝莊奏章志湮
 綿絕謝莊表鍾律之先曠
 艸絕鮑照石門詩
 類虎牙噴象熊耳劉峻廣絕交論太
 艸絕鮑照芙蓉賦訪羣英之崔泰之詩朝思登澤芝夜夢弄潺湲
 絕成大崇寧紅詩句染十分抱一當名于春風乖絕鮑照悲哉
 儔偶所歎驚絕鮑照芙蓉賦抱一當名于春風乖絕鮑照悲哉
 獨以能辨惟賞絕鮑照凌烟樓銘序悲崇絕舞鶴賦仰天居之
 覺勢之禮墜于青雲顏絕王融疏拯元綱于箭絕張融海賦
 殊甚之禮墜于青雲顏絕王融疏拯元綱于箭絕張融海賦
 天之雄排九絕張融海賦長絃英絕張融誠子文吾文體入驚波而
 書文章未墜必有摧絕北山移文彌戶而履奇梁簡文帝答湘東王
 生是因領袖之者推絕與歸石徑荒涼徒延疇脈絕梁簡文帝海賦信
 不貌絕梁簡文帝妾薄命篇王塵軌疇絕梁簡文帝海賦信
 工貌絕梁簡文帝妾薄命篇王塵軌疇絕梁簡文帝海賦信
 所嚴絕江淹謝章神居燕絕江淹恨賦望君王分何期終
 短嚴絕江淹謝章神居燕絕江淹恨賦望君王分何期終
 窈絕江淹為蕭太傅謝表星絕江淹丹砂可學賦煥如躔山
 窈絕江淹為蕭太傅謝表星絕江淹丹砂可學賦煥如躔山

地角魂絕江淹四時賦臨飛鳥而聳絕江淹為齊王謝冕旒諸法
 分魂絕江淹四時賦臨飛鳥而聳絕江淹為齊王謝冕旒諸法
 聲絕江淹橫吹賦人馬跡沉韓愈贈張署詩沙平水息周絕
 任助册文毀紊停絕任助文陛下察其理絕任助彈曹景宗文惟
 謂不可隸絕稱草聖元常寔自伯英既寂絕何遜為衡山侯與婦書
 與言也隸絕稱草聖元常寔自伯英既寂絕何遜為衡山侯與婦書
 信步虛詞乘丹氣玄明上玉綆絕劉孝威雀乳空井中詩柳
 虛白居易詩乘丹氣玄明上玉綆絕劉孝威雀乳空井中詩柳
 宗元瓶賦怨咨億絕吳均八公山賦促書絕蕭淳長相思壺關遠
 身破何足怨咨億絕吳均八公山賦促書絕蕭淳長相思壺關遠
 看花復愁雪蘇軾詩吾衰信久矣與中秘論低昂味絕沈炯
 密公寶章小集詩王家幽衡老氏碑名言海絕唐明皇御製西嶽
 醉之歌鱗次頓絕薛道衡老氏碑名言海絕唐明皇御製西嶽
 畔之田鱗次頓絕薛道衡老氏碑名言海絕唐明皇御製西嶽
 石室仙開一標絕張說大通禪師碑金榜御題華殄絕儲光義
 瀛洲天遙玄圃標絕張說大通禪師碑金榜御題華殄絕儲光義
 稼穡既枯槁古絕孟浩然貽湛法師詩墨崖絕杜甫萬丈潭詩山
 川澤復枯槁古絕孟浩然貽湛法師詩墨崖絕杜甫萬丈潭詩山
 壁決絕杜甫前出塞詩哀哉兩詞華驚世人崖絕杜甫萬丈潭詩山
 對決絕杜甫前出塞詩哀哉兩詞華驚世人崖絕杜甫萬丈潭詩山
 太常張卿詩建標天勝絕杜甫詩念妾笄年同結髮詣絕杜甫
 地濶古今迷勝絕杜甫詩念妾笄年同結髮詣絕杜甫
 佩之遺守
 卷九十八九屑 絕
 三

東晉逸民多遁世于此白居易詩觸目一不可名盧肇新典寺
 碑詞一源繚牆百雉蘇軾寒溪詩相將踏一愁絕戴叔倫轉應曲
 成大詞一愁亦曲絕碧天高餘聲散秋草李彭愁絕明月月應
 絕此情誰共說曲絕碧天高餘聲散秋草李彭愁絕明月月應
 一聲一侯寘詞怨深一瘦似年時節李彭愁絕明月月應
 阻風雨詩北風低草雲埋山行人客子兩路呀以
 是唯性而已劃絕柳宗元懲咎賦進路呀以
 按趙壁樂人名蘇軾田氏水閣詩倚天一彈徵調微聲一何清峭
 小姑又下山詩梯空尚一俯視驚餘訝范成大過松江詩洞庭
 林屋舊遊處玉柱金庭路一銘詞絕韓愈詩聽終然缺絕李翱復性
 雲嶠傲絕遷萬年令果辨一高絕李觀八駿圖序彪虎文螭呀絕
 書以開誠明之源而一放高絕李觀八駿圖序彪虎文螭呀絕
 廢不揚之道幾可以傳于世高絕李觀八駿圖序彪虎文螭呀絕
 歐陽詹棧道銘萬仞直下奔管絕司空曙觀妓詩翠娥紅臉鼓絕
 崖峭壁千道無土亘隔一管絕司空曙觀妓詩翠娥紅臉鼓絕
 元稹詩紛紛門外雪城中一管絕司空曙觀妓詩翠娥紅臉鼓絕
 六街塵滿衣一登延祚閣詩水流簾一白居易詩修羅空劉駕春臺詩
 外間坊半掩門劉英舟中友人夜話詩月明鄰舫人眠早一江
 城漏沉絕元稹詩清咽絕白居易詩一鵲啼竹又火鳳聲沉多一江
 下遲沉絕元稹詩清咽絕白居易詩一鵲啼竹又火鳳聲沉多一江

鐘絕白居易詩黃昏綸絕白居易詩最屬牽麗絕白居易題屏風
 小一凡一凍雲凝綸絕白居易詩最屬牽麗絕白居易題屏風
 用緋桃花歌上帝春官思一屏李咸巨絕白居易樂府東偉絕鄭愚
 禪師碑宗必有師師必有傳幽絕秀採藥歷一蘇軾詩九仙更
 是皆時之鴻龐吳筠步虛詞八威清屏絕梅堯臣白鶻圖詩而今
 千山笑語十絕遊氣一舞祥風屏絕梅堯臣白鶻圖詩而今
 寧來弊絕徹上安下順風清一屏屏絕梅堯臣白鶻圖詩而今
 窺絕會鞏筠州學記筠為州佳絕蘇軾詩環城三十澗絕蘇軾石
 僻絕在大江之西其地一佳絕蘇軾詩環城三十澗絕蘇軾石
 孤烟落日相溟濛睽絕陳瓘論蔡京疏自今觀之京之所以學
 絕范育正蒙序自孔噎絕范成大除夜感懷詩一韻絕趙長卿詠
 香更絕歸狂絕戴表元招子昂飲歌狂歌自影相隨韻絕趙長卿詠
 來人共說西凄絕馮鼎位詞長亭一不君拋絕楊基寄謝隱君
 園兩部蛙西凄絕馮鼎位詞長亭一不君拋絕楊基寄謝隱君
 歸未絕左傳齊侯與蔡姬乘舟于圍蕩公公懼變色縣布絕左傳
 偏陽主人之孟氏之臣兩朝絕左傳齊人嫁之栗鄭子姚子
 秦堇父登之及堞而一之兩朝絕左傳齊人嫁之栗鄭子姚子

天山雪歌交河城邊一輪臺路上馬蹄滑錢起寄王臨詩相
 思千里道愁望一柳宗元雪詩千山鳥飛絕萬絕人湘水絕
 翻翻上將獨趨風又柳宗元雪詩正值千鳥飛絕窮巷悄然
 踪滅高啓雪詩珠簾十二曉開齊正值千鳥飛絕窮巷悄然
 遠別詩蒼梧山崩一車馬絕杜甫題鄭虔詩窮巷悄然
 錢起寄郎士元詩誰言靈境絕入石門幽始知與蕭條齋
 物詩蕭條更惜知音曠靈境絕入石門幽始知與蕭條齋
 一日入空城寒塵境絕舍秋朱宿慧山寺詩悠然青蓮界此
 恩義絕戴叔倫去婦怨心知行雲絕劉禹錫說笛歌商聲五音
 百蟲絕韓愈山石詩夜深靜臥榮慕絕韓愈謝自然詩繁華厨
 烟絕李端贈薛戴詩一青霄絕司空曙送張鍊師還峨嵋山詩
 日鐘漏絕王建早起詩九城一汲引絕元稹詩不耗復不盈幽響絕
 元稹百舌鳥樂府五月炎光神功絕元稹詩所以霓旌絕陸龜蒙漢宮
 朱火盛陽燄燒陰張大醮樂小兒一伎霓旌絕陸龜蒙漢宮
 易詩非惜竿頭絕張大醮樂小兒一伎霓旌絕陸龜蒙漢宮
 臺中珠翠稠魚信絕胡曾車遙遙樂府玉枕夜殘鴛夢絕曹唐李

列

白玉帳寒一書稀清俸絕皮日休詩唯寫墳春膏絕李咸用春晴
 紫陽宮遠鴈書稀清俸絕皮日休詩唯寫墳春膏絕李咸用春晴
 晚吹生兕醜絕吳筠覽古詩誓將區香篆絕楊億譯經光梵大師
 蠹魚斤斧絕蘇軾詩路窮一一人蹤絕范成大林景思雪巢詩萬
 沉蘇公絕鄭元祐松桂得干霄人蹤絕范成大林景思雪巢詩萬
 殘天翳絕虞集金人出塞圖詩是時島詩品絕蔡汝楠哀皇甫子
 悴世途難會食皆絕殿院三御史三院一日臺院二日
 布也說文作剡分序也亦姓也
 韻藻成列易乾坤宋公及楚人戰于泓宋人既入卦一楚人未既濟
 司馬請擊之公曰不可既濟而未晉堵女父以告公曰未可既陳而
 後擊之宋師敗績又尉止司侯晉堵女父以告公曰未可既陳而
 子駟子國子耳子產聞盜為門者庀羣司閉府庫慎閉藏完守備
 宣子而後出兵車十七乘按子國子產之父又樂王鮒侍坐于范
 舒則一告日既乘將逆樂氏矣漢書韓信傳車不得方軌騎不得
 風之員子
 九屑
 絕列

陳籛豆詩外傳仁人之兵聚則成卒散則一摯虞明堂議三牲並
 碑頌動則兩驂如舞坐則五鼎子捧書北面環堂一王維張公
 物觀早朝詩禁旅下一得正焉進退得齊焉水經注湘水歷印石
 兵車之禮記下一得正焉進退得齊焉水經注湘水歷印石
 石悉有跡其方如印瓜州新河詩兩橋對雙關芳樹有一杜
 獨翺翔而無所薄李白瓜州新河詩兩橋對雙關芳樹有一杜
 甫前出塞詩潛身備一一勝何足論杜牧注孫子序卿大夫一杜
 詩孔明死如常時蘇軾八陣積布列禮記凡九州千七百七十三
 千里內攢以龍鱗等列左傳臧僖伯日三年而治兵入而振旅歸
 羅少長習威儀也漢書韓信相居常鞅鞅差與絳灌明貴賤辨一五
 順民傳論處子耿介羞與卿相一壯夫羞與絳灌明貴賤辨一五
 逸客為尚書張九齡日韓淮陰一壯夫羞與絳灌明貴賤辨一五
 仙客臣實恥賈誼陳政事疏古者聖王制為一內有公卿力
 夫士外有公七列國語自鵠及駟一也注一內有公卿力
 侯伯後漢書鄧彪傳論懷祿以圖存者仕子之恒情審能而一不能
 者止後漢書鄧彪傳論懷祿以圖存者仕子之恒情審能而一不能
 史掾屬朱衣以劉楨賦舞人一圖存者仕子之恒情審能而一不能
 叔倫酬別鄭諫議盧拾遺詩一明天子繼三事主文當七人戴九列書
 韋少翁傳作詩示子孫日明天子繼三事主文當七人戴九列書
 一注一卿之位謂少府後漢書孔融傳丞相軍謀祭酒路粹枉

狀奏融為一不遵朝議蔡邕胡太傅碑五蹈一七統三事丘
 遲為范尚書拜表祿止一守官窮一韓愈南內朝賀歸呈同官
 詩三黜竟不去致官一是德所累王鶴列莊子君亦必無盛一于麗
 令詩安知一榮顧是德所累王鶴列莊子君亦必無盛一于麗
 馬忽雲屯獨孤及八陣圖魏之旃又擬詠懷詩梯衝已一于麗
 陽之虎豹權德輿和劉大夫出師詩行師齊魚麗周成之熊罷昆
 馬盡龍媒柳宗元張都護墓鋒踐山跨海堅其一錫朝列昔有盧
 耽嘗于元會至朝不及一化為白鶴至閣前迴翔欲下威儀以
 石擲之得一隻履躡驚還就列西征賦攝官承乏猥廁一謝靈
 運九日詩脫冠謝宋使君詩顏延之贈王太常詩舒文廣國華敷言遠
 像南幽下恬然謝宋使君詩顏延之贈王太常詩舒文廣國華敷言遠
 趨言于同列日大凡中人三十成名四十乃至清列為史部郎中
 宗元為劉同州謝上表常懼叨冒一蕪穢聖朝劉滄題鄭中丞
 東谿詩卽隨鳳詔歸一一幾憶風光夢小谿羅列古鷄鳴曲鴛鴦
 王禹偁五哀詩非才占一幾憶風光夢小谿羅列古鷄鳴曲鴛鴦
 成行杜甫北征詩粉黛亦解苞袞綈稍一合明珠李直方白蘋亭
 有流蘇合歡之寶帳一百二十鳳皇目恍一合明珠李直方白蘋亭
 比櫛蘇賦詩杜陵詩客尤可笑一百重宋之問秋蓮賦君門闕
 重周廬一西京賦五軍六師一百重宋之問秋蓮賦君門闕
 今九重兵衝嚴兮一王珪除李璋副都指揮制兜武節于四退

而慮居列左傳王及公侯伯子男甸采衛卒列左傳公乘無伍列
 左傳昭公十八年五月丙子宋衛陳鄭皆火作子產使巡列左傳
 趙簡子死於日畢萬匹夫也七戰皆獲有整列左傳
 馬百乘死於日畢萬匹夫也七戰皆獲有整列左傳
 先趙鞅呼司馬寅日軒矣大事未成二臣之罪也建鼓左傳
 臣死之長幼必可知也陳琳武軍賦清道二臣之罪也建鼓左傳
 時灼有環列左傳
 遺英有環列左傳
 百靈有環列左傳
 奔蕩發紅薇蘇軾雨中飲酒詩五宅薔薇詩左傳
 紀歸來鬢未霜十眉一坐生光在列左傳
 誦諫于朝未霜十眉一坐生光在列左傳
 者獻詩使勿鬼參列左傳
 布雖白晝亦常一其可裸袒乎蒲道源益列左傳
 晚春山茶詩左傳
 其位也注同列左傳
 之權招八州而心害其能過秦論秦以區區之地致萬乘爭列左傳
 蘭相如傳相如每朝時常稱病不欲與廉頗魏左傳
 輿陸贄集序陸君亦獲幸時君而不能與房魏左傳

紀詔日諸侯王列侯公主吏二千石及豪富民多畜奴婢田宅亡
 限與民爭利百姓失職重困不足其議左傳
 為限彪列漢書禮樂志郊祀歌伊列漢書陳湯傳湯與延壽謀日
 威名遠聞侵凌烏孫大宛常為康居畫計欲降服之如得此二國
 北擊漢書
 矣遮列漢書鮑宣傳部鼓鳴山離鳥弋數年之間城郭諸國危
 融圍棋賦緣邊漢書
 注天子出虎賁伺非常謂之漢書
 門暴列漢書師丹傳申咸煇欽上書言師丹奏封事使主簿書漏
 丹前後復上書妄稱譽顯列漢書
 日後將軍王國寶猥市列漢書
 以勳威擢居漢書
 里有一盤互回附水經注北山水迤疎勒城下南去莎車六百五十
 行借列漢書敘傳兒生豐豐東髮稱列蘇辛父子著節此其可
 次者也按蘇辛謂蘇建考列漢書
 蘇武辛武賢辛慶忌也考列漢書
 傳宮女數千一後庭王儉先條列漢書
 郊後春啓元服之重百僚一先入據其城檢閱庫藏收其

列金史胥鼎傳臣叨蒙國恩六列呂氏春秋湯命伊尹作為大
 其善高誘注大獲晨露九招皆樂名也晨露九招以見
 章張華永懷賦超曲名也曹植敘愁賦承師保之明訓誦
 序已叶九韶之曲復諧于古遂來今之清英梁簡文帝南郊頌
 高孔叢子先王制禮雖國君澄列淮南子性故立父子之親
 而成俠列有合族之道宗人其往大來輻輳于武列水經注濡水
 家俠列寅運而趨特漸歷大壯天津之高霧納滄海橫列筆談
 入水織列御藍記姜質亭山賦下古班剝之勢似千年其義祓飾
 唐制兩省供奉官東西對立謂之蛾正列封禪文春秋一藝注
 秋正義正天時列人義故將欲自列司馬遷報任安書拳拳之忠
 被節文辭作述此理以為一經終不能陸機表陰蒙避
 迴崎嶇無聊聽詣使者依源長楊賦擊鳴球掉彼列牙曠清
 害抑鬱無聊聽詣使者依源長楊賦擊鳴球掉彼列牙曠清
 列劉歆書于漢揚雄長楊賦憂擊鳴球掉彼列牙曠清
 耳于管絃離婁眇目于毫分逢蒙絕技于弧矢班輸權案列
 巧于斧斤僕亦不任廁技于下故密爾自娛于斯文案列
 賦清道十天行星陳魏文帝下張衡七辨立事有三言為
 校獵賦部曲什伍相連下張衡七辨立事有三言為

臣叨九門鮑照文功半梁肅楊綰謚議爰自張衡周天大象賦
 不淪動必由道蘇軾和吳安持使者迎駕曲列環藩衛以
 詩鶴鷺偶叨陪天園今儲芳樹成公綏聲列者啾其鏗鏘
 閭闔之洞開又天園攝提鼎峙而相望聲列者啾其鏗鏘
 天地賦軒轅華布而攝提鼎峙而相望聲列者啾其鏗鏘
 鼓煥以觀列蘭燈指圖假明列張衡西京賦增梓重鏗鏘鏗鏘
 駢羅觀列蘭燈指圖假明列張衡西京賦增梓重鏗鏘鏗鏘
 行置列杜篤論都賦假明列張衡西京賦增梓重鏗鏘鏗鏘
 恢廓或櫛充列蔡邕表于機衡出入省闈魏文帝帝猛虎行
 比蔡邕處士如春之榮未列尚寶斯質况吾託士人之
 葩列藻分如春之榮未列尚寶斯質况吾託士人之
 受教于君子哉曹植敘愁賦充尚寶斯質况吾託士人之
 房潘尼釋奠頌序今廁始親觀盛美典列曹植賦在官曹之
 生傳列侯湛東方畫贊視接如草芥齊列景福殿賦金楹昌平
 淮西碑戎旅同書列陳琳為袁紹上書勤灌列應瑒靈河賦扶疏
 心壘垣戎旅同書列陳琳為袁紹上書勤灌列應瑒靈河賦扶疏
 軒列應瑒奔勢論或飾散列應瑒車渠賦蔚攢列夏侯湛石榴
 照灼道偽旋卓樂北賦術繁典成章攢列夏侯湛石榴
 峻東陽金華山棲志中谷澗濱華藥蘇轍祭文與可文怪石

竹羅生翠煥列辰成公綏天地賦星繁列傅休奕紫花賦剛株列傅成
 賦蔚萃萃以萋萋注列東哲勸農賦條孽孽勁立纖條剛株列傅成
 今鬱念而成行注列東哲勸農賦條孽孽勁立纖條剛株列傅成
 誠念聖列潘岳夏侯常侍出光厥家注列明也顯班列常侍諫天
 篤以為散騎常侍從也在助求立太宰碑表昔晉氏初禁立
 子魏舒之亡亦從也在助求立太宰碑表昔晉氏初禁立
 賀左省新除韋拾遺詩百僚佩印綬給侍禁省階列奉璋以
 敦儉策掖廷親戚亟齒而含清函列生王融曲水詩序昭灼甄
 軒而蕭震表列音要妙而含清函列生王融曲水詩序昭灼甄
 部駟駿行也注錯列魏都賦均田書讀列魏都賦襲偏裝以
 陪列劉現表職在遐外巖列陶潛和郭主簿詩芳菊告列何承天
 人葬不如法同伍即當糾言三昭列顏延之策文皇塗北列顏延
 年除服之後不得追相上封禪儀注表儲正凝盛列王融啓拔迹
 玄天高東濱元列謝莊上封禪儀注表儲正凝盛列王融啓拔迹
 日觀臨東濱元列謝莊上封禪儀注表儲正凝盛列王融啓拔迹
 文列梁武帝豐年恩詔無當時華于應懋列江淹為蕭重讓揚
 貽玉振之賢鴻等田不登公格者竝停懋列江淹為蕭重讓揚
 為取金聲之彥昭列泉石芬披山海右列江淹愛子賦謂

齊英于恭列江淹慶章臣限外訴列任助彈劉整文謹按齊故西
 前修整恒欲責列徐陵與陳記室書有陳慶之兒陳暄者直來郎
 叔郎整恒欲責列徐陵與陳記室書有陳慶之兒陳暄者直來郎
 傷害侵奪承列庾信宗廟歌奉酬盈列褚亮明堂樂章罇柱列李季嶠
 荅而走承列庾信宗廟歌奉酬盈列褚亮明堂樂章罇柱列李季嶠
 細裝模六律鴛列琴參西掖省即事詩平明端諫列李參行軍詩
 謬向丹墀趨柳宗元呂衡州詠超都日常趨紫宸陳師道詩何
 服其智歐陽修荅子華詩我昔忝一日常趨紫宸陳師道詩何
 當補舍人制比自右史遷長賈鍊殊列杜甫詩作者皆奔列李華
 中書舍人制比自右史遷長賈鍊殊列杜甫詩作者皆奔列李華
 聖祖院碑神仙儀衛左右賈鍊殊列杜甫詩作者皆奔列李華
 殿賦懸楹駢分列權德與荅楊湖南書因其猥多佳列權德與荅
 奏竦柱徒目為鼎列柳宗元咏三良詩一心角列柳宗元銘舞
 文巧詆之徒目為鼎列柳宗元咏三良詩一心角列柳宗元銘舞
 等夷一篇次衰列柳宗元咏三良詩一心角列柳宗元銘舞
 其衝然一而上者衰列柳宗元咏三良詩一心角列柳宗元銘舞
 若熊羆之登于山衰列柳宗元咏三良詩一心角列柳宗元銘舞
 豆盧秀才序琅平璆瑣衝牙之響麻列韓愈進淮西碑表儒莊列
 發焉煌平山龍華蟲之一焉麻列韓愈進淮西碑表儒莊列
 李翱復性書性命之書雖好學者莫能明是故皆入于一老釋
 不知者謂夫子之徒不足以窮性命白居易禽蟲詩序一寓言

風騷比典艷列寄元與牡丹賦漢宮三千一 忝列李德裕瑞橋賦臣幼
 警列符載觀畫松石序擢霍一毫 戟列房魯上節度使書外則
 弓矢擁鉄陸龜蒙詩吾唐揖 拱列劉筠賀册皇太子表侍鑾
 鏃候使令歐陽修應天以實不以文賦慎擇左右而察小人
 膳以肅如則視聽之不惑肅清宮闈而減一則恭儉而成
 式擁列文同月窟齋詩更選他山相 僚列李清臣免加光祿大夫
 而詆訶舊日隱倫冠列塵于政路復 禮物表迺預勳列蘇轍皇
 祖制鼎蠶列 冕補之詩賢書屹列 晁補之北渚亭賦嘗登北
 林棲列曾鞏重修御史臺記 驚列周邦彥賦于官 踐列周邦彥沐
 上房組儀樽竹篚 龜列范成大詩行矣超 玉列完顏壽送王生西遊
 三十六峯張養浩贈劉仲憲詩 秀列柳貫趙使君藏書畫古
 如楚瑤區列 周伯琦試院紀事詩簾堆列 王守仁陽明小洞天
 彩動光束列 王守仁龍岡新構詩勿院東西堆列 詩卷帙漫十壺樽

十二列周禮冬官玉人案十有二寸棗栗一有 諸侯純九大
 后勞朝諸侯皆九列聘大夫皆五輕重列 子班貢一以昔天
 列則史記李斯傳贊人皆以斯極忠而被五刑死察其 諸侯列史記
 傳荆軻至秦蒙嘉為先言于秦王曰燕王誠震怖大王之威不
 敢舉兵以逆軍吏願舉國為內臣比之 樹木列見百物列上 伊

呂列漢書公孫賀等傳贊車丞相履 伎人列魏志阮瑀傳太祖時征長安
 乃進述功德私作本紀編于伎人列 歌鐘列唐書樂志三縣已判
 百王之末廟于晉書杜預傳每任大 歌鐘列唐書樂志三縣已判
 將率列晉書杜預傳每任大 歌鐘列唐書樂志三縣已判

孔雅珪文飛蓋暫瑤俎列 唐書樂志一 御風列莊子列子御風
 蘇軾詩追 繩負列孔叢子子思曰伋得帑于君之 吉凶列京氏易
 不交矣 進士列唐咸亨以後凡由文學舉於有司者竟集于

士登眾星列 長仰觀多知夜 三星列李陵錄別詩燦燦 願一列
 科記眾星列 長仰觀多知夜 三星列李陵錄別詩燦燦 願一列

佩文韻府 卷九十八 九屑 列

佩文韻府 卷九十八 九屑 列

佩文韻府 卷九十八 九屑 列

佩文韻府 卷九十八 九屑 列

王褒九懷余深愍兮 今無從臚人列 東京賦九賓重禮 傅休奕武功

荀悅漢紀序 齊倡列 邊讓章華賦 就賓禮九重 王逸九思

今聒余八陣列 陳琳書據 之權 旌旗列 應場文 軒蓋列

陸機周孝侯碑 騁奔牛之權 陸雲文取彼庸賤之 綺疏列 陸雲

于漢庭蟬冕播于陽美 佐臣列 徒登之 取彼庸賤之 綺疏列 陸雲

朱戶立乎西廂 鐘懸列 潘尼釋奠頌序 几雄戟列 郭璞百尺樓

廊板戎馬 謝靈運山居賦 北山二園南 鳴鳥列 謝惠連詩

鳴乎講柱 謝靈運山居賦 北山二園南 鳴鳥列 謝惠連詩

羅關關 謝靈運山居賦 北山二園南 鳴鳥列 謝惠連詩

仰筆以飾辭濟代 皮幣列 富融疏膏腴既稱天乙知五方之 三階

之蕃獻邑以待禮 皮幣列 富融疏膏腴既稱天乙知五方之 三階

景宗負擔裁弛 四注周流 箕簣列 梁簡文帝金鐘賦 鐘鼎列 彈曹

和戎莫効二八已陳 絲管列 徐勉迎客曲 聲未奏待嘉賓 宿草列 峻

追荅劉洛書音徽未沫而其人 尊俎列 梁南郊登歌禮容盛 宿草列 峻

已亡青簡尚新而 萬雉列 袁朗望京邑詩 逶迤 初筵列 唐德宗麟

學士詩獻酬 萬雉列 袁朗望京邑詩 逶迤 初筵列 唐德宗麟

僚詩紫殿 萬戶列 李嶠門詩 阿房 都畿列 杜審言扈從出

野形庭廣樂張 萬戶列 李嶠門詩 阿房 都畿列 杜審言扈從出

乘六御均時 王枚列 武平一溫泉宮應制詩 謬 嬪從列 張說安樂

行藹藹綺庭 王枚列 武平一溫泉宮應制詩 謬 嬪從列 張說安樂

娥娥紅粉扇中開 簪履列 張說岳州詩 夜夢雲關間從容 燭

日夕 七聖列 張九齡和聖製登太行詩 鸚鵡列 張九齡出為豫

豈匪泉壑臨 峰岫列 裴迪曇壁上人院詩 迤 衣冠列 孟浩然峴亭

揚如泉壑臨 峰岫列 裴迪曇壁上人院詩 迤 衣冠列 孟浩然峴亭

之詩祖道 丹青列 杜甫寄鄭監李賓客詩 顧 古松列 劉長卿

寺詩香暮猿 低屏列 劉禹錫歷陽書事詩 遠 神具列 柳宗元趙

深蒼蒼 柳宗元宿界圍巖詩 蔽 秀造列 柳宗元答蕭纂書 鼓

佩文韻府

卷九十八 九屑 列

音

詩左右露零長杉列戴叔倫宿天竺寺詩水青衿列李商隱贈

動搖風露零造士列皮日休詩嗟吾何曉景列陸龜蒙春曉詩

露花珠璣列徐夔螢詩流光諸生列包何寄崔補闕詩自憐久滯

飛燕列梁氏瓊銅雀臺詩舞時壺觴列蘇轍歐陽公詩籍姓名

星列袁桷上京雜錄殘雪梔影列袁桷送曾編修詩沙明紅樹列

許有壬九日登鳳寧山詩四維列程鉅夫題龍眠拂蒜婦女圖詩

環菹醢列陶安得阿威寄藥物詩喜長眉翠髮龍眠拂蒜婦女圖詩

盜而不列左傳子魚曰勅敵之人天贊我也

烈良薛切光也業也又忠天贊我也

韻藻武烈書不承哉王後漢書馮衍傳衍上書陳八事其一

皇帝唐書樂志享太廟樂章履信權赫奕昭烈傳見上蔡邕胡太

宜宜劉琨答盧諶詩資忠履信權赫奕昭烈傳見上蔡邕胡太

張嘉貞北嶽恒山碑龔惟我后揚五聖烈烈詩叔在數子產

日夫邕聞高原芝蘭同民江淹北伐詔風掃剋定中原李華舍

燹者邕聞高原芝蘭同民江淹北伐詔風掃剋定中原李華舍

元殿頌門旂霜交陸載蘇軾燒葦園詩霜乾烈烈史記蕭相國

走無路燔烈傳取以載蘇軾燒葦園詩霜乾烈烈史記蕭相國

號且訝燔烈傳取以載蘇軾燒葦園詩霜乾烈烈史記蕭相國

羣臣聲施後世與閱餘烈矣蓋禹之也漢書公孫弘傳弘對

天散宜生等則榮之矣餘烈矣蓋禹之也漢書公孫弘傳弘對

策日若湯之早則榮之矣餘烈矣蓋禹之也漢書公孫弘傳弘對

遺毒說苑貞良而亡先人餘殃狷厥而活先人蔡邕濟陽宮碑文河

南尹鞏璋以商箕一十郡舉孝廉為大官丞來仕濟陽王融策秀

佩文韻府

卷九十八

九屑

烈

策問三王異道而共昌五霸殊一而竝一庚信鄭常墓誌銘悲
 夜一苦露晨疑楊炯和旻上人詩聲華周百億一被三千蘇軾
 滕達道挽辭高平一膽烈魏志樂進傳進容貌短小芳烈晉書溫
 諫王敦曰有庇人之大德必有事君之小心俾一奮乎百世休
 風流于萬祀隋書音樂志南郊初獻登歌王既升樂已闕降蒼昊
 乘一不周之典引扇遺風布以久而愈新用而不竭應場車渠梳賦
 暉傅休奕團扇賦晞筆蒲忠烈唐書杜黃裳傳贊黃裳一芙蓉發紅
 軍仗鉞奮一隨變體而殊名唐中興頌張侯本一濟世有深智苦
 烈淮南子天下敖然若焦熱傾然若一今為烈也於一殷受夏周受殷所不辭
 增猛烈風雷過木樨觀詩斬蛟聞一風雨時無此一之前烈書
 先王建邦啓土公劉克篤一晉書文帝紀惟公功邁于幸余死
 賞闕于舊式唐書柳宗元傳宗元不得名內閣悼作賦日幸余死
 賦已緩兮完形軀之既多苟餘齒之有懲分蹈一而不頗幽通
 賦終一之純淑兮窮與達其必濟王勃倬彼我系詩思屏人事
 詩盛德啓一王維韋給事別業成烈書子且以多子越御事篤前人

業以欽若先王一篤烈見上後漢書趙岐傳董承表遣岐使荆州
 稱嵩素行仁風一因共上為青州刺史光烈書越乃一表不為禮岐乃
 史陸雲書仁風一因共上為青州刺史光烈書越乃一表不為禮岐乃
 窮韓詩外傳秦之時天下大亂民以侵漁遇奪相攘為服習離聖
 王隆寵于增成蔡邕議漢世后氏無諡至於明帝始建一之翕赫兮
 傅咸卞和畫像賦覽一之攸畫觀下子之容形又鏡賦晞日月
 之烈以書以觀文王之耿光揚烈見上林賦應風先烈書實
 右前後有位於之士匡其不及繩愆糾繆格其非心俾克紹一沈
 頌南郊恩詔仰尋一之思致昇平張九齡和聖製次成臯詩尊祖
 歌安用攀栗烈詩一說文作颯颯李翰蘇州嘉興屯田頌大寒一
 赫而猶執鼓盛暑寒烈見上後漢書馮異傳光武自薊東南馳
 上豆烈烈詩冬日一然又飄風發發又南山一疏時值寒甚視南
 威也烈烈山則一則莫我敢曷又憂心一載饑載渴箋一憂
 貌又烈烈如征師名伯成之心書外貌桓桓中情一焚清棘蕭蕭
 吹白楊儲光義登戲馬臺詩滄海沈沈晨霧開彭城一秋風來
 李華含元殿賦一專盛唐祖武宗文柳宗元日烈見上季商隱詩
 晉陽武章皇一專盛唐祖武宗文柳宗元日烈見上季商隱詩
 風之遺守
 卷九十八
 九屑
 烈

長奈柳何蘇軾詩不為**功烈**禮記銘者論其先祖之有德善
 冬霜乾肯畏夏一**功烈**勲勞慶賞各列于天下而酌之
 祭器自成其名焉左傳臧武仲曰大伐小取其所得以作彝器銘
 其于無窮魯語社稷山川之神皆有相者文德昭者也論巴蜀檄名聲
 施于無窮權德輿韋公先廟碑古者揚其山澤而焚之又淮南子威烈
 歌登也無繼前無偶**益烈**孟子大熱燉石流金火弗為其**威烈**
 後者無繼前無偶**益烈**孟子大熱燉石流金火弗為其**威烈**
 史記周紀考王十五年子陽潘鴻等畏尚漢書度尚**蒙烈**史記太
 傳桂陽宿賊渠帥卜陽潘鴻等畏尚漢書度尚**蒙烈**史記太
 序維德休明苗裔柳宗元**長烈**漢書天文志太歲在未曰協
 復乳穴記公化所徹土石**長烈**漢書六月出石氏曰名在
 參鱗**周烈**漢書韓王信傳贊韓氏自弓高後貴顯蓋一近與注
 有後也故**烈**漢書周同姓其後苗裔事晉封于韓原姓韓氏韓厥
 而遷上陳太**烈**漢書周同姓其後苗裔事晉封于韓原姓韓氏韓厥
 祖間歲而給**烈**漢書周同姓其後苗裔事晉封于韓原姓韓氏韓厥
 烈類後漢書和帝紀詔曰賴祖宗之靈克師有捷有司其案舊典告
 顯乎無窮聲稱決乎來茲馮衍奏記繼高祖之極以據中**鴻烈**後漢
 文武之絕業季尤賦惟皇漢之附豈非祖宗迪哲重光之廢揚雄解
 帝紀詔呂覽之有始一質內附豈非祖宗迪哲重光之廢揚雄解
 海經注呂覽之有始一質內附豈非祖宗迪哲重光之廢揚雄解

難典謨之篇雅頌之聲不溫純深潤則不足以揚一而章緝熙
 潘旭魏公册文奉答天命導揚一鴻亦作洪何承天表立扈之
 鳳昭帝軒之頭陀寺碑於昭有齊式揚一沈烈後漢書和帝紀贊
 祚又作弘頭陀寺碑於昭有齊式揚一沈烈後漢書和帝紀贊
 則孝烈後漢書宋弘傳以剛強一揚一沈烈後漢書和帝紀贊
 投水祝曰若值父尸衣當沈裁落便沈娥遂**義烈**後漢書陸康傳
 于沈處赴水死縣令度尚為碑文以旌一**義烈**後漢書陸康傳
 有遺腹子友暉常哀之及南陽太守名暉子駢為吏暉辭駢而薦
 友其今王室將危此誠天下**洪烈**報恩効命之秋也潘岳馬汧督
 大郡忠孝之流慷慨非命而死者綴辭之士未**勁烈**後漢書蘇
 詩或遺也沈約封徐世櫟詔才畧貞濟志懷一**勁烈**後漢書蘇
 羊續賈琮等傳贊二蘇一羊賈廉能晉書段匹碑**勳烈**後漢書
 傳贊匹碑一墮身全節又周瓊傳瓊一有將畧**勳烈**後漢書
 呂強上疏曰故太尉段熲歷事二主一獨昭蔡邕胡太傳碑銘
 適三君咏梁公乃霜烈後漢書酷吏傳論漢世所謂酷能者蓋有
 貞固一垂竹帛霜烈後漢書酷吏傳論漢世所謂酷能者蓋有
 威譽**世烈**後漢書傳毅傳伊余小子穢昭烈蜀志先主傳諡武
 諡赫**世烈**後漢書傳毅傳伊余小子穢昭烈蜀志先主傳諡武
 表偏將軍康竺素性烈晉書嵇康傳孫登曰君**曩烈**晉書楊珉傳
 履忠貞文武一性烈晉書嵇康傳孫登曰君**曩烈**晉書楊珉傳

手整足則斷蛇毒在頭尾螫手則斷
 積烈賈誼旱雲賦獨不聞唐
 風芬烈宣司馬相如美人賦芳香
 國漸世不於後張衡終焉盛揚雄反離騷謝周楚之
 文厥跡不朽揚雄文內則純備今貴揚於江淹傷隆烈揚雄羽獵
 親我乎後烈友人賦百年一盡今貴揚於江淹傷隆烈
 幽鄰馨烈西京賦奢泰肆情而彌茂賈鍊聖祖院碑三茅
 月天地馨烈精氣二許泰肆情而彌茂賈鍊聖祖院碑三茅
 園賦植植以甘芳見識慘烈西京賦雨雪飄飄冰霜
 采枳棋以甘芳見識慘烈西京賦雨雪飄飄冰霜
 溫湯對雪詩白雪乍迴散同雲何賦懷沙以自傷兮嗟予獨何以
 丘上四顧何蘇軾屈原廟賦賦懷沙以自傷兮嗟予獨何以
 為心忽終章之沉吟繆烈張衡羽獵賦皇之感天威
 今逝將去此而沉吟繆烈張衡羽獵賦皇之感天威
 覆而光燭陽固演頤賦自祖紹烈馬融廣成頌允迪
 考碑文克措其功注雋不疑辭霍光婚景烈蔡邕胡太傅碑揚
 社不婚垂稱蔡邕崔夫人人謀由清烈蔡邕李咸碑文銘勒顯文烈蔡邕
 古後榮烈斯夫人人謀由清烈蔡邕李咸碑文銘勒顯文烈蔡邕
 後楊公碑銘今我帝載用熙按鍾鼎楊賜謚又曹操與辛毗
 令昔高祖貪財好色而良平匡其過失今佐治一憂不離矣案

休字曹顯烈魏文帝策孫權文以勗作烈曹植孔廟頌德倫遐烈
 曹植潛志賦潛大道以肅烈曹植責躬詩武則郁烈洛神賦踐椒
 遊志希往昔之傳亮芙蓉賦表麗觀于中灑烈曹植責躬詩武則郁烈洛神賦踐椒
 蘅薄而流芳傳亮芙蓉賦表麗觀于中灑烈曹植責躬詩武則郁烈洛神賦踐椒
 賦芳而流芳傳亮芙蓉賦表麗觀于中灑烈曹植責躬詩武則郁烈洛神賦踐椒
 委灰溫庭筠詩嬋娟聲烈相國墓碑平涼公文誕為唐上庸太守
 得神都督府長應璩書雀鼠雖微猶知劉峻廣絕交論
 荆州都督府長應璩書雀鼠雖微猶知劉峻廣絕交論
 史綽有一徽烈應璩書雀鼠雖微猶知劉峻廣絕交論
 伯桃任助求立太宰碑表存樹風猷沒著裴度諸葛武侯祠
 碑雖一不志而碑表存樹風猷沒著裴度諸葛武侯祠
 猶聲駿烈陸機文賦詠世德之鮮烈陸機祖德賦形已酬以交烈
 義聲駿烈陸機文賦詠世德之鮮烈陸機祖德賦形已酬以交烈
 陸雲賦天地發上烈潘岳西征賦揚清風于一垂令聞而不已
 揮陰陽一上烈潘岳西征賦揚清風于垂令聞而不已
 信周宗廟歌克昌光崇烈夏侯湛賦恢文德以經高烈聖皇賦伊
 信周宗廟歌克昌光崇烈夏侯湛賦恢文德以經高烈聖皇賦伊
 上美治道朗烈庚闡孫登隱居詩稽子秀達英風一勢烈傅亮
 上美治道朗烈庚闡孫登隱居詩稽子秀達英風一勢烈傅亮
 之穆清朗烈庚闡孫登隱居詩稽子秀達英風一勢烈傅亮
 鋒數百宣烈謝靈運表岳牧一虎臣盈朝柳宗元終南祠堂
 上激電宣烈謝靈運表岳牧一虎臣盈朝柳宗元終南祠堂
 明宜受夫禮俾有俠烈袁淑效于禱祀作荒為穰易勢烈傅亮
 憑托而一也俠烈袁淑效于禱祀作荒為穰易勢烈傅亮

揖讓其彌肅一止明攻守一士足貴應輦鐸以增思季翽楊並烈王融策
 烈婦傳辨進而共易遠烈謝眺策文藉闕宮之通烈梁武帝贈蔡
 三王同道而共易遠烈謝眺策文藉闕宮之通烈梁武帝贈蔡
 五霸殊風而共易遠烈謝眺策文藉闕宮之通烈梁武帝贈蔡
 詳審才一沸烈梁簡文帝七勵霜深烈江淹為蕭太傅讓揚州表何
 智一江淹文睿誕降蹈烈江淹文稟電烈唐高宗九日詩揮鞭英
 嗣烈明秀芳一神道碑有詔掌文之官紀事盛德之老銘功將以
 烈張說姚文貞神道碑有詔掌文之官紀事盛德之老銘功將以
 寵宗臣揚上上李白贈張相鎬詩一貽厥孫百代神猶王蘇
 軾王齊萬寓居武昌詩仲謀公瑾不須弔一醉波神百代神猶王蘇
 杭州伍子胥廟封一王又次韻章傳道喜雨詩常山山神信
 公訶電母赫烈草吳筠覽古楚穆肆何逆福柄奚一野無青奮烈少年
 行少年負壯氣激烈李白擬古復聲何逆福柄奚一野無青奮烈少年
 學翁浩歌彌一蘇軾石芝詩老蠶作繭何逆福柄奚一野無青奮烈少年
 又陪歐陽公宴西湖詩揭來湖上飲美酒醉後劇談猶一人空
 貞烈杜甫八哀詩好學尚撇烈杜甫留花門渡河不用船千騎長
 飛百艘一羣烈韋應物寄劉郎中詩端家烈韓愈河南同官記我
 先若鵬翅南厥聞休祖烈王珪賜皇伯祖承亮批答旣俊烈王安
 顯公名均姓裴氏祖烈王珪賜皇伯祖承亮批答旣俊烈王安

韶州張殿丞書近世非尊爵盛位雖雄奇一上流烈霍伯易感山
 道德滿衍不幸不為朝廷所稱輒不得見於史流烈霍伯易感山
 人號沉鷲孕鵲火之精烈楊維禎琵琶怨哀絃凄斷王烈後漢書
 一感斗極之勁氣精烈楊維禎琵琶怨哀絃凄斷王烈後漢書
 得之盜請罪日刑戮是甘乞不使王彥方知也曹操聞烈名遣徵
 不至北史柳靖傳有不善者皆曰惟恐柳德廣知也時論方之
 一晉書嵇康傳一入山得石髓如飴即自服半餘半與康皆凝
 而為石王績遊仙詩蔡經新學道一仙一合五百仙蘇軾石芝詩亦知
 洞府嘲輕脫終勝嵇康羨一神一入錢五百萬得為司徒從容
 鐵崔烈後漢書崔寔傳寔從兄一神一入錢五百萬得為司徒從容
 烈怒舉胡烈晉書傅休奕傳秦州刺史何如鈞曰論者嫌其銅臭
 杖擊之胡烈晉書傅休奕傳秦州刺史何如鈞曰論者嫌其銅臭
 絃音烈戰國策鴈從東方來更羸以虛發而下之魏王曰然則射
 聞一者一而聖王烈漢書異姓諸侯王表古世相革皆黃虞烈
 高飛故瘡隕也聖王烈漢書異姓諸侯王表古世相革皆黃虞烈
 漢書王莽傳莽曰予前在攝時建郊宮定祧廟立社稷神祇報况
 或光自上復于下流為鳥或黃氣熏蒸昭耀章明以著一之
 焉戎女烈通賦注一而喪孝兮伯祖歸不刊烈傅亮文抒懷
 一之曾水烈謝眺黑帝歌聽嚴風來不息望玄雲黝淵祥烈謝莊
 一謝眺黑帝歌聽嚴風來不息望玄雲黝淵祥烈謝莊

結

禪儀注奏光美之盛彰乎桂羞烈江淹蓮華賦青一上黨烈劉孝
 萬古一之溢乎無窮楊巨源酬竇郎中詩題
 雞篇氣踰一良丹霄烈詩金華彦接武中詩題
 邊封脫堦整又河南府同官記建中初天開元烈見火山烈蘇軾
 子始紀年更元命官司舉十開元之十洪爐烈元好問蛟龍引
 詩鬱攸一泉注身名烈辛棄疾詞將軍
 海已覺驕陽烈蒲道源新麴米酒歌下十行
 無長鯨驕陽烈空勢方劉麥農夫寧憚熱王仲烈陳子昂觀玉
 有仙人杖余家世好服食因爲昌言其能洪爐烈元好問蛟龍引
 時東萊一亦在旅舍聞而大喜食之洪爐烈元好問蛟龍引
 古屑切亦在旅舍聞而大喜食之
 韻藻蘊結詩庶見素鞞今我心賦嗟所圖之莫合悵下而延佇
 梁昭明太子與何尚書聊苑結詩我心不見兮心結如十今漢書中
 造典書陳顯宗申其書聊苑結詩我心不見兮心結如十今漢書中
 山靖王勝傳勝來朝天子置酒勝聞樂聲而泣問其故勝對曰臣
 賦護蘇一禮記子張之喪公明儀爲志焉褚幕丹質一畧士衆一財軍
 都護墓誌銘制器足兵潰茲一癥結史記扁鵲傳長桑君出以上

池之水三十日當知物矣扁鵲以其言飲藥三鬱結史記太史公
 十日視見垣一方人以此視病盡見五藏自序昔西伯
 拘美里演周易孔子厄陳蔡作春秋屈原放逐著離騷左丘明失
 明厥有國語孫子臆而論兵法不韋遷蜀世傳呂覽韓非因秦
 說難孤憤詩三百篇大抵賢聖發憤之所爲作也此人皆意有所
 麟止自黃帝始莊子天氣不和地氣不六氣不調四時不節於
 乘七發龍門之桐高百尺而無枝中一之輪困根扶疎以分離
 注韓愈請上尊號表哀天下之無枝中一之輪困根扶疎以分離
 志經方者本草石之寒溫以通閉一寡釋四海之援筆與文解結漢書
 周網一羣鹿爭逸素書設變致權所以反之于平又揚雄傳往者
 者必矜文詞喻誠信明氣志一我國陸君顯結漢書韓安國傳其
 後可使也廣陵諺一理煩我申屈然顯結漢書韓安國傳其
 千餘金由主更賜安國直屯結後漢書光武帝紀羣盜並起攻劫害
 中凡數十戰仍平東夏合境反叛所在一子雍轉鬪而前九旬之
 成令人邑邑想百結王隱晉書董威于市得碎繒輒以爲衣號曰
 官吏長制之耳百結王隱晉書董威于市得碎繒輒以爲衣號曰
 八鷲江總山水衲袍賦若董衣之同衛服之十年庚信謝趙
 茅屋妻子衣衾反飢餓動向一旬敝裘何止聯十皆同心茲
 詩原生衣衾反飢餓動向一旬敝裘何止聯十皆同心茲

亂雲盤相間深轟夷中飲酒樂詩一飲解一十再飲破百憂蘇軾
 留題顯聖寺詩幽人自種千頭橘遠客來尋一十花按江南人謂
 丁香為一十首楞嚴經阿難白言世尊此寶疊華緝續成中雖糾
 本一體如我思惟如來一縮得一結名若一十成終名一十
 結金史食貨志高汝礪奏今農田且不能盡闢豈有餘力以耕叢
 柔條而一十狀似環城陣季俊民綵樓詩層層華構愈寄心于垂楊隨
 十相一十狀似環城陣季俊民綵樓詩層層華構愈寄心于垂楊隨
 青紅團結金史盧庸傳夏人犯邊庸繕治平京城池積芻粟一十
 結吳越春秋越王勾踐入臣于吳夫入魯魯傳收散卒一十屯種一十
 疑孔融薦禰衡表解熟結談苑香有二三食釋結能在一十論辨理釋
 者伐仆得生結生結見結九章心一而解憂結曹操讓增封
 功而受非常之福是用一今思蹇產而不釋憂結曹操讓增封
 謝平原內史表喜祭結吳都賦苞筍抽節往往一思一梁武帝孝思
 懼泰并悲慙一十祭結吳都賦苞筍抽節往往一思一梁武帝孝思
 蕭太傅謝侍中敦勸表感慮躑躅一十夢寐霧結唐太宗王羲之
 陸龜蒙苦雨詩萬瓦垂玉繩如堪取一十夢寐霧結唐太宗王羲之
 鳳翥龍蟠心摹頂結百丈語錄若守初為解名一亦元結唐書
 手追此人而已頂結百丈語錄若守初為解名一亦元結唐書

傳天寶十二載舉進士國子司業蘇源明見肅宗薦結可用召詣
 京師上時議三篇擢右金吾兵曹參軍攝監察御史為山南西道
 節度參謀以討賊功遷監察御史裏行荆南節度呂誣請益兵拒
 賊帝進結水部員外郎佐誣府又叅山南東道來瑱府瑒結攝
 須府事代宗立固辭巧侍親歸樊上授著作郎久之拜道州刺史
 進授容管經畧使身諭蠻豪綏定八州會母喪人皆詣節度府請
 留加金吾衛將軍
 卒贈禮部侍郎
 口相結戰國策張儀說趙王曰臣竊為大王計莫如同心結隋書
 夫人陳氏傳煬帝遣使者齋金合子帖紙於際親署封字以賜夫
 人合中有篇橫垂寶幄一十武帝有所思詩腰間雙綺帶夢為楊柳
 枝詞如今縮作一十將贈行人一十半拂瓊筵蘇合香劉禹錫楊柳
 各西東彼此不忘一十將贈行人一十半拂瓊筵蘇合香劉禹錫楊柳
 早寄黃鸝孤雁兒薩都刺洞房曲鴛鴦一十暗一十雙裙帶若知中路
 紅織條結傅休奕石榴賦鳥宿中而丁香結一十商隱詩芭蕉不展
 雪愁李郢春日題山家詩一十正堪一十留步小庭
 自愁李郢春日題山家詩一十正堪一十留步小庭
 限吳景奎詩曲房夢斷章臺月東風不解信結禮記禮以節
 增括結乃隱施慎則可非泰之道親結其禱一十信結禮記禮以節
 陸雲文恩懷士固結禮記苟無禮義忠信誠慤之心以蒞之雖
 心民情一十之民其不解乎東京賦洪恩素蓄民心

裴度論無禮義以侯祠碑苟非誠懇徒云十季清要結左傳凡君
 臣聘踐修舊好以維其政無忠信以衛社稷忠信卑讓之道也
 又秦伯使西乞術來聘且言將伐晉襄仲辭玉賔曰寡君願福
 于周公魯公所以事君不腆先君之命結二國之好是以致諸
 節憲傳劉太平在關右制命結衣有禴禘禘禘會結左傳視不
 希將設之異謀漸不可制也帶結衣有禴禘禘禘會結左傳視不
 于表著之位所以昭事也帶結衣有禴禘禘禘會結左傳視不
 處吳融簡人行數錢紅事序也帶結衣有禴禘禘禘會結左傳視不
 則不過失之執結左傳如齊侯欲叛晉諸大夫不可使北宮約結
 戰國策蘇子說閔王曰臣聞用兵而喜先天下者憂以我約結
 怨者孤史記淮南王傳淮南王有女陵彗有口辯王愛陵常多予
 金錢為中詞長安繩墨胃臆左右漢書循吏傳張敞與朱邑書曰直
 敞遠守劇郡取于深知跪結居廷中三公九卿盡立王生也嘗召
 漢書李通傳光武深謀知跪結居廷中三公九卿盡立王生也嘗召
 通意遂相顧謂張廷尉為面結已乃使中大應高詵膠西王高
 曰吾戰解顧謂張廷尉為面結已乃使中大應高詵膠西王高
 我結襪釋之謂而廷尉為面結已乃使中大應高詵膠西王高
 歸報吳王吳王猶恐其不與乃怨結而揚涕滿匡而橫流膠結
 身自為使于膠西其不與乃怨結而揚涕滿匡而橫流膠結
 漢書五行志元帝永光二年八月天雨草而葉相瑩一宛結于定
 大如彈丸馬祖常移梅詩一年八月天雨草而葉相瑩一宛結于定

國傳民多一州郡不理連上書者交于闕廷九章悲回風之搖
 蕙兮心一而內傷劉向九歎憂心展轉愁悒兮一未舒長
 隱忿素結後漢書光武初不敢當然獨念兒伯升十輕客必舉大事
 今素結後漢書光武初不敢當然獨念兒伯升十輕客必舉大事
 慘結後漢書光武初不敢當然獨念兒伯升十輕客必舉大事
 巴郡太守謝表一屏營受拜王粲葛結後漢書北海靖王興傳
 寡婦賦涕流連今交頸心一今增悲王粲葛結後漢書北海靖王興傳
 左右一橫簪假結後漢書輿服志隱交結後漢書北海靖王興傳
 之以安一假結後漢書輿服志隱交結後漢書北海靖王興傳
 承樂棋天蟠而一郭璞蚍蜉賦飾士人之喪具在四隅而一
 虞世南門有車馬客行財雄重一帝京篇趙李經過密蕭朱一
 公業負奇志一盡才雄駱賓王帝京篇趙李經過密蕭朱一
 親李白送趙判官詩廓落青雲志一黃枉結後漢書延篤史弼傳
 金盡李益詩藁砧持玉斧一信宿三遷宋祁恩結後漢書延篤史弼傳
 又蔡邕傳論分明起跡弛之臣明一之獄恩結後漢書延篤史弼傳
 皇帝神武頌起跡弛之臣明一之獄恩結後漢書延篤史弼傳
 積結後漢書陳元傳解釋先聖氣結後漢書趙壹傳謹遣主簿
 曹植送應氏詩念我撫結後漢書竇融傳融為張掖屬國都尉既
 平生居一不能言撫結後漢書竇融傳融為張掖屬國都尉既
 西翕然連結後漢書竇融傳融為張掖屬國都尉既
 歸之連結後漢書竇融傳融為張掖屬國都尉既

相葛盡于封內蘇軾八陳積詩英雄不相下禍難久一編于城中檢結
 後漢書劉般傳以郡國牛疫通使區種之權復相一奸臣擅權
 增耕而吏下張汎等肆行貪虐姦媚左右元史竇默傳奸臣擅權
 門趙津大猗張汎等肆行貪虐姦媚左右元史竇默傳奸臣擅權
 一朋黨離間骨肉宋祁代章相公乞致仕表崔盜跳梁篋首
 一親結後漢書皇甫嵩傳黃巾細孽敵潛結後漢書王允傳乃
 應曹植感節賦內紆曲而一以濟業潛結後漢書王允傳乃
 驚吳筠覽古詩魯隱全克讓禍機遂一以中謀結後漢書王允傳乃
 人臣不惟忠國而共造部黨自相褒舉評攬結晉書五行志隆安
 論朝廷虛構無端諸所一竝欲何為攬結晉書五行志隆安
 歌其曲曰草生可一被惠澤葉可一尋桓靈寶誅子女妓妾悉為
 軍賞漢逸詩陽春被惠澤葉可一尋桓靈寶誅子女妓妾悉為
 妾心正斷絕李白廬山詩九江紐結丑者紐也言始終之際以丑
 秀色可一吾將此地巢雲松紐結丑者紐也言始終之際以丑
 一為名也隋書禮儀志天子以四立之日及季夏祭五方帝季夏
 迎含樞紐者含容也樞機有開闔之義一也言土德之帝能含
 弘萬物開闔有膠結晉書懷帝紀論理節斗一也言土德之帝能含
 時一有法也膠結晉書懷帝紀論理節斗一也言土德之帝能含
 得吳寶物濬表日臣軍悉聚盜跖邪時有八百餘人緣石頭城劫
 取布帛臣衙門將軍馬潛收得二十餘人并疏其督將姓名移以
 付浚使自一而寂無反准結陳書宣帝紀大建二年詔曰戶有
 報疑皆縱遣絕其端緒也准結陳書宣帝紀大建二年詔曰戶有

情結

魏書禮志孝文曰公卿所議皆服終三旬情寔未忍得一
 終忌日一差申張九齡上姚令公書一蕭衍使人至知誘

翼構

魏書夏侯道遷傳道遷與楊靈珍父子密相一蕭衍使人至知誘
 翼構魏書夏侯道遷傳道遷與楊靈珍父子密相一蕭衍使人至知誘

結

魏書夏侯道遷傳道遷與楊靈珍父子密相一蕭衍使人至知誘
 結魏書夏侯道遷傳道遷與楊靈珍父子密相一蕭衍使人至知誘

共義

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 共義唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

昭儀

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 昭儀唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

致幕

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 致幕唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

贊之

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 贊之唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

立廣

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 立廣唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

往金

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 往金唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

結

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 結唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

為和

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 為和唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

紫結

唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協
 紫結唐書武后傳進為昭儀一且顧幸在蕭右寢與后不協

佩文韻府

卷九十八

九屑

結

結

石蛭也一名紫葦蚌蛤類也
 紫結荀子東海有魚鹽一即締結易林擗潔累累一難
 驅但已平韋氏乃啓明皇在藩力士傾心一虻結唐書南蠻傳懿宗
 為和蠻使蠻本無謀不能乘機會鼓行亟鈎結元史慶童傳一
 紫結荀子東海有魚鹽一即締結易林擗潔累累一難

表所以輪鞅國九結易林無有歡怡一日一釋典一一愛二
 典一一民社歸論天地沉結風俗通祝恬公車徵道得溫病諸生
 鈴結道德指歸論天地沉結風俗通祝恬公車徵道得溫病諸生
 好事欲往語之元捲結釋名暈捲也氣在外蛇結禽經鷺飛則汲令
 積詩幽懷尚湯井以草內之皆沾濡一月俱然蛇結禽經鷺飛則汲令
 露結水經注湯井以草內之皆沾濡一月俱然蛇結禽經鷺飛則汲令
 凌山山峻嶒障寒深陰崖積雪凝冰上客夜琴鳴夏結水經注燕昌城
 事同離騷峨峨之詠故世人因以名山也累結水經注燕昌城
 關下斬山峨峨之詠故世人因以名山也累結水經注燕昌城
 望靈泉宮池蛟若御路下通結文心雕龍刺者達也詩人諷刺周
 結雲陽散下流則合而成香結刺雅趙辟公雜說云西北之
 谿有松而無栢苑結埤雅凡物發而成陰結埤雅詩曰我來自東
 故窮不結也苑結埤雅凡物發而成陰結埤雅詩曰我來自東
 又喜不結也苑結埤雅凡物發而成陰結埤雅詩曰我來自東
 旅之愁于是不解羈疑結虬龍之狀蔡邕述行賦玄雲黠以
 集零雨之濼溱溱傅咸神泉賦河洛輟流太陰居易太湖石記豈造
 清露背偃韶光曉驅動蕩支節如解白居易趙孟頫研山詩自
 物者有意于其間乎將胚渾一偶然成功乎趙孟頫研山詩自
 然留非鐫磨元好問遊承天懸泉詩太初元氣未一更欲何
 處胎霜結楚詞微一今渺渺曹植情腸結賈誼早雲賦念思白
 胎霜結楚詞微一今渺渺曹植情腸結賈誼早雲賦念思白

詩莫磨解結錐虛勞人氣力我有一中一知君解不得杜牧杜鵑
 詩芳草迷劉向九歎欲遷志而改編結四子講德論乾坤之所開
 極而紛結劉向九歎欲遷志而改編結四子講德論乾坤之所開
 不流馮衍顯志注羅也一縛也今意沈抑而自悲魏文帝賦
 齒鼻馮衍顯志注羅也一縛也今意沈抑而自悲魏文帝賦
 究紆結馮衍顯志注羅也一縛也今意沈抑而自悲魏文帝賦
 盤結馮衍顯志注羅也一縛也今意沈抑而自悲魏文帝賦
 今活復蘇憤結蔡邕始加元服與羣臣上壽表令月繞結邊讓
 賦長袖奮而生風勞結魏文帝與吳質書雖書天休應揚結章華
 清氣激而憤結應揚結章華
 制今心憤結應揚結章華
 檄而樂紆瑣結吳都賦畢罕一義結摯虞杜育詩好以一友
 子一民心王儉褚淵碑重結張協詩弱條不一陸雲泰伯碑吾君之
 文一君子惠露庶類重結張協詩弱條不陸雲泰伯碑吾君之
 翠一君子惠露庶類重結張協詩弱條不陸雲泰伯碑吾君之
 詩寸情百一一心萬處懸實結傅休奕桃賦花落一內一豐彩
 外一東哲近遊賦三農間隙一婚姻老一疊結陸雲愁霖賦雲
 盈一東哲近遊賦三農間隙一婚姻老一疊結陸雲愁霖賦雲

木體實而花
 日以綾上贈辛帶有一語辛異時有疑當發視也積二十餘
 年辛為渭南尉始婚裴氏洎裴生日忽憶乞兒之言解
 楮幅署曰辛秘妻裴氏某月日生乃其日也辛計
 別乞兒之年妻尚未生豈蓬瀛籍者謫于人間乎
 賦晉君終而發妖見連環結應場文質論所謂循規常
 漢帝圍而一發妖見連環結應場文質論所謂循規常
 梁甫吟豐冰凝體信結陸機五等諸侯論上之子愛于
 張載七哀詩白露沈絲結七命浮三翼戲中泚潛鯁
 追清哇赴嚴節奏淥水智浪結幸凝湛老子詩飛增理
 吐白雪激楚迴一盈渠結曹毗詠冬詩寒水離情結謝靈運
 皇孫生請布澤疏役盈渠結曹毗詠冬詩寒水離情結謝靈運
 賦伊念之羅浮疑陰結謝靈運撰征賦彌晝夜葳蕤結謝眺芳
 諒沈念之羅浮疑陰結謝靈運撰征賦彌晝夜葳蕤結謝眺芳
 旋芳若斯萱條結荀濟贈陰梁州詩月落質象結陶弘景仙佛
 所不楊柳結江總折楊柳萬里音三秋結江總長相思透迤
 過形神粉絮結廣信擬詠懷詩秋雲夏坐結隋煬帝遣使入天台參書
 家山澤結九華安妃降楊司命詩願重圍結唐太宗遼城望月

家有山澤結九華安妃降楊司命詩願重圍結唐太宗遼城望月
 結夏鴛鴦結唐昭宗詞青鳥不來金繩結盧照隣歌登封菓莢
 結李嶠長林令衛象錫絲結歌雲髮瑤臺結蘇頌夜發三泉即事
 結羞垂倭墮鬢繡囊畏竝一雙一髮瑤臺結蘇頌夜發三泉即事
 今馬傷骨指鵲巢結王維晦日遊城南別業詩蟲絲結劉長卿宿
 今馬傷骨指鵲巢結王維晦日遊城南別業詩蟲絲結劉長卿宿
 滿室禪誦處歸思結錢起海上卧病寄王臨詩絲絲結章孝標飢
 啄解呼不敢飛桃花結王建兩頭纖纖詩偏偏仆仆槐藥結白居易
 得人呼不敢飛桃花結王建兩頭纖纖詩偏偏仆仆槐藥結白居易
 黃萎烏衣飛上下窓前絳藥結輪困秋房結白居易題元八谿居
 簾外烏衣飛上下窓前絳藥結輪困秋房結白居易題元八谿居
 白芙蓉初愁眉結白居易詩針頭雙花結溫庭筠詞李娘十六青
 相思結鄭僅詞梅風不解蟠桃結王安石天寧節詞瑤階萬歲
 燈花結蘇軾詩片時春夢江南天潤虹蜺結郝經入燕行塵
 翫髀偃蹇流蘇結宋無長門怨鸚鵡空猜警蹕聲春寒緊護風
 風文員符

觀濤江劉禹錫酬李侍郎越州春晚詩越中蕩蕩繁華地秦望峯
 前陪探賦南山白孔穴見上後漢書李因傳隄防雖堅漸有
 會重見賦南山白孔穴見上後漢書李因傳隄防雖堅漸有
 詩有鳴咽聲虎穴漢書尹賞傳賞守長安令修治長安獄穿地
 變作鳴咽聲虎穴漢書尹賞傳賞守長安令修治長安獄穿地
 為超謂其官屬曰此必有北虜使也鄯善王敬禮甚備後忽疎
 懈獨有因夜攻虜可殄盡也滅此虜則鄯善破膽矣又樊岷府
 計天獨有因夜攻虜可殄盡也滅此虜則鄯善破膽矣又樊岷府
 璩書羊寄太守政嚴猛涼州為之歌曰寧見乳善破膽矣又樊岷
 一而揮戈上鵲託鷹巢心懷怵惕豈其任哉庾信鄭偉墓銘探
 一三杯拔劍舞龍泉王維遊感化寺詩龍宮連棟宇萬里橫戈
 一錢起探箭斡竹谷中詩雲木聳鶴巢春蘿掃一劉禹錫邠寧
 節度史公神道碑西平王宅詩半夜驕驪去中原一巖穴後
 雛入帝紀詔曰其以豐孤文狸棲於山林伏於一靜也東
 書躬行誠信聽諫納賢惠及負薪躬請一吳志陸凱傳漢所以
 此往事之明證也莊子豐孤文狸棲於一吳志陸凱傳漢所以
 朔七諫懷計謀而不見用兮藏于處而隱藏司馬遷報任安書
 直為閨閣之臣寧得自引深藏于窮其屠鈞書其思招隱詩一
 績古意布葉捐雲煙插根求窮其屠鈞書其思招隱詩一
 選應待鶴書徵獨孤及寄裴冀劉穎詩盡屏簿領書相與議一

蘇軾詩風水一舊知金穴後漢書郭皇后紀后弟况遷大鴻臚
 名只隔山溪夜不聞帝數幸其第賞賜金錢繚帛豐盛莫
 比京師號况家為一洛陽伽藍記有劉寶者最為富室產匹銅
 山家藏沈佺期和聖製幸寶希珍宅詩水從一乾坤入醉鄉楊
 黃嶠詩玉關塵似雪一馬如龍孟浩然宴策二山池詩甲第開
 李嶠詩玉關塵似雪一馬如龍孟浩然宴策二山池詩甲第開
 載次韻黃子久見贈詩徒憐郡鳴開一欲效寒溪注石尊
 穴後漢書周燮傳吾既不能隱處一追綺季之跡而猶顯然不
 大壯以棟宇貽患則滋穴列子揚波同其流矣謝靈運山居賦若夫
 尸子舜之行其猶漏以蠅乎千仞之溪亦滿焉蠅味過醪醴
 南子舜之行其猶漏以蠅乎千仞之溪亦滿焉蠅味過醪醴
 細微可慎隄潰自一杜甫詩林居看一野食待魚鱸白居
 易詩蜂窠與一誠分有君臣姚鵠早魚看一野食待魚鱸白居
 金盆蘇轍黃樓賦誠分有君臣姚鵠早魚看一野食待魚鱸白居
 僧房因石室一韓非子白圭之行隄也一其穴呂氏春秋夫能齊萬
 深馬塞穴韓非子白圭之行隄也一其穴呂氏春秋夫能齊萬
 一者其唯聖人乎高啓閩墓詩水獺穴淮南子鵲巢知風之所
 銀為海接黃泉一知為堙穉貉為一水獺穴淮南子鵲巢知風之所
 曲穴淮南子蠆知為堙穉貉為一水獺穴淮南子鵲巢知風之所
 與穉皆為一知為堙穉貉為一水獺穴淮南子鵲巢知風之所

能塞龍穴吳錄湘東郡新平縣有一中有黑土天旱人共過水也之囿幸神雀之林吳都賦賦發黃一中之窺鳳皇之巢臨麒麟附鸞巢欲可窺薛道衡奉和臨渭源詩鸞旗歷巖谷詩暫非難駱賓王上太常伯啓薛道衡河飛箭激流翻白馬之津文江散珠圓波瀨中遊石笋溪詩猿羣曝陽嶺詩嶽駭風雨區寒知杜荀鶴宿棲賢寺詩侍去巢盛月吳錄油長一擁雲譚用之詩洞連上有珥池又五里透鰲波盡室魚穴吳錄油長一擁雲譚用之詩洞連上有珥池又五里透鰲波清數千里居海底入穴則潮上出穴則肥孟冬則絕承經注鰲波有期丁復長江萬里圖詩仙人白雲表招手為我留待網嘉水銜華黃丙穴水經注在巴郡明通縣并峽中蜀都賦嘉魚出於良木攢于襄谷注在巴郡明通縣并峽中蜀都賦嘉魚出於溫湖之美鮒切注在巴郡明通縣并峽中蜀都賦嘉魚出於不用沽唐庚詩蝦菜賤時皆青田鶴入饌頻供郭地穴水聞呂敬夫移家詩從人更買青田鶴入饌頻供郭地穴注瀾波通北有杜陽谷有張說岳陽南樓詩一穿東武江流詩西蜀尹廷高燕山寒枕穴枕中記呂翁授盧生枕曰枕此可榮登第出入將相五廻穴風賦駭雷聲但記其身入穴羽獵賦入張十年榮盛無比五廻穴風賦駭雷聲但記其身入穴羽獵賦入張

衡賦趨裕囀之今標通淵之琳琳謝靈運山居賦浮泉飛流以寫空沈波潛溢於盧思道納涼賦登仙觀之峇堯引雄風于蘇頴和聖製經河上公廟詩下疑成詩高若在空烟張說詩山川臨孤及思禪寺詩滴滴一中懸泉響相和盧綸送裴判官入蜀詩雲白風霜歇林清一稀顧况俠客行引燭窺一凌波睥天琛李商隱詩漢苑風烟催客夢雲臺一接萬穴海賦郊扉范成大館姓宮賦封古蘇於井贊宿暗芳於一既導俱流楊炯渾天賦地則東南不足而一東流杜甫三川觀水漲詩不有一歸何以尊四瀆又鵬賦趾矯干變林嶺一不可知于痕一如星離舊穴于公異破朱泚露布鷺鳥將墮蘇軾記所見詩共言蛟龍尚顧危巢妖狐就擒猶守一厭魚鼈隨徙空陂塘尚顧危巢妖狐就擒猶守一寂居穴唐書姚勗傳自作壽藏于萬安山署兆曰一古槐穴異聞錄淳于琴所居宅南有大古槐一株因沈醉致疾鬚若夢見二紫衣使者跪拜生曰槐安國王奉邀生不覺下榻上車出大戶指一穴中生意異之混沌穴蘇軾遊香積寺詩我暫即驅入穴中生意異之混沌穴蘇軾遊香積寺詩我暫鼠鬪于穴史記趙奢傳道遠險狹猶兩一中將勇者勝又韓當得活平憚日事何容易脛脛者未必全也我不能自保真人所謂鼠不容穴銜窠數者也注所以不容穴坐銜窠數自妨故不

得入窠數戴器也又世說衛玠與樂令論夢樂云是想衛曰形神不接豈是想樂曰因也未嘗夢乘車入鼠穴皆無想無因故也月令廣義用伏斷日塞鼠穴最佳盧延讓詩餓貓臨鼠穴斃犬舐魚砧徐鉉詩鼠穴依城社鴻飛在次家黃庭堅跋奚移文飲飯猫犬埋塞鼠穴

出穴易需于血自出疏自出者穴即入穴易于一于有不

注上六處卦之終與三為應三來之已乃為臨穴詩其其復穴

禮記其祀中雷注土主中央而神在室古者之言于地是以上重復為之也

疏古者窟居若平地則不鑿但累土為之楚潘崇伐糜至于山

穴爾雅鮪鮪鮪疏河南鞏縣東北崖二入腹有舊說云此穴與

之常餌松脂自稱受道于中條山云條一有與崑崙蓬萊相屬

崇入穴行百餘步遂窮有司奏其誣周世祖赦之陳子昂感遇詩

舍元殿賦雲歸南采巫山芝季華鑽穴孟祖一祖相背穴

李飛流日月薄食暈適以昭曠鑽穴窺踰相從背穴

深偃塞偷穴盜小者不過二科注穴謂穿牆為盜也鑿穴

書臺佟傳佟隱于武安山一為居采藥自管穴後漢書陳忠傳

業潘岳馬汧督誅城中一而處負戶而汲管穴如其一安有

譏刺雖苦口逆耳不得事實且優悠寬容以示聖朝無諱之美

崖穴後漢書儒林傳至有分爭王庭樹朋私石穴

有君長俱事鬼神乃共擲劍于以合一家之說大穴

奉以為君馬戴詩離雲空一芳草偃郊扉大穴

有以號禳神以鶴穴

十月迎而祭之探穴

取乘至零陵涇溪駿駛非常探穴

息駕飲牛牛運入江水不出探穴

孫述同邢判官尋龍湍詩更從一處還作權歌行徐浩謁禹廟

悲秦戎穴

年雖前後征討剪其魁赤穴

如丹一黑如漆有人出于昔武落鍾離山崩有石穴二所一赤

氏有出于黑穴者凡四姓曰釋氏樊氏柏氏鄭氏黑穴

常景傳景圖古昔可以鑿戒為象讚有曰改之無及故狡兔失穴

思之在後故逆鱗易觸江淹思北歸賦虎踞踞而斂步蛟螭踞而

鳳穴陸張左擅侈麗之才飾羽儀於

風文員守

卷之十一

九屑

穴

歌聲鸞林舞曲薛道衡老氏碑流沙蟠木一龜林杜甫贈鮮于
 京兆詩一舞皆好龍門客又新孫逃韋公挽詞台庭為相
 府是鴛原李商隱擬意詩夫向羊車覓男從一寒穴唐書太平
 求袁桷送會編修詩深思春令原後胤穿一洲記東方朔曰臣自
 所論薦或自六天西薄進至侍從旋踵將相不逮星漢所不與謝靈
 少及今周流六天左初帝與太子別御謁袍曰侯見爾乃更袍歷
 運文樓玩屋穿穴唐書東夷傳帝總飛騎入臨淪關皇太子迎道
 二時弗易至一羣臣請更服帝曰士皆敝衣吾可新服耶潛夫
 論鳥以山為卑而增巢其上魚以泉為淺而作怪供燠穴宋史王
 厚地雖直方身能偏一王憚奇石詩一肆奸利燠穴宋史王
 突兀橫蒼顏揭侯斯詩並緣出多門一妖巫挾為禍福嗣宗傳
 知邠州城東靈應公廟傍有山穴羣狐處焉越王翳逃山中越人
 毀廟一遂不得免強立為君更信熊穴山海經熊山有恒出
 哀江南賦剖巢一奔馳走魅熊穴神人夏啟而冬閉陸璣詩
 疏一冬多入一竅穴莊子大木百圍之似鼻室穴莊子梁麗詩
 而蟄始春而出一似耳似小蟲入穴輒壞埴邠穴荀
 而不可言殊器也似耳似小蟲入穴輒壞埴邠穴荀
 充盈大宇而不窳襲穴淮南子熊羆匍匐丘山蹶首穴淮南子萬
 入一而不偏襲穴淮南子熊羆匍匐丘山蹶首穴淮南子萬
 蟲一風穴測而穴中肅肅常有微風說文鳳神鳥出于東方君子

之國翱翔四海之外過崑崙飲砥柱濯羽弱水暮宿一見則天
 下大安寧一統志一在長陽縣南三十里方山夏則風出冬則
 風入春秋風則靜屈原九章依一積水溺雲根謝靈運山居賦燭
 孝武帝登作樂山詩屯烟擾一積水溺雲根謝靈運山居賦燭
 曾臺今陟雲根坐澗下兮越一劉峻辯命論君兔穴桓譚新論
 山鴻漸鍛羽儀于高雲敬通鳳起推迅翻于棘狐一其中樵夫
 琴見孟嘗君曰臣竊恐千秋萬歲後墓生荆棘狐一其中樵夫
 牧監躑躅而歌其千裴說對雪詩一歸時失禽枝宿處乾劉因
 十二辰詩江山虎踞千蛟穴吳錄一在豐城縣西銅穴水經注
 里來才辨荆州大樹神廟山上積水四時不竭銅穴水經注
 有吳越春秋有句踐鍊冶銅錫之處官馬穴西山山有石穴出馬
 謂之十里有漢時有數百匹馬穿常有白馬形似巴滇馬又夷彝縣
 北出三十里漢中石穴名白馬穿常有白馬形似巴滇馬又夷彝縣
 行出此穴中漢中石穴名白馬穿常有白馬形似巴滇馬又夷彝縣
 常出此穴中漢中石穴名白馬穿常有白馬形似巴滇馬又夷彝縣
 穴水經注美溝逕駝谷透迤九曲歷十二嶠流相承泉響
 在四川巴縣巴人以此水造粉則膏暉鮮芳土穴水經注白道嶺
 粉貢京師因名粉水故世謂江州墮林粉也土穴水經注白道嶺
 泉挹之乳穴水經注孔壁窺丹井梯茗嗽一柳宗元一記咄
 不窮熙熙崔公之來公化所徹土珠穴水經注博南山有光一記咄
 石蒙烈以爲不信起視十一珠穴水經注博南山有光一記咄

沈成綠浪痕岡穴水經注自西漢溯流而屆于晉壽界雲穴

天衣拂盡蒼苔色江乘記思村山上有穴深淺不測名曰銀穴南越志遂城縣東北有雷

穴西陽雜俎興州有一靜注赤松經銀穴南越志遂城縣東北有雷

照千景三穴國策作三窟陳陶詩狡兔有相通所謂狡兔火穴神丘有

庭堅征南謠摧鋒陷堅賞萬戶陳陶詩狡兔有相通所謂狡兔火穴神丘有

山陰卽孫皓以空穴風賦枳句來巢蓬戶來風鎖穴漢陽縣北弘

朝以百騎馳造之白居易詩先生居蓬戶來風鎖穴漢陽縣北弘

馬融長笛賦顧淡滂流確隙穴見上蘇轍黃樓賦使民具畚鍤畜

猿穴端山壤由上張說岳州西城詩祖贈沙門竺法頤詩明哉

如來降謔矣敢得徑張說岳州西城詩祖贈沙門竺法頤詩明哉

仙元稹詩狐狸得徑張說岳州西城詩祖贈沙門竺法頤詩明哉

穴王粲七哀詩狐狸得徑張說岳州西城詩祖贈沙門竺法頤詩明哉

於養之潛育培穴潘岳馬汧督誅薰深穴夏侯湛燕賦遂匿形於

疎賀李相公啓狐鼠失封穴郭璞賦感萌陽以潛出將知水

寸壤而隱穴陶潛韓非述豐狐戶穴謝靈運登石門最高頂詩長

然樂城館中懷歸作蟄傾穴謝靈運文羅運登石門最高頂詩長

蟲驚一巢鵲眇庭柯傾穴謝靈運文羅運登石門最高頂詩長

而東逗穴袁淑議決孕漏沈穴鮑照射懸塗而電飛而坏穴徐廣

準順陰而凌風鷹冬穴梁昭明太子文選序沈約詩洞井含青龜

梁元帝職貢圖贊退哉翠耗度雞田漏穴沈約詩洞井含青龜

楊慎出塞詩錦車衝處則夏穴劉孝綽觀濤津詩此吐飛風青龜

穴峻巖層石旁海穴庾肩吾芝草詩隱士蒼山北仙神下東蒸

通繁泉遠鏡旁海穴庾肩吾芝草詩隱士蒼山北仙神下東蒸

穴庾肩吾和武帝苦早蟠共穴庾信文劍騎穹廬之國同川

穴雲興岳立不動龍蟠共穴庾信文劍騎穹廬之國同川

穴思歸引故鄉不歸誰石上作蒲九節禪穴王昌齡宴南亭

穴歐陽詹懷忠賦麟非騰噬之儔豈虎狼之節禪穴王昌齡宴南亭

穴而神魚躍山開化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

穴而靈鐘韻化穴張說述聖頌空鐘異今歸穴王昌齡宴南亭

真來雲一元稹樂府今低昂袁桷大寒詩山崩亂穴杜甫北征詩於崩亂穴孫逖尋龍湫詩龍崩亂穴顧况露青竹而臨北方仙穴攻穴柳宗元天說來居假五六捕之殺鼠詩一購僮羅捕姚合杭州觀潮詩何迫窄玉穴開江客詩層穴馬戴贈別方干山井詩潮信却訝輕墮禽巢潰穴吳融御溝詩詩山麋衝軼宗樂會無子永雪中韻詩犬騎鷹俊鹿跟狼以投林狐潭穴之跟踰而奇道蘇軾次韻僧斬匈奴之右臂坐穴

寶穴文同月常齋詩穴范成大詩穴范成大詩石鐵穴郝經居庸行友俞穴宋濂贈劉俊空俞穴九箴法日書抱詩條風衍遐圻飛澤振野穴雙龍分海嬉戰簇兩蛇戰

取在穴易小過六五丹砂穴管子名穉出穴處豹坎培穴潘尼西道賦林坎培穴潘尼西道賦

明月也金樞西
方月之沒處
鼉鼉穴海賦或屑沒於
鼻飲穴梁昭明太子七契去
螺蚌穴吳均檄江神文被魚
仇池穴杜甫秦州雜詩萬古
百丈穴梁元帝青谿山館碑西

外巴蛇穴
竇木皮穴元稹樂府
穴白居易詩樹裂
冥穴張養浩詩
藏書穴鄭元祐送貢泰甫詩
地肺穴張雨與鄭明德聯句

無風時上下皆明徹微
波不敢與湛靜
真寔穴李商隱井泥詩
蛟蜃穴楊道孚

劉基越山亭晚望詩雲埋夏
后失焚切告也釋名曰
宣述又意也又弋雪切又隊韻

韻藻陳說易說卦疏說卦者
有漫談與山濤書時與親舊敘離澗

庚信交州刺史鄭常神道
碑立必正方言無

秦二世紀趙高說二世曰先帝臨制天下久故羣臣不敢為
非進博學而陳琳為袁紹上書將乃讒慝之

孟子博學而陳琳為袁紹上書將乃讒慝之

之將以反說約也反說見關說史記梁孝王世家竇太后心欲以

謂梁王曰大王列在諸侯悅一邪臣無以挫其芒

明法東方朔七諫聽奸臣之

辭一鳳方見柄用上初即位委政元舅大將軍王鳳議者多歸咎焉

意知鳳方見柄用上初即位委政元舅大將軍王鳳議者多歸咎焉

差丞相父子中尚書官檻塞大異皆一欺天者也

不中道若無申說後漢書陳重傳同舍郎有告歸寧者誤持隣舍

目之人也申說郎綺以去主疑重所取重不自

償一說魏志衛顛傳非破家為國殺身成君者

之一說魏志衛顛傳非破家為國殺身成君者

魏書李業與傳業與耽思章句好覽

其行事故當還頽荀子齊給便曲說管子辨于一言察于一

外處處荀子齊給便曲說管子辨于一言察于一

利而不順禮謂之荀子齊給便曲說管子辨于一言察于一

亂文員守

九屑說

說

說

說

說

說

籍達莊論守什伍之數審任說管子聖君任法而不繆說莊子盜
 左右之名一之也丘作言造語妄稱文武冠枝木之冠帶死牛之脅多辭
 而食不織而衣謬同繆蘇軾答舒教授觀藏墨詩時人云不耕
 此世間有繁說墨子慧者心鬼說荀子堯舜者天下之鬼一時之瑣也朱象
 癖念誰無繁說辯而不非堯舜怪說荀子治以相撓滑流說呂氏
 俗之為說者不怪朱象而非堯舜怪說荀子治以相撓滑流說呂氏
 豈不過甚矣哉夫是之謂非堯舜怪說荀子治以相撓滑流說呂氏
 至治之世其民燕說黃庭堅詩談經用書而後世多儒傳造說韓
 不好淫學不法先王按家說淮南子夷狄之國重譯而眾說仰聖
 外傳上古不務為自工家說淮南子夷狄之國重譯而眾說仰聖
 往舊知一務為自工家說淮南子夷狄之國重譯而眾說仰聖
 人而梅堯臣詩退之昔負天下才掃掩一聖彌遠一也也疏所競
 聘辭尼乎仲尼者退之昔負天下才掃掩一聖彌遠一也也疏所競
 在仲尼乎仲尼者退之昔負天下才掃掩一聖彌遠一也也疏所競
 詩斯文下衰吁已久勉思一也也疏所競
 死生說易原始要終故滕口說易成其輔頰舌一也也疏所競
 鄭玄又作滕滕送也咸道極薄徒送口舌言語相感而已不復有
 志于其間又漢書劉向傳向言天文難決曹史行部四十二縣錄囚
 徒數百千人及還漢書應奉傳奉為郡決曹史行部四十二縣錄囚
 遺脫時人奇之劉歆移太常博士書長短說史記田儋傳論崩通
 信口說而背傳記是未師而非往古

國之權變為逢人說全唐詩話項斯字子遷始未為聞人因以卷
 八十一首標格過于詩平生不解藏人善到處捕蛇說柳宗元有隨
 好及觀標格過于詩平生不解藏人善到處捕蛇說柳宗元有隨

宜說黃庭堅詩平生脊骨硬
 如鐵憂風憂雨

增別說猶豫遲疑岐頭則童蒙也者若以棄此初本之意而空
 說以化而成天下本為立教非是則童蒙也者若以棄此初本之意而空

自初一日五行至威用六極皆是禹所次讒說魏書楊固傳天疾
 第而叙之文更將此九類而及矣陳成說元史牟應龍傳於

子昂感遇詩一相啖食利害紛疑陳成說元史牟應龍傳於
 諸經皆有儒林之宗或為國師道士斯經教之世其體無辭說禮記

方或為儒林之宗或為國師道士斯經教之世其體無辭說禮記
 巫史非禮也語說合之大學正學舞于戚謂合會義理而

也論說禮記大司成一在東序王褒聖辨說禮記莊論結徒
 聚黨一解說左傳晉侯殺里克以說注自左方不篡史記三王世
 而相侵之荀悅經籍論臣悅叔父故司徒爽著易傳據爻象承應
 陰陽變化之義以十篇之文一經意李尤筆銘七術雖眾猶可

山不依弘明堂議先儒下簾鈞權德輿相思曲相思不也言而明月照
 空霸說左傳彊言乃背晉而好宋庸說戰國策馮忌曰言而
 房國策秦攻趙于長平大破之引兵而歸使人索六城于趙而
 講趙王與樓緩計之樓緩曰不如予之虞卿入見王王以樓緩言
 告之虞卿曰細說史記項羽紀樊噲曰今沛公先破秦入咸陽毫
 此勞苦而功高如此未有封侯之賞而聽細說史記項羽紀樊噲曰
 來秦之續耳又蘇軾建茶詩為君下吏實客見參不事事來者皆欲
 開說史記曹參世家卿大夫已下吏實客見參不事事來者皆欲
 終莫得私說史記梁孝王世家梁王西入朝謁竇太后雜說史
 平津侯傳公孫弘年四十餘乃學春秋漢書藝文志漢興魯
 申公為詩訓故而齊韓固燕韓生皆為之傳或取春秋采漢興魯
 非其本義蘇軾詩代北諸生巧說史記貨殖傳南楚好辭韓非
 漸狂簡林頭纂序小學之家尤多舛雜雖復道說史記韓非傳
 形體潘徽韻纂序小學之家尤多舛雜雖復道說史記韓非傳
 周禮漢律務在貫通而邪辭通生同異道說史記韓非傳
 善著書諫說史記淳于髡傳髡博聞彊記學無所主其口吃不能
 假借濫說史記司馬相如傳贊相如雖多虛辭然詭說史記
 之要其歸引之于節儉此與詩之風諫何異

公白序能設洪乖其常性故為尺雖為漢律用李照范鎮
 晉書崔洪傳洪乖其常性故為尺雖為漢律用李照范鎮
 之說而耻同之故用時君指節為尺雖為漢律用李照范鎮
 悅漢紀序有馮有術藝焉孔穎達禮記正義序岐塗陶恭
 紛然競起而餘風能說漢書哀帝紀孝哀皇帝元帝庶孫定陶恭
 曩烈亦時或獨存能說漢書哀帝紀孝哀皇帝元帝庶孫定陶恭
 詩通習經說漢書藝文志六篇梁武帝斷酒肉文三十七篇又老子徐氏
 信周說漢書藝文志六篇梁武帝斷酒肉文三十七篇又老子徐氏
 說漢書藝文志六篇梁武帝斷酒肉文三十七篇又老子徐氏
 有諧隱譬九流之有蓋禪官所采以廣視聽柳冕答孟判官
 書言大道者不可以一應洪鐘者不可以未音陸龜蒙詩歌謠
 非大雅摺街說見巷說漢書藝文志注如淳曰街談俗故立稗官使
 稱說之曹植與楊修書雖私議也王欲知問巷風俗故立稗官使
 敞與吳九論武學書雖私議也王欲知問巷風俗故立稗官使
 皆充秘府擊虞論新禮表宜參采禮記畧所妄說漢書霍光
 多婁人子遠客飢寒喜蘇軾詩勝事不避忌諱晉書馬隆傳武帝欲
 通河西馬隆自請募勇士三千人帝以為武威太守公卿僉曰州
 郡兵多但當用之不宜橫設賞募以亂常典隆小將虛說漢書
 不可聽也蘇軾八陣磧詩至人心已悟後世徒

翁傳迭毀之禮自有常法無殊功異德固以親疏相推及至祖宗
 之序多與劉孝儀此子濫然實可嗟痛惟與善人此為一也
 文帝與劉孝儀此子濫然實可嗟痛惟與善人此為一也
 報施豈若此乎案謂孝儀兄弟也錢起別杜少府詩莊叟幾
 楊朱空辟說漢書馬宮傳希指雷同易說漢書儒林傳劉向考
 自迷何楊叔眠說漢書王莽傳莽讀曰僻易說漢書儒林傳劉向考
 田將軍符等者封侯承天命而說其意也作說漢書董仲舒傳
 告帝符等者封侯承天命而說其意也作說漢書董仲舒傳
 尉崔發等者封侯承天命而說其意也作說漢書董仲舒傳
 託皆為命二歸言莽當代漢有天下云推說漢書董仲舒傳
 長陵高園殿災仲稱說漢書董仲舒傳
 舒居家見其得意稱說漢書董仲舒傳
 方技賦頌昏暮然後及獨說漢書董仲舒傳
 者出蒼天大者含漂說漢書董仲舒傳
 元氣纖者入無倫高說漢書董仲舒傳
 試博士弟子皆以漂說漢書董仲舒傳
 與諸儒不修家法下說漢書董仲舒傳
 所解釋帝善之憑多下說漢書董仲舒傳
 下語而講平說後漢書范升傳時欲為費氏易左氏春秋立博士
 說之也

帝曰范博士祕說吳志虞翻傳注前人通講多管說魏書劉芳傳
 可前業乖通古豈可宕說魏書蕭寶夤傳表日明辨在官日月具
 全經業乖通古豈可宕說魏書蕭寶夤傳表日明辨在官日月具
 輕薦瞽言妄陳魏書蕭寶夤傳表日明辨在官日月具
 辭取焉一妙說魏書蕭寶夤傳表日明辨在官日月具
 無道綜微言端著演仙詩綠帙啟真詞丹經流一今飛譚說魏書
 輕翰而成章王融遊仙詩綠帙啟真詞丹經流一今飛譚說魏書
 椿傳而相恐動義說隋書儒林傳贊劉炫探蹟索隱標說元史黃潛
 行因相恐動義說隋書儒林傳贊劉炫探蹟索隱標說元史黃潛
 尚書一相恐動義說隋書儒林傳贊劉炫探蹟索隱標說元史黃潛
 說六卷緒說元史安熙傳聞保定劉因之風雅過之標說元史黃潛
 文心雕龍觀其非所以聽也尚工說韓詩外傳十子叔備問其
 知曉從之奇意出乎縱橫之詭俗也七說文心雕龍自桓麟
 附影從十有餘家傳休奕七謨序枚乘作七發而屬文之士縵說
 承其流而作之者紛焉七激七興七依一楚辭眾不可一今孰云
 文心雕龍辭此博章以積情也戶說楚辭眾不可一今孰云
 化若門到一矣若說蜀相如難蜀父老文必若所云則
 馬說東方朔答客難方今以天下之大士民之俗也僕尚惡聞
 說之也

說東方朔七諫不及君而疑說劉向神寶舊時議古今異制經無

歌說劉向戰國策叙明弘說東都賦登降既宴之禮既畢因相

吐獻說東都賦度勢而拓其制荀悅經籍論充豫之言易

頗行于世爽又著詩托說蔡邕釋誨敦辭者咸傳荀氏學而馬氏亦

傳皆附正義無譬猶舞者赴節以投袂歌者應弦而錯說王粲詩

遺聲是蓋輪扁所不得言故亦非阮籍達莊論茲客今談

賢山高詩注錯音措吐辭也輔頰也又本音范成

大巫之則鬚眉異名也齊說而籍達莊論而意殊

而除子貢傳及先儒也汜說陸雲與兄平原書不知雲論文何少情

而頗能作末說何承天答宗居士書未能求立言之本而眩惑於

是來說顏延之釋達性論若精靈必在果異要說顏延之釋達性

單象案何獨得之復卦喪之孤說顏延之釋達性論吾湛說帝捨

道歸佛文自期二月當至雙林法說梁武帝斷酒肉文外道雖復

遂乃佛圖常且復潛輝鶴樹法說非法說法武帝斷酒肉文外道雖復

書死不佛說梁武帝斷酒肉文凡出家人所以異于外散說梁簡

違背論義疏序處樂說梁簡文帝成實論義疏序總持百說江淹

處賦既遊思分懺說王筠奉和皇太子懺悔應詔良說任助策

斯理何從奧說王僧孺懺悔禮佛文究香仙說殷鈞詩玉鉉布交

文金丹煥一奧說白居易妙理窮金河之江總懺文坐道放光顯揚

人詩聞君減寢食日聽神山宣說江總懺文坐道放光顯揚

來無法可如何聽四說清弘農郡五張寺經藏碑七處八會三

問有耳如何聽四說清弘農郡五張寺經藏碑七處八會三

乃三請而佛三止之至誠說隋煬帝謝天冠仍請淨名跪說儲光

而處士詩稚子奇說高適宋中詩解圍幸中書堂揚眉吐

嬾說齊絳老甘為鄉曲號涪翁天說柳宗元平吾為子言

之措說柳宗元柳宗元平吾為子言

浮圖有年矣浮圖之人室宇於車說柳宗元說車贈楊誨之文是

其下者伺之甚熟為余一之

吾將告子乎 潛說元稹樂府轉將深意論 言說李山甫寄劉書記

衆一之 詩寄謫仙 誦說嚴郢典善寺大廣智碑 顯說裴休釋宗密禪源

反奪順取 臆說富弼辨邪正論臣前所援據特 進說王安石

密指 臆說而巳但且欲證臣狂瞽非 蘇軾送程建用詩十年困

猶懼其未悟也 爲道而且朋友我矣 新說蘇軾送程建用詩

論馮解疏 王安石用 侈說蘇軾孔子從先進論 假說蘇軾詩

相指 蔓說傳堯俞責任守忠論 小人無知或伺 講說文同呈李堅

能爲我再 隙修怨枝詞 狂說黃庭堅詩 胡能爲 不說范成大館娃

上不容人俗話 狂說足撼陳豨孺子胡能爲 不說薛季宣得符

之忠告異陰 浪說勸農桑衣食何從可 甘美 舊說薛季宣得符

格物可爲 難試 贅說羅玘題陳工部畫詩也 知匠 舊說薛季宣得符

不可說 詩起登玉山 諸峰詩 更聞東林磬可聽 蘇代日 須與說戰國

樂統同禮別異 矣 從橫說戰國策秦王謂蘇代日 須與說戰國

顧社稷之長利 田弋說史記曹世家伯陽卽位好田弋獲白鴈而獻之且言

笑有說 趙請救兵 齊魯說漢書藝文志注桓譚新論云秦近君能說堯典篇 虞丘說

日一豈 齊魯說漢書藝文志注桓譚新論云秦近君能說堯典篇 虞丘說

宗膠東庸生唯 尉王吉少府宋崎御史大夫貢禹尚書令五鹿充

夏侯勝丞相韋賢魯扶卿前將軍蕭望之安昌侯張禹皆名家

兩字說 漢書藝文志注 梁丘說漢書朱雲傳少府五鹿充宗貴幸爲

漢書藝文志 梁丘說漢書朱雲傳少府五鹿充宗貴幸爲

好一篇 難孫卿也 梁丘說漢書朱雲傳少府五鹿充宗貴幸爲

充宗與諸易家論 范蔡說漢書揚雄傳有談 隱士說

將軍大誼略 同唯京氏爲 異焦壽獨得 穀梁說漢書儒林傳贊

爲郎召見與 公羊家並說 上喜 一經說漢書儒林傳贊

千餘人蓋祿 爲諫議大夫 給事中 一經說漢書儒林傳贊

奮傳 奮晚有子嘉官 至浮圖說唐書白居易傳

血

呼決切釋名曰：歲也。出於肉流而澁澁也。

韻藻 泣血 鼠思 無言不疾 傳無聲日 陳琳為袁紹上漢帝

書懷忠獲 擧抱信見疑 晝夜長吟 剖肝 向公 灑行 毀佐 佑

號相乾 飲血 禮記 未為 別足 鬼 杜甫 惜別 行 向公 灑行 毀佐 佑

坤平 所破 月氏 王頭 為飲 器者 共 以 徑路 刀金 留犁 撓酒 以 茹 其

單于 張巡 守睢陽 詩 裏瘡 猶出 陣 更 登 陴 崔 沔 宗 廟 加 邊

豆議 未有 火化 茹毛 流血 禮記 父母 怒 不 說 而 撻 之 不 敢 疾

器也 爭者 末節 也 古之 人君 一怒 必 伏 尸 一 故 聖 王 重 行 之 凶

入謝 頓首 勸嘗 暴疾 鑿日 用須 灰可 治帝 乃 自 剪 須 以 和 藥 及 愈

醉無 易公 昔不 遺李 密社 稷計 何謝 為後 留宴 顧日 朕思 屬 幼

神人 驅石 下海 石去 不速 神輒 鞭皇 作石 橋欲 渡海 看日 出處 時有

操與 劉備 密言 備泄 之于 袁紹 紹知 操有 圖已 之 意 操 自 舌 曹

口血 國語 戒後 世 盧照 鄰 紫 駟 馬 詩 不 辭 橫 絕 漢 之 意 操 自 舌 曹

之 淮南 子 曰 刀 合 流 矢 接 一 屬 腸 輿 死 扶 傷 此 用 兵 之 下 也 蔡

邕讓 高陽 侯表 小 有 截 首 級 履 傷 一 之 嘍 血 陳 平 周 勃 等 使

難魏 收為 東魏 檄 梁 文 意 存 一 級 履 傷 一 之 嘍 血 陳 平 周 勃 等 使

人迎 代王 張武 曰 漢 大 臣 皆 故 高 帝 時 大 將 習 兵 多 謀 詐 此 其 屬

以非 止此 也 特 畏 高 帝 呂 太 后 威 耳 今 已 誅 諸 呂 新 一 京 師 此

喋履 也 亦 作 喋 又 魏 豹 彭 越 傳 論 魏 豹 越 雖 音 貼 丁 牒 反 廣 雅 云

里南 面稱 孤 一 乘 勝 日 有 聞 矣 注 魏 豹 越 雖 音 貼 丁 牒 反 廣 雅 云

踐血 而行 漢書 陳 湯 傳 湯 親 秉 鉞 席 卷 一 萬 里 之 外 又 同 蹀 元

史丘 處機 傳 經 數 十 國 為 地 萬 有 餘 里 蓋 一 戰 場 避 寇 叛 域 歷

四載 而始 達 雪 山 李 白 大 獵 賦 吳 駿 走 練 宛 馬 一 戰 場 避 寇 叛 域 歷

縣隔 遠水 之 明 滅 范 質 乾 德 上 尊 號 冊 文 躍 馬 蹈 高 平 之 陣 麾 戈

憎却 似沙 塲 一 兵 郝 經 秋 典 詩 羣 狐 一 濡 腥 尾 一 鷓 搏 空 亦 堪

佩文韻府

卷之九

血

三

老拳 又同 嗚 馮 衍 奏 記 鄧 禹 皇 帝 以 聖 德 靈 威 龍 輿 鳳 舉 率 宛 葉

之眾 將散 亂之 兵 昆 陽 長 驅 武 關 庾 信 擬 連 珠 含 血 史 記 律

解封 豕之 結塞 長 蛇 之 源 必 須 製 裳 于 里 一 轅 門 含 血 史 記 律

戴角 之獸 見犯 則較 而况 于 人 懷 好 惡 喜 怒 之 氣 後 漢 書 趙 壹 傳

壹抵 罪幾 至死 友 人 救 歸 免 乃 貽 書 謝 恩 曰 收 之 于 斗 極 還 之 于

司命 使乾 皮復 一 友 人 救 歸 免 乃 貽 書 謝 恩 曰 收 之 于 斗 極 還 之 于

著之 余畏 禁不 敢班 班 顯 言 竊 為 窮 鳥 賦 一 篇 易 林 一 走 禽 不

曉五 音匏 巴鼓 瑟不 悅于 心 白 居 易 七 德 指 血 高 祖 從 平 城 過 趙

舞歌 一 吮 瘡 撫 戰 士 思 摩 奮 呼 乞 効 死 指 血 高 祖 從 平 城 過 趙

趙王朝夕自食禮甚卑有子婿禮高祖箕倨詈其慢易之趙相
貫高趙午等生平為氣乃怒請為王殺之張敖齧其出日君
何言之誤異苑陶侃左手有紋直達中指上橫節便止有相者謂
侃曰君中史記豎理若徹于上位在無極侃以針挑令徹日趙王竊
乃作頸血秦人竊聞趙王好音請奏瑟趙王會灑池秦王不汗血
公字善為秦聲請奉盆鏡秦王以相娛樂瑟相如日趙王竊
秦相如日五步之內相如請得以相娛樂瑟相如日趙王竊
許相如日將軍廣利斬宛宛王首獲汗血紀太初四
注應劭日大宛舊有馬種蹋石分草汗血紀太初四
日千歌行張說隴右監牧碑泉噴玉分草蘇軾次孔文仲見贈詩君如
甫醉歌行驊騮作駒已方看流蘇軾次孔文仲見贈詩君如
五花散作雲滿身萬里方看蘇軾次孔文仲見贈詩君如
帶真馬作駒已方看流蘇軾次孔文仲見贈詩君如
裏心灰宋無寄馮壽之詩珊瑚生海網中出天津影
志惠帝二年天壽之詩珊瑚生海網中出天津影
都賦風毛如錢小者如麻子京房易傳佞人祿功臣
變灑野蔽天收血圍北齊書王琳傳封巴陵郡陳將吳明徹
以酒脯來號醉盡哀雷其一牛血北齊書楊愔傳父吳明徹其為
職全乃託疾密舍幾洛其減又沒葛榮願之仍佯啗不語榮以為信

然乃刺血

唐書萬敬儒傳喪親廬墓寫得書書上干重萬重恨吮
止唐書突厥復生劉商詩族人也拜武衛將軍從伐遼中流矢

血

帝為一李白蜀道難朝避猛虎又避長蛇磨牙青血穆天子

渴于沙行

求飲未至七萃之士高奔戎淚血韓非子楚人而

刺其左驂

以和為誑而別其左足武王即位和又獻之以王乃使

足文王即位

和乃抱璞而哭三日夜璧張說詩有以皆成瀝血

玉人理其璞

而得寶焉遂命曰和氏之璧張說詩有以皆成瀝血

吳越春秋

伍子胥日放棄忠直之言聽用讒夫之語不滅一瀝血

伏虎圖行

鐵鬚張磔疑鸞血漢武故事西海獻膠人血西陽雜俎

有聲赤吻

猶帶腥鸞血漢武故事西海獻膠人血西陽雜俎

日得三世

塗則能飛惟洛中葫蘆生三世人血西陽雜俎

針刺臂滴血

授裴儲光義猛虎灑血高唐賦弭節奄忽蹄足生老

血

共江淹別賦瀝泣成血吳均閨怨波亦見珠魚樂不知

乳血

鮑照蕪城賦伏蔬茹血任孝恭傲波亦見珠魚樂不知

亂文員符

不軟血 孟子葵丘之會諸侯束牲載書而一疏諸侯皆束縛

之約也 又史記平原君傳平復與楚合從毛遂曰合從者為楚

非為趙也 楚王曰唯遂謂楚王之左右曰取雞狗馬之血來遂

奉銅盤而跪進之 楚王曰王當歎血而定從次者吾君次者遂

遂定從于殿上 陳琳為袁紹上漢帝書飲馬孟津歎血漳河

蜀藏其以飲天子 至其巨蒐之羊人彌奴乃獻天子之足

玉潤猶沾玉壘 雪碧鮮似染蟲如蟬殺其母子各塗一錢凡

新舍露青蚨血 搜神記用子先母皆飛歸循環無已故淮南

名錢曰丹丘血 拾遺記不可斫彫琢乃可鑄以為丹石則

青蚨 隨所加而得可至一斗 殷文圭題陸龜蒙山齋詩花心露洗

華陽國志 瑤也 朱罽色鮮不黧刺血時加鞭篥問之則

披瑟瑟羅子規血 孟郊詩 啼有春無 杜鵑血 李賀詩 温庭筠錦城曲

江風吹巧剪霞綃 花上干枝 嵇侍中血 晉書嵇紹傳王師敗績于蕩陰百官散潰惟紹儼然端

浣衣帝曰此 冕以身捍衛遂被害于惠帝側血濺御服事定左右欲

豈無稽紹血 霑灑屬車塵 李俊民和韻襄陽

變後詩衣不能勝 嵇紹血 扇無可奈 庾公塵

增郊血 禮記不能勝 嵇紹血 扇無可奈 庾公塵

與子儀 注掘地為 密人懼日 秦取析矣 成而傳焉 宵入而係 輿人以

乃降秦師 擊我 吾伏 弢以 埋盟 之餘 不 衰 唐書 任 迪 簡 傳 天 德 李

簡子 鄭人 擊我 吾伏 弢以 埋盟 之餘 不 衰 唐書 任 迪 簡 傳 天 德 李

景略 表佐 其軍 嘗宴 客而 行酒 者誤 進醢 景略 用法 嚴 簡 傳 天 德 李

其死 飲為 盡醢 徐以 它辭 請易 之 盤 血 史記 平原 君傳 毛 遂 左 手

歸公 相與 歃此 血於 堂下 張翥 題 述 律 存 道 元 帥 平 右 手 招 毛 遂 左 手

師宗 三州 卷後 棘首 爭歃 金 後 漢 書 隗 囂 傳 立 廟 邑 東 祀 高 祖 太

而 立 高 廟 割 牲 而 盟 既 濡 血 宗 世 宗 囂 等 皆 稱 臣 告 祝 畢 割 牲 而

盟 舉 手 揖 諸 將 曰 鏗 不 也 嘔 血 及 至 淮 南 數 有 意 于 袁 術 奉 使 山 東

佩文韻府

卷九十八

九屑

血

血

血 晉書慕容容載悲感慟哭 與庚冰書日方今四海有倒懸之急中夏

血 拜見太傅容容載悲感慟哭 與庚冰書日方今四海有倒懸之急中夏

血 意少悰讀書用苦 驚乃翁嘔亦作歐 北齊書楊愔傳兼散

血 騎侍郎為聘梁使主至 礮成州內有愔家舊佛寺入精廬禮

血 而斃唐書陳集原傳 父龍樹有疾集原輒不食及亡 數升即

血 之遂奪取其節 求去 又 不 聽 因 欲 逼 為 軍 師 日 禪 深 自 恨 遂 升 秋

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

血 而 斃 唐 書 陳 集 原 傳 父 龍 樹 有 疾 集 原 輒 不 食 及 亡 數 升 即

談卒化血北齊書王琳傳琳為特進侍中所居屋脊無
 歲耶刻骨崩破出赤蛆數升落地為一孺孺而動
 侗傳刻骨崩唐書張巡傳睢陽城陷與許遠俱執子琦謂
 是飲膽日吾欲氣吞逆賊顧公督戰大呼輒裂許遠面
 上衝冠按謂蘭相如也范仲淹鄱陽酬泉州曹使君見寄詩
 撫卷起裳箴血唐書張后傳后自誠馬血唐書曹使君見寄詩
 以督銳騎追亡數百久血云謂南子馬血唐書曹使君見寄詩
 里士乏水刺從飲數百久血云謂南子馬血唐書曹使君見寄詩
 物狀如班朱英點晴雪滴員名曰鮮魚張憲桃鬼血拾遺記馬
 花馬歌班朱英點晴雪滴員名曰鮮魚張憲桃鬼血拾遺記馬
 積血凝成此物昔黃帝除年中血凝如石骨白如諸妖魅填川
 方有肥泉聚骨如岳數年血凝如石骨白如諸妖魅填川
 日休武丘寺前古杉詩根應藏之峩峩如霜雪矣皮血陸璣詩
 茅蒐蔞草也一名浴血西陽雜俎徐敬業一名赤血李太白秦女休行
 所生故一浴血西陽雜俎徐敬業一名赤血李太白秦女休行
 欲殺之敬業火逼善將赤屠所乘馬沫血陸機謝平原
 剖腹入其中沫血陸機謝平原
 涕血傅咸下和畫像賦序而見其肝血

一 走血顏延之赭白馬賦鵲血梁簡文帝豔歌篇出血徐
 東陽雙林寺傳大士碑次有比丘僧在碑陰書其六十二人丹血盧
 割耳詩天子和名香奉依師教赤血李太白秦女休行
 隣詠史詩噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 服綺將軍噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 食門戍懷古詩噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 石門戍懷古詩噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 朱旗沒長江噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 釋道潛田居詩噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 一號呼荒徑灑噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 腥薛能柘枝詞噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 今歸漢塞外縱橫噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 歌野樹滴殘龍噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 蘇軾非其心噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 詩日暮歸來看噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 將軍却恨殺人多噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 爪毛却恨殺人多噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 鯨鯢勸解噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 秋霜滿地噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行
 亂文員符九屑噴血李太白秦女休行赤血李太白秦女休行

泊湘川詩夜泊湘川逐客心月明猿苦一
 又李商隱詠懷詩懶露襟上血羞鑷鏡中絲
 妾為主說主將蓮花血李益過馬嵬詩托君莫洗
 淚洗殷鮮血杜牧池州詩千帆美馬嵬血杜牧華清宮詩喧呼
 和雨新殷鮮血杜牧池州詩千帆美馬嵬血杜牧華清宮詩喧呼
 滴新殷鮮血杜牧池州詩千帆美馬嵬血杜牧華清宮詩喧呼
 恩血周曇咏靈輒詩朱輪未染方寸血秦韜玉投知已詩惟
 傾兩條血趙搏琴歌前迴忍淚却輪染血韓琦詩駐鞍賞獲犒部
 降兵血會鞏虞美人詩鴻門玉斗老蛟血蘇軾武昌劍歌細看
 守宮血宋无詩絳縷開封一按博物志蝮蛇或名蝮與以
 器養之食以朱砂體盡赤所食滿七斤治擣萬杵點女人支體終
 年不滅惟房室事則滅故號守宮又方夔苦蛟詩如塗辟宮血丹
 兼斤荆卿血張憲我有篇莫瑩鷗刀環血張憲神絃曲神葵帖尾
 天狗血張憲伍季元帥斬新李行一騎百齡血馬祖常題松
 千歲苓頂頭鵝血劉因白海青詩平蕪未灑猩麝血郭鈺贈劉子
 朱奮忠烈戰袍漂杵血李俊民調祁定之詩浮世幾丹砂血方夔
 紅濺

舌

詞肉痕淺印
 手跡新裁白紵衣
 詠樽詩寒巖雪壓松枝
 折斑斑剝盡
 判羊無血易女承筐無實
 食列切口中
 韻藻頰舌易咸上六咸其輔一象曰咸其輔一
 使啓妻敬之衣裘屢敝張儀之至今民社計非事言取一為言
 傑凜凜清風生一黃庭堅詩蘇秦傳兄弟笑曰周人之俗力工商
 本朝獻納口舌易兌為澤為一疏西方于五事言取一為言
 逐什二以為務今子釋本而事一困不亦宜乎南唐遺事韓熙
 載舉進士上書曰鈞大鰲者不投取魚之餌斷長鯨者焉用割鷄
 之刀腰有劍而袖有槌一有韓非死說難喉舌書命汝作納言傳
 蘇軾清溪寺詩一安足恃韓非死說難喉舌書命汝作納言傳
 出納王命王之尚書亦為陛下之有尚書猶天之有官詩
 斗也斗為天一尚書亦為陛下之有尚書猶天之有官詩
 曹植論納言左右為帝一何諷夢渴賦及乎酒適衷腸神遊
 異方烟生一倘然如狂杜甫朝享太廟賦何以指其筋力與韜
 鈴載其刀筆與一又上韋左相詩北斗司一新恩下九天張憲
 陶送周尚書赴滑臺詩楚謠襦袴整三年一新恩下九天張憲

詞肉痕淺印
 手跡新裁白紵衣
 詠樽詩寒巖雪壓松枝
 折斑斑剝盡
 判羊無血易女承筐無實
 食列切口中
 韻藻頰舌易咸上六咸其輔一象曰咸其輔一
 使啓妻敬之衣裘屢敝張儀之至今民社計非事言取一為言
 傑凜凜清風生一黃庭堅詩蘇秦傳兄弟笑曰周人之俗力工商
 本朝獻納口舌易兌為澤為一疏西方于五事言取一為言
 逐什二以為務今子釋本而事一困不亦宜乎南唐遺事韓熙
 載舉進士上書曰鈞大鰲者不投取魚之餌斷長鯨者焉用割鷄
 之刀腰有劍而袖有槌一有韓非死說難喉舌書命汝作納言傳
 蘇軾清溪寺詩一安足恃韓非死說難喉舌書命汝作納言傳
 出納王命王之尚書亦為陛下之有尚書猶天之有官詩
 斗也斗為天一尚書亦為陛下之有尚書猶天之有官詩
 曹植論納言左右為帝一何諷夢渴賦及乎酒適衷腸神遊
 異方烟生一倘然如狂杜甫朝享太廟賦何以指其筋力與韜
 鈴載其刀筆與一又上韋左相詩北斗司一新恩下九天張憲
 陶送周尚書赴滑臺詩楚謠襦袴整三年一新恩下九天張憲

告斗詩虛空一正司木舌書以木鐸徇于路疏鐸鈴也以金為
 權杏杏實實註生死疏日忠臣懼死而杜口萬夫怖禍而一洪言
 漢書黃瓊傳瓊上疏曰忠臣懼死而杜口萬夫怖禍而一洪言
 仲尼駕說者如將復駕其所說則莫若使諸儒金口而一洪言
 魚和六府詩也如將復駕其所說則莫若使諸儒金口而一洪言
 書適來數年精力竭希復在余劉軻與馬植牛舌詩一洪言
 車前幽州人謂之竭希復在余劉軻與馬植牛舌詩一洪言
 檳榔詩不餉人一斛肯多與捫舌蘇舜欽詩朕言不可逝矣
 子可消永日隨心曝背倚前簷遂搖公卿間簾條無聲注以媚於人
 藏身消永日隨心曝背倚前簷遂搖公卿間簾條無聲注以媚於人
 禹四耳出則多水李觀晁錯論遂搖公卿間簾條無聲注以媚於人
 劉巖夫與段校理書又欲掉螳螂生於公卿間簾條無聲注以媚於人
 反舌禮記仲夏之月小暑至螳螂生於公卿間簾條無聲注以媚於人
 文呂氏春秋善為君者蠻夷皆服德厚也高誘注南方有
 丘之野跋踵費昶畫屏風詩卷耳緣階出之微禽亦百舌晉見上
 班名于庶鳥費昶畫屏風詩卷耳緣階出之微禽亦百舌晉見上
 夜歌花塢蝶雙飛柳堤鳥又杜甫寄栢學士林居詩赤葉楓林
 禹錫鳴黃泥野岸天鷄舞又杜甫寄栢學士林居詩赤葉楓林
 庭筠惜春詞同年杜牧詩高枝低初聞猶欺鳥帶葉梨花獨送春
 一腦朝眠春心動幾般蘇軾安國寺尋春詩卧聞一呼春風起

尋花柳村村同范成大初夏詩晴絲千尺挽韶光一聽無聲燕
 子忙高啓春曉聞鳥聲詩子規啼罷一鳴東總卧聽無聲燕
 舌左傳大子帥師孤突御戎先友為右梁餘子養御罕夷先丹木
 職職生叔向譜云盜羊而遺其頭不敢受而埋之或曰盜羊事
 發辭連李氏李氏掘羊頭而示之惟識其舌存得免號曰走
 氏也又叔向娶於申公巫臣氏生伯石伯石始生子容之母走
 諸姑曰長叔姒生男姑視之及堂聞其聲而還曰是豺狼之聲
 也狼子野心非是莫喪視元稹詩為國謀一契丹詩
 舌孟彘年亦甚都時時一博勞鳥也蘇軾次韻子由使契丹詩
 可學化為黎母民陳孚栖霞洞詩今蘇又和歲始春懷詩一儻
 朝偶捧紫泥書雕題一開象胥乾舌史記仲尼弟子傳句踐
 戰困于會稽痛入於骨髓日夜焦唇一辭舌史記灌夫傳韓御史
 徒欲與吳王接踵而死孤之願也辭舌史記灌夫傳韓御史
 君當免冠解印綬歸上必多君有讓魏其必內愧杜門一魏其毀君
 今人毀君亦毀人譬如賈豎女子爭言何其無成而但萎膝一後漢書
 馬援傳援與隗囂將楊廣書曰豈有知其無成而但萎膝一後漢書
 手從族乎又作昨英雄記曹操與劉備密言備泄之于袁紹紹知
 操有圖已意操自一英雄記曹操與劉備密言備泄之于袁紹紹知
 禮之愬將同逆鱗忠孝之言皆應一戒後世徐陵與楊僕射書情
 心豈可盛韓偓即目詩動非求進靜非禪一吞聲過十年蘇舜寬
 欽閒居感興詩大臣尸其柄一希龍拜袁桷送善之南歸詩俯
 佩文韻府 卷之八 九屑 舌

陳天人際一**吾舌**史記張儀傳楚相入璧門下意張儀掠答數百
 儀曰視一尚存否妻曰舌在也儀曰足矣說苑常縱張口而示
 老子曰夫舌之存也豈非以剛耶**掉舌**史記淮陰侯傳蒯通謂信曰
 其柔齒之亡也豈非以其剛耶**掉舌**史記淮陰侯傳蒯通謂信曰
 齊七十餘城唐書裴度言願得天子承宗以常山叛朝廷厭兵者杖策
 詣淮西行營謁裴度言願得天子承宗以常山叛朝廷厭兵者杖策
 九列張濬一翻紅焰盤身感白花羅隱酬丘光庭詩道殷合元積
 奉酬舜文詩不能一豈其時手底青編亦倦披**斷舌**史記遊俠
 李俊民詩書生以姦犯公法何謂賢解客聞殺此生刀截取置器中
 生曰郭解專以姦犯公法何謂賢解客聞殺此生刀截取置器中
 永嘉中有人取舌還含有頃如故禽經乾臯一則坐歌孔雀拍尾則
 傳示人取舌還含有頃如故禽經乾臯一則坐歌孔雀拍尾則
 立舞崔寔政論昔高祖合蕭何吐舌示賓客然後刀截取置器中
 故謂之**卷舌**漢書天文志元帝初九章之律黥劓斷趾居一鼻首
 言防口詭也張衡周天大象賦一之星人有緘口之銘所以警挑
 偶皮日休詠酒星詩若遇一星讒君應墮地又庾信哀江南賦
 猛士嬰城謀臣一終擬學垂綸歐陽修挽梅聖俞詩成希深擁鼻
 詩未全一藏戈矛蘇軾岐亭**結舌**漢書李尋傳折直臣之節
 詩我身牛穿鼻一聊自溼

一諫臣之**易林**杜口一中心佛鬱世說孫討逆詔虞仲翔曰
 卿博學洽聞故前欲令卿一詣許交見朝士也傅休奕明君篇雖
 不願行便使張子綱恐子綱不能一見輩一也傅休奕明君篇雖
 欲盡忠誠一不道一不敢言梁簡文帝成實論義疏序華氏之王於茲
 頂戴樓外道一無辭杜甫詩一防讒柄探腸有禍胎歐陽
 途窮方一寧歸死以申懷不貪生而一吐舌漢書丙吉傳吉嘗出
 賦一爾今鈴勝但措頤梅堯臣靈鳥一逢鬪者死傷橫道吉
 過之問逢人逐牛喘今尹使問牛行幾里椽史謂丞相前太
 失問吉曰民鬪相殺傷京兆尹職當禁捕方春少陽用事未可太
 熱恐牛近行因暑故喘此時氣失節恐有所傷也相書雜要
 脚失笑相顧鄒浩詩勁鳥倦戢翼相與張眼一**唇舌**漢書樓護傳樓護
 精辨論議常依名節聽者皆竦與谷永俱為**拭舌**後漢書宦者呂
 五侯上客語曰谷子雲筆札樓君卿一**拭舌**後漢書宦者呂
 膏唇一競欲**刺舌**北史賀若弼傳父敦仕周怨言被殺臨刑呼
 咀嚼造作飛條蘇軾答劉貢父詩一死汝不可不戒引錐我亦鼓
 出何辭張雨書東坡像詩寧教一死汝不可不戒引錐我亦鼓
 更何辭張雨書東坡像詩寧教一死汝不可不戒引錐我亦鼓
 舌下之主張養浩詩一拾遺記西方因霄國人善嘯聞百里人舌尖
 一簧一安言謀訣拾遺記西方因霄國人善嘯聞百里人舌尖
 處倒向喉內亦曰一重沓以瓜徐刮之則嘯聲逾遠四十二章

經佛言衆生以十事爲善亦以十事爲惡何等爲十身三口四意
 三身三者殺盜淫口四者一惡口妄言綺語意三者嫉恚癡如
 是十事不順聖 **鷄舌** 漢官儀尚書郎舍一香奏事李商隱送史
 道乃各十惡 **蘇軾詩** 過新豐羅隱寄禮部鄭員外詩班資冠一
 舍一鷄舌 **蘇軾詩** 還應共賜香陳基詩且臨大令鵝羣帖不戀尚書
 香 **剪舌** 禽經鸚鵡摩其背而瘠鸚鵡乃其大令鵝羣帖不戀尚書
 其言乃正 **信舌** 解嘲上世呼字不正乃曰誦道德經後夢老君
 乘於陋巷或擁篲而先驅是以士說而解縛而相或釋褐而傳或橫江
 元稹樂府言者未可測度也無人敢輕議劉巖夫與段校理 **訥舌** 柳宗
 巧文藏其心不可測度也無人敢輕議劉巖夫與段校理 **訥舌** 柳宗
 三寸舌 史記留侯世家留侯乃稱曰家世相韓及韓滅不愛萬金
 之極於良足矣 **解嘲** 婁敬委輅 **常山舌** 唐書顏杲卿傳安祿山表
 脫輓掉使史思明等攻不拔之策 **常山舌** 唐書顏杲卿傳安祿山表
 祿山反使史思明等攻不拔之策 **常山舌** 唐書顏杲卿傳安祿山表
 縛之天津橋柱詈不絕賊鉤斷其舌日復能罵否杲卿舍胡而絕
 睢陽齒爲顏 **簧三舌** 庚信詩夏九乳鳴 **張儀舌** 李白贈崔
 聶陽齒爲顏 **簧三舌** 庚信詩夏九乳鳴 **張儀舌** 李白贈崔

兼自遣詩家人莫問 **蘇張舌** 杜甫詩却假 **霹靂舌** 蘇軾寄鍾山泉公詩電
 摧却 **蘇張舌** 杜甫詩却假 **霹靂舌** 蘇軾寄鍾山泉公詩電
 散千 **廣長舌** 蘇軾贈東林長老詩溪聲便是 **霹靂舌** 蘇軾寄鍾山泉公詩電
 峰雲 **廣長舌** 蘇軾贈東林長老詩溪聲便是 **霹靂舌** 蘇軾寄鍾山泉公詩電
 駟不及舌 論語惜乎夫子之說 **霹靂舌** 蘇軾寄鍾山泉公詩電
 增 **箕舌** 詩惟南有 **破舌** 戰國策周書有 **宛舌** 漢書楊雄傳欲談者一而
 雁齒 **破舌** 戰國策周書有 **宛舌** 漢書楊雄傳欲談者一而
 牛唇 **破舌** 戰國策周書有 **宛舌** 漢書楊雄傳欲談者一而
 宛屈也固閉也 **諫舌** 漢書梅福傳折直士之節結 **心舌** 晉書刑法志刑名
 案文選作卷舌 **諫舌** 漢書梅福傳折直士之節結 **心舌** 晉書刑法志刑名
 雲 **忠舌** 後漢書劉陶傳正諫者誅諛進者 **心舌** 晉書刑法志刑名
 霞 **忠舌** 後漢書劉陶傳正諫者誅諛進者 **心舌** 晉書刑法志刑名
 輕重正加減之等差告訊爲之 **者舌** 魏書西域傳世祖遣使董
 捕繫爲之手足斷獄爲之定罪 **者舌** 魏書西域傳世祖遣使董
 日聞破洛那 **者舌** 魏書西域傳世祖遣使董
 國副其仰慕之誠 **者舌** 魏書西域傳世祖遣使董
 不得志奏記牛弘日饑寒切體亦卒 **橋舌** 唐書吳湊傳或勸論事
 歲無聊安可 **橋舌** 唐書吳湊傳或勸論事
 日上明睿憂勞四海顧左右鉗噤自安耳若反復啓寤幸一聽 **釘**
 之則民受賜爲不少 **橋舌** 唐書吳湊傳或勸論事

風文員守 **舌** 九屑 **舌** 舌

舌南史王偉傳侯景敗走匿草中黃公喜禽送之帝愛其才將捨
 重瞳尚烏江之敗湘東一目寧為四海所歸帝求而視之云項羽
 其岐舌山海經在穿胸國東吞舌燕丹子田光向荆軻詩劍牙以釘血
 腥岐舌伏見舌淮南子老子學商容宣舌易林大口神使伸言鐸舌鹽鐵論
 首以自破主父健舌鹽鐵論世俗飾偽行詐為民臣祝以筆舌法
 其以自破主父健舌鹽鐵論世俗飾偽行詐為民臣祝以筆舌法
 便以其舌自殺健舌鹽鐵論世俗飾偽行詐為民臣祝以筆舌法
 孰有書不繇言不由取釐謝堅額俗飾偽行詐為民臣祝以筆舌
 注文武將佐裴寂等相率上疏勸進曰春蘭秋菊無絕終古玉疏
 石記畫巖嶄吃斷金偏強常山磨崖碑甘舌潛夫論或坐竹筴
 象傳以蠟蜜利舌參同契發辯端磨崖碑甘舌潛夫論或坐竹筴
 有蠟蜜利舌參同契發辯端磨崖碑甘舌潛夫論或坐竹筴
 民之骨龍詞舌搜神記永平中有司勳張員外者常以腸拾遺記易
 肉之景詞舌搜神記永平中有司勳張員外者常以腸拾遺記易
 如斗有老叟捻司勳痛舌有豚懸于舌根下以金刀斷之重五六
 勛鬻而灸之香氣盈室韓愈詩遠地觸途異吏民似猿猴生儻多
 忿恨痛舌世說桓宣武北征袁虎時從會須露布文
 紛嘲啞痛舌世說桓宣武北征袁虎時從會須露布文
 亭在側極歎其才袁虎曰當令馬前令作手不輟筆俄得七紙東
 潛傳為口訣者柳宗元答韋中立書平居望外遭

獨欠為人之師耳文同大熱過散矯舌文心雕龍抗喉異無舌
 名醫別錄益符主閉一各一津屢潤坤雅閩諺曰鴉贊水月中廣犀
 庭堅南禪師真贊工以丹青得皮得骨我以贊水月中廣犀
 舌異物志刺不啖莖葉也海舌庶物異名疏水人舌埤雅鸚鵡
 赤喙其狀蒼舌芥隱筆記杜牧之詩老翁四百牙爪利擲火萬里
 如鴉鳥雀舌夢溪筆談茶芽古人謂之綠齒四目老翁而今本
 為百爾雀舌禹錫謝禪客詩添爐烹灑水淨龍鬚丁謂詩帶
 烟蒸梅堯臣答張生簿遺鴉山茶詩纖嫩如煎烹比露
 芽范成大寄仰山長老詩貓頭鬚筍尖刺茶粒白珽湖樓玩
 雪詩漁簑鶴鬣同為饒舌吳越備史僧行修初忠懿王以誕辰飯
 我大不敬遣之去齋罷僧延壽告王曰長耳和尚定光佛應身也
 王趣駕參禮行修默然但云延壽告王曰長耳和尚定光佛應身也
 頭漫老母不得語白居易和雨中花詩鶯雖為說不分明葉底枝
 得知黃庭堅詩伯勞世不問鸚鵡纒言便關鎖傳燈錄豐干
 禪師居天台國清寺初問丘公牧丹陽忽頭痛豐干咒水噴之立
 瘥間丘異之乞一言示此去安危日到任謁文殊普賢在國清寺
 執爨洗器者寒山拾得也問丘訪之見二人圍爐笑語間丘不覺
 致拜寒山執問丘龍舌月令廣義取鼠鞠草汁重舌東京賦不覺
 手笑曰豐干龍舌蜜和為粉謂之鼠鞠草汁重舌東京賦不覺

稽首而豹舌梁昭明太子七契龍 賣舌梁簡文帝七勵 彈劍

來王從來儒帥空 肝覆灸一 狸唇 彈舌范縝文弄 抽舌徐陵與楊僕射書

未到已愁荊葉黃 鳴舌口 祗足飾非 抽舌徐陵與楊僕射書

肝販舌徐陵與楊僕射書 蓮舌王毅玉樹曲 壁月夜滿樓

沈炯邊馬詩連鑣渡 紫舌隋煬帝詩 高麗詔聲教爰暨 束舌

蒲題聚下金微 紫舌之域袁柳送人使交趾詩 奮舌杜甫送從弟亞

詔書引上殿劉知幾上蕭至忠書 無聞中作者 奮舌杜甫送從弟亞

中感懷詩殿 動天意蘇舜欽舟 磨舌柳宗元漁者對臣見韓

然以爲成晉陽其目動矣而主乃傲 閃舌柳宗元招海賈文垂 啖舌

柳宗元三戒 臨江之人收得麋鹿日抱就犬習 赤舌柳宗元解崇

示之犬畏主人與之俯仰甚善然時 其見善 談舌韓愈贈張十

惟蔽誇黃庭堅詩 中有鬼與神 今多弄陰機 談舌韓愈贈張十

不掉非君亮誰雙程俱次韻 江子我詩古舌 孟郊詩曉 尾舌來鶴

豈有高標如冠 先衛無 巧舌盧仝感古詩 蒼蠅點垂棘 尾舌來鶴

紀頌欲弄 占先衛 無巧舌 盧仝感古詩蒼蠅點垂棘 尾舌來鶴

穴隔斥史臣 占先衛 無巧舌 盧仝感古詩蒼蠅點垂棘 尾舌來鶴

自愛憎生王禹偁詩 上林聞鶯轉 如笙簧石珣 毒舌盧仝詩

春暮聞鶯詩王禹偁詩 上林聞鶯轉 如笙簧石珣 毒舌盧仝詩

爲居停主人不覺察貪向何人家 饒舌賈島雙魚謠 見令一 曉舌

行赤口一 毒蟲頭上喫却月 饒舌賈島雙魚謠 見令一 曉舌

元稹樂府鸚鵡 鸚鵡元稹寄贈薛濤詩 言語巧偷 歐陽炯詞文章分

神虛度良宵 韜舌杜牧感懷詩 又撩風妬 直舌陸龜蒙詩 盡

樂斬挂舌 黃庭堅詩古來得道人 耳聾 不屋壁間 天舌陸龜蒙詩 盡

爲居停主人不覺察貪向何人家 饒舌賈島雙魚謠 見令一 曉舌

行赤口一 毒蟲頭上喫却月 饒舌賈島雙魚謠 見令一 曉舌

元稹樂府鸚鵡 鸚鵡元稹寄贈薛濤詩 言語巧偷 歐陽炯詞文章分

神虛度良宵 韜舌杜牧感懷詩 又撩風妬 直舌陸龜蒙詩 盡

樂斬挂舌 黃庭堅詩古來得道人 耳聾 不屋壁間 天舌陸龜蒙詩 盡

能作嚙舌 梁錕戲贈歌者詩曉燕喧喉裏 春鶯一 兩聲惡舌 孟遲

右舊幕僚詩由來 駟鸚舌 徐鉉柳枝詞應緣 一兩聲 惡舌孟遲

難追自古無媒謗所歸 駟鸚舌 徐鉉柳枝詞應緣 一兩聲 惡舌孟遲

露園林亂暖 彈舌李洞送三藏歸西天國詩 十萬里程多 少

風庭院蜜脾香 彈舌李洞送三藏歸西天國詩 十萬里程多 少

語心經以授流沙之龍 文同詩一 授降龍自注 樊公一 念梵

深黃一點譏舌 王禹偁詩公詩 妾婦妬逸才 浪觜 一長 啞舌趙

入烟流譏舌 王禹偁詩公詩 妾婦妬逸才 浪觜 一長 啞舌趙

琴歌鳳凰 嘴舌梅堯臣詩 上有寒鵲棲 足如瘦 巖平 明欲

鳴鴉 嘴舌梅堯臣詩 上有寒鵲棲 足如瘦 巖平 明欲

舌梅堯臣詩 說語詳 隱舌蔡襄送馬承之通判儀州序 鉗舌石介

聖德頌予過汝 弄舌歐陽修鳴蟬賦 響蟋蟀 今轉喉 一誠 可愛

言無一 汝一 弄舌歐陽修鳴蟬賦 響蟋蟀 今轉喉 一誠 可愛

佩文韻府

卷九十八

九屑

舌

繞樹啼 **動舌** 徐積李太白詩開口遊龍 **講舌** 蘇軾詩上尊初破

纏風雷飛 張翥送絕宗繼講師詩 **鳴舌** 蘇轍踏青詩洞門泉脉龍

吳舌 張耒詩 **吻舌** 王令答束嶽之詩 **妙舌** 黃庭堅詩

辨經義 王令答束嶽先詩 **禽舌** 李彌遜詩 **捉舌** 楊萬里春菜詩

栗幾 如來新舌 **新舌** 楊萬里得歐陽公二帖詩 **圓舌** 馬祖常宮詞

起 **拔舌** 汪元量浮丘道人招魂歌 **羣舌** 田畫祭王和甫文

送寧 **饑舌** 鄒詔猛虎行 **柔舌** 劉基君子有所思行范

辯舌 徐賁次韻王止仲見寄詩 **出舌** 陳憲章登蓬萊絕頂詩

肺鳴 **存舌** 唐寅漫興詩 **倉舌** 鍾惺江行俳體詩

全生 **錦舌** 道君列經若三元 **係馬舌** 國語吳

左右舌 儀禮鄉射禮射侯倍躬以為一丈若人舒舌也

戒令秣馬食士夜中乃 **智嵩舌** 魏書釋老志

其屍惟一獨全其色狀 **嬰兒舌** 山海經

不變人以爲誦說功報 **毛生舌** 南唐近事馮延巳鎮臨川聞

舌 陰符經注 **西施舌** 海物異名記 **李強舌** 常

生毛有僧解之曰 **不藝舌** 孟郊秋懷詩

嚴君平贊 **吉了舌** 元稹詩 **君子舌** 孟郊投所

仲口位結 **陸賈舌** 于濟南越謠 **姦吏舌** 知詩誰謂

黃鍾管化 **曹鄴齊州推事畢寄本府尚書**

詩 截斷 **舌** 徐夤詠史詩 **如簧**

潔 古屑切清也通作絜

韻藻 **告絜** 周禮春官肆師祭之日表齋盛

定位以 宗人舉獸尾告備舉鼎

純好潔 左傳射姑旋焉命執之弗得滋怒自投于牀廢于爐炭爛

佩文韻府

卷九

九屑 舌潔

高

伊子音斤 卷九十一

遂卒莊公下急不潔孟子西子蒙少時為郡小吏見吏舍廁中鼠食

而近人犬數驚恐之斯入倉觀倉中之賢不肖譬如鼠矣在所自處耳

漢書周仁傳仁為人所陰重不泄常衣廉絜史記遊俠傳序漢與有

解之徒雖時打當世之文罔然其私義朱家田仲王公劇孟郭

李景讓傳或諫公亡素儲不為諸子謀耶景讓有足稱者唐書

餓死乎人物志清介節在儉固失在拘局楚詞寧笑曰兒曹詎

以自清乎東方朔七諫獨漢書馬宮傳師丹薦宮行能明薛登請

性彰則良疏貪仕之高絜尉平魏志管寧傳趙儼等薦胡昭曰天

真慕榮貴駱賓王在獄詠蟬詩無人信之節嵇康井丹贊井丹

醉翁亭記野芳發而幽香佳木秀而繁陰風霜誰為表子心歐陽修

者山間之四時也蘇軾憶江南詩未許季鷹有法吾敬華子魚拾遺

玉潔魏志陳矯傳陳登曰淵清一室之山惟有黃髮老叟五人耳

出于頂瞳子皆方面色華藻金章傅休奕秋胡行

孫綽賀司空像贊素質華藻金章傅休奕秋胡行

蘭動彌馨權德輿道一禪師華藻金章傅休奕秋胡行

李木魯翀姚公神道碑有鑒其明有法珠圓其勇夫其決

如一髓一沈若金精鮮整絜南史王思遠傳都水使者季珪之常

帽衣領無不一便憶丘明士見明士蓬頭散帶終日皎潔謝靈運怨

酣醉吐論縱橫唐突卿宰便復憶見思遠言其兩反也皎潔

曉月賦浮雲塞兮收泛灑明舒照兮殊謝惠連雪賦續紛繁

驚之貌皓汗一之儀江淹感春冰詩冰雪徒一此焉空守貞

唐德宗豐年多慶九日示懷詩弄文史張九齡感遇詩蘭葉春

自洪府舟行詩妙年拙自晦一弄文史張九齡感遇詩蘭葉春

則人皆掩鼻而過之史記

廉絜史記遊俠傳序漢與有

朱家田仲王公劇孟郭

退讓有足稱者唐書

楚詞寧笑曰兒曹詎

趙儼等薦胡昭曰天

誰為表子心歐陽修

秋風直為鱸魚

黃髮老叟五人耳

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

孟子西子蒙少時為郡小吏見吏舍廁中鼠食

而近人犬數驚恐之斯入倉觀倉中之賢不肖譬如鼠矣在所自處耳

漢書周仁傳仁為人所陰重不泄常衣廉絜史記遊俠傳序漢與有

解之徒雖時打當世之文罔然其私義朱家田仲王公劇孟郭

李景讓傳或諫公亡素儲不為諸子謀耶景讓有足稱者唐書

餓死乎人物志清介節在儉固失在拘局楚詞寧笑曰兒曹詎

以自清乎東方朔七諫獨漢書馬宮傳師丹薦宮行能明薛登請

性彰則良疏貪仕之高絜尉平魏志管寧傳趙儼等薦胡昭曰天

真慕榮貴駱賓王在獄詠蟬詩無人信之節嵇康井丹贊井丹

醉翁亭記野芳發而幽香佳木秀而繁陰風霜誰為表子心歐陽修

者山間之四時也蘇軾憶江南詩未許季鷹有法吾敬華子魚拾遺

玉潔魏志陳矯傳陳登曰淵清一室之山惟有黃髮老叟五人耳

出于頂瞳子皆方面色華藻金章傅休奕秋胡行

孫綽賀司空像贊素質華藻金章傅休奕秋胡行

蘭動彌馨權德輿道一禪師華藻金章傅休奕秋胡行

李木魯翀姚公神道碑有鑒其明有法珠圓其勇夫其決

如一髓一沈若金精鮮整絜南史王思遠傳都水使者季珪之常

帽衣領無不一便憶丘明士見明士蓬頭散帶終日皎潔謝靈運怨

酣醉吐論縱橫唐突卿宰便復憶見思遠言其兩反也皎潔

曉月賦浮雲塞兮收泛灑明舒照兮殊謝惠連雪賦續紛繁

驚之貌皓汗一之儀江淹感春冰詩冰雪徒一此焉空守貞

唐德宗豐年多慶九日示懷詩弄文史張九齡感遇詩蘭葉春

自洪府舟行詩妙年拙自晦一弄文史張九齡感遇詩蘭葉春

則人皆掩鼻而過之史記

廉絜史記遊俠傳序漢與有

朱家田仲王公劇孟郭

退讓有足稱者唐書

楚詞寧笑曰兒曹詎

趙儼等薦胡昭曰天

誰為表子心歐陽修

秋風直為鱸魚

黃髮老叟五人耳

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

法珠圓其勇夫其決

伊子音斤

卷九十一

頁

賦文員守

卷九十一

九屑

潔

嘗百靜潔史記五帝紀舜曰嗟四獄有能典朕三禮皆曰伯夷可
 神南海廟碑性肥嘉樽鉅房香樽爵宋祁明堂頌醴醇性肥嘉樽鉅房香樽爵醴醇性肥嘉樽鉅房香樽爵
 同則吳志朱然傳然氣侯分明內行魏書高崇傳崇志尚儉
 素自吳志朱然傳然氣侯分明內行魏書高崇傳崇志尚儉
 舊臣孫護之乃以屬倚陸辭帝目之良久謂侍臣曰倚人君之所任
 非辯智則人矣韓非子無術以任人無所任而不敗人君之所任
 鵬陰陽之淑精劉敞將作監林洙志潔史記屈原傳其文約其辭
 哀世農卿詩委稟通裕臨履唐太宗經破比潔史記屈原傳其行廉潛夫論
 薛舉戰地詩心隨朗日高與秋霜要潔史記龜策傳後世衰微愚
 鳴佩玉以日月爭光陶潛閑情賦要潔史記龜策傳後世衰微愚
 百室道散而無垠故推歸辜潔漢書律歷志姑洗潔必也陽氣
 之至微于精神也涓潔漢書萬石君傳以奮為中消注師
 也公潔漢書翟方進傳為涓潔漢書萬石君傳以奮為中消注師
 也元史祭祀志太廟不設盥洗之位殊非官名主居中而消注師
 沈光李白酒樓記以聰明移于月露風雲使之道行潔漢書薛
 承上疏曰宣材茂才高達于從政晉書盧清漢書尹翁歸傳其
 謙傳謙早有聲譽才高達于從政晉書盧清漢書尹翁歸傳其

自守語不及私水經注巫縣東北三百步有聖泉謂之孔子泉其
 水飛咏月詩石穴並高王逸楚詞序屈原膺忠貞之質體一之性
 韓愈咏月詩石穴並高王逸楚詞序屈原膺忠貞之質體一之性
 間路空涼水上亭大潔後漢書禮儀志上已洗濯淳潔後漢書
 前安邑令毛義躬履遜讓比徵方潔後漢書王丹傳丹資性
 辭病有一之風東州稱仁方潔後漢書王丹傳丹資性一
 度白雪以矜絜後漢書寇榮傳榮少知名桓帝時為侍中性
 干青雲而直上矜絜後漢書寇榮傳榮少知名桓帝時為侍中性
 顏詩遙謝元疇何為自自貴於人少所與張君祖贈沙門竺法
 桷詩忘機絕一落筆化塵腐剛絜後漢書獨行傳贊乘方不
 行育居絜後漢書獨行傳贊乘方不
 魏志管寧傳注胡徵君外同乎俗內秉一而離紛蔡邕李子材碑
 屈揚雄反離騷惟天軌之不辟今何一而離紛蔡邕李子材碑
 可謂一皓素綽有餘裕者矣阮瑀止欲賦稟一之明節後增
 申禮以自防王安石加范鎮修撰誥有該通之才有一之明節後增
 潔晉書袁宏傳三國名臣贊曰清冰潔晉書隱逸傳序玉輝一
 不一濁不加染案謂顧况也冰潔晉書隱逸傳序玉輝一
 重輪賦臺榭一郊原霜縞簡潔南史王思遠傳立身一諸
 方便不前形儀新楚乃與促膝雖然及去之後猶令二人交帚拂
 其坐處唐書蕭俛傳性一與促膝雖然及去之後猶令二人交帚拂
 輕去位無所藉元史吳澄傳於易春秋禮記各有纂言精明矯潔
 卓然成一家言顏延之陶徵士謙深一貞夷粹溫矯潔

魏書神元平文諸帝子孫傳子華在官齋潔魏書胡國珍傳國珍

不為自疆禮拜蔡邕答齊議宮室莊潔魏書高遵傳遵形貌

贊禮事粗合儀矩由是高祖識待之元史列女傳王時妻安氏名

正同賊兵寇太原城陷安氏與其妾李氏同赴井死事聞諡曰

端絜隋書禮儀志後齊遇午未申之月不雨使三公誠潔

志盡一完潔唐書鄭餘慶傳餘慶少砥礪者歌雲漢詩誠潔隋書

記作燕居之狷潔唐書常袞傳袞性華潔南唐書宋齊丘所居里

宏壯坊中人皆使修葺牆屋門巷極備濟惠行旅僧道相率逃之

坊中為之一空稽神錄豫章逆旅梅氏頗濟一日謂梅曰吾明日當設

求直恒有一道士來止其家梅厚待之一日謂梅曰吾明日當設

齋從君可于天寶洞前訪陳師也道士渡江而去梅翌日詣洞前

有青衣童應門問之乃陳之居也既入見道士衣冠其意明潔

與之坐韓維程伯淳墓誌諸邑供帳競務御史司農官先訪察

金史選舉志哀宗正大元年乃立法命監察御史司農官先訪察

隨朝七品外路六品以上官清慎一鮮於白珪貞嚴潔金史列女

舉所屬乎寒松陸雲寒蟬賦清和一鮮於白珪貞嚴潔金史列女

操厲之母宋尚書右丞子由五世孫婦也畫兩先生像圖黃州龍

川故事壁間香火躬自灑掃王儉先郊後春啓聖心過恭寧

在釋至仁山謳詩水峻潔元史宋本傳善為古文辭必已出

霜政一雲石相因依峻潔元史宋本傳善為古文辭必已出

秦以來至唐宋諸大家無所不究故其文典雅一雅潔元史戴表

清深一化白潔孔叢子所謂求一而益其柳潔易林一累

陳腐為神奇垢猶抱石以救溺愈不濟矣柳潔易林一累

肥潔仲舒郊祀對養牲之道務在一論衡譬猶衣食之於人也初成

詩一可以親上袁淑從駕香潔鮮完始熟一餽潔外史今寇也不

臭茹矣韓愈祭神文吹擊管鼓侑一餽潔外史今寇也不

干詩高節何曾似任官藥苗一備常餐餽潔外史今寇也不

受其一無乃自傷乎飾潔水經注雒衡山有石室甚一靈潔水

注青山之東有濫泉日徑數丈其深不測其泉甚一鮮潔水經注

取此水以潰粉則皓耀一有異眾流故縣水皆取名焉曹植詩

衣裳一水經注天池東隔阜又有一石池方輕潔拾遺記因祇國獻

鏡潔水經注天池東隔阜又有一石池方輕潔拾遺記因祇國獻

被織之衣細潔新論俗之觀士者見其威儀貧潔高士傳韓順山

雜繡之衣細潔新論俗之觀士者見其威儀貧潔高士傳韓順山

自脆潔杜陽雜編元載造芸暉堂於私第芸暉香草也出于闐

終脆潔杜陽雜編元載造芸暉堂於私第芸暉香草也出于闐

國其一如水而入水土不朽為屑以塗壁故以名之鶴

風文韻府

卷九十八

九層

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔

潔 埤雅 鴛以喜 轉鳥以悲 啼鳶以饑 瑩潔 山家清事 鶴頂丹頭碧
 史 舊館壇碑 清穎 流潔 班固 泗水亭碑 銘源清 豈不 飛塵濁其源
 耿 潔 張衡 東賦 聘丘園 之 旅束帛 之 豈不 飛塵濁其源
 巢 瓊潔 質體 蘭茂 而 以 貞潔 劉楨 處士 國文 甫碑 先生 執顯
 潔 阮籍 達莊 論修飾 以 失其真 體潔 傅咸 紙賦 廉方 尚潔 陸雲
 平原 書往 日論 文先辭 而 蕙潔 夏侯湛 宜男 花賦 體露潔 張協 七
 後情 冰刃 而 不取 悅澤 而 蕙潔 夏侯湛 宜男 花賦 體露潔 張協 七
 德宗 重陽 日詩 天清 白 菊散 黃金 叢 又 吳鎮 東軒 讀易 圖詩
 金吹 不動 華 芳潔 陶潛 感 士 不遇 賦 雖 懷 瓊 而 握 蘭 徒 骨豐
 月裏 仙 人 降 瑤 節 芳潔 陶潛 感 士 不遇 賦 雖 懷 瓊 而 握 蘭 徒 骨豐
 肌 附 身 一 觸 體 如 脂 狂 心 迷 惑 倒 想 自 欺 徐 彥 伯 奉 和 幸 新 豐
 溫 泉 宮 詩 藻 耀 凝 一 歲 徒 獻 淑 祥 王 珪 請 皇 帝 罷 謁 太 廟 表 桑
 齊 相 逝 居 首 陽 道 遙 采 薇 飽 行 夸 被 潔 顏 延 之 白 鸚 鵡 賦 貌 履 玄
 濺 潔 滋 白 羽 體 此 疑 可 攬 楊 植 許 由 先 生 廟 碣 使 湯 武 逢 堯 舜 是
 蕭 瑟 好 風 露 疑 可 攬 楊 植 許 由 先 生 廟 碣 使 湯 武 逢 堯 舜 是
 必 韜 用 而 矣 王 安 石 舟 中 望 九 華 山 詩 寫 一 鏡 迴 環 兩

堤 新 潔 王 儉 郊 殷 議 郊 特 性 云 郊 之 用 辛 周 之 始 郊 也 盧 植 云 辛
 也 蘇 軾 浚 井 詩 云 何 失 舊 穢 底 處 來 辛 日 者 為 人 當 齋 戒 自
 泉 參 天 履 潔 梁 昭 明 太 子 文 選 序 楚 人 屈 原 含 忠 一 楊 億 虔 潔
 長 舊 圍 登 歌 獻 君 可 思 賦 中 以 好 修 兮 外 葆 光 而 虛 受 虞 潔
 梁 南 郊 登 歌 獻 君 可 思 賦 中 以 好 修 兮 外 葆 光 而 虛 受 虞 潔
 清 酒 致 一 中 瑶 潔 唐 太 宗 喜 雪 詩 一 白 蓮 香 粲 潔 褚 滌
 詩 不 讓 園 丘 中 瑶 潔 唐 太 宗 喜 雪 詩 一 白 蓮 香 粲 潔 褚 滌
 方 歎 誠 潔 質 知 章 禪 社 首 樂 章 黃 祇 是 祇 太 潔 李 白 詩 處 世 忌
 好 問 梨 花 詩 孤 芳 忌 謹 潔 杜 甫 八 哀 詩 愛 其 一 一 極 倍 此 骨 肉 親
 前 度 蹠 含 潔 劉 長 卿 舊 井 詩 素 纒 介 潔 柳 宗 元 張 東 明 墓 誌 一
 休 詩 承 家 挹 潔 柳 宗 元 瓶 賦 不 如 為 瓶 居 井 牢 潔 韓 愈 詩 美 君 齒
 能 一 招 親 友 共 春 盤 詩 齒 淨 潔 白 居 易 樂 府 馬 蹄 踏 沙 雖 一 且 一 范 成
 大 招 親 友 共 春 盤 詩 齒 淨 潔 白 居 易 樂 府 馬 蹄 踏 沙 雖 一 且 一 范 成
 牙 幸 一 對 案 心 眼 開 淨 潔 白 居 易 樂 府 馬 蹄 踏 沙 雖 一 且 一 范 成
 塵 心 未 一 對 案 心 眼 開 淨 潔 白 居 易 樂 府 馬 蹄 踏 沙 雖 一 且 一 范 成
 火 候 遂 參 差 儉 潔 竹 筍 一 則 孤 潔 鄭 谷 寄 賈 員 外 詩 白 鷺 同 一 野 性
 朗 潔 庭 除 一 彌 望 鋪 雪 內 則 孤 潔 鄭 谷 寄 賈 員 外 詩 白 鷺 同 一 野 性
 佩 文 韻 府 卷 九 十 八 九 屑 潔

原一自無**篔簹潔**吳融詩枕涼歆琥
 朋儘介福皇南訪春江花月夜
 當蒙華天外花影浪中新
 詩一歐陽修送田畫秀才序辭
敦潔歐陽修送田畫秀才序辭
 慶成詩迎拜或華
通潔文同成都府運判廳記
 顛一三求陰燧
振潔梁燾論呂大防乞以旱罷疏士大
 器三正三反
憤潔李木魯非平章政事尚公神道碑此黨名
 齊頭一箭子長
憤潔李木魯非平章政事尚公神道碑此黨名
 隔籬輝日雪生光
憤潔李木魯非平章政事尚公神道碑此黨名
 臣使為之長
敞潔宋本水木清華亭記前則田疇迤邐亭
 庶靖紛擾
敞潔宋本水木清華亭記前則田疇迤邐亭
 植蘭說蘭淨
至潔李孝光詩上思娛尊親下以浣澗潔送徐
 心非類乎眾莽
至潔李孝光詩上思娛尊親下以浣澗潔送徐
 橫巨石一見游儵
情潔劉向九歎申誠信而周
湛熾潔禮記麴蘖必新樽潔左傳臧孫命北面
情素潔劉向九歎申誠信而周
秀潔顧瑛巫峽雲濤石屏詩
情素潔劉向九歎申誠信而周

蔡邕司空房楨碑治
 身則一之也
素絲潔荀悅王商論穢
 無吉凶揖生論公侯之命稟之自然不可為而西施之服可為也
 由人有可為之理猶藥玉華不若潔儲思淵默
白沙潔灑陽卉
圭潔曹植辨道論瓊藥玉華不若潔儲思淵默
 年一林松
牲牢潔何承天社頌
 冬夏青
素韋潔謝朓詠烏皮几詩勿言
楚湘潔陶弘景尋山誌
器潔庾信祀五帝歌沐蕙氣浴蘭湯
 盧鴻嵩山詩研苔滋兮
無私潔張說和聖製幸湯泉詩坎
 潔魏徵雍和詩
無私潔張說和聖製幸湯泉詩坎
 義酬李處士詩邀以太史潔
 青松色同之
太史潔柳宗元論師道書參之離騷以
 潔李益竹溪詩寧知修
濟水潔且居易詩
 貞姿潔
冰壺潔王起秋潭賦金鏡同
 郭先生履雖傲詩
銅瓶潔李郢送僧之台州詩寒潭盪
 情却關
三衣潔薛

別

送同儒大德歸柏梯寺詩京塵安冰玉潔蘇軾白牡丹詩何似後堂
 濯後徐璣題薛景石瓜廬詩隔秋巖潔徐璣書翁卷詩集後詩
 嘉蔬潔徐璣題薛景石瓜廬詩隔秋巖潔徐璣書翁卷詩集後詩
 清寒蒲潔翁卷山中詩鳴泉漱石秋山潔翁卷寄張直翁詩露
 寒芳條潔翁卷送徐靈困永州司理詩吳兒潔元好問平湖曲越
 于朝紅潔戴表元詩晴霞冠嶺綠離風蟬潔張雨奔月巵歌斃社明
 玉朝紅潔戴表元詩晴霞冠嶺綠離風蟬潔張雨奔月巵歌斃社明
 皮列切異也離也解也
 韻藻離別詩行道遲遲箋行于道路之人至將古詩尚舒行楚詞
 下言久龜蒙別曹植賦彼凡人今傷靈修之數化古詩尚舒行楚詞
 懷戀陸龜蒙別曹植賦彼凡人今傷靈修之數化古詩尚舒行楚詞
 至于一里蔡邕漢津賦切而陳自之東山今與江湘乎通靈府小別
 東北半里蔡邕漢津賦切而陳自之東山今與江湘乎通靈府小別
 左傳楚令尹子常濟漢而陳自之東山今與江湘乎通靈府小別
 形如餓一二別見上阻漢城雙嶺望河澳生別聲甚哀顏回曰
 名龜山一二別見上阻漢城雙嶺望河澳生別聲甚哀顏回曰

此有于新相知古詩行重行與君九歌悲莫悲于離樂
 莫樂于新相知古詩行重行與君九歌悲莫悲于離樂
 落半為快快死別復何如飲別張說詩欵言人自惜別岑參冬宵
 郎司兵赴同州詩冬夜短務歡杯行遲李白詩絲桐感人絃
 已絕滿堂送客皆應物送姚孫還遠別李白詩佳遊不可得春
 藥中詩留思芳樹飲孤及詩契潤阻富別顏貧別愁消骨貧別
 弟唯二人一雨別風期荏苒成髮白早劉得仁送
 見一別孟郊詩一風期荏苒成髮白早劉得仁送
 上梁別孫逖送蘇綰出佐荆州詩不見上馬意趨然
 河梁別孫逖送蘇綰出佐荆州詩不見上馬意趨然
 沛風起萬里別長岑參留題徐卿草堂詩忽作山之阿白居易詩
 誰謂在目前山陽別林下與愴為經注江水又作一為沱開訣別
 常若在目前山陽別林下與愴為經注江水又作一為沱開訣別
 增東別書岷山導江賦我媚為泉陽之揭玉壘作一為沱開訣別
 詩燕燕疏戴嬌大歸莊姜送之皆漢陽太守將行冉日今子遠適
 書范冉傳冉與王與親善及魚遷漢陽太守將行冉日今子遠適
 千里會面無期故輕晉別義日趙南伐晉之別邑謂韓魏之邑也
 行相候以展十一晉別義日趙南伐晉之別邑謂韓魏之邑也

析別後漢書馬皇后紀諸貴人當徒居南詣別南史張融傳融假
 立此地舉袂不前融亦舉手呼儉曰歌曰王前儉不得已告別梁
 趨就之融曰使融不為慕勢而令君為趨士豈不善乎因訪幽
 陶弘景傳齊宜都王鏗為明帝所害其夜弘景夢鏗一莫忽忽
 冥中事多說祕異杜甫酬孟雲卿詩相逢難袞袞一一王獻之別
 死別古樂府生乖別曹植朔風詩昔我同袍今永一一王獻之別
 豈謂人作一一乖別郝氏妻帖方欲與姊極當年之以之借老
 覽物懷同志如何復一長別一遇而一女賦彼佳人之難遇真
 苦寒月况潤別稍久眷與時長如別謝靈運增懷輒奉和一
 經謝靈運雲隆法師誄豈惟向之廢示判之盛年終古恩愛于
 此別今謝靈運昇天行暫遊越念別王儉贈徐孝嗣詩撫望別梁簡
 林少別鮑照昇天行暫遊越念別王儉贈徐孝嗣詩撫望別梁簡
 箏賦登山一之心臨流送歸之目執別梁簡文帝劉孝綽書
 庾信思舊銘序山陽車馬一郊門執別梁簡文帝劉孝綽書
 重別江淹別賦惟世間今近別成塵蘇軾詩蓬萊暫不改容遠別海水遂
 雷張說宴薛王山池序春將一蘇軾詩蓬萊暫不改容遠別海水遂
 胸花之灑途夏如欣會玩峰雲之映洛寵別蕭昕送刑中承
 此離之憂徵文一醉別岑參送李翥遊江外詩青門須一何須更
 慰行邁之思一醉別岑參送李翥遊江外詩青門須一何須更

惆悵迴頭不語但垂鞭白居易詩今取別杜甫送長孫侍御赴武
 日洛橋還一金杯翻汗麒麟袍獨孤及皇甫冉文集序每
 草何恨別杜甫春望詩感時花愴別舞零咏歸或金谷文會曲
 水修禊南浦一一季中送孫霽書記赴賦別賈曾餞張尚書序天
 壽陽辟命詩辟命姜君赴其如一情賦別章一御札題牋
 餞別章應物送周錄事詩英雁別盧綸和趙端公九月詩一一夢別
 盧綸送王尊師詩一一塞城闌雁別盧綸和趙端公九月詩一一一夢別
 鶴身元稹詩一一淚亦流啼痕暗橫枕感別皇甫曾送杜侍御還
 淚向話別皇甫曾送裴秀才貢舉詩西別元稹華嶽寺詩雙燕營
 旌麾話別臨流惜暮景一一起鄉情西別元稹華嶽寺詩雙燕營
 東叙別元稹詩逡巡來一暗別白居易潛別離詩惟有潛離與
 別詩那知昨夜香閣語別戴早發故園詩一一一無戀別白居易潛別離與
 裏更有偷啼一人語別戴早發故園詩一一一無戀別白居易潛別離與
 鄉心別白居易詩兩鄉訪別東去能到茅庵一一一無戀別白居易潛別離與
 門朱怨別白居易詩琴曲有烏夜啼別鶴怨李嘉祐送內弟闍伯均
 歸江州詩煙塵一一琴曲有烏夜啼別鶴怨李嘉祐送內弟闍伯均
 愁隔井邑蕭條誰忍論照別崔備和武相公錦樓玩月詩送別嘉
 祐送侍御史四叔歸朝詩贈別馬戴下第寄友人詩年拜別項斯
 淮南頻一一臨水惜殘春贈別馬戴下第寄友人詩年拜別項斯

白日與春老杜甫無家別杜甫詩人生不慣別李澄之秋庭夜

別更依依况章臺別韋應物贈別李功曹詩今長江別韋應物寄揚

屬雁南飛章雲林別錢起海上寄王臨詩一含香別錢起送陸郎

將西澗曲戀黃鵠別錢起海上寄王臨詩一含香別錢起送陸郎

載筆過門孤舟別寶叔向宿表兄宅話舊詩明朝又是張歡詩今日

扁舟別俱雲海別盧綸送元昱尉義興詩欲兩頭別盧綸冬登

為滄海人天歸桂陽別李端古別離與君江海別韓紳宿別

遙想征人外歸桂陽別李端古別離與君江海別韓紳宿別

詩故人川千騎別武元衡詩落日經年別戴叔倫夜坐詩忽

幾度隔山川萬里千騎別武元衡詩落日經年別戴叔倫夜坐詩忽

如蘇軾詩舊隱三秋別戴叔倫寄禪師華上人詩少年別韓

送陳羽詩誰云灞水別韓愈答張徹詩梅花攀花別張籍送從

醉春橋欲春光別賈島送沈秀才詩明年隔雲別李賀詩玉山聽

水別李賀樂府行人臨水別可憐春盡宋亭中隴頭別王建樂府

山中亦鳴咽醒時別元稹詩今朝偏偶靈山別元稹詩他時

滿壁人名親情別元稹詩巴南嶺南別元稹詩君今又作歸撫

後會稀親情別元稹詩巴南嶺南別元稹詩君今又作歸撫

稚別元稹詩十里橋上別玉顏青門別何處難忘詩

送多揮袂別白居易詩飛瓊金谷別白居易詩自從江月別

白居易詩一吟雲泥別白居易詩擬有情別白居易詩況與

趨車別白居易詩中官監送鑲門迴雙鶴別白居易詩起聞淒淒

別白居易詩南風雨別白居易詩遂被簪纓縛匆匆別白居易詩蒲池

無端別杜牧送故人歸山詩三清洞凝魂別杜牧詩盼雨來迴

頭別杜牧詩秦嶺望樊東西別溫庭筠夜宴謠清夜恩情花裏別

許渾冬日開元寺贈元孚上人留詩別許渾訪別韋隱居不值詩

邊載林下別馬戴寄終南真空禪師詩從小別項斯送僧歸南嶽

寺即湘水別劉滄贈道者詩賣藥故人留偈別杜荀鶴送僧詩請

言歸人間別徐鉉夢遊詩天明又作看雲別蘇軾詩河梁會作

從久別蘇軾詩蘇軾別子由詩懸知舊歲別蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒

別蘇軾詩蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒

別蘇軾詩蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒

別蘇軾詩蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒蘇軾別歲詩蘇軾詩社何妨載酒

韻藻罔缺書佑啓我後人書缺史記五帝紀論予觀春秋國語其

深考其表見皆不虛有殘缺漢書藝文志周室既微載籍

據有山東初亦探訪驗其本目一尤多賈至宓子賤碑頌

漢書韋少翁傳元帝即位以少翁為少府遷太子太傅至御史大

夫承光中代于定國為丞相貶黜十年之間遂繼父相位封侯故

國榮當世焉少翁復作詩自著復一之難因列缺漢書司馬

以戒示子孫皮日休詩王臣方蹇寒佐我無難因列缺漢書司馬

龍掉尾下領左免缺晉書魏詠之傳生而不得笑語詠之曰半生

不語而有半生亦當療之况百日耶古今注以月有缺也故其口

雅又淮南子孕婦見一而子脣見麋而子四目又古詩三五明

月滿四五蟾一又李紳望海亭詩烏盈一王傳任城王澄表曰臣

拂檻低沈愚鴻門會缺缺魏書景穆十二王傳任城王澄表曰臣

三約是以老聃云法令滋章盜賊守缺劉歆移太常博士書且至

多約是以老聃云法令滋章盜賊守缺劉歆移太常博士書且至

雍封禪巡狩之儀則幽冥而莫知其原猶欲保殘謗缺江淹獄中

書小人固陋圓缺韋應物寄馮著詩華月屢心謗缺江淹獄中

左傳白季使過冀見一蘇軾詞人有悲歡離合月有陰晴一冀缺

文公以爲下軍大夫以再命命先茅之縣賞胥臣日舉卻缺子之

功也以一命命卻缺爲卿復與之冀陶潛勸農詩一卻缺見

黑衣缺史記趙世家左師觸龍見趙太后曰老臣賤息舒祺最少

庭堅代謝御史中丞表少補馬韉缺隋書雲定與傳定與會字

佩文韻府 卷九十八 九屑 缺

庚信奉報窮秋寄隱士詩王倪逢上十榮溺偶長沮陳禽缺淮南
陶鍾陵道中詩曾逢一話東海長憶蕭家青玉牀易缺子數
則能勝疏博生缺五百歲正土之氣也御乎埃天垣缺易林屋漏
不圍缺易林無所不能獲蠹缺易林鱗病一粟缺天戴禮禾實于
德深思慮也援神契日行有所以謹告人君覺悟其行欲令悔過修
王令寄滿子權詩平生未始開缺釋名孽缺也漬麥覆墮缺水經
有南玉日拂拭金燒磨開缺之使牛牙昭陽唇缺撫言方
南層阜一高門瑕缺西京雜記趙飛燕女弟居昭陽
有司以爲不可與科名連應十餘舉遂隱居鑑湖罇缺談藝錄情
後數十年遇醫補唇年已老矣人號曰補唇先生罇缺或零落而
未備詞或中缺班固東都賦往者王廢缺班昭女誠夫不御婦
夫則義損缺荀悅祿制論清節夕缺朝落悼望舒之空缺王
之江州帖若宣城瑯琊不果南毀缺何承天上安邊論論者必以
頓便加功整麗如舊但欲先定民營其間術現缺何承天書良玉
墉壑存者因而即之其有權時柵斷暉缺時玷賤夫指其
野望舒抱魄慮缺梁簡文帝紫華林園戒詩暉缺思月一蘆灰

秋還懸炭枯按淮南子畫隨灰而月運闕注以蘆草灰圍畫缺其
一面則月運亦缺其上陳後主關山月詩一隨灰減光滿應珠
圓禮缺江淹孫緬墓銘來箴缺在助贈徐徵君詩曾是弦缺沈約
行初節曾不掩浮榮逐一雅缺隋煬帝勵經術詔紆青拖紫非
弦缺更圓合浮榮永沉滅一雅缺以學優製錦操刀類多牆面上
陵下替綱維靡立一亡缺經典樂書一秦焚簡缺文舊一猶云有
劉環寄葆光子偈魚蠹入林缺宋之問春日山亭餞鄭卿詩池
書循一蛛絲有網遍窓延林缺平分洛水一蘇軾翠麓亭
小洞庭燕序倒岷岫於波際指梁岑於湖光漏窓明野意新樹缺蘇
詩路窮驚石斷一見河奔又指梁岑於湖光漏窓明野意新樹缺蘇
秋社日崇讓園宴詩一池光近雲開日影新程嘉燧欵缺沈佺
過子薪村居詩簷前一一青山出橋外天低野寺平欵缺期從
崇山向越裳詩序合水一一藤竹明味李適答李十一詩寧嶂傳
彩翠崖磴互一形無一一文同成都府運判廳記所謂佐者亦當崇大閱
顯與主者儀形無一一始云可矣鄧文原寶缺元結水樂說不至
西嶺春雲圖詩高岑上青蒼曲磴復一一竹深喧暮鳥一露
水取歌一曲承之花缺春山又白居易詩一深喧暮鳥一露
之石高下承之花缺春山又白居易詩一深喧暮鳥一露
柳宗元貞符序此大竅缺歐陽詹棧道銘澄結中畫缺韓愈石鼓歌
事不宜以辱故一此大竅缺歐陽詹棧道銘澄結中畫缺韓愈石鼓歌
斷生蛟鼉禿缺君奴亦笑我鬢齒行一棘夷庭木一蘇軾詩
賦文員符
卷九十八
九屑
缺

鳥作巢一何抽柳 **剝缺** 韓愈黃陵廟碑黃陵廟祀舜二籬缺 白居易

條垂絲今一 **剝缺** 韓愈黃陵廟碑黃陵廟祀舜二籬缺 白居易

宅東一牽蘿補園蕪植杖芸 **月缺** 莫愴然花須終發月須圓 又

張靜婉採蓮曲郎心似 **字缺** 疏十數行紙壞一公之亡子伯手

月易一十五十六清光圓 **山缺** 通巴峽江流帶楚檣歐陽修

剗缺 韓偓獨酌詩詩道揣量疑 **山缺** 通巴峽江流帶楚檣歐陽修

詩杏花紅處青 **地缺** 李洞詩日昇當 **制缺** 氏革贏高祖得

山畔行人山下歇 **地缺** 李洞詩日昇當 **制缺** 氏革贏高祖得

於矢石不暇延儒人 **天缺** 陸龜蒙雜諷女媧煉 **衽缺** 晏殊几銘巾

及為天子一 **蘇軾** 岐亭詩吾非故 **斷缺** 蘇軾孫莘老求墨妙亭詩吳興

一 **蘇軾** 岐亭詩吾非故 **斷缺** 蘇軾孫莘老求墨妙亭詩吳興

圯缺 蘇轍東軒記支其 **斃缺** 陸游詩欄傾 **洞缺** 梁周翰五鳳樓賦

裂 **頽缺** 蘇過颶風賦補茅茨之 **晦缺** 劉清叟醉月亭詩望圓 **天**

遺缺 廼賢贈張直言詩詔下 **秦缺** 御 **樓** 造父為之 **周道**

歌兒缺 史記高祖紀及孝惠五年以沛宮為高祖原廟高祖 **周道**

缺 史記十二諸侯年表紂為象箸而箕子唏 **王道** 缺而詩作周室

廢禮義壞而春秋作 **又** 摯虞尚 **王室缺** 史記漢興以來諸侯年表

書令箴三季道缺 **天** 綱縱替 **王室缺** 史記漢興以來諸侯年表

國典 **詩書缺** 史記伯夷傳序 **夫** 學者載籍極博猶考信 **內史缺** 史

焉 **詩書缺** 史記伯夷傳序 **夫** 學者載籍極博猶考信 **內史缺** 史

韓長孺傳梁 **于** 六藝 **六藝缺** 史記儒林傳序 **秦** 之季世焚 **十**

使者拜安國為梁內使 **六藝缺** 史記儒林傳序 **秦** 之季世焚 **十**

篇缺 漢書司馬遷傳 **有** 錄無書 **注** 張晏曰遷沒之後亡景

世家龜策列 **炎精缺** 晉書樂志改朱鷺為 **相** 年表日者列傳三王

傳 **新** 別傳 **炎精缺** 晉書樂志改朱鷺為 **相** 年表日者列傳三王

樂缺 戲馬臺集送孔 **令** 詩 **錢** 宴光有 **孚** **隆** 所 **舊** 章缺 **班** 固

佩文韻府

卷九十八

九屑 缺

三

宗遼城望月詩魄滿金波缺羊士諤和武相早朝詩耿

桂枝圓輪虧河東詩殺齒牙缺韓愈詩自從沉沉玉漏遲

送劉郎將歸馬貂裘穿顧况露青竹鞭歌垂鞞掛影劍鋒缺錢起

判官赴蜀詩路極巴水長天街稚子覓衣挑仰穴贈答封仲堅詩塵

業少丹竈缺范傳正謝真還舊山詩水奇編缺陸龜蒙詩禹穴

厨傳缺蘇軾毛正仲惠茶詩繆短墻缺蘇軾詩荆棘雲峰缺

蘇軾宿九仙山詩夜牛老僧呼客起雞犬相同僅數家朋友缺

尹廷高楓塘別業詩白雲缺處露簷門下詔上奉星半缺方回題

遠但恐黃州豈云常珍缺蘇軾早賜門下詔上奉星半缺方回題

詩齋詩琴僅可絃泥敵背缺吳師道池口詩參差太山缺張憲

吟匣中寶劍寒生雷井闌缺吳萊題張麗華侍女汲井圖詩井

一擊能令濂漢水舟中詩夜宿秦牛缺淮南子牛

輪缺李濂漢水舟中詩夜宿秦牛缺淮南子牛

其衣被盜還反顧之無懼色憂志驩然有以自得也

裂

西崖光缺論衡今察日之食希夷未缺王山頭陀寺碑象正

夷聽之不聞名之日希戒珠靡缺梁簡文帝智舊法師墓白華無

缺在助王貴嬪哀策文達副車裂左傳楚觀起有寵于令尹

乘王殺子南于朝輟觀起于四竟復使遠子馮為令尹有寵于遠

子對曰吾不免是懼何敢告子曰何故對曰昔觀起有寵于南

為非以非為觀起是欲反齊國而自令史記蘇秦焚惑諸侯以是

秦惠王以非為觀起是欲反齊國而自令史記蘇秦焚惑諸侯以是

疾如忠良有趙高之禍未被等放毒人物滅裂莊子為禾耕而

報子駱賓王幽繫簡知已詩生涯一

此界間成溝壑海賦徹如

垂眼流血安得春泥補

蘇軾詩春來凍

紫筍森已銳楊

佩文韻府

維植皇媧補天謠當時坤母凍裂杜甫詩南山豆苗早荒穢青門亦在傍下拾殘灰補

詩在陰巖谷變晶榮仙家月石屏楊載礪松詩羅葛悉枯死蒼崖猶

四分五裂戰國策張儀為秦連橫說魏王曰魏南與楚而不與齊則韓攻其西不親于楚則楚攻其南此所謂

增綻裂禮記在父母舅姑之道也

後使者衣裳紉箴請補綴

過齊悼惠王以海內初定子弟少激秦之無尺土封故大封同姓

天下萬民之心乃後文帝策孫權文近漢高祖受命之初乘便宰割

以王八姓蘇軾詩大道中裂禮記為天子削瓜者副之為國君者

而文離披勢送靈師詩怒水忽燒出决裂

賢題龍門詩聯疑路斷峭壁忽决裂

諸侯史記蔡澤傳蔡澤曰夫商君為秦孝公明法令禁姦本平權

衡正度量調輕重一戰國策應侯曰百人誠與瓢一趨不如

說出乎穀卵而不知攫食瓢裂

舟詩當為壯士飲須磔蝟

射虎行據鞍一叱雙鳥飛木落風蕭蕭

海內新定同姓寡少懲戒亡秦孤立之敗于是剖裂

之爵水經注茨充字子何為桂陽太守民惰懶少履足多一裂

教作履今江南知天裂

織履皆充之教也漢書天文志孝惠二年天開東北廣十餘

梁周翰五鳳樓賦門牙洞缺若劉震裂

因觀雷溪詩未補青誰鑿混沌胎

水經注漳河神壇碑頃因靜而不動者也而今

疏自改試以河神壇碑頃因頽裂

之蓄是天意不安于此法故也頽裂

郭劉歆遂初賦地六年京師郡國地震或地

手生角逐上軼旁出兮憤急兮巨石破之崑崙

玉筋九裂後漢書桓帝紀岱山

欲折九裂後漢書桓帝紀岱山

傳續以更始之亂中夏晉書劉駿傳英雄競起九州

沈炯歸魂賦賦值天地之季皇綱遭日月之雲虹李觀項籍碑乃軍鴻

佩文韻府

卷之十一

九屑

裂

裂

宋庠德車結旌賦自駕言而戾止殊一以藏之
 方夔過羅隱舊居詩長鯨沸河洛一萬里疆
 太守峽中白水大石障塞水流春夏輒去焉
 壞城郭詔使燒石以水灌之石一因鑿去焉
 戈煩冤肝心魏武帝善哉行其窮如太宰義恭
 紀每至冬月四更竟即救把燭看事執筆觸寒
 戴表元刻民饑詩劇其得粉不滿掬皮膚一十
 李苗傳昔晉室數否五方一荀勗為司馬文王
 偶宋史蘇軾傳嘉祐二年試禮部方時文一詭
 裂歐陽修思有以救之揚雄長楊賦分犁單于
 事于南郊賦類序搜討一搗融結挽裂莊子今
 齧柳宗元文類序搜討一搗融結挽裂莊子今
 必齧齧而後嫌瓦裂尚書大傳武王伐紂紂
 盡去而後嫌瓦裂尚書大傳武王伐紂紂
 方回有陸游詩功名已餓墮身世真一浮萍
 襟裂以補而必待全匹而可革裂新序金剛則
 被醜弊謂之須捷或謂臙裂新論今使孟引牛
 灌冶鐵之火氣激臙裂風俗通文成五利家累
 若雷之音矣臙裂風俗通文成五利家累萬金
 皇好神仙之術有宛渠之民乘螺舟而至曰臣國
 之所九萬里俗多陰霧遇其晴日則天豁然一
 裂水經注寧州刺史王遜以將軍姚岳等孽裂
 之後為李希烈所害希烈既平人發真卿棺欲
 掩之隱士曹庸山曰此後三十年能一飛騰而
 翠羽嫩而災身今時合珠而一孟郊品松詩
 雷斧痕龍泉切撲青皮絨一孟郊品松詩
 峯石裂國史補李牟月夜泛舟吹煙竹笛俄有
 客忽不見疑蛟龍也獨孤及招北客文溪寒地
 遊俠行壯士性剛決火中見一蘇軾梅花詩一
 半隨飛雪渡關山又游徑山詩精誠貫山一為
 蓮陳與義遊南嶂詩孤禽三叫危一欲返未返
 臘雪詩天公恐我愁瘴霧十日號風吹一陸游
 吟金一健筆龍蛇走張翥息齋竹石古木詩傍
 裂處恍惚疑龍穴徑山山門事狀法欽師一日
 衣士自言我誦俱抵觀音咒功力無比師欲
 屏汝能咒之令破否日可遂叱之皮裂國史補
 七啟傍窮劫歎勢極求文酸裂西陽雜俎魏文
 有甜一脆尾生抽按謂獵也酸裂西陽雜俎魏文
 耳甜一脆尾生抽按謂獵也酸裂西陽雜俎魏文
 笛裂家藏古笛云天寶中得于李供奉者雲封
 賦文員符

賦文員符
 九屑裂
 雲裂拾遺
 記始

舉笛吹六州遍一疊未盡十忽中十張希摧裂蔡琰詩慕我獨得

復寫真聯句庚樓吹一弘閣賞歌新摧裂歸哀叫聲陸雲書

割裂吳質答魏太子牋猶欲觸悽裂陸機文三軍切裂陸雲書

自不能奮首展其書在遠之用明裂陸雲書都邑如頽切裂陸雲書

知何剝裂陸雲書每念彥先情兼在元好問雲峽詩一素支射帖各

言秋月辛若詩壞水裂古兩頭纖纖詩扁扁膊春一注素支射帖各

仙費募擬中帖之聲杜甫驄馬行跪促蹄高如蹄鉄交河幾蹴

歷著也楊巨源入省苦寒詩空山頭石破幽澗層一蘇軾送曾

仲錫詩玉帳夜談霜月苦鐵騎曉出河一薩都刺雪山壁圖詩

五更凍合石頭城霜風鼓寒一柱一蔡珪撞水行揚搥啟路夜撞

冰手皮半折裂張融海賦從撞則八絃紊裂江淹為蕭太傅讓表

逐裂被馬路贈友詩一朝無踢裂杜甫詩布舍多年冷如鐵騎兒惡

唇裂被馬路贈友詩一朝無踢裂杜甫詩布舍多年冷如鐵騎兒惡

還惡睡夜深竹裂杜甫詩子規夜啼山一蘇軾紙帳詩但恐騎兒

春冰折馬祖常松鶴堂詩塗裂楊炎鳳翔出師紀功頌兵革縱橫

沐髮豹霧深引吭鳳州文警裂柳宗元行路難披霄決漢出沆莽

焚裂柳宗元祀呂衡州文警裂柳宗元行路難披霄決漢出沆莽

飛丸落千尺霧裂柳宗元龍鷹詞雲披一鈎裂柳宗元貞符魏

十厥符不貞邦用谷裂柳宗元晉問土寒斷裂韓愈黃陵廟碑黃

不靖亦罔克久王建水夫謠夜寒衣濕披甲裂元稹樂府筋疲力竭

有碑在地足裂王建水夫謠夜寒衣濕披甲裂元稹樂府筋疲力竭

已腦裂元稹巴蛇詩序攻巨蟒管裂白居易廣栗詩翁樹裂白居易

乾山魁穴玉裂杜牧詩則一歌聲撐裂鄭亞李德裕集序若大

沙含水弩樞郝經登太山太平頂詩山裂陸龜蒙吳中苦雨詩

噎暗憂切韶漢郝經登太山太平頂詩山裂陸龜蒙吳中苦雨詩

山靈奕奕生喜色突兀一青羅天甘露零時草木香蘇軾更愁

岳詩遺風成競渡哀叫楚一郝經觀月詩甲士搗鼓邊聲雄漢

水波翻棚裂徐夤瀑布詩急恐劃分青嶂骨久應一翠塗門扉玉

峴子裂歐陽炯應天寺壁天王歌遍身墊裂羅隱江亭別裴饒詩

武文員符

卷九十八

九屑

裂

三

字吹一按晉蘇軾詩安得道人携笛去一聲一翠崖岡
 書何曾傳作拆疾風一南墳裂蘇軾詩園中草木詩一塔前石張翥
 泛湖遇雨詩疾風一南墳裂蘇軾詩園中草木詩一塔前石張翥
 天青芙蓉放香薰水腥南墳裂蘇軾詩園中草木詩一塔前石張翥
 制書皮革齒骨一四出周邦結裂路振伐棘篇于不可搯爭罅
 彥秋遵度鑿二江賦巨崖今吁電走而雷奔橫裂李昭玘記殘
 裂而陷坤怒石奮以交隆今吁電走而雷奔橫裂李昭玘記殘
 蟲鶴鼠齧雨敗日裂周邦彥汴都賦天而雷奔橫裂李昭玘記殘
 塵腐無復完綴日裂周邦彥汴都賦天而雷奔橫裂李昭玘記殘
 牀動搖船底雷唐順之峩眉道人拳歌青裂郝經秋桐詩黃凋晚
 忽然豎髮一頓足崖石一驚沙走青裂郝經秋桐詩黃凋晚
 瓜裂虞集龍翔集慶寺碑臣聞金陵之墟自秦時望氣者嘗言有
 據以為都會然皆一之餘僅較裂宋無戰城南詩東指控弦長
 裂李東陽金大將樂府脛可折較裂宋無戰城南詩東指控弦長
 面破裂後漢書光武帝紀光武將至滹沱白麻裂唐書李甘傳甘
 侍講禁中求為宰相朝廷講言將瘦破裂緝珠集伶人刁朝俊妻
 用之甘倡言一出我必一之餘僅較裂宋無戰城南詩東指控弦長
 內一猴跳去兩袖裂古讀曲歌穀衫一紅羅裂辛延年羽林郎詩

輕賤石榴裂蜀都賦葡萄亂紉素裂傅休奕怨歌行已爾蕉蓮裂江海
 謝朓秋夜講解詩風振五禮裂孔稚珪表一而水光裂江海
 人詩階前一梧楸傷五禮裂孔稚珪表一而水光裂江海
 上樹上雪花團橫雲裂唐太宗經破薛舉地詩營枝榦裂王績古
 亦東一立圍裂杜甫劉少府山水障歌得高岡裂杜甫北征詩歲
 亦東一立圍裂杜甫劉少府山水障歌得高岡裂杜甫北征詩歲
 根源來甚遠百尺蘇軾蝦蟆墓培詩妖蛇裂元稹論寶詩鏡懸奸玉珠裂我前
 李紳早梅橋詩紫萼迎風當廷裂杜牧李甘詩一金豆裂梅
 臣雨詩聲明鏡裂蘇舜欽吳江詩四顧肝膽裂蘇軾詩中有李臨
 經入燕行黃金臺邊布衣客拊髀激歎一肝膽裂蘇軾詩中有李臨
 死不顧決皆一蘇軾甘露寺詩枝撐飛星裂蘇軾詩中有李臨
 破膽雲峰裂蘇軾甘露寺詩枝撐飛星裂蘇軾詩中有李臨
 裂楊維楨簫枝歌壺公手舊繡裂吳師道促織吟天吳顛倒衣
 中會擲之黃公石上一壺公手舊繡裂吳師道促織吟天吳顛倒衣
 賦文員符卷九十八九屑裂

裳裂 又三月祇愁凍餓不歸 唾壺裂 薩都刺補闕歌狂歌索酒

孽峽裂 薩都刺題茶陽驛飛亭詩 仙掌裂 楊載遊陽明洞詩丹洞

蛾眉蛇腹裂 周昂利涉道中詩凌兢羸馬 珠蕾裂 王冕梅花賦朔

千花萬花 鐵甕裂 楊維禎鐵城謠 罽靽作聲 嵐翠裂 馬汝驥碧雲

開白雪 幽敞失炎熱 水亭 穿鬼穴銅駝崩 罽靽作聲 嵐翠裂 寺詩陰洞鑿

也如列切釋名 蕪 逝不以濯 杜甫贊公房詩近公如白雪

韻藻 執熱 詩誰能 徐植卿苦寒行飲漿豈 懷續猶抱絳

濯熱 見上 柳宗元解源滌瑕 盛熱 外祀之于竈從熱類也抱朴子

葛洪從祖先公每大醉及胎息故爾散熱 禮記天子乃以彘嘗麥

食之 其也 唐明皇端午三殿宴羣臣 內熱 左傳女陽物而晦

詩序 廚人嘗 葉公子高將使于齊問于仲尼曰吾食也執麤而不

臧 饑無欲清之 人今吾朝受命而夕飲冰我其 窮年憂黎元嘆息

腸 飽食不須愁 居易詩念此忽 坐看成白頭 李賀詩秦王不可見

旦夕成 陸龜蒙詩平生所韜蓄到死不開豁念此令人悲翕

然生 蘇軾地黃詩願餉 周必大詩身近廣寒猶 毛正仲惠茶

詩 變無欲清人奉使免 周必大詩身近廣寒猶 毛正仲惠茶

手遮赤日却清涼 迺賢龍門詩日落樵唱來 三歎腸 灑貫休

如安道句 黃塵霧合車馬 又莊子至人潛行不窒蹈 晉書周

長安道 物之上而不慄 抱朴子方士王仲都三帝使 面熱 晉書周

行乎萬物 之上而不慄 抱朴子方士王仲都三帝使 面熱 晉書周

暴坐環以十爐 不一汗不出 曰服玄冰丸飛雪散 面熱 晉書周

敦素憚顛 每見輒 雖冬月扇手面不休 庾信擬詠懷詩其

雖可 其心長自寒 元稹詩三杯 上 萬事心中去 李商隱安

平公詩 其心長自寒 元稹詩三杯 上 萬事心中去 李商隱安

陟青雲 表柱白脚掉互登 求熱 晉書王沉傳東野丈人耕汗腴之虛

問塗 丈人曰子困于寒而得熱 見 急熱 唐書藩鎮李寶臣傳招來

熱

韻藻 執熱 詩誰能 徐植卿苦寒行飲漿豈 懷續猶抱絳

濯熱 見上 柳宗元解源滌瑕 盛熱 外祀之于竈從熱類也抱朴子

葛洪從祖先公每大醉及胎息故爾散熱 禮記天子乃以彘嘗麥

食之 其也 唐明皇端午三殿宴羣臣 內熱 左傳女陽物而晦

詩序 廚人嘗 葉公子高將使于齊問于仲尼曰吾食也執麤而不

臧 饑無欲清之 人今吾朝受命而夕飲冰我其 窮年憂黎元嘆息

腸 飽食不須愁 居易詩念此忽 坐看成白頭 李賀詩秦王不可見

旦夕成 陸龜蒙詩平生所韜蓄到死不開豁念此令人悲翕

然生 蘇軾地黃詩願餉 周必大詩身近廣寒猶 毛正仲惠茶

詩 變無欲清人奉使免 周必大詩身近廣寒猶 毛正仲惠茶

手遮赤日却清涼 迺賢龍門詩日落樵唱來 三歎腸 灑貫休

如安道句 黃塵霧合車馬 又莊子至人潛行不窒蹈 晉書周

長安道 物之上而不慄 抱朴子方士王仲都三帝使 面熱 晉書周

行乎萬物 之上而不慄 抱朴子方士王仲都三帝使 面熱 晉書周

暴坐環以十爐 不一汗不出 曰服玄冰丸飛雪散 面熱 晉書周

敦素憚顛 每見輒 雖冬月扇手面不休 庾信擬詠懷詩其

雖可 其心長自寒 元稹詩三杯 上 萬事心中去 李商隱安

平公詩 其心長自寒 元稹詩三杯 上 萬事心中去 李商隱安

陟青雲 表柱白脚掉互登 求熱 晉書王沉傳東野丈人耕汗腴之虛

問塗 丈人曰子困于寒而得熱 見 急熱 唐書藩鎮李寶臣傳招來

佩文韻府

卷之八

九屑

熱

三

輕衫 少府詩 炎熱 唐文宗與柳公權聯句 兩崖改明昏 杜甫寄楊五桂

行千里 炎熱 唐文宗與柳公權聯句 兩崖改明昏 杜甫寄楊五桂

袁桷懷伯生詩 向來舌本淡 今作 忘頭白 又觸熱 崔駟博徒論博

州詩五嶺皆蘇軾七月五日詩今年苦一草木困重煮開成會昌

靜勝熱老子躁勝多手熱唐語林進士舉人各樹名甲開成會昌

行可勢絕倫慎莫近前田蚡熱戴嵩詩多稱魏其肝肺熱

杜甫詩飄蓬踰三年回首伯數歲母為作襦令捉尚且着襦尋

熨斗柄熱晉書韓伯傳伯數歲母為作襦令捉尚且着襦尋

下亦當作復禪伯曰不復須火在斗中而尚且着襦尋

當暖當作復禪伯曰不復須火在斗中而尚且着襦尋

增水熱易水火相息疏而成湯火滅而氣冷又葛一漸熱

燠日寒疏燠是熱之始暑是蒸熱暑繼去祥延疏縹是當寒熱

禮記極夏須漸寒冬當蒸熱暑繼去祥延疏縹是當寒熱

傷陰詩雖不節民多瘧疾蘇軾影體熱禮記童子不衣裘裳疏童

氣也牛熱龍文東兵刃于其角灌脂束葦于其尾鑿城數十穴夜

縱牛燒葦端壯士五千人隨瘴熱漢書嚴助傳南方暑濕身熱

西域傳杜欽說大將軍王鳳曰凡遣使送客者欲為防護寇害也

起皮山南更不屬漢之國四五又歷大頭痛小頭痛之山赤土

次赤城驛詩入門登堂火微熱須臾凍解通一遺倍道送

水獻對之歎曰三軍皆飲溫水吾何義獨進寒水竟不一嘗兵人

感悅白居易詩一滹熱唐書西域傳天竺國土一稻歲四滄熱

汲冢周書天地之間春熱韓詩外傳國無道則陰陽錯氣夏寒冬

有注滄寒也春熱韓詩外傳國無道則陰陽錯氣夏寒冬

風盛注滄寒也春熱韓詩外傳國無道則陰陽錯氣夏寒冬

吳剛粉月成瓊屑灑向人間沃燒熱春秋繁露陰日損而隨

湯熱五行傳盛陽雨水溫煖而為電夢熱潛夫論陰病分熱

風俗通司徒中山祝恬字伯休公車徵得病汝南應融間溫熱

躬自御之手為丸藥口嘗體躬身自伯休疆健乃別溫熱

注溫泉水其水一若湯能無熱水經注崑崙山肺熱開元天寶遺

愈百疾故世謂之溫泉焉無熱山為一丘肺熱事貴妃每宿

酒初消多苦一嘗凌晨口吸花露藉其露液煩熱西陽雜俎明

暑賜之冷蛇白而不傷人冷如冰雪玩之不復有皇以申王畏

入奏行蔗漿歸厨金盃凍洗滌一足以寧君軀姚合過張都鄆

莊詩客行長似病師俠茉莉詞編袂綠裳無俗韻不畏炎荒

開熱語類鄂渚教官沒意思說義理人不信又須隨分做課試方是

佩文韻府

卷之八

九屑

熱

塵一白居易詩紅昭熱白懶隨程單文簡公琳之子尹京兆有治
 單大書昭執二字民白其悞日合自照執今大熱珍珠囊附子大
 薄可升可降韓琦苦熱詩加四點乃為
 但然痛恨藏熱揚雄解嘲觀雷觀火為盈
 寒一重增熱張衡賦溫風翁其難聊風熱
 孤及石竹花詩不怕南邑能迎小暑含熱劉楨大暑賦溫
 開薛逢詩瘴川自劍閣氣長陰暑熱傅咸神泉賦彼澄澄
 當熱東哲近遊賦設繫襦以背熱
 書熱潘岳客舍議盛夏及兼興熱
 熱王羲之帖晚復不似雲安下所苦並以佳杜甫寄常徵君詩開
 持州入夏知涼冷不似雲安下所苦並以佳杜甫寄常徵君詩開
 下患八熱梁武帝斷酒肉文噉食眾蚊熱
 熱孫萬壽別贈詩高齋屏地獄因蚊熱
 秋如詩幸自輕陰好片山熱宋之問入隴川江詩潭蒸水沫起
 鶴浴地熱張說岳州詩日昏聞減熱
 沙元陽乘一怪鳥百穀皆已棄許渾詩江雲帶日新月始臨秋熱杜甫
 隨風夏亦寒楊萬里過土笕岡詩一樹雞柵詩朝涼更迴郊林熱杜甫又雪
 口江渾魚掉頭避熱杜甫惟宗文樹雞柵詩朝涼更迴郊林熱
 鴛病峽深雲熱錢起送薛判官赴蜀詩星橋過客稀火井蒸
 龜甲屏風醉眼纒野戰瘴石鼎聯句寧依一遙林呈驟枯隆熱韓
 言詩運饒山溪阻野戰瘴石鼎聯句寧依一遙林呈驟枯隆熱韓
 蘇軾喜雪詩艷歌一曲回早熱張籍李氏園宴集詩暮春
 陽春坐使高堂生詩感君酒高啓元夕會飲城南香熱李賀
 厥土一顏熱李賀詩須臾楊衡經端溪峽中詩寒亂熱
 而詩好持掃羅蠲熱楊衡經端溪峽中詩寒亂熱
 薦一出鴛鴦一蠲熱楊衡經端溪峽中詩寒亂熱
 要禦熱白居易詩殘熱
 侵早飯熱白居易詩瘦童呼苦熱
 發我食一魚鮮香苦熱白居易詩不堪逢

江臯詩幸自輕陰好片山熱宋之問入隴川江詩潭蒸水沫起
 秋如詩幸自輕陰好片山熱宋之問入隴川江詩潭蒸水沫起
 鶴浴地熱張說岳州詩日昏聞減熱
 沙元陽乘一怪鳥百穀皆已棄許渾詩江雲帶日新月始臨秋熱杜甫
 隨風夏亦寒楊萬里過土笕岡詩一樹雞柵詩朝涼更迴郊林熱杜甫又雪
 口江渾魚掉頭避熱杜甫惟宗文樹雞柵詩朝涼更迴郊林熱
 鴛病峽深雲熱錢起送薛判官赴蜀詩星橋過客稀火井蒸
 龜甲屏風醉眼纒野戰瘴石鼎聯句寧依一遙林呈驟枯隆熱韓
 言詩運饒山溪阻野戰瘴石鼎聯句寧依一遙林呈驟枯隆熱韓
 蘇軾喜雪詩艷歌一曲回早熱張籍李氏園宴集詩暮春
 陽春坐使高堂生詩感君酒高啓元夕會飲城南香熱李賀
 厥土一顏熱李賀詩須臾楊衡經端溪峽中詩寒亂熱
 而詩好持掃羅蠲熱楊衡經端溪峽中詩寒亂熱
 薦一出鴛鴦一蠲熱楊衡經端溪峽中詩寒亂熱
 要禦熱白居易詩殘熱
 侵早飯熱白居易詩瘦童呼苦熱
 發我食一魚鮮香苦熱白居易詩不堪逢

獨身自由李商隱詩又若夏一焦卷無芳老熱見足熱白居易
 津蘇軾秋懷詩念西風常恐來無時透金杯洗夜堂花
 脫烏帽清流酒熱白居易詩但問適談熱徐雲煙浮畫景陰
 冷熱意無豈論官心附熱晴雲變烟浮畫景陰
 信詩後來邦國論人附熱徐雲煙浮畫景陰
 義誰是君王蘇軾詩誰云三來梅堯臣詩猶喜醉翁時一見
 攀炎譏伏熱蘇軾詩誰云三來梅堯臣詩猶喜醉翁時一見
 蘇轍小雪詩小暑僅能消一杯涼喧熱蘇轍大雪詩酒肴助
 早夏詩幾度雨來成翁薄熱范成大閏春疫詩去臘奇寒嫩熱
 里新晴讀樊川詩飛蟲刺熱楊萬里新寒戲簡尤延之詩逗
 疎小扇斜陽酷愛弄飛蟲刺熱楊萬里新寒戲簡尤延之詩逗
 紅趨熱陳與義詩向來血熱劉克莊春日詩久覺胃寒披熱
 嘯許方村即事詩類應此熱郝經野菊詩我欲摘積熱方回水長
 達許方山巔青漫漫中熱以杯飲之濯陽行歇熱方夔田家詩
 空瀉盆盎傾暉熱蒲道源新麴米酒歌驕陽行濁熱周權贈元上
 陰下細花走熱郭翼送芝上人詩六日陰陰濁熱周權贈元上
 青落細花走熱郭翼送芝上人詩六日陰陰濁熱周權贈元上

花外豈復濡熱唐時升和影苔形詩試

一手熱南史張敬兒傳妻尚氏曰吾昔夢一州建元中夢半體熱

復得開府今一髀熱見半體熱上舉體熱上近者熱遊見二小兒

中而探湯此不為熱初出滄涼涼及其鴈惡熱冰泮北徂其性

寒而北至始齷齪熱月令廣義土氣潤故蒸鬱五情熱陶潛影沒

名亦盡念之齷齪熱月令廣義土氣潤故蒸鬱五情熱陶潛影沒

居賦寒風今騷屑大紅熱同白駒去復類一門老詩已權勢熱

顏之推詩城中帝皇里金張及鯨浪熱寶叔順風一初日錦

帆南土熱蘇頌夜發三泉詩祇詠山雨熱岑參出關訪法華雲公

雲椒瘴熱盧綸送從舅歸蜀詩晚三月熱劉禹錫何卜賦一歲之

人斯烘天熱劉禹錫畬田行本從當爐熱楊巨源酬寶郎中苦寒

具裘燒口熱韓愈月蝕詩赤龍黑鳥一且熱韓愈贈崔立之詩儕

佩文韻府 卷九十八 九屑 熱

吹翁翁熱韓愈鄭弘之墓誌銘不為一行目精熱元稹山枇杷樂府

終歲熱元稹詩併與巴南南方熱白居易詩近秋無白露冬無雪

不禁熱白居易詩喘急汗如漿光景熱白居易詩近紅玉熱白居易詩

何郎熱許渾夏日題郭別駕東堂詩天下熱王載苦熱行何

為我掃却束帶熱項斯寄坐夏僧詩多因山爐熱陸龜蒙咏樵叟

所愛飛蓬熱羅隱江南別詩去年今夜金獸熱林逋詞夢絕

滅鼻頭熱韓琦詩將軍未酣眾心新過熱韓琦詩酒味已寒烟蘭燼

毛尾熱蘇軾司竹監燒葦園詩風回酸春心熱蘇轍遊吳氏園詩

紅艷能添驅除熱孔平仲立秋後詩已經晚雨心肝熱王令詩憤

內作煩惱熱樓鑰大龍湫詩更得西風斷送涼炎嶺熱范成大臘雪詩

華燈夜照人間熱楊萬里雪夜尋梅詩臘前欲舞衣熱張介臣詩

髮鬢鳴鳳和笙簫蒲萄熱貢師泰送友赴陝西詩銀瓶細魚口熱

貢師泰挽陳堯詩乘舟沃酒漢井熱吳萊題明月泉詩蕭丘雲髻

熱張憲端午詞榴花照髮塵世熱陳基秋懷詩此夕秋

不因人熱世說梁伯鸞少孤嘗獨止不與人同食比舍先炊已呼

燃之庾肩吾謝炭啓識慙曼倩似見見者皆熱博物志劉褒畫雲

古穴切流行也又水名又斷也

破也俗作決又呼決切小飛貌

韻藻齒決禮記濡肉乾肉不齒決孟子放飯流歎而問無

後詩放飯彼不斷決禮記薄刑後漢書馮異傳臣伏自

慙使我無悔魏書世宗紀永平元年詔曰慎獄重刑著河決史記

於往誥朕御茲寶曆明鑒未遠元稹詩疑實有愧

皇紀贊不可復壅魚爛不可復全又河渠書自瓠子後

時宜改修堤防以安百姓勇決漢書司馬遷傳修身者智之府也

驚電起轉戰長元史阿木傳沉幾有智畧臨陣悅傳冀王權畧一

世之雄也元史阿木傳沉幾有智畧臨陣悅傳冀王權畧一

決

傳廣公行過夷門見侯生具告所以欲死秦軍狀一而漢書
 疏廣傳廣為太傅兄子受為少傅在位五歲俱移病滿三月賜告
 廣遂稱篤上疏乞骸骨許之公卿大夫故人邑子去機決戰國策蘇
 而相道供張東都門外送者車數百兩初十而王有寵子五人無適
 戰勝存亡之至十日矣神決立乃望祭羣神請王有寵子五人無適
 堅決如史記留侯世家上欲立戚夫人子趙王革抉敵則斬堅甲鐵
 幕百不吹苒無不畢具以韓卒之勇被堅甲蹠勁弩帶利劍一人
 也射決見請決抵父客外黃富人女甚美嫁庸奴亡其夫去
 張耳女聽乃卒為刺決山論朝鮮傳天子謂女曰必欲求賢夫從
 與左將軍計相誤卒沮約唐書杜佑傳楊炎輔政歷金部郎中為
 冰陸轉運使改度支兼和糴使於是軍興餽漕佑得御史大夫
 廟懷古詩乞靈激關決慶為丞相是時九卿更進用事不事大夫
 于丞相丞相剛同謹而已魏書穆觀傳世祖之監國觀為右弼事無
 巨細皆不于焉唐書鄭常傳杜黃裳方為帝夷削節度疆王室建
 議北樞密院然於後秦御柳宗元集禮後序畢得遼中顧問帝紀而
 不悖於事劉敞太子中舍張允可殿中丞詔臨決漢書宣帝紀而
 郡有倖貳一眾務所以優民事示重慎也諸儒講五經同

異太子太傅蕭望之等平奏其議上親稱制一溢決漢書溝洫志
 東北多水平決漢書王莽傳自今以來惟封爵乃以間他事
 述王植擬定律章表奏之請付外詳校其違謬從之是公卿
 入座參議考正舊注有輕重處竟陵王子良下意多使從輕其中
 朝議不能斷者制旨魏書世祖紀太子良下意多使從輕其中
 守依法不聽私輒報者誅及宗族唐書李建成傳建客荆州鄉
 人爭鬪不詣府而詣建一十無願張疾決漢書馮奉世傳隴西羌
 養浩壽子詩釋之博望遠揚疾決漢書馮奉世傳隴西羌
 軍皆以爲兵方收斂時未可用四萬人一月足以決丞相御史兩將
 而相萬也議決亂霍將軍憂懼與公卿議廢之莫敢發言延年按
 害相萬也議決亂霍將軍憂懼與公卿議廢之莫敢發言延年按
 劍廷叱羣臣白決漢書傅介子傳介子請斬樓蘭王以斷西域
 即日壞決漢書元后傳五侯羣弟爭為奢侈大治第室百姓歌之
 因顯壞決漢書元后傳五侯羣弟爭為奢侈大治第室百姓歌之
 西白虎馬融圍碁賦氣決後漢書朱暉傳家世衣冠暉早孤有
 厭於食分垣牆氣決後漢書朱暉傳家世衣冠暉早孤有
 楚之界也其俗急疾有婚徑至神祠勸神酒取童女二人為婦蜀
 守李冰以其女與神為婚徑至神祠勸神酒取童女二人為婦蜀
 責之忽不見良久有兩牛鬪于江岸有間冰還流汗語僚屬曰吾
 鬪疲極當相助也南向腰中正白者吾綬也主簿乃刺殺北向者

江神遂死蜀人慕其... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 勇者不穿決後漢書... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎同疏遠史刑法志... 臣其副朕意詳決之... 後漢書袁紹傳紹使... 已成棄親即人鈴決... 讎之參驗人區句決... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 常及英猷手決晉書... 定不其未之速決晉... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書...

和弱而內堅明有... 則亂有征伐常居... 矣此計重耳公路決... 必務其持重耳公路... 取決不交外物唯以... 諸有疑獄皆付中參... 書以經義軍國大務... 河軍中機畫仁誨多... 齊王景遂一史歐陽... 機務楊載奇王繼學... 年詔月諸州刺史不... 通旬日帝齒周星紀... 將人君道茂足以撫... 舊典祗行六事固省... 犇淹枉隨速事國省... 魏書神元平文諸帝... 三百餘條救不帝子... 粵諮決魏書獻文六... 王雍入居太極西栢... 王雍入居太極西栢...

日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 定不其未之速決晉... 常及英猷手決晉書... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 時有可聞者焉... 讎之參驗人區句決... 已成棄親即人鈴決... 後漢書袁紹傳紹使... 臣其副朕意詳決之... 疎同疏遠史刑法志... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎決後漢書王景傳... 勇者不穿決後漢書... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 江神遂死蜀人慕其...

和弱而內堅明有... 則亂有征伐常居... 矣此計重耳公路決... 必務其持重耳公路... 取決不交外物唯以... 諸有疑獄皆付中參... 書以經義軍國大務... 河軍中機畫仁誨多... 齊王景遂一史歐陽... 機務楊載奇王繼學... 年詔月諸州刺史不... 通旬日帝齒周星紀... 將人君道茂足以撫... 舊典祗行六事固省... 犇淹枉隨速事國省... 魏書神元平文諸帝... 三百餘條救不帝子... 粵諮決魏書獻文六... 王雍入居太極西栢... 王雍入居太極西栢...

日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 定不其未之速決晉... 常及英猷手決晉書... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 時有可聞者焉... 讎之參驗人區句決... 已成棄親即人鈴決... 後漢書袁紹傳紹使... 臣其副朕意詳決之... 疎同疏遠史刑法志... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎決後漢書王景傳... 勇者不穿決後漢書... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 江神遂死蜀人慕其...

和弱而內堅明有... 則亂有征伐常居... 矣此計重耳公路決... 必務其持重耳公路... 取決不交外物唯以... 諸有疑獄皆付中參... 書以經義軍國大務... 河軍中機畫仁誨多... 齊王景遂一史歐陽... 機務楊載奇王繼學... 年詔月諸州刺史不... 通旬日帝齒周星紀... 將人君道茂足以撫... 舊典祗行六事固省... 犇淹枉隨速事國省... 魏書神元平文諸帝... 三百餘條救不帝子... 粵諮決魏書獻文六... 王雍入居太極西栢... 王雍入居太極西栢...

日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 定不其未之速決晉... 常及英猷手決晉書... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 時有可聞者焉... 讎之參驗人區句決... 已成棄親即人鈴決... 後漢書袁紹傳紹使... 臣其副朕意詳決之... 疎同疏遠史刑法志... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎決後漢書王景傳... 勇者不穿決後漢書... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 江神遂死蜀人慕其...

和弱而內堅明有... 則亂有征伐常居... 矣此計重耳公路決... 必務其持重耳公路... 取決不交外物唯以... 諸有疑獄皆付中參... 書以經義軍國大務... 河軍中機畫仁誨多... 齊王景遂一史歐陽... 機務楊載奇王繼學... 年詔月諸州刺史不... 通旬日帝齒周星紀... 將人君道茂足以撫... 舊典祗行六事固省... 犇淹枉隨速事國省... 魏書神元平文諸帝... 三百餘條救不帝子... 粵諮決魏書獻文六... 王雍入居太極西栢... 王雍入居太極西栢...

日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 定不其未之速決晉... 常及英猷手決晉書... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 時有可聞者焉... 讎之參驗人區句決... 已成棄親即人鈴決... 後漢書袁紹傳紹使... 臣其副朕意詳決之... 疎同疏遠史刑法志... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎決後漢書王景傳... 勇者不穿決後漢書... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 江神遂死蜀人慕其...

和弱而內堅明有... 則亂有征伐常居... 矣此計重耳公路決... 必務其持重耳公路... 取決不交外物唯以... 諸有疑獄皆付中參... 書以經義軍國大務... 河軍中機畫仁誨多... 齊王景遂一史歐陽... 機務楊載奇王繼學... 年詔月諸州刺史不... 通旬日帝齒周星紀... 將人君道茂足以撫... 舊典祗行六事固省... 犇淹枉隨速事國省... 魏書神元平文諸帝... 三百餘條救不帝子... 粵諮決魏書獻文六... 王雍入居太極西栢... 王雍入居太極西栢...

日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 定不其未之速決晉... 常及英猷手決晉書... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 時有可聞者焉... 讎之參驗人區句決... 已成棄親即人鈴決... 後漢書袁紹傳紹使... 臣其副朕意詳決之... 疎同疏遠史刑法志... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎決後漢書王景傳... 勇者不穿決後漢書... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 江神遂死蜀人慕其...

和弱而內堅明有... 則亂有征伐常居... 矣此計重耳公路決... 必務其持重耳公路... 取決不交外物唯以... 諸有疑獄皆付中參... 書以經義軍國大務... 河軍中機畫仁誨多... 齊王景遂一史歐陽... 機務楊載奇王繼學... 年詔月諸州刺史不... 通旬日帝齒周星紀... 將人君道茂足以撫... 舊典祗行六事固省... 犇淹枉隨速事國省... 魏書神元平文諸帝... 三百餘條救不帝子... 粵諮決魏書獻文六... 王雍入居太極西栢... 王雍入居太極西栢...

日陸機將反又還書... 者趙將鐵騎百餘人... 日陸機將反又還書... 而秀兵至天明... 日陸機將反又還書... 定不其未之速決晉... 常及英猷手決晉書... 冥曠有可聞者焉... 決晉書宣帝紀雄略... 時有可聞者焉... 讎之參驗人區句決... 已成棄親即人鈴決... 後漢書袁紹傳紹使... 臣其副朕意詳決之... 疎同疏遠史刑法志... 疎決後漢書王景傳... 一水門令更相洞注... 疎決後漢書王景傳... 勇者不穿決後漢書... 兒蔡邕袁滿來墓碑... 江神遂死蜀人慕其...

深自不惡然而為臣盡忠操下所至稱治也唐書李鄴傳
 鄴疆直無私當官以峭法操下所至稱治也唐書李鄴傳
 傳和獄訟不加捶楚察之籌決魏書崔光傳于忠以光舊德甚
 疑獲實者甚多世以是稱之籌決魏書崔光傳于忠以光舊德甚
 之專決魏書陽固傳尚書令高肇孝決魏書孫益德童幼為母復仇
 還家哭于殯以待權寵不避罪特免之資決魏書樂志太常卿劉芳
 后以其幼而待縣官高祖文明太資決魏書樂志太常卿劉芳
 明凱然後營制庭決北史周羅喉傳為晉陵太守後除使持節都
 元凱然後營制庭決北史周羅喉傳為晉陵太守後除使持節都
 關吏手人懷其莅決唐書百官志大理寺正二人從五品下掌議
 惠立碑頌德巡剛決唐書僕固懷恩傳重寡言應對舒緩然
 以上論者德巡剛決唐書僕固懷恩傳重寡言應對舒緩然
 幸則留總持寺事剛決唐書僕固懷恩傳重寡言應對舒緩然
 按決唐書杜佑傳有所以宰相不親事王叔文專權後叔文以母
 耶乃出諫為臆決唐書杜佑傳有所以宰相不親事王叔文專權後叔文以母
 河趙少尹而唱之遂顯于時韓愈平處決唐書李輔國傳代宗立
 也西陸大官十唱之遂顯于時韓愈平處決唐書李輔國傳代宗立
 准西陸大官十唱之遂顯于時韓愈平處決唐書李輔國傳代宗立
 官至謂帝曰大家第坐占決遼史曆象志樞以二極建以北斗緯
 糠中外事聽老奴故致一按水經當疏其阨塞行所無事理決
 亦云備矣

元史世祖紀設務農司勅諸事赴省臺訴贊決元史和尚傳子干
 之機務蕩決元史伯顏傳萬戶史格以聞贊決元史和尚傳子干
 精練明敏蕩決元史伯顏傳萬戶史格以聞贊決元史和尚傳子干
 王磐傳帝以天下獄囚滋多放諸路自死罪以下縱遣歸家期秋
 八月悉來京師下獄囚滋多放諸路自死罪以下縱遣歸家期秋
 當農桑時重為所煩勞不令鄉亭止于棠樹之下訟獄百姓
 各得其後人思其德美愛其樹而不伐伐詩甘棠之所作也
 決山海經龍侯之山一之水出焉又韋應物縣齋詩一溪水
 到處聞王建溫泉宮行溫泉山店詩登宮使年修玉樓蘇軾
 詩稍聞王建溫泉宮行溫泉山店詩登宮使年修玉樓蘇軾
 漲具區流渠中決越絕書穿銅釜絕鐵屨決新書昔楚昭王與吳
 而繞幽居中決越絕書穿銅釜絕鐵屨決新書昔楚昭王與吳
 王日惡與借出弗與借反也新序衛靈公以天寒鑿池宛春諫曰
 天寒起役恐傷民公曰天寒乎宛春曰君衣狐裘坐熊席陳諫曰
 有竈是以不寒今民衣敝不補乎宛春曰君衣狐裘坐熊席陳諫曰
 決淮南子水之性淖以清窮谷之汙生以青苔不治其性也掘其
 腐能流漸深之性淖以清窮谷之汙生以青苔不治其性也掘其
 弗能汗也謀決淮南子計定而高之使得循勢而行乘表而流雖有
 有人畏舟之危而自投水才決風俗通北都督郵西平到伯夸年
 者蓋憂難與處樂其才決風俗通北都督郵西平到伯夸年

章孫隄決水經注襄陽太守胡烈有陽決

也新論護嫉之人如才智之在已前富貴之在已上猶喉中有勞

決中說武德之舞綏天下其發謀動慮經天下乎昭德之無開而

或泰而守之神定氣綏則功健決性雅牛土畜也馬火畜也土緩而和

存焉天不昭德之善也捷決性雅牛土畜也馬火畜也土緩而和

利決天不昭德之善也捷決性雅牛土畜也馬火畜也土緩而和

作無道天不昭德之善也捷決性雅牛土畜也馬火畜也土緩而和

章決王逸天問章句稽之舊章合之經傳以相發明為摧決

賦當鋒之符驗天問章句稽之舊章合之經傳以相發明為摧決

鑄印要壯果之士重幣甘辭招之將遠決海賦望濤知決

諸葛若以家窮自當供助昏事欲速之將遠決海賦望濤知決

于專斷求決梁武帝命朝堂參議疑事千決梁昭明太子黃鍾

而定死生引虹旗果決潘岳西征賦逮子嬰之溫良寬大豪俊

修王禹偁詩名官心已闌歸田未利害反掌間策決宋之問過函谷

帝蘇君遣決李願送馬錄事赴永陽詩敢決杜甫輓武衛將軍詩

精坐決錢起詩千里在內立斷百代之下宰相開決劉禹錫新修

部郎凡警宗之事劍決元稹詩行決皮日休移成均博士書後

猶萬物之化者耶署決宋祁張文定公行狀近決范鎮長嘯却胡騎

敵不可指決歐陽修紫石屏歌不經老匠淘決積微雨浮淖皆滿

城况當指決歐陽修紫石屏歌不經老匠淘決積微雨浮淖皆滿

左右羅深坑時潰決蘇軾制科策江河雨決蘇軾和陶淵明勸農

冀雲舉鳥決沈括邢州堯山縣令廳壁記邯鄲鉅鹿助決黃庭

堅松菊亭記智者驂決范成大怒遊辭幕子略智決元好問箕山

助謀勇者奔決傾注淫潦怒暴雨忽天決劉著占雪詩重陰畏十決

忘利奔決傾注淫潦怒暴雨忽天決劉著占雪詩重陰畏十決

徐頑卿少年行瘦決沈周七星檜詩槎折

摧雄戰連呼扶漢旌瘦決沈周七星檜詩槎折

冥冥決戰國策蘇秦說趙王曰明主外料其敵國之強弱內度其

節固已見于胸中矣豈掩于瓠子決昌發卒萬人塞

衆人之言而以事哉瓠子決昌發卒萬人塞

既臨河悼功之不成乃作歌曰
 殫為河漢書王景傳昔元光之間人庶熾盛緣隄墾殖而河
 中河十餘年不即擁塞注于淮泗至元封二年塞之也楊維
 積廬山瀉諸五老之擊前犬馬決憤耗不知所為其有
 者仰藥平心決漢書何武傳九江太守戴聖治行多不法及武為
 而伏刃武聞之終不揚其惡而聖子賓客為羣盜得繫廬通靈決
 于朝廷武聞之終不揚其惡而聖子賓客為羣盜得繫廬通靈決
 江聖自以子必死武亦死武亦死武亦死武亦死武亦死武亦死
 隋書經籍志周易一卷皆管輅撰市酒決南唐書申屠令堅為盜犯
 周易不死則為健三日決穆天子傳天子北入于
 日吾不死則為健三日決穆天子傳天子北入于
 卒因命爛漫矣天下好知而百姓求竭矣于是乎
 而性命爛漫矣天下好知而百姓求竭矣于是乎
 制焉繩墨殺焉天下好知而百姓求竭矣于是乎
 論左傳義不平象傍聞之不能忍乃屏床中為數生
 荒協今萬國諧駭鯨決陳琳為曹洪與世子書彼有精甲數萬
 編奔兕之觸魯編安危決潘尼安身論求者利病之
 未足以喻其易安危決潘尼安身論求者利病之
 咸寧之末遂非羣議而杖觀時運宜征伐預亦上疏先納羊祜
 濬上曰吳王荒淫且觀時運宜征伐預亦上疏先納羊祜

鐵

之謀重以濬預之
 乃發詔諸方大舉
 獨孤及太行苦熱詩會
 同傳檄至疑議
 防決杜牧詩用口
 非禮不決禮記分爭辯
 他結切說文黑金也又複姓
 又作鐵俗作鐵古文作鍊
 韻藻
 森剛鐵上食鐵爾雅獬豸
 相向黑如漆上飲水糞可為兵其利如剛名曰啖鐵拾遺記昆
 皮毛黑如漆上飲水糞可為兵其利如剛名曰啖鐵拾遺記昆
 吾山有獸大如兔能飲水糞可為兵其利如剛名曰啖鐵拾遺記昆
 而封署依然蜀都賦或啖鐵見上
 農丞領事漢書藝文志桓寬論六食貨志秦昭帝時承
 相御史與諸賢良文學論賦上事寬撰次之
 之法改帝王之制田租口賦上事寬撰次之
 齊地饑在位諸儒多言上事寬撰次之
 如故事管子桓公曰吾欲立軌官為之奈何管子對曰
 賦文員符
 卷九十八
 九層
 決鐵

立談決

隄

花倍自憐

王杜決

天閻決

樵鑿決

通靈決

鹽鐵

上

上

上

上

上

上

上

上

足立立軌官十六國春秋巴郡有十丹漆之利民用敦阜國老
閑談陳恕為三司使長於心計太宗親題殿柱曰真一陳恕江
淹為蕭太尉上使宜表食貨典志一一生論劉克莊鑄鐵漢書五
送李漕用之詩漢庭一議交攻有詔姑惟舊法從鑄鐵行志成
帝河平二年正月沛郡鐵官一鐵不下隆隆如雷聲又如鼓音
工十三人驚走上北史楊津傳除定州刺史置爐一以灌賊賊相
如流星皆上去惟畏楊公鐵星宋史黃幹傳幹起知安慶至
告曰不畏利槩堅城惟畏楊公鐵星宋史黃幹傳幹起知安慶至
則金人破光山乃請於朝創郡城以備戰守不俟報而與役築城
之杵用錢監未一之請於朝創郡城以備戰守不俟報而與役築城
歸下詩蓋頭一把暫誅茅葉夢得送模消鐵見上埠雅舊說獬豸
又為水入鐵以明斷見知號一司徒主簿賓鐵宋史外國傳高昌
堅終亦變壞惟金不變壞於是國號大金元稹和德裕述夢詩
金剛劍吹毛積鐵注韓非子是以明主推一之體不傷積疑為心盡
以備臣則姦不生杜甫鐵堂峽索鐵淮南子桀之力制解伸鈞
詩映形藏堂壁色立一索鐵淮南子桀之力制解伸鈞
樓引鐵淮南子今日稻生於水而不能生於磁石能一及其於
拔距不銅鐵成谷橫身塞川唯可遙看不可到到則雷霆流
行也

以擊人喚鐵開天遺事隱士郭休有運氣絕粒之術山中建白雲
於亭下呼如鐵開天遺事進士楊光遠于索權豪無厭或遭撻辱
為神山一合三百年風吹石髓堅一又答呂梁仲屯田詩高城
詩洪口快又次子由韻詩隨翁萬里心一此子何勞為買田
范成大宣化道中詩兩崖若不頑一爭得狂瀾拍岸休郭鈺謝
惠牙刷詩老氣稜稜齒一會咀奸腴噴腥血張憲岳鄂王歌虎
頭將軍面一義尺鐵李陵答蘇武書兵盡矢窮人無一猶復
膽忠肝向誰說徒手奮呼爭為先登劉長卿從軍行手中
無一徒欲突重圍陸龜蒙詩文號乏寸毫武毒鐵陳琳武軍賦
也無一徒欲突重圍陸龜蒙詩文號乏寸毫武毒鐵陳琳武軍賦
慎箇輅空疏焦銅躋鐵杜甫高都護驄馬行腕促蹄高如一息
起玉關西一寸鐵盧仝月蝕詩臣有一一列妖墓癡腸白秋風
歸朝十萬蹄寸鐵易箭鏃詩勿言分一為用乃長兵蘇軾聚
星堂雪詩當時號令君聽取白戰不許持一為用乃長兵蘇軾聚
已從千鎖利鬚冰鐵蘇軾詩一地上空愁蟻蝨臣心鐵杜員外詩
絲休歎雪霜垂冰鐵蘇軾詩一地上空愁蟻蝨臣心鐵杜員外詩
一鼓鐵鼎注晉趙鞅荀寅帥師城汝濱遂賦晉國一以鑄刑
十來嚼鐵唐書來瑱傳安祿山反肅宗知瑒有武畧加招討使瑒
勛來嚼鐵唐書來瑒傳安祿山反肅宗知瑒有武畧加招討使瑒
風文員符

王三鐵宋史王繼勳傳繼勳有武勇在軍陣常糝賓鐵酉陽雜俎

甫直好彈琵琶常造一調乘涼臨水池彈之本黃鐘也而聲入糝

如魚躍及下絃則沒矣直遂車水竭池窮池索之得鐵一片乃方

響出方響一片乃琵琶樂工廉郊精琵琶嘗池上彈糝賓調忽荷間

方響洞詩徙倚含風玉佩聲何須聽精妙物類相感爾范成大戲題

牛鐸應黃鐘水中躍出上嚴整齊主登北城軍容甚整突厥純

齊主欲避之趙郡王獻部分嚴整齊主登北城軍容甚整突厥純

各周人曰爾言齊亂故來伐之今齊人亦有一可當邪純

鈎鐵吳均檄昆吾之鬼國鐵盧綸割飛二刀子歌我家有剪刀人

三尺冰乃是大齒之珍

增生鐵詩逝者其耄疏孫炎云耄者色如

馬一駝錢七十緡下至軍人錢二十緡其在京者各十緡軍士猶

怨望為謠言曰除去菩薩扶立之名水經注范文牧羊於澗水得

冶鐵詩取厲取銀疏銀者禮記命工師令百工審五庫之量

龍淵干將之斬蘆臺金鐵禮記命工師令百工審五庫之量

利器白居易樂府騰精火和江淹銅劍讚况迺鏃鏃錚錚

鳴皆登鐵左傳齊人輸范氏粟鄭子姚子般送之士吉射逆之趙

上望見鄭師衆太子懼於威將戰郵無恤御簡子衛太子為右

自投於車下注鐵丘名鉅鐵史記范雎傳秦昭王之曰吾聞

大剛曰鉅宛城今楚鐵史記范雎傳秦昭王之曰吾聞

鄧州南陽縣城是楚鐵史記范雎傳秦昭王之曰吾聞

思慮遠吾恐楚之圖秦也庾信吳明徹墓誌燒鐵漢書江充傳

銘長沙治之良鐵後漢書烏桓鮮卑傳關塞不嚴禁網多漏精

收捕強服之良鐵後漢書烏桓鮮卑傳關塞不嚴禁網多漏精

薄見販鐵晉書石苞傳苞為吏被使到鄴事久不決乃出銀工修

即事詩所翻臨崖岸麻九疇許方郵惡鐵南史梁康絢傳時魏降人

賦文員守

卷九十八

九眉

鐵

臺

宿鐵北齊

柔鐵見鉛鐵唐書食貨志大曆以前淄青太原魏博雜

者其扛鐵唐書兵志天寶後六軍宿衛皆市人富者販繒食梁

矣受甲白鐵元史輿服志有諱桐者呼梧桐樹為小車輪建於

耳李賀詩首顏氏家訓有諱桐者呼梧桐樹為小車輪建於

青禾礪閒落細莎渾鐵元史隋世昌傳銀右擊刺為敵鐵

北流注於大澤碧鐵山海經玉山鑠鐵淮南子人無筋骨之強

不在火割肌不在刀百居易流金化石一融銅元稹詩

吳越春秋范蠡曰截骨之劍無削折鐵論衡高祖誅項羽為佛

貫之利恒鐵論衡龍泉太阿之輩其針鐵中論以綸組為繩

記張華進博物志武帝賜以弱應伏一沉埋見亦羞蘇轍浪

為視也陸龜蒙視詩澄沙脆弱聞應伏一沉埋見亦羞蘇轍浪

井詩江波浮陣屈鐵神仙傳薊子訓乃死屍僵手足交胸上不可

得伸狀如履而巳杜甫戲為雙松圖歌兩株慘裂於空中棺中無

人但遺一隻履而巳杜甫戲為雙松圖歌兩株慘裂於空中棺中無

交錯迴高枝百居易雞距筆賦染松煙之墨灑鵝毛之素莫不畫

為錯迴高枝百居易雞距筆賦染松煙之墨灑鵝毛之素莫不畫

李營丘枯木詩回枝一墮崖雪澗底應拾青珊瑚楊浴鐵後神

維禎萬松圖詩交柯玉鎖混鱗甲一金繩殊骨相楊浴鐵後神

王伯陽宅東有大家相傳是魯蕭墓伯陽婦亡平其冢以莖後伯

徑來坐謂伯陽曰我是魯子敬安冢在此二百許年君何故壞我

冢梁簡文帝招真館碑長安磁石一暫流又從軍行水城朝

蔽於川原擬金駭於樓堞賀朝從軍行街珠一但烟人向桑乾疊旗膏

-5 208 35 882" data-label="Text">

劍指山鐵西域記屈茨有山夜則火光晝日但烟人向桑乾疊旗膏

-5 895 35 935" data-label="Page-Footer">

冢蔽於

-5 945 35 985" data-label="Page-Footer">

冢蔽於

-5 995 35 1000" data-label="Page-Footer">

冢蔽於

食貨志凡鐵之等不一有青瓜鐵有蔞鐵青瓜鐵見陰多鐵

桑其下多玉獲黍鐵釋名銍銍斷穗聲也六州鐵承嗣募六州驍

勇之士五千人為牙軍歲久益驕橫羅威心惡之凡八千家紹威雖

情告朱全忠兵自是以大軍合擊牙軍闔營殪之凡八千家紹威雖

去其逼而魏兵自是以大軍合擊牙軍闔營殪之凡八千家紹威雖

不能為此錯也方岳詩鑄錯空糜之謂人曰合凡八千家紹威雖

夜坐詩有錯真成頭并州鐵在華懷素草書歌鋒芒利如歐冶

部畫詩欲分半幅慰眼兩刃鐵韋應物古劍行千年土中當陽鐵

前剪刀安得半幅慰眼兩刃鐵韋應物古劍行千年土中當陽鐵

元稹詩淬礪幽壤鐵元稹詩鎮宵寐無入一片鐵王建老婦嘆

開刻為干將各衾鋪鐵張耒詩宵寐無入一片鐵王建老婦嘆

暗中梳白髮衾鋪鐵張耒詩宵寐無入一片鐵王建老婦嘆

尺鐵崔涯俠士詩太行嶺上三掌內鐵郝經開平新宮詩光騰繞

指鐵郝經感春詩難為銀鋁鐵耶律楚材陰山詩穹廬展轉征

衣鐵耶律楚材陰山詩遙思山外鎖江鐵吳萊題張麗華侍女汲

塵目斷寒如意鐵吳萊詩狂歌水仙吹怒鐵楊維禎自題鐵笛道人

滅

亡列切盡

中傑愛畫道韻藻撲滅書若火之燎于原不可嚮邇其猶可也

難古來殄滅書乃有不吉不迪顛越不恭暫遇姦宄我乃劓

提無與滅論語之無遺育左傳絕世史記三王世家尊賢顯功

茲雪因時是玄陰疑不昧其潔太陽曜不固其節季剪滅左傳

至靡笄之下齊侯使請戰曰余姑息之小纒欲乘凌會之鑄刃

藩籬之固盧仝感古詩猜忌相纏欲乘凌會之鑄刃之鋒已失

羅隱送汝州李中丞詩一兇雖不稱悲夫又作湮後漢書皇后紀

身犯霧露于雲臺之上家嬰縲綫于固犴之下顏延之還至梁城

路景福殿賦彼吳蜀之固可翹足而待之頽延之還至梁城

傳故不滅史記項羽紀引兵西屠咸陽殺子嬰燒秦宮室火三月

詩置書懷袖中三歲字一李燭滅史記滑稽傳日暮酒闌合尊

白詩贈言鏤寶刀千歲庶一李燭滅史記滑稽傳日暮酒闌合尊

亂之員子九屑鐵滅

上美人絕其冠纓告王王曰人醉失禮奈何欲顯婦人之節而辱
 衣乎命羣臣皆絕去冠纓然後出燭江淹就謝主簿宿詩悵哉心
 神晚解帶一此深堂李頎絕纓歌紅暗將翠蛾終不開
 絕纓解帶一為歡馬戴詩紅一綠紗如烟罩香雪
 盧琦秋蚊詩芙蓉夜卧銀一線紗如烟罩香雪
 朕垂問乎天人之應上嘉唐虞下漫滅後漢書禰衡傳始達穎
 悼桀紂寢微一歸途尚阻修火滅東觀漢記長沙義士古初遭父
 之適至於刺字一李商隱何承天書形神相資古人譬以薪火
 詩刺字從一歸途尚阻修火滅東觀漢記長沙義士古初遭父
 可移初冒火伏棺上會一何承天書形神相資古人譬以薪火
 薪傲火微薪盡一岑參獻封大夫書陰山峰一劍水羽書稀
 李白古風張陳竟一蕭朱亦星離杜甫詩昨夜舟一劍水羽書稀
 外悲羣應物郡齋卧疾絕句香爐宿一蘭燈宵影微曹唐南遊
 詩漲海潮生陰一劇秦美新文一電滅傅毅舞賦建駭
 蒼梧風暖漳雲開一劇秦美新文一電滅傅毅舞賦建駭
 林疎揮鋒一傅休奕擬四愁詩存若流光忽一何為多念獨
 鬱結李白詩疎身已一刑居實南征賦運攙槍而一掃兮忽
 無存寂滅皆一弘獻書表憲章禮樂一無聞陳子昂感遇詩空色
 微李嘉祐燕國相公輓歌自應憐一還國詩苦心歸一劉得仁題山
 中故靜禪師詩一公輓歌自應憐一還國詩苦心歸一劉得仁題山
 道子畫詩中有至人談一悟者悲涕迷者手自捫

功利生人天**明滅**杜甫詩回首鳳翔縣旌旗晚一白居易詩一
 地同**明滅**杜甫詩回首鳳翔縣旌旗晚一白居易詩一
 賦金香腮雪梁周翰五鳳樓**起滅**皇甫會陪韋中丞遊鶴林寺詩寒
 恩寺起上人院詩一蒼翠中蘇軾詩欲訪浮雲一因無緣却見夢
 閉雲巒岩壑田居詩寒爐然豆其光燄時一劉因送徐生詩飛
 蛟身釋道潛田居詩寒爐然豆其光燄時一劉因送徐生詩飛
 人跡滅鮑照松栢篇墓前一冢上草日豐一無去無來

匈奴未滅漢書霍去病傳去病曰**賊不足滅**唐書李林甫傳帝之
 每命宰相輒啓聞及房瑄為將帝曰此**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 非破賊才也若姚元崇在**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 增**絕滅**此乃天之自然之理故曰天行也承經注今池林一略
 無遺**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 跡矣**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 其登名民三百六十夫不顯亦不**擊滅**史記秦始皇紀
 今我未定天保何暇寐注言不即擯滅也**擊滅**史記秦始皇紀
 牧來約盟故歸其質子已而背盟反我太原故與兵誅**烹滅**史記
 之得王趙公子嘉乃自立為代王故舉兵一之**烹滅**史記
 皇紀一疆暴振救黔首蘇軾荀卿論彼李斯者獨能奮然而**殘**
 不顧焚燒夫子之六經一三代之諸侯破壞周公之井田

人跡滅鮑照松栢篇墓前一冢上草日豐一無去無來
 匈奴未滅漢書霍去病傳去病曰**賊不足滅**唐書李林甫傳帝之
 每命宰相輒啓聞及房瑄為將帝曰此**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 非破賊才也若姚元崇在**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 增**絕滅**此乃天之自然之理故曰天行也承經注今池林一略
 無遺**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 跡矣**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 其登名民三百六十夫不顯亦不**擊滅**史記秦始皇紀
 今我未定天保何暇寐注言不即擯滅也**擊滅**史記秦始皇紀
 牧來約盟故歸其質子已而背盟反我太原故與兵誅**烹滅**史記
 之得王趙公子嘉乃自立為代王故舉兵一之**烹滅**史記
 皇紀一疆暴振救黔首蘇軾荀卿論彼李斯者獨能奮然而**殘**
 不顧焚燒夫子之六經一三代之諸侯破壞周公之井田

人跡滅鮑照松栢篇墓前一冢上草日豐一無去無來
 匈奴未滅漢書霍去病傳去病曰**賊不足滅**唐書李林甫傳帝之
 每命宰相輒啓聞及房瑄為將帝曰此**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 非破賊才也若姚元崇在**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 增**絕滅**此乃天之自然之理故曰天行也承經注今池林一略
 無遺**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 跡矣**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 其登名民三百六十夫不顯亦不**擊滅**史記秦始皇紀
 今我未定天保何暇寐注言不即擯滅也**擊滅**史記秦始皇紀
 牧來約盟故歸其質子已而背盟反我太原故與兵誅**烹滅**史記
 之得王趙公子嘉乃自立為代王故舉兵一之**烹滅**史記
 皇紀一疆暴振救黔首蘇軾荀卿論彼李斯者獨能奮然而**殘**
 不顧焚燒夫子之六經一三代之諸侯破壞周公之井田

人跡滅鮑照松栢篇墓前一冢上草日豐一無去無來
 匈奴未滅漢書霍去病傳去病曰**賊不足滅**唐書李林甫傳帝之
 每命宰相輒啓聞及房瑄為將帝曰此**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 非破賊才也若姚元崇在**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 增**絕滅**此乃天之自然之理故曰天行也承經注今池林一略
 無遺**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 跡矣**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 其登名民三百六十夫不顯亦不**擊滅**史記秦始皇紀
 今我未定天保何暇寐注言不即擯滅也**擊滅**史記秦始皇紀
 牧來約盟故歸其質子已而背盟反我太原故與兵誅**烹滅**史記
 之得王趙公子嘉乃自立為代王故舉兵一之**烹滅**史記
 皇紀一疆暴振救黔首蘇軾荀卿論彼李斯者獨能奮然而**殘**
 不顧焚燒夫子之六經一三代之諸侯破壞周公之井田

人跡滅鮑照松栢篇墓前一冢上草日豐一無去無來
 匈奴未滅漢書霍去病傳去病曰**賊不足滅**唐書李林甫傳帝之
 每命宰相輒啓聞及房瑄為將帝曰此**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 非破賊才也若姚元崇在**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 增**絕滅**此乃天之自然之理故曰天行也承經注今池林一略
 無遺**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 跡矣**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 其登名民三百六十夫不顯亦不**擊滅**史記秦始皇紀
 今我未定天保何暇寐注言不即擯滅也**擊滅**史記秦始皇紀
 牧來約盟故歸其質子已而背盟反我太原故與兵誅**烹滅**史記
 之得王趙公子嘉乃自立為代王故舉兵一之**烹滅**史記
 皇紀一疆暴振救黔首蘇軾荀卿論彼李斯者獨能奮然而**殘**
 不顧焚燒夫子之六經一三代之諸侯破壞周公之井田

人跡滅鮑照松栢篇墓前一冢上草日豐一無去無來
 匈奴未滅漢書霍去病傳去病曰**賊不足滅**唐書李林甫傳帝之
 每命宰相輒啓聞及房瑄為將帝曰此**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 非破賊才也若姚元崇在**賊不足滅**幸蜀也肅宗在鳳翔
 增**絕滅**此乃天之自然之理故曰天行也承經注今池林一略
 無遺**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 跡矣**暴滅**左傳自文以來世有衰德**賓滅**史記周紀王曰天不饗
 其登名民三百六十夫不顯亦不**擊滅**史記秦始皇紀
 今我未定天保何暇寐注言不即擯滅也**擊滅**史記秦始皇紀
 牧來約盟故歸其質子已而背盟反我太原故與兵誅**烹滅**史記
 之得王趙公子嘉乃自立為代王故舉兵一之**烹滅**史記
 皇紀一疆暴振救黔首蘇軾荀卿論彼李斯者獨能奮然而**殘**
 不顧焚燒夫子之六經一三代之諸侯破壞周公之井田

滅史記高祖紀懷王諸老將皆禽滅史記馮唐傳唐對曰臣大父

幾霸其後會趙王遷立乃用郭開讒卒誅李牧為趙將當是之時趙

太守稜發兵掩擊皆後漢書馬稜傳夏育上言鮮卑寇邊竇滅

漢書溝洫志哀帝初平當使燔滅漢書藝文志戰國從衡真偽分

領河堤奏言九河今皆燔滅爭諸子之言紛然殺亂至秦患

之乃愚黔首漢書諸侯王表沃滅漢書外戚傳開丁姬棹

以水燔棹中器得入焚滅漢書司馬遷傳周道既廢秦撥去古文

毀黜三代變更吞滅漢書王莽傳莽志方盛以為四夷不足

先聖不依舊憲漢書王莽傳莽志方盛以為四夷不足

策叙篡盜之禍若漢書王莽傳莽志方盛以為四夷不足

蘇軾贈賈老詩具區漢書王莽傳莽志方盛以為四夷不足

帝初兼天下之文即漢書王莽傳莽志方盛以為四夷不足

舒傳制曰五百年之漢書王莽傳莽志方盛以為四夷不足

翼其統破滅後漢書和帝紀詔曰去滅後漢書律曆志

其統破滅後漢書和帝紀詔曰去滅後漢書律曆志

殿何由可諧毀滅後漢書周舉傳磐頓歷三城皆有惠政後思母

屠蟠書喪親盡禮幾於後漢書周舉傳磐頓歷三城皆有惠政後思母

潘岳文雨絕華冥滅後漢書逸民傳贊江海熾文教之以遺蕩示

庭以孟浩然還山貽湛法師詩欲知熾文教之以遺蕩示

海鷗馴劉希夷洛川懷古詩高樓倏熾文教之以遺蕩示

清辭乘飛霆而追逸景晉書溫嶠傳事若克濟則臣好問答劉雲卿詩

溫柔與敦厚灰滅晉書溫嶠傳事若克濟則臣好問答劉雲卿詩

負聖恩自貽莫言炙手手可熱須臾火盡亦蘇轍黃樓賦問

其遺老既已莫言炙手手可熱須臾火盡亦蘇轍黃樓賦問

不劇滅易林雷震所擊誅者五逆亦蘇轍黃樓賦問

滅易林雷震所擊誅者五逆亦蘇轍黃樓賦問

則火出山石皆然炎起數丈逕日不滅有夷滅水經注城隍

風文員存

卷九十八

九局

滅

三

孫會宗書懷祿貪勢不能自退遂遭變故橫被口語當此之時

自以經注伊闕水左壁有銘云黃初四年六月二十四日辛

水經注文字一垢滅劉勰新論神照則焦滅容齋隨筆劉表在荆

一不可復識草木生百草祭曰此必古冢其人在世服生畧石熱不出外故

者必以軒幌集明燭名滅戰國策魯連為書遺燕將曰功廢者陶堯

草隨腐糜滅賈山至言雷霆之所擊萬鈞之所壓無不者曹

棄而淪失景滅枚乘諫吳王書人性有畏其影而惡其迹却背而

藏若淪失行猶響起顏延之祭弟文靈一箭落雁行稀摩滅司馬遷

虛張季嶷結客少年場行塵生馬一碑版誰聞傳杜甫八哀詩舊

孔安國尚書序凡五十九篇為四十六卷其餘錯亂一稱焉摩滅同磨

知謝靈運入華子岡詩圖牒復一聖德詩幸丹鳳門大赦天下滌

濯易一衰謝增酸辛韓愈元和聖德詩幸丹鳳門大赦天下滌

詩我里百餘家動則困眩滅劉向九歎排帝宮與羅仇滅班固棘

于責靜則窮于囚虜眩滅劉向九歎排帝宮與羅仇滅班固棘

武銘四海是植淪滅馬融廣成頌是奉佛人恐子就一刊滅王

楚詞敘所謂金相玉質百歲無摧滅魏武帝令天下梟滅魏文帝

匹名垂罔極承不魏文帝漢武帝論羣逆克定天下梟滅魏文帝

文人斯得醜平滅魏文帝漢武帝論羣逆克定天下梟滅魏文帝

江淹擬古詩氣生川岳陰而廓清邊境煙滅陳琳檄隨波漂流與

雁翔尾香詩楊師道和聖製春日望海詩碣石夫人歌屬車桂席

驗青溫庭筠馬嵬驛詩返魂無消滅陳琳檄若舉炎火以焚飛蓬

哉者除滅陳琳檄忠民滅鍾繇檄生民之命幾于俱一杜甫

人指點疑翳滅陸機愍懷太子誅傷燈滅潘岳哀永逝文戶闔今

到今疑翳滅陸機愍懷太子誅傷燈滅潘岳哀永逝文戶闔今

夜坐吟霜入幕風度林朱闌元稹詩子規驚曉露又音一杜甫山館

詩山鬼吹頻長安夜懷詩夢承秋自光明照十方權滅七命有

韓偓僧影詩智長安夜懷詩夢承秋自光明照十方權滅七命有

之資廢取滅孫楚與孫皓書韓

滅傅休奕昔思君與我今石無虧今君與我今石無虧今君與我今

年土中兩刃鐵土蝕不入金一季羣玉化滅謝靈運廬陵王墓

君山看月詩氣射繁不入光籠八表寒化滅謝靈運廬陵王墓

佩文韻府 卷九十八 九屑 滅

同盟滅左傳文公四年楚人滅江秦伯曲法滅漢書酷吏傳周陽

為暴酷驕恣所愛者撓法露滴滅劉勰新論火之始熒手樊氏滅

水經注樊氏陂東有樊氏故宅可掣而斷樊氏取痕不滅西陽雜

其陂故嗔曰陂汪下田良樊子失業庾公昌痕不滅祖吳孫

和寵鄧夫人嘗醉舞如意傷鄧頰醫言得白痕不滅雜玉與琥珀

赤點視之癩痕滅雲仙雜記中山僧表堅面多痕不滅痕偶溪中得石

益妍也癩痕滅如雞子夜覺涼冷信手摩面痕不滅痕偶溪中得石

磨瘡癩大效道術滅劉歆書設挾書之法行是嗜欲滅東都賦

源心廉恥宗祊滅東晉吊衛巨山文禍空中滅陶潛咏貧士詩

餘寸陰滅謝靈運折楊柳行空對火井滅雪賦焦溪涸湯谷疑

河郡有火井謂寒而火滅唐明皇溫丹可滅顏延之庭誥臨西

湯對雪詩未見溫泉冰那知賦暮氣起今遠井逕滅鮑照蕪城賦

毀而不能陽精滅鮑照遊思賦暮氣起今遠井逕滅鮑照蕪城賦

使無堅梁簡文帝夜夜曲蘭膏惡因滅梁簡文帝迦葉佛像銘

隴熏爐滅盡更益夏禹廟詩待紅顏滅吳均聞怨詩綠鬢愁殘暉

攬搶滅庚肩吾經夏禹廟詩待紅顏滅吳均聞怨詩綠鬢愁殘暉

滅何遜范廣州宅聯句灤蘭膏滅賈昶咏入幌風詩能使芳音滅

江總長相思長相思妖氛滅唐太宗經破薛舉戰地詩穠李滅采之問

離別征夫去遠妖氛滅唐太宗經破薛舉戰地詩穠李滅采之問

詩前嶺游氛滅鯨鯢滅唐太宗經破薛舉戰地詩穠李滅采之問

中林芳氣和鯨鯢滅唐太宗經破薛舉戰地詩穠李滅采之問

其生也春風相傷鯨鯢滅唐太宗經破薛舉戰地詩穠李滅采之問

盡今鯨鯢滅唐太宗經破薛舉戰地詩穠李滅采之問

賦李太白關路紫煙沉天狼滅季白詩何時安虹蜺滅季白

賦李太白關路紫煙沉天狼滅季白詩何時安虹蜺滅季白

賦李太白關路紫煙沉天狼滅季白詩何時安虹蜺滅季白

得道成鷺飛滅袁桷送會編修詩賈驪吹不滅戴表元看花曲

春風血歲歲魚貫直僧屐萬然如銀及回却步其

橋隨步滅逸史羅公遠中秋待明皇玩月取拄杖擲之化三心未

滅徐陵長干寺眾食碑復姓又常列切又

折

韻藻方折詩十千維耦疏川者自然之物當逐地形而流非于萬

也尸子水圓折者有珠王寵西苑詩園形圖貝字浪悠悠蘇軾

流浮光風宛轉照影水王寵西苑詩園形圖貝字浪悠悠蘇軾

步驟隨主所細大靡殊中規矩於流璿源載杜牧答張充書高下

又詩時步郭西南繚徑苔磬折禮記立則則豹為鄴令問民

所疾苦長老曰苦為河伯娶婦至其時豹往會之謂三老巫祝父

老曰是女子不好煩大巫為入報河伯更求好女送之即抱大巫

投之河中項曰巫何久也復以弟河伯更求好女送之即抱大巫

地不敢復言為河伯娶婦後漢書馬援傳公孫述稱帝於蜀援往

觀之述會百官於宗廟中鸞旗旄騎警蹕就車而欲授援

阮籍大人先生傳立則凡拚之紀必由奧始俯仰悅懌若九春

似秋霜至賦訣屬峭切又何樓常靡已江淹拜中書郎謝表奇

孔欣祠太廟詩杜甫詩間樓常靡已江淹拜中書郎謝表奇

士端威異人廟詩杜甫詩間樓常靡已江淹拜中書郎謝表奇

必大題神岡廟詩杜甫詩間樓常靡已江淹拜中書郎謝表奇

中規旋中矩馬祖尋規泰折禮記瘞埋于祭地也注壇

詩寢興避彈射廉折史記田敬仲世家威王鼓琴騶忌子曰

為始明之名尊神也廉折史記田敬仲世家威王鼓琴騶忌子曰

元稹詩圭用祈廉折史記田敬仲世家威王鼓琴騶忌子曰

者相面折夫全社稷定劉氏之端令人主自擇不肯尼乘輿箴序雖

平津侯傳每朝會議開陳其端令人主自擇不肯尼乘輿箴序雖

庭爭猶將所請而求焉杜甫詩否臧太常議尼乘輿箴序雖

陽詹懷忠賦審審心競昂昂杜甫詩否臧太常議尼乘輿箴序雖

之志有曲折史記魏其侯傳夫創少瘳復請大將軍使長史問

廷諍之風曲折史記魏其侯傳夫創少瘳復請大將軍使長史問

廣食其失道狀欲上書報天子軍又李將軍傳大將軍使長史問

後大將軍也後漢書馬援傳援于帝前聚米為山谷指畫形勢開

示眾軍所從道徑往來分析昭然可曉王褒四子講德論斥波

漢中雅轉運袁哀袁桷聯九折漢書王尊傳王陽為益州刺史

壽舊繡移袁哀袁桷聯九折漢書王尊傳王陽為益州刺史

句蟻封徒袁哀袁桷聯九折漢書王尊傳王陽為益州刺史

佩文韻府九折折

佩文韻府九折折

佩文韻府九折折

佩文韻府九折折

佩文韻府九折折

後漢書馬異傳偏城獲全虜兵一史蓋苗傳平居
 恂恂謙謹及至遇事張目敢言雖經一奴僕之勤王義之題筆陣圖
 羌傳或倥偬于豪右之手或一白居易詩一孤生竹季華三賢
 出入者號令也于豪右者殺戮也白居易詩一孤生竹季華三賢
 論若百鍊之銅不可一者殺戮也白居易詩一孤生竹季華三賢
 馬相如大人賦高遊宴豐山詩路蹊窮一華石宗莊詩流泉知人意
 云隆窮蠶以連卷千折水雪經履一之愚陋年過其壽宋之問秋蓮
 賦見其生觀其長視其盛借其衰得終支郎中朱元旭議薛欽所
 花為無可觀遭其長視其盛借其衰得終支郎中朱元旭議薛欽所
 草因無用得欣榮減折魏書食貨志度支郎中朱元旭議薛欽所
 生威折吳越春秋范蠡曰唐虞卜地夏殷封國偃折釋名頰鞍
 鞍酬折水經注陸機入洛次偃師投宿民居見一少年委折水經
 也嶺高四十餘里二十里中剪折錫八金錯刀一花九互折高唐
 昌嶺赫其無疇今道一而層累司馬相如大逆折上林賦橫流
 巫山赫其無疇今道一而層累司馬相如大逆折上林賦橫流
 人賦赫其無疇今道一而層累司馬相如大逆折上林賦橫流
 測注赫其無疇今道一而層累司馬相如大逆折上林賦橫流
 久輒流折今忽繆往而不來一紆折張衡七辨蠅綿宜媿天而東
 美溢流折今忽繆往而不來一紆折張衡七辨蠅綿宜媿天而東

張衡觀舞賦擗纖腰以力折荀悅論權行州矩折蔡邕論隸勢或
 旋一百折蘇邕橋太尉碑文有公卿不撓臨大節而不可奪之風
 條達疏暢無所間斷沈括懷歸賦警欬一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 綿邈元好問宿田家詩湍流落空嵌一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 詩愛殺鹿泉東流水五折諸葛亮教勅一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 亂山若使彼語殊佳秀折張華文允文允一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 家誠若使彼語殊佳秀折張華文允文允一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 者勿一折遂非也神手折孫楚菊花賦薄言一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 迴紫仰折七命一折神手折孫楚菊花賦薄言一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 峰被折江淹傷友人賦金雖重一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 窄被折而見鑄桂徒芳而一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 永遂淪採折丁六娘十索逢桑欲朝折聖證一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 迷矣採折丁六娘十索逢桑欲朝折聖證一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 暮折上繁折干崖信一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 梁肅天台法門議一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 一滄腰折元稹詩若見中丞忽相問為言一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 洲簿腰折元稹詩若見中丞忽相問為言一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 誰知中有路一為限隩土泉甘而繁松竹醉折花枝作酒籌一山而不容駟劉因淮陰侯廟
 老巖下路一為限隩土泉甘而繁松竹醉折花枝作酒籌一山而不容駟劉因淮陰侯廟

白居易詩一因同樹又十一一枝先許我楊穿三葉盡驚人蘇
 軾周教授索枸杞詩蘭傷一十一原有用爾獨何損丹其族揚侃皇
 巖賦一鳳城磨折惟百居易詩被天一一金釵零落成行西折阿房
 宮賦驪山北構而橫折窮寒苦之軍一徒論用兵書常以孤垂折
 詩我雖在走咸陽偷折方干咏花詩此日不能一河朔強梁之衆
 頭角長嶺紐折張商英鄂州謝上表方田擾安業之農傾折歐陽
 山嶺梅嶺紐折圓土聚徒鄉之惡省租一公帑貪求表知修
 喜亭記岷江之來合蜀眾水出三萬折而必東故三已而無溫尹
 峽為荆江回直捍怒鬪激西夏事宜雖中國靡坐折蘇軾李
 延高詩斗柄橫困折蘇軾論西夏事宜雖中國靡坐折蘇軾李
 詞三更不柄橫困折蘇軾論西夏事宜雖中國靡坐折蘇軾李
 詞言雖不見省考折蘇軾論西夏事宜雖中國靡坐折蘇軾李
 影慚低推顧眾折劉跋宣防宮賦太憺折陳繹新修西府記天子
 於萬里鈞折陳繹新修東府記于闐之西南聞折留取最繁枝尊
 之前參折陳第歲暮東弱侯詩時繪圖以聞折留取最繁枝尊
 強可折戰國策因其也而右肱折漢書五行志晉士文伯日政不

折

三日從時易豐之震日豐其沛日中見昧折其右肱亡咎同子
 人折劉勰新論路側之榆尺瑤華折謝頊和蕭國子奈花詩幸
 子折唐太宗春池柳詩會須美人折張九齡感寓詩草木將齋折
 司空曙送太易上人赴東洛秦水折李賀詩苦風吹朔才名折
 詩餌藥一合被唯詩與道親溫庭筠綠柳詩預恐乘露折李羣玉
 易詩亦知三年折太多狂夫折溫庭筠綠柳詩預恐乘露折李羣玉
 縱非盡隨風逢花折司空圖詩剩欲迎牽逸客迷乘露折李羣玉
 長短盡隨風逢花折司空圖詩剩欲迎牽逸客迷乘露折李羣玉
 窓紅共說次第折范成大題請息齋詩竹比不受折貢奎茶藤架詩
 軟紅說不折虞集出塞圖詩微如聞音雙櫓折錫崧舟夜次查口
 柔刺不回折虞集出塞圖詩微如聞音雙櫓折錫崧舟夜次查口
 盈蔽綠可折陳汝秩遊龍巖詩瑤茸雙櫓折錫崧舟夜次查口
 清波綠可折陳汝秩遊龍巖詩瑤茸雙櫓折錫崧舟夜次查口
 常列切斷而猶韻藻末折左傳申無字曰大必一尾大不掉君所知
 連也說文斷也韻藻末折左傳申無字曰大必一尾大不掉君所知
 帝怒而觸不周山天又奈何責人于全淮南子共工與顛頭爭為
 韻藻末折左傳申無字曰大必一尾大不掉君所知

風文員守

卷九十八

九屑

折

境不守戰而不勝則國已危亡隨其半折見上蘇軾詩霜枝一
 後阮瑀書雖一上地割猶不為悔榮坐侵廟壙垣為宮上微榮榮
 催軸折行祖于江陵北門既已上車一車廢又范睢傳須賈曰
 吾馬病車一非大車駟馬吾不出白居易八駿圖詩三十二蹄
 無歇時屬車一非大車駟馬吾不出白居易八駿圖詩三十二蹄
 走爭塗以一人車敗為燕所鹵膠折漢書鼂錯傳立威始于折膠
 唯田單宗人以鐵籠故得脫虞世南從軍行全兵值月滿精騎
 弩可用匈奴常以為侯而出軍應霜明草正排賈至燕歌行
 乘小蘇頌幸望春宮詩氣冷應霜明草正排賈至燕歌行
 季秋一蘇頌幸望春宮詩氣冷應霜明草正排賈至燕歌行
 河北起居表敢因一棟梁孤弱漢室韓愈新修滕王閣記棟野
 心潛包禍謀乃欲一棟梁孤弱漢室韓愈新修滕王閣記棟野
 板檻之腐黑一者益瓦級輒之破缺者治之則已無奢前人無
 廢後齧折後漢書劉盆子傳樊崇欲立帝求軍中景王後惟盆子
 觀三人以年次探札盆子最幼後探得覆折後漢書孔融傳論夫
 符茂謂曰善藏符盆子即刀折魏書盧景裕傳景裕好釋氏繫晉
 豈有圖因委屈可以每其刀折魏書盧景裕傳景裕好釋氏繫晉
 生哉注同委屈可以每其刀折魏書盧景裕傳景裕好釋氏繫晉
 人負罪當死夢沙門教講經覺時如所夢嘿誦千遍臨刑時又有
 赦之世號高王觀世音李華弔古戰場文白刃交兮寶一兩軍

感分生焦折魏書張元靖傳宋元安代輔政房屋自然一或謂
 死决折唐書安祿山傳時兵暴起州縣發官鎧仗皆穿朽一
 所鈍折不可用持挺鬪弗能亢吏皆棄城匿或自殺不則就擒
 殺荀子南方鳥名蒙鳩為巢編之以髮繫之葦苕一十卵破葭折

折巢非不牢所繫之弱也陳琳檄一子破之葦苕一十卵破葭折
 韓詩外傳有鳥于此架巢于葦葦之顛蒿折韓詩外傳有鳥于此架巢于葦葦之顛蒿折
 天喟然而風則一巢壞所托者弱也蒿折韓詩外傳有鳥于此架巢于葦葦之顛蒿折
 愛養其子者謂堅固其巢病之者謂不知針折易林一適以病之

托于大樹反敷之葦蒿一巢覆是病也針折易林一適以病之
 折易林陰陽精關折易林一適以病之
 扶城東北悉諸袁舊基碑字傾羊虎一腳折水經注由拳西鄉
 盧琦憂邨氓詩莫遣一遭逢皮骨俱一腳折水經注由拳西鄉

乃生因詔為語見鄉樹折水經注皮骨俱一腳折水經注由拳西鄉
 折一本草續斷一名接骨枚折洞簫賦或渾沌而潺湲兮獵若
 折劉歆移太常博士書尚書初出于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑

折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑

折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑

折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑

折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑
 折絕今其書見在白居易詩畫梁一于屋壁一散山折曹植大暑

李沈朱實秋衰折蕭子雲賦漂青綸之髮影弦折王修已九日詩舞步

石折庾信柳霞墓誌銘智蓮折朱超詠同心芙蓉詩魚驚畏

遠竿折常建古興詩風吹釣竿斷魚躍安能施范成大刺濱淖詩

娘材藝絕勤政樓前戴竹竿黃潛挽王御古折蕭條秋氣高菱荷

史詩眼底珊瑚高百尺垂風一筍紅綻雨肥梅沈明臣蕭阜別

折杜甫留花門詩田家柳折盧綸詩古一連巢白居易凍折

待擊歌壺怕如意和冰張炎詞麻折元稹詩葛臂折白居易折

家登三公塞上驛傷歡老父齒折白居易詩秦淮晚泊詩

放陶潛歸去來好箭折白居易詩野燒老桑枯高啓夏珪風枝折

全竹折白居易詩柴門夜扣聞犬呼春葦折羅陶詩江思

飄愁牽壓風碑折草綠蘇洵木假山記不幸而風之或腐敲折

蘇軾石芝詩鏘然青拔折蘇軾畫魚歌渚蒲藻雨折

秋白黃葉使人愁腐折李觀重修彌陀閣記缺折詩方夔古意

埋故城黃滔雨中詩南風祇在浮

彈折雲外朱弦喚不來

轂不折周禮輪人雖有三梁折魏書張元靖傳張瓏與元靖參乘

未幾為宋鐵擿折論語考比讖孔子讀易章編鼎足折李適之與

飛蓬折謝朓芳樹篇霜下桂秋草折江淹傷友人賦序與車輪

折江總并州羊腸坂詩本畏秋草折江淹傷友人賦序與車輪

詩露重菊花鮮枝幹折王績古意不知歲

簪稀白骨欲折杜甫詩長安苦寒誰獨叢蘭折韋應物燕居即事

雨篔簹折李賀詩江君纖莖折元稹山柰樂府金線叢飄竹

風文員守

卷之十一 九屑 折

蘇軾石芝詩鏘然

橋折元稹詩門外 | 一 | 櫓鳥折元稹遭風詩 | 一 | 科 | 一 | 頭

白居居易詩鷹爪 | 寸寸折白居易詩 | 又王逢過楊員外別業詩警如百鍊鋼不

櫻雞山 | 寸折獸炭折 | 白居易詩 | 蘇華折白居易詩 | 全菱葉折溫庭筠詩

厚軸垂空鬢內扇搖多減半風 | 圓樞折薛逢大水詩勢

摧蘇軾聚星堂雪詩 | 霜須折蘇軾雪詩東齋夜坐

霜松折蘇軾聚星堂雪詩 | 狂舉白浮醉倒 | 菊叢折蘇軾

和子瞻記夢詩霜降 | 綿裘折范成大驟寒吟陰風吹雨 | 千篙折范

大鈞池口阻風詩 | 撐 | 新青折馬祖常倚綠園詩 | 筍屨

折薩都刺過居庸關詩夜來 | 一 | 轉轡折陳基秋懷詩 | 手短河

折張宣贈鐵筆屠宗哲詩 | 若人筆 | 枯荷折張掄詞 | 如今霜落 | 一 |

玉枝不折古今注漢武時西那國以 | 一 | 進武帝以賜近臣年高

拙

不職悅切

韻藻日拙書作德心逸日休 | 鳩拙詩維鵲有巢集傳 | 性 | 不能

傷人言斑 | 一 | 我道斑鳩巧 | 一 | 根兩根柴便是家綠了 | 白居易詩

范成大曉發紀事詩逐婦 | 一 | 能 | 穴居理有智 | 郝侯蠅室詩 | 一生

笑我林 | 一 | 辛苦營巢二十年 | 鄭文康題倪公禮隱居詩 | 客笑 | 一 |

巢 | 妻憐 | 用拙晉書王澄傳贊 | 平子陵侮多 | 于 | 一 | 杜甫詩 | 一 |

蟻窠虛 | 一 | 宋書顏延之傳 | 子竣起宅延之謂曰善為之無

病畏借留 | 一 | 笑拙宋書顏延之傳 | 子竣起宅延之謂曰善為之無

迷政拙唐書陽城傳 | 為道州刺史賦稅不時當上考功第賦自署

屬軍興 | 一 | 魏斯人 | 又贈李判官詩 | 一 | 下 | 韋應物蒼王郎中詩賦繁

何書懷寄友詩 | 范成大甘棠驛詩 | 心勞 | 一 | 家貧 | 蘇轍祭靈惠文 | 才短 | 一 |

驛裏來 | 一 | 蔡珪種竹詩 | 他日東堂慙 | 一 | 韓愈詩 | 倚玉難 | 巧拙 | 魏文帝論

劉餗傳記 | 梁道徐陵聘齊時魏收文字為北朝之冠錄其文遺陵

真羅隱自貽詩 | 繼無顯效亦 | 一 | 爾 | 韓愈詩 | 倚玉難 | 巧拙 | 魏文帝論

笑古人之未工也。已之已也。張九齡送楊府李功曹詩。何知人
 陽修詩。語言雖巧。非杜甫詩。自然棄擲。與時異况。乃疎頑臨。歐
 捷徑取路。行非迷。塞拙。陸贄論延訪朝臣表。恐由辭理。上
 方干詩。目開利。姚合寄生客張郎中詩。風裏駐扁舟。羅隱詩。可能因
 便合老滄浪。支彥博請陳事理疏。蘇軾上元侍飲樓上詩。吾君
 臣復自念。性本朴忠。言多。王曰。吾聞楚之鐵劍。利而。上。鐵劍
倡優拙。史記。范雎傳。秦昭王曰。吾慮遠。蘇軾上元侍飲樓上詩。吾君
 勤儉。有笑聲。潘生拙。張九齡酬王履震詩。既負。上。才名賈傳多。
 是豐年。有笑聲。潘生拙。任言。杜甫詩。官序。上。才名賈傳多。
大巧若拙。老子。上。大辨若訥。官序。上。才名賈傳多。
增計拙。史記。范雎傳。秦昭王曰。吾慮遠。蘇軾上元侍飲樓上詩。吾君
 似駭機深。釋宗衍秀州舟中詩。山林。吾。上。天。地。此。身。浮。王拙。
 宋書。謝靈運傳。論。若。夫。敷。袖。論。以。商。權。前。政。上。天。地。此。身。浮。王拙。
 之數。如有可言。元稹詩。粗。酬。珍。重。意。上。宋。史。蘇。軾。傳。載。上。書。言。近。
 安王遙光。記。室。遙。光。好。數。名。慰。樸拙。宋。史。蘇。軾。傳。載。上。書。言。近。
 祖對戲。輒辭。以。非。朔。望。不。見。內拙。莊。子。其。巧。一。也。而。有。所。矜。
 士益多。司馬光。與。王。介。甫。書。其。辭。內拙。莊。子。其。巧。一。也。而。有。所。矜。
 雖。一。然。無。一。字。不。得。其。實。者。內拙。莊。子。其。巧。一。也。而。有。所。矜。

加拙。韓詩。外傳。衣成則必缺。社宮。手拙。便不能伐。檀。通拙。越絕書。
 序能知忠直。所死。任。情。觀拙。中論。其味。至。古拙。薄之。徒笑。曹劉。
 為。案。德。序。越。絕。書。篇。名。也。觀拙。中論。其味。至。古拙。薄之。徒笑。曹劉。
 其名。未。免。千。卷。皆。赤。壯拙。承。野。思。上。意。及。庸。陋。平。弘。獻。書。表。五。經。
 子史。纔。四。千。卷。皆。赤。壯拙。承。野。思。上。意。及。庸。陋。平。弘。獻。書。表。五。經。
 軸。青。紙。文。字。一。訓。田。里。間。人。音。辭。鄙。陋。猥拙。顏。氏。家。訓。邵。陵。王。頗。

蚩拙。顏氏家訓。田里間人音辭鄙陋。猥拙。顏氏家訓。邵陵王頗。
 雕拙。璋雅鷓巧而安。媒拙。離騷。理弱而。不。固。誑拙。阮籍。大人。先生。傳。
 神言拙。李。邁。送。古。山。人。詩。乍。出。山。來。上。語。上。莫。將。刺。字。謁。王。公。
 養拙。閒居賦。仰。眾。妙。而。絕。思。終。優。游。以。上。要。考。槃。蕭。穎。士。白。鵬。賦。冀。
 郊居詩。祇。有。經。時。策。全。無。一。資。異。懷。安。章。應。物。答。個。奴。重。陽。二。甥。
 實王詠懷詩。忘。機。殊。會。俗。一。錢。起。酬。張。起。居。詩。在。林。非。避。世。上。
 詩棄職會。歐陽修。謝。知。蔡。州。表。才拙。陶潛。與。子。儼。等。疏。性。取拙。陶潛。
 自離羣。歐陽修。謝。知。蔡。州。表。才拙。陶潛。與。子。儼。等。疏。性。取拙。陶潛。
 時多喜新奇。而。臣。推。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。
 不遇賦。誠。謬。會。以。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。
 且欣然而歸止。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。

養拙。閒居賦。仰眾妙而絕思。終優游以。上。要考槃。蕭穎士白鵬賦。冀
 郊居詩。祇有經時策。全無一資。異懷安。章應物答個奴重陽二甥。
 實王詠懷詩。忘機殊會俗。一錢起。酬張起居詩。在林非避世。上。
 詩棄職會。歐陽修。謝知蔡州表。才拙。陶潛。與子儼等疏。性。取拙。陶潛。
 自離羣。歐陽修。謝知蔡州表。才拙。陶潛。與子儼等疏。性。取拙。陶潛。
 時多喜新奇。而臣推。一策拙。宋孝武帝曲水聯句。上。粉智拙。謝靈運。
 不遇賦。誠謬會以。一策拙。宋孝武帝曲水聯句。上。粉智拙。謝靈運。
 且欣然而歸止。一策拙。宋孝武帝曲水聯句。上。粉智拙。謝靈運。

加拙。韓詩外傳。衣成則必缺。社宮。手拙。便不能伐。檀。通拙。越絕書。
 序能知忠直。所死。任。情。觀拙。中論。其味。至。古拙。薄之。徒笑。曹劉。
 為。案。德。序。越。絕。書。篇。名。也。觀拙。中論。其味。至。古拙。薄之。徒笑。曹劉。
 其名。未。免。千。卷。皆。赤。壯拙。承。野。思。上。意。及。庸。陋。平。弘。獻。書。表。五。經。
 子史。纔。四。千。卷。皆。赤。壯拙。承。野。思。上。意。及。庸。陋。平。弘。獻。書。表。五。經。
 軸。青。紙。文。字。一。訓。田。里。間。人。音。辭。鄙。陋。猥拙。顏。氏。家。訓。邵。陵。王。頗。

蚩拙。顏氏家訓。田里間人音辭鄙陋。猥拙。顏氏家訓。邵陵王頗。
 雕拙。璋雅鷓巧而安。媒拙。離騷。理弱而。不。固。誑拙。阮籍。大人。先生。傳。
 神言拙。李。邁。送。古。山。人。詩。乍。出。山。來。上。語。上。莫。將。刺。字。謁。王。公。
 養拙。閒居賦。仰。眾。妙。而。絕。思。終。優。游。以。上。要。考。槃。蕭。穎。士。白。鵬。賦。冀。
 郊居詩。祇。有。經。時。策。全。無。一。資。異。懷。安。章。應。物。答。個。奴。重。陽。二。甥。
 實王詠懷詩。忘。機。殊。會。俗。一。錢。起。酬。張。起。居。詩。在。林。非。避。世。上。
 詩棄職會。歐陽修。謝。知。蔡。州。表。才拙。陶潛。與。子。儼。等。疏。性。取拙。陶潛。
 自離羣。歐陽修。謝。知。蔡。州。表。才拙。陶潛。與。子。儼。等。疏。性。取拙。陶潛。
 時多喜新奇。而。臣。推。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。
 不遇賦。誠。謬。會。以。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。
 且欣然而歸止。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。

養拙。閒居賦。仰眾妙而絕思。終優游以。上。要考槃。蕭穎士白鵬賦。冀
 郊居詩。祇有經時策。全無一資。異懷安。章應物答個奴重陽二甥。
 實王詠懷詩。忘機殊會俗。一錢起。酬張起居詩。在林非避世。上。
 詩棄職會。歐陽修。謝知蔡州表。才拙。陶潛。與子儼等疏。性。取拙。陶潛。
 自離羣。歐陽修。謝知蔡州表。才拙。陶潛。與子儼等疏。性。取拙。陶潛。
 時多喜新奇。而臣推。一策拙。宋孝武帝曲水聯句。上。粉智拙。謝靈運。
 不遇賦。誠謬會以。一策拙。宋孝武帝曲水聯句。上。粉智拙。謝靈運。
 且欣然而歸止。一策拙。宋孝武帝曲水聯句。上。粉智拙。謝靈運。

加拙。韓詩外傳。衣成則必缺。社宮。手拙。便不能伐。檀。通拙。越絕書。
 序能知忠直。所死。任。情。觀拙。中論。其味。至。古拙。薄之。徒笑。曹劉。
 為。案。德。序。越。絕。書。篇。名。也。觀拙。中論。其味。至。古拙。薄之。徒笑。曹劉。
 其名。未。免。千。卷。皆。赤。壯拙。承。野。思。上。意。及。庸。陋。平。弘。獻。書。表。五。經。
 子史。纔。四。千。卷。皆。赤。壯拙。承。野。思。上。意。及。庸。陋。平。弘。獻。書。表。五。經。
 軸。青。紙。文。字。一。訓。田。里。間。人。音。辭。鄙。陋。猥拙。顏。氏。家。訓。邵。陵。王。頗。

蚩拙。顏氏家訓。田里間人音辭鄙陋。猥拙。顏氏家訓。邵陵王頗。
 雕拙。璋雅鷓巧而安。媒拙。離騷。理弱而。不。固。誑拙。阮籍。大人。先生。傳。
 神言拙。李。邁。送。古。山。人。詩。乍。出。山。來。上。語。上。莫。將。刺。字。謁。王。公。
 養拙。閒居賦。仰。眾。妙。而。絕。思。終。優。游。以。上。要。考。槃。蕭。穎。士。白。鵬。賦。冀。
 郊居詩。祇。有。經。時。策。全。無。一。資。異。懷。安。章。應。物。答。個。奴。重。陽。二。甥。
 實王詠懷詩。忘。機。殊。會。俗。一。錢。起。酬。張。起。居。詩。在。林。非。避。世。上。
 詩棄職會。歐陽修。謝。知。蔡。州。表。才拙。陶潛。與。子。儼。等。疏。性。取拙。陶潛。
 自離羣。歐陽修。謝。知。蔡。州。表。才拙。陶潛。與。子。儼。等。疏。性。取拙。陶潛。
 時多喜新奇。而。臣。推。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。
 不遇賦。誠。謬。會。以。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。
 且欣然而歸止。一。策拙。宋。孝。武。帝。曲。水。聯。句。上。粉。智拙。謝靈運。

李山甫下第獻所知詩不識人
 間巧路岐只將一泥神祇
 蘇頌右僕射待罪表一則安全于
 尚保餘生一則厭息于煩言遂清朝路
 拙劉敞論邪正疏臣以蘇軾杭州謝放罪表
 知君被惱更愁絕剛拙蘇軾杭州謝放罪表
 卷贈老夫驚潘興嗣送趙希道序子屢致憂虞艱拙
 盛明頓拙之銳氣銷鑠宦拙前如百拙欲冀一官彌嗟
 都刺鸚鵡曲偶然持贈宦拙前如百拙欲冀一官彌嗟
 范成大次王仲行韻病衰謹抱拙人所棄歲晚將誰同
 謝吳中客任拙范梈歸思詩直道當官惟
 送馬伯庸詩峩冠養任拙范梈歸思詩直道當官惟
 謀臣拙戰國策韓非說秦王曰以大王之明秦首陽拙
 下為工田夫拙父以六弊養愚有百二十者若以仲尼之至妙
 資之論奚所怪哉衛生拙陶潛影答形詩每苦生理拙
 思桃源內益逢迎拙杜甫贈盧參謀琬詩老
 歎逢迎拙杜甫贈盧參謀琬詩老

蕩有心遲暮違梁棟久雨有
 感詩少年不學稼老大
 巴歌拙錢起和常舍人詩定笑謀生拙李端送戴徵士還山詩不
 軾詩應笑還參麗曲餘又白居易詩阮籍謀
 身拙貢奎和鄭義山詩自笑謀身拙相逢客歲寒君子拙孟郊
 叔子雲詩方全明為吏拙許渾姑孰官舍詩貧後始知良工拙
 用詩金多醜女安仁拙韓琮詩官信貧者拙卻謁春日有感
 妍木朽意緒拙陸龜蒙吳中苦雨詩微白石拙陸龜蒙酒尊詩黃
 者貪營生拙杜荀鶴山中寄友詩不是天下拙勞拙者逸巧者
 形詩丹青寫君愚且拙蘇軾詩我誠天下拙勞拙者逸巧者
 容常恐藏鉤拙園行互笑天下拙勞拙者逸巧者
 徹上安下順風清弊絕藏鉤拙園行互笑天下拙勞拙者逸巧者
 營巢拙劉克莊贈施道州詩拮据自生涯拙尹廷高山居詩隣翁
 花絕三翼拙馬祖常題松鶴堂詩風冥搜拙張翥寄題玉山詩自
 類僧倚市拙胡天游送姪詩嗟子
 惟倚市拙胡天游送姪詩嗟子

切

千結切割也刻也近也

韻藻

一切

史記李斯傳秦宗室大臣言秦王曰諸侯人來事秦者

猶一例言盡逐之也言切者譬若利刀之割一運斤無不斷者漢

書趙廣漢傳一治理威名流聞注諸事皆治理也曹植表今臣

以朝觀之望 剗切 漢書魏徵傳徵展盡底蘊無所隱凡二百餘

奏無不 剗切 唐書魏徵傳徵展盡底蘊無所隱凡二百餘

四川時當上疏其辭懇直 剗切 當時稱之 急切 後漢書崔寔傳

定制步驟之差各有云設不疆人以不能背 剗切 而慕所 勁切 魏

高祖紀十一年十有一月詔曰朕惟上政不明令民陷身罪戾今

寒氣 剗切 杖捶難任自今月來孟夏不聽拷問罪人唐書岑

義傳中宗時武三思用事敬暉欲上表削諸武封王者眾畏 媿切

三思不敢為草獨義為之詞誼 剗切 由是下遷秘書少監 媿切

唐書長孫順德傳順德封薛國公食千二百戶以受賕為有司劾

發帝曰順德元勳外戚爵隆位厚至矣若令觀古今自鑒有以益

國家者朕當與共府庫何至以 縷切 西征賦華筋躍鱗素鱗揚鬣

貪冒聞乎因賜帛數十 剗切 雍人 剗切 若飛杜甫麗

人行犀筋厭飲久未下鸞刀 剗切 空紛綸朱子 剗切 辭單意窮

檳榔詩錦文 剗切 勸加餐蜃炭扶留共一盤 剗切 羅鄴題笙詩筠

直理 剗切 管參差排鳳翅月堂 剗切 勝龍吟皮日休寒夜聯句我

思方沉寥君詞復 剗切 周權聽隣舟琵琶 剗切 太切 雙飛蛾賦生何

詩琵琶撥動女兒情淚濕青衫寫 剗切 太切 雙飛蛾賦生何

恨 剗切 禮記肉腥細者為膾大者為軒注 剗切 金閨切 李白代贈遠詩

聶而切 禮記肉腥細者為膾大者為軒注 剗切 金閨切 李白代贈遠詩

增如切 詩 剗切 如磋 股切 詩 剗切 斯羽疏 五月中以兩 剗切

周公成王于祭之未將遣諸侯不直戒 剗切 薄切 禮記漬取牛肉必 剗切

其身戒其卿大夫及車右 剗切 若全物為菹細切 剗切 細切 見切切 論

賦文韻府

卷之八

九屑

切

喜

常博士責 **禁切** 漢書元帝紀詔曰至今有司執政未得其中施與

讓崇傳上欲封祖母傅太后從弟商崇諫傳太后大怒趙昌因奏

崇與宗族通疑有姦請治上責崇曰君門如市人何以欲昌因主

如市臣心如水 **痛切** 漢書楚元王傳劉向自見得信于上故常顯

發于至誠 **操切** 漢書貢禹傳禹及在位大臣其言多

其不遂可為 **摩切** 漢書蓋寬饒傳太子庶子苛暴威服下者使居大位

注刻也 **激切** 漢書賈山傳其

欲以太古久遠之命者拂天子數進不用難聽之語以

非所以揚令名全壽命者也摩亦作磨王庭珪次韻會育才翠樾

堂雪詩哦君翠樾堂中雪詞如劍戟相 **激切** 漢書賈山傳其

宇文之卻上皇帝書以禮節廉恥 **激切** 漢書賈山傳其

事意然終不加罰所以廣諫爭之路 **激切** 漢書賈山傳其

名臣贊行不修飾名節無愆操 **忠切** 漢書李尋傳近世

渙也高適酬賀蘭大夫見贈詩感時常 **忠切** 漢書李尋傳近世

梅福傳福孤遠又 **忠切** 漢書李尋傳近世

方營明堂瑤室之非古所謂茅茨采椽者自軒轅以來服牛乘

商瓊臺夏瑤室之非古所謂茅茨采椽者自軒轅以來服牛乘

馬今輦以人負則人代畜上書 **忠切** 漢書李尋傳近世

表苟不以其道則陳義秉法以 **忠切** 漢書李尋傳近世

記苟不以其道則陳義秉法以 **忠切** 漢書李尋傳近世

蒙尊榮徐積和倪敦復詩 **苛切** 後漢書章帝紀論章帝素知人厭

緩頰相問勞劇談盡 **苛切** 後漢書章帝紀論章帝素知人厭

論第五倫峭嚴為方非夫愷悌之士省其 **絞切** 後漢書鍾離意

議惇惇歸諸寬厚將懲 **強切** 後漢書蘇章傳祖父純有 **指切** 後漢

于忠誠則不詭本 **強切** 後漢書蘇章傳祖父純有 **指切** 後漢

駟傳寶憲為車騎將軍駟為主簿前後奏記數十 **指切** 後漢

夫也璜遂使人飛章言邕質數以私事請託于邕 **敏切** 魏書王肅傳辭義

不聽邕含 **敏切** 魏書王肅傳辭義

帝即位楊駿輔政咸言于駿駿甚憚之 **敏切** 魏書王肅傳辭義

復與駿箋 **敏切** 魏書王肅傳辭義

峻切 魏書陳奇傳奇初被徵星墜壓脚告人曰 **鯁切** 唐書李義

中書侍郎庶子帝每顧問必 **鯁切** 唐書李義

持論大寶箴 **律切** 唐書杜甫傳贊善陳時事 **挺切** 唐書謝偃

其辭不存閑暇 **苦切** 唐書吳兢傳兢叙張昌宗誘張說誣證魏元忠

格不存閑暇 **苦切** 唐書吳兢傳兢叙張昌宗誘張說誣證魏元忠

則纖濃莫備 **苦切** 唐書吳兢傳兢叙張昌宗誘張說誣證魏元忠

忠元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

元史字羅帖木兒傳遣使求糧于襄陽 **要切** 元史王磐傳江南

不應復遣從子馬哈失力往告詞甚 **要切** 元史王磐傳江南

亂文員存

卷七十八

九屑

切

書

事詔其軍機梁武帝命朝堂參議疑精切元史黃潛傳文辭布
 周仁榮傳同郡孟夢恂與仁榮同師事确切文心雕龍援據全禦過
 楊珉陳天瑞夢恂講解旨體認師事确切文心雕龍援據全禦過
 贊故體潤文心雕龍潘岳構意專師懇切文心雕龍劉頌殷勤
 費弘潤其母之勞而忘其過者亦所以懇切文心雕龍劉頌殷勤
 役微切其母之勞而忘其過者亦所以懇切文心雕龍劉頌殷勤
 筆談舊翰林學士地勢不給劉楨贈徐幹詩誰謂相去遠隔此西掖
 垣拘限禁中外制無由宜皆不兼他務文館職任自校理以上
 府丹禁靜浩蕩文河注參送史司馬赴崔相公幕詩呼喚承相
 園歌拂水低徊舞袖翻綠雲曹歌聲上又贈田舍人澄詩獻納
 司存雨露邊地分蘇軾江月詩不眠翻五詠衛尉張儉碑州宰爭
 四子講德論陳丘子見先生詳之嚴切命辟大將軍幕府公車特
 恐二客慙膝步而前曰先生詳之嚴切命辟大將軍幕府公車特
 就家拜少府皆不就復以衛尉徵之楚切傅咸斑鳩賦慨感物而
 詔一勅州郡乃不得已而就之思有感于聖悄切潘岳笙賦訣
 惻切傅咸桑樹賦心以興思思有感于聖悄切潘岳笙賦訣
 折餐切潘岳射雉賦思以興思思有感于聖悄切潘岳笙賦訣
 折餐切潘岳射雉賦思以興思思有感于聖悄切潘岳笙賦訣

所在逋餘尚多守宰嚴期兼夜取給饑切王融謝勅賜米啟臣無王
 粟百里分地一塵上虧溫養自取抽切梁武帝贈臨川王宏詔勸
 切梁昭明太子東宮掘得慈覺直切粵謨訓朱益州汨舜叙慄
 切寺鐘敬視險哀踰封篋直切粵謨訓朱益州汨舜叙慄
 切江淹擬古詩仲冬正一日月少精華酸切表啟王文憲集序
 神憤切徐陵陳公九錫文眷韻切賀徹長笛吐清氣詩傷切山陽
 曲聲悲隴上吟又王維過始皇逼切庾信哀江南賦傷切山陽
 賦序書翰聲切秦玉鸞憶情人詩蘭幕蟲離羣夜影寒武元
 衡秋思詩機杼夜義甫咏鸚鵡詩慕侶朝騷切張九齡和聖元
 夜詩月階夜靜蛩竹院秋深鶴夢涼騷切張九齡和聖元
 金殿有餘清悲切王昌齡詩杉上秋磋切李紳悲善才詩抽玉
 佩相琢切韓愈詩究切有所遺漏不柳公權論筆勢沿順
 屬對歌切白居易想東遊詩舞繁副切不在大須齊憂
 為律詩歌切白居易想東遊詩舞繁副切不在大須齊憂
 切黃鐘橫撞撐裂噎啞音九盾切杜牧代人作遼雖語切

吳融和韓致堯無題詩病反切徐鉉重修說文序許慎注解詞簡
 多疑厄重一見心真反切徐鉉重修說文序孫愐唐韵行
 學時未有一異同音切蘇洵文詩人之優柔騷人之清深孟韓之溫
 院蒲桃賦省戶簡切蘇洵文詩人之優柔騷人之清深孟韓之溫
 如鑄切王安石進說磨礪固之雄剛孫吳之完而才備劉克
 意鑄切莊挽陳師復詩衰殘無復相遺墨常留几案旁劇切
 劉放殿中侍御豐稷可司決切王令答東徽之索詩惟哀切蘇過
 臺賦反復人主紀綱國體決切詩素所嗜欲深造

稱說切史記漢文帝紀羣臣如袁盎恣言切史記萬石君傳建為
 人者是以極上乃親尊禮之不能懷土切晉書劉琨傳在晉陽嘗為胡
 言乃乘月上樓清嘯賊聞之皆悽然長歎中夜奏胡笳賊催講切
 魏書祖瑩傳瑩為都講生徒悉集瑩夜讀書勞倦不覺天曉一
 既三卷不情地切梁武帝追贈張弘籍詔肝膽切江淹獄中上建
 遺一字敬因風威切陳後主九日觀馬射詩肝膽切蕭琳隔壁
 執事以聞

見舞腰廻不悲風切唐太宗飲馬長城窟行塞聞心切王琚美女
 五幕迎春節離襟切駱賓王送宋之問詩欲相和切杜甫吹笛
 卷山幾處明月傍啼鴛切杜甫上牛頭寺詩何處風景切杜甫十二
 關亭舉目消渴長匡君切杜甫和嚴中丞詩汲黯思歸切李益夜
 茂陵著書消渴長匡君切杜甫和嚴中丞詩汲黯思歸切李益夜
 城聞笛詩入夜更哀曉霜切韋應物驪山行禁仗圍山求理切白居易
 堯舜一笛聲清更哀留客切白居易詩杯爭意切張祐上已樂詩却是內
 夔龍啓沃一忙留客切白居易詩杯爭意切張祐上已樂詩却是內
 時為學切李商隱贈送前劉五經映詩歸心切王知白詩遊南塘寄
 信樓一曲聽取鍾情切李羣玉哭小女癡兒詩方同王垂誠切皮
 休二遊詩聖人患依人切李羣玉哭小女癡兒詩方同王垂誠切皮
 不學一尤為依人切李羣玉哭小女癡兒詩方同王垂誠切皮
 吾君側席一枕碧流搜揚切季中勉同志詩明代求賢切季中贈蒯
 未可懸瓢一曹植七啓蟬翼之割剖纖悉微累如求賢切季中贈蒯
 刃不轉切曹植七啓蟬翼之割剖纖悉微累如求賢切季中贈蒯
 悅服也經典通用說又姓

悅服也經典通用說又姓
 刃不轉切曹植七啓蟬翼之割剖纖悉微累如
 未可懸瓢一曹植七啓蟬翼之割剖纖悉微累如
 吾君側席一枕碧流
 休二遊詩聖人患依人切李羣玉哭小女癡兒詩方同王
 不學一尤為
 信樓一曲聽取鍾情切李羣玉哭小女癡兒詩方同王
 時為學切李商隱贈送前劉五經映詩
 夔龍啓沃一忙
 堯舜一笛聲清更哀
 城聞笛詩入夜更哀曉霜切韋應物驪山行禁仗圍山
 茂陵著書消渴長匡君切杜甫和嚴中丞詩汲黯
 關亭舉目消渴長匡君切杜甫和嚴中丞詩汲黯
 卷山幾處明月傍啼鴛切杜甫上牛頭寺詩何處
 五幕迎春節離襟切駱賓王送宋之問詩欲
 見舞腰廻不悲風切唐太宗飲馬長城窟行塞
 聞心切王琚美女

韻藻民悅易損上益下無復疆限禮記發號出令而損以益下則心

悅德詩亦既觀止我誠服也容悅則為之修復故事以與大

傳陛下不惑近習而誠服也

化可不勞而成也仲長統理亂篇信任親愛者盡依諂

也夷悅家語舜流四凶而天下服四寶悅

州雖遇寇難荒弊實為用武之國若以假人將有尾大之患公宜

自領訪投梁州敦從之訪大怒敦手書警釋并遺玉環玉梳以申

厚意訪投梳于地曰吾愉悅人物志聽辨說則擬鑿而石壁精舍

豈賈豎可以披拂趨南徑偃東屏王昌齡過華陰詩人生屢如

還湖中詩披拂趨南徑偃東屏王昌齡過華陰詩人生屢如

此何以肆儲光羲同房憲部應旋詩憲卿文昌歸柏悅

語搖悅九辨心一而日奔魚悅曹植賦水重深而鳥喜

賦昔松茂而蘇味道使嶺南聞崔馬二御史並拜臺郎詩故林懷

阻新幄禪悅徐陵雙林寺碑非服各香但資詩迴念入坐忘轉

憂作梅岑山登盤陀石詩舟航來旅遊鐘磬聚吳萊泛海

東尋梅岑山登盤陀石詩舟航來旅遊鐘磬聚吳萊泛海

舉于版築之間莊子一相武丁奄有天下乘東維騎箕尾而比

于列星張衡周天大象賦天江為太陰之主一奉中閭之祠曹

植辨道論神仙之書道家之言乃云荀悅後漢書一傳字仲豫

春秋帝嘗以班固漢書文繁難省張說唐書一傳字道濟或字

乃令悅依左氏傳固漢書文繁難省張說唐書一傳字道濟或字

更為洛陽人永昌中策賢良方正所對第一明皇即位授開府儀

同三司敦氣節立然許喜推籍後進于君臣朋友大義甚篤朝廷

大述作多出其手天子尊尚經術開館置學士修太宗之政皆說

助之為文屬思精壯長于碑誌既謫岳州詩益悽婉人謂得江山

云二人悅世說王導為相嘗有坐客二十許人逐一稱讚獨不及一

增夢說書序高宗其得媚說書無以巧言令色疏令色者善

論成非詩妍媸本在君我豈相珠玉以赴水火者桀紂之終也蘇軾

影荅形詩妍媸本在君我豈相珠玉以赴水火者桀紂之終也蘇軾

和悅書四方民大和會傳民大一程俱詩平生囁嚅口出語無

舍殷勤非此陳辭雖不通解澤不流又滑稽傳武帝時有所幸郭

賦文員存

嚴恪臨眾之儀也嘉惠一饗下之顏也賈至旌欣說禮記慶賜
 儒廟頌因祀命鄉號曰旌儒人神一怨氣銷散欣說禮記遂行無不
 舍利諂者年童齒莫不而一注孫順也大夫使受命不受辭必順
 孫說儀禮辭無常而一注孫順也大夫使受命不受辭必順
 君子其能國圖說左傳秦康公使西乞術聘于魯辭一而一襄仲曰不
 乎厚賄之者難說論語君子易事而一從政有所反之以取媚也為
 說論語遠者來難說也說語君子易事而一從政有所反之以取媚也為
 以道新說戰國策秦昭王不以道不說也易說論語小人難事而
 者壇場有常處祭禋有常用贊見有常禮犧牲玉帛雖備而財不
 賈車輿臣役雖動而用不勞是故每舉其禮助者一魏文帝善
 哉行絃歌感人腸四坐皆一劉楨贈五官中郎將詩四牡向路
 馳一誠未央即大家宋氏長相思不見君形影何曾有
 應物答僮奴重陽二甥詩天說漢書鮑宣傳取非其官官非其
 羣屬相一不覺過朝昏又唐書李絳傳知人誠難堯舜以為
 說漢書王褒傳宣帝曰女工有綺縠音樂有鄭衛今世俗猶皆以
 病然循其名驗以事所得十七夫任官而辨廉措事不
 阿容無希望依違之辭無邪媚媮悅之容此近於賢矣酣悅後漢
 武帝紀幸章陵修園廟祠舊宅觀田廬置敦悅後漢書鄭興傳興
 酒作樂賞賜時宗室諸母因一相與語敦悅後漢書鄭興傳興

書好古博物見疑不惑晉書皇甫謐傳贊留情筆削一丘墳隋
 謝該書清白異行一詩書下化其上四境之內家有文史孔融薦
 墓誌銘保大定功庇人尊主郝毅一乃主成師流悅後漢書
 贊苑圖典文一音伎何遜日夕望江山贈魚司馬詩管聲已
 耽悅吳志呂蒙傳注權嘗曰人長而進益如呂蒙將欽不可及也
 必有芳草四海之中豈無奇秀若有篤愛悅晉書溫嶠傳嶠風儀
 皆好古一魏書釋老志高祖詔曰羅什法師可謂志入四行者
 之欽悅也魏書釋老志高祖詔曰羅什法師可謂志入四行者
 悅唐書柏耆傳王承宗以常山叛詭悅唐書孝友傳許法慎甫三
 穆宗遣者諭天子承宗以常山叛詭悅唐書孝友傳許法慎甫三
 慘慘有憂色或以珍餌一諛悅史逆臣傳蕭草游近習間以
 志有三國家大事皆自我出一也帥師伐國執其君長問罪於
 前二也得天下絕色而妻之三也由是小人佞夫爭進一耳悅
 悅韓詩外傳君子衣服中容貌得則民之妙勢以嘉羽儀
 見調悅大戴禮躬行者政之始內悅說苑忠好善而日新萬悅
 上林干歡一茂悅述征記洛水至冬凝厲充悅朝野僉載浮休子
 舉事為決一者情之道也層冰之中充悅朝野僉載浮休子
 風文員守

州間土人何婆善琵琶卜因質焉何婆士取悅司馬相如難蜀父
 女填門餉遺滿道顏色班固答實戲經說張衡周天大象賦
 觀拘文牽俗修誦習殷說班固發夢於傅巖經說胡天漢之昭回自
 傳當世綿綿北賁箕而聯斗南甘悅非臣力用勤勞有所當受誠
 東震而綿綿按說謂傳說星也厭悅曹植班婕妤好贊有德有言實
 無安寧解悅然衆庶臣子曠厭悅曹植班婕妤好贊有德有言實
 親悅曹植文不耽世招悅陳琳為袁紹上書貪尊悅陸機瓜賦紛
 娑佛悅陸機文賦於是沉辭若佛悅陸雲南征賦曜靈翁赫
 煙奔悅廬山道人遊石門詩序繁悅鮑照芙蓉賦燦形輝之抃悅謝眺哀
 鮑照征北世子誕育上表凡在氓隸莫不嗚覽無厭繁悅明媚榮雕霞之胥悅謝眺哀
 漢提詩來視襄人煥然提挈不日不月哈乎盧肇胥悅謝眺哀
 明命神追悅陶弘景思賢賦在慈明怡悅怡悅陶弘景詔問山中何所
 人多白雲只可自孟浩然登蘭山寄張五詩北山白雪裏隱者自在
 茲庶幾可歐陽詹曲江池記洗慮延歡俾光悅崔氏蹟面辭取紅花取
 人歐陽詹曲江池記洗慮延歡俾光悅崔氏蹟面辭取紅花取慈
 悅張君則致民樂土而安其志也靜悅隋煬帝遣延智頤書憑悅楊炯

山少姨廟神妍倡妙伎則商悅季華潤州丹陽練塘碑頌沃濬均
 感悅權德輿送裴中丞序失其理則蕭然愁擾得其和則伊說
 輿陸贊集序數其悟悅柳宗元晨詣超師院讀禪經慕悅韓愈柳
 道也與里巷相笑語以相取下苟悅王回霍丘縣驛記有異
 相追逐詡詡恩傾悅嗜安卿和李宰詩壯年裴悅全唐詩話唐舉
 意非政之急行卷只此十九首苦吟尚未有人見之何假別行
 公卿之門謂之者說曰只此十九首苦吟尚未有人見之何假別行
 卷人識者以為知言蕭悅白居易善畫竹歌時無倫
 天復六年登甲第蕭悅白居易善畫竹歌時無倫
 君子說禮記命樂師大合吹而罷注歲將終與族人飲作樂于
 人樂天下悅孟子歸已猶草芥也惟舜已視睹貌說戰國策
 日人之相徙舍說漢書孫寶傳御史大夫張忠辟寶為屬欲
 者人之相徙舍說漢書孫寶傳御史大夫張忠辟寶為屬欲
 問還之後署寶主簿寶徙入舍祭竈請比鄰忠陰察怪之使所親
 士俗不為主簿子既為之不可悅新論畫為西施美而不可食
 甚何前後不相副也不可悅新論畫為西施美而不可食
 佩文韻府

今超一而遠逝周轍李九函谷關賦自中州異轍陸機吳大司馬陸公
 而遠逝王融上北伐圖疏方今九服清淨一道無有養喪家亂轍
 附枝輪無中興纂隆皇統而猶遵履車之如養喪家亂轍
 論光武中興纂隆皇統而猶遵履車之如養喪家亂轍
 之宿疾曹鄴續幽憤詩過門似他鄉舉趾如養喪家亂轍
 瑜驅我偏師黜之赤壁喪旗僅而獲累轍
 免庾信哀江南賦失羣班馬迷輪僅而獲累轍
 建平王拜右衛將軍荆州刺史章立雲結齊轍張協七命車騎
 吹褒成燻之厚朱箱崇試宰之高齊轍
 轍盧湛贈劉琨詩惟深轍
 蘭同大觀萬途惟深轍
 東西衢路間往來味塵轍
 曲徇英髦私緩轍謝靈運九日戲馬臺集送孔令回轍
 人感淑節緣感欲沈炯歸魂賦託馬首之西暮隨檻車而通
 轍謝惠連詠冬詩輝瑣壘轍
 莫有凝互逵衢無壘轍
 別詩總角相看五十年行藏各番然聖轍
 反轍王融哀册文楚藥埋轍
 轍麟之綏旌卷悠悠之旆無轍

文帝詠月詩飛輪了明鏡不安臺杜甫有去轍
 事於南郊賦阿五精之息肩難停于古轍
 于徂光楊轍丘遲還林賦序今風
 於荒榛中尋得行曹鄴下第寄知己詩故山秋草多立卷成
 竟填隅轍陶弘景登真隱訣序可舊轍
 意無羊士譔書樓懷古詩泉峻轍庾信袁盎諫文帝讚
 裴侍郎詩出籠窮照轍駱賓王途中有懷詩洞明轍
 短翻荒轍盧綸詩腐葉填曲轍
 繼誰能荒轍陰螢出古溝曲轍
 轍韓愈秋懷詩青冥無依倚守杭州詩殊勝區中人淋淋走
 朱松七夕詩從倚玩揭傒斯寄湖南失轍
 憲使盧學士詩驚駭卷寥落從此始失轍
 車迷轍孟郊送李觀詩有客步大方驅車獨
 修轍元結與党侍御詩長轍攀轍
 轍劉長卿詩賦詩皆舊友

佩文韻府

卷九十一

九屑

轍

竟支離何同轍王建荆南贈別李肇詩遠思今始平孔門忝

淹轍王建遠征歸詩回車奔轍李紳登禹廟回降雪詩海共轍度

是而言殊途虛轍楊巨源題賈巡官林亭詩門前歸轍丘丹

長史詩余即江海來轍蘇軾詩一甌誰與共門外無濫轍穆修

適書浮軌相迹來轍蘇軾詩一甌誰與共門外無濫轍穆修

而奔靡有異途焉來轍蘇軾詩一甌誰與共門外無濫轍穆修

宦轍袁桷送曾編修詩明知呼轍楊載寄周御史詩與作怒轍吳

道詩紹世譜詎肯逐呼轍楊載寄周御史詩與作怒轍吳

奔春雷潤轍韓上柱紫陌行潤轍自發榮堯轍迷帝軒汾陽

儒門轍魏書江式傳竊慕古人不轉轍蔡琰悲憤詩馬為立踵雷

轍陶弘景告遊篇倘能退人轍右英夫人詩飛此送道林轍宋之

南山夕陽召監師不至詩袁生轍韋應物對雪贈徐秀才詩新去

徒鬱仲舉思詎迴袁生轍韋應物對雪贈徐秀才詩新去

輓張祐詩東方曉曉車軋都門轍柳宗元送李判官序輪移古人

輓孟郊投所知詩君存生死轍白居易贈王山人詩閣待非常人

輓陸龜蒙詩仰詠堯兩條轍蕭夷中樂府門前行春轍韓琦詩

輓潘奉寬詔朱輪烟霞轍王栖霞靈寶院記周子良勤修于鮒處轍

輓吳萊題明月泉詩儻非魚煦轍袁桷聯句煎熬游子轍季孝光

輓蟹投碣幾類秋扇轍張憲我有篇中途偶游子轍季孝光

輓馬鳴詩風雪塞中秋扇轍張憲我有篇中途偶游子轍季孝光

輓古穴切韻藻永訣江淹別賦詎能摹暫離之狀寫三訣傅燈錄

輓和尙有時上堂衆纔集或云喫茶珍重歇直下便承當敢保君未徹

輓測百丈須云百丈有道家出於老子大禹聞之尹喜受道

輓長生訣魏書釋老志道家出於老子大禹聞之尹喜受道

輓渾學仙詩欲求不死骨裏無仙不肯教王士口齒訣宋史

輓熙壽劉邢公詩崆峒列有骨裏無仙不肯教王士口齒訣宋史

輓佩文韻府

輓卷九十八

志朱遵度馬經曰茶之一卷又岑參詩早年好金丹方士傳口訣陳師道茶經序經曰茶之否臧存之口訣則書之所載猶其粗也

增相訣年三年心喪畢孔子葬魯城北泗上弟子皆服三生訣後

書馬援傳出征交趾土多瘴氣辭訣後漢書公孫瓚傳力戰不敵

靈運折楊柳行無悔吝之心辭訣乃與士卒一各分散還謝

石崇王明君辭一未及終前驅已抗旌臨訣晉書阮籍傳性至

蒸狔飲二斗酒然後一未及終前驅已抗旌臨訣晉書阮籍傳性至

聲一號吐血數升毀瘠骨立殆致滅性引訣隋書薛道衡傳會議

謂朝士日向使高類不死令決當久行有人秘訣唐書藝文志明

奏之帝怒令自盡道衡殊不意未能一秘訣唐書藝文志明

志林開五命子玉房十卷姚和衆童子診候生死部一卷唐明

皇送道士薛季昌還山詩猶期傳之秦來往候仙與岑文本至德

觀孟法師碑岱山龍駕傳神丹之詩秦都鳳祠流洞簫之妙響

李白登天柱石酬韓侍御招隱黃山詩見我傳一精誠與天通

杜甫憶昔行一隱文須內教晚歲何功使願果邵謁學仙詞上

仙傳無營要訣唐書藝文志黃帝太公三官法一三卷宋史

薄與無營要訣高祖兵法一卷袁天綱相書七卷一三卷宋史

藝文志韓氏百會一脈經一卷袁天綱相書七卷一三卷宋史

周義山遇羨門子乞長生一脈經一卷袁天綱相書七卷一三卷宋史

承悅顏色面垢足脈乃敢哀識遂傳一脈經一卷袁天綱相書七卷一三卷宋史

志黃帝脈經一卷又安時曰是不足為也取神訣宋史藝文志玄女

韓氏醫授以脈書治之未久能通其說神訣宋史藝文志玄女

父世醫授以脈書治之未久能通其說神訣宋史藝文志玄女

黃帝扁鵲之脈書治之未久能通其說神訣宋史藝文志玄女

一卷李頌送王道士還山詩自言正訣宋史藝文志劉虛白射訣

宋史藝文志馬思永一卷韋蘊一卷弓訣宋史藝文志李靖

一卷李章三卷張子霄神等一卷手訣宋史藝文志張及脈

一卷綦訣宋史藝文志王積薪等一卷手訣宋史藝文志張及脈

寒詩天氣初心訣見上歐陽修詩學本謀訣易林一簧兩十訣漢

帝內傳子午卯酉八素訣漢武帝內傳丑辰未戌步訣神仙傳李

道於王君服水丹有效兼行遁丹訣搜神記有人入蕉山七年老

佩文韻府

卷九十八

九屑 訣

五

全嘗師之所作祖隱淪訣謝朓和蕭中庶直石頭詩三門訣唐

皇詩太乙符唐生訣陳子昂贈嚴倉曹乞推命錄棄智訣張九

南嶽事畢謁司馬道士詩錦囊訣李白別元丹丘詩我有一

羅浮中習業詩風祕丹砂訣杜甫詩家書仙經未試涕作霖世

絳囊訣屢投金簡名案頭詩環堵養龜看氣訣刀圭餌犬試仙

網空添行氣訣張籍詩案頭詩環堵養龜看氣訣刀圭餌犬試仙

白髮根行氣訣陽潤卿博士詩環堵養龜看氣訣刀圭餌犬試仙

庭訣姚合詩永梯霞訣令狐楚贈毛仙翁詩壺中藥希微訣李商

一言親授壺中訣李中寄楊先生詩莫把方書縮地功輕傳塵裏遊

微妙訣釋貫休詩授我服食訣蘇軾詩家書三萬不死訣蘇軾

寧親學方瞳翁自不留訣蘇軾入陳蹟詩神兵開方訣文同送棋

學成九章乘除詩看花訣楊萬里甲子春初即事詩晚得一

誦得一行乘除詩看花訣楊萬里甲子春初即事詩晚得一

花不活賣與雷霆訣翁卷寄沈洞主詩指上千金訣秦不華桐花

還傳種花訣雷霆訣翁卷寄沈洞主詩指上千金訣秦不華桐花

李不復見吳郎壺公訣宋无寄眠雲處士詩蘄善保

水鏡圖訣唐書藝文志王超仙地理歌訣宋史藝文志王希逸

五音地理訣三卷又赤一卷地理歌訣宋史藝文志王希逸

風雲關鎖訣宋史藝文志劉啓明星羅寶圖訣宋史藝文志玄女

私列切漏也歌也韻藻漏泄易幾事不密則害成疏幾謂幾微之事當須密慎若其

通作洩又姓又霽韻不密則害成疏幾謂幾微之事當須密慎若其

頽川豪桀大姓相與為婚姻吏俗朋黨廣漢患之厲使其相怨

者受記出有案問既得罪名行法罰之廣漢故正義韓愈石鼎聯

句常居顧盼地敢有疏恐情韓偓詩濃烟隔簾香朝日斜燈映竹

光參差又左傳會于向將執戎子駒支范宣子數諸朝日來姜戎

氏諸侯之事我寡君不如昔者蓋言語漏洩則職女之由詰朝之

佩文韻府

卷九十八

九屑

訣泄

更

荅以他語其用是則外國之物內流而一也韓愈毛穎傳雖見
 而損敵國之用是則外國之物內流而一也韓愈毛穎傳雖見
 廢棄終默以其噎也漢書嚴助傳遣兩將軍將兵誅閩越淮南王安上書
 至則河決以其噎也漢書嚴助傳遣兩將軍將兵誅閩越淮南王安上書
 恒啼悲歐泄日夏月暑時元稹送崔侍御之嶺南詩序海物多肥腥啖
 情懷惡一歐同嘔劉歧錢一傳宗室王子病一醫以藥温之加
 喘一好一病本中熱奈何以剛劑燥之水泄傳燈錄德山門
 梅堯臣詩每飲輒行春令則脾泄左傳王之在隨也子西為王與
增上泄禮記孟冬行春令則脾泄左傳王之在隨也子西為王與
 城廩子西問高厚焉弗知其子西曰不能如辭對曰人各有能有不
 能王遇盜于雲中余受其戈此余所能也公退之辭曰臣與聞命
 注邑言泄左傳大夫怨平子謀去季氏公以告子家懿伯懿伯
 矣死乃館於公闕泄爾雅微幸不可為也公退之辭曰臣與聞命
 獲死乃館於公闕泄爾雅微幸不可為也公退之辭曰臣與聞命
 相籍師傳之恩可謂親昵云間及至一隙開讒邪構之哀哉又
 梅福傳福上書曰淮南王安緣間而起所以計慮不從也狹泄記
 仲尼弟子傳子貢說田常曰君愚而不仁大臣過矣夫魯難伐之國其城
 薄以卑其地子貢說田常曰君愚而不仁大臣過矣夫魯難伐之國其城

甲兵語泄史記韓非傳說難曰夫事以密成以泄敗未必其身
 之事語泄史記韓非傳說難曰夫事以密成以泄敗未必其身
 仲子日臣之仇韓相依累韓君之季父也臣欲使人刺之眾終莫
 能就今足下幸而不棄請益其車騎壯士聶政曰殺人之相其勢
 而與仲子為讐豈不始哉漢書劉向傳患苦外戚許史在位放縱
 而中書宦官弘恭石顯弄權望之堪事泄史記蘇秦傳蘇秦詳為
 更生議欲白罷退之未白而一齊後聞之乃恨怒燕漢書伍
 破傲齊而為燕蘇秦既死其微諫後漢書南王孫建繫治之王
 被陰淮南王陰有邪謀被數微諫後漢書南王孫建繫治之王
 恐陰淮南王陰有邪謀被數微諫後漢書南王孫建繫治之王
 日可以延歲月之壽未見其福也分泄漢書溝洫志決河深川
 浚治冬泄漢書魏相傳西秦日茲五帝所司各有時也東方之卦
 也秋與震治則華春與離治則榮夏與震治則榮夏與震治則榮
 坎治則震越絕書春肅夏寒秋榮夏與震治則榮夏與震治則榮
 詔後將軍聞苦脚宣泄吳志周鮒傳鮒誘曹休賤日乞降春事之
 脛受罪不測劉向封事竊推春秋災異不復猜疑絕其委命事之
 不宜一魏書獻文六王傳世宗與彭城王勰疏氣一邑居弗寧詔言
 屢展泄願父來望必當屈宗與彭城王勰疏氣一邑居弗寧詔言
 之尚主也三思方輔政中宗居東宮欲寵耀其下乃令具親迎禮
 宰相李嶠蘇味道等及沈佺期宋之問諸有名士造文辭一禮

相矜無滲泄元史方技張康傳啓立子云無陽者陰無以生無陰復禮法滲泄韓非子者疏置以知其外握明以皆陽獨陽無陰其欲化得乎
 繫而于虛故矩泄神仙傳蔡少霞新宮銘開泄水經注五龍渠東
 不戴消云大故為今過更於西龍泄水經注雷奔龍渠下三泄水經注
 歷載消云大故為今過更於西龍泄水經注雷奔龍渠下三泄水經注
 有載消云大故為今過更於西龍泄水經注雷奔龍渠下三泄水經注
 丈此是瀑布土人號為洩也雷從回電申陰陽以回
 或花明而雪凝申洩薄而雷則誓則決泄東哲廣農議雲雨生於
 見冥地不善泄嵇康家誠與之謀則誓則決泄東哲廣農議雲雨生於
 雲書火耕水種不煩人力有則誓則決泄東哲廣農議雲雨生於
 心劉禹錫高陵令碑序有則誓則決泄東哲廣農議雲雨生於
 足為寫泄鮑照書吞吐百導泄梁昭明太子疏開泄陶弘景論
 難路未蓄泄崔融嵩山啓母廟碑銘蛟龍洞穴震澤開泄陶弘景論
 足聲山傾防泄韓愈蒼張徹詩書局氣泄劉禹錫砥石賦布歡呼
 而孟頫詩谷虛雨泄蘇軾秋陽賦方夏潦之淫冷泄蘇轍青詞脾
 久恐元

不肺泄晁補之北渚亭賦勢厓絕流泄陳師道黃樓銘夾以連山
 動偷泄尹廷高臘月海棠詩尤物真下泄高啓荅余新鄭詩舟中
 里偷泄尹廷高臘月海棠詩尤物真下泄高啓荅余新鄭詩舟中
 聞道泄太真夫人贈馬明生詩禍杜泄左傳昭公四年叔孫卒
 嚶叔仲昭子使惡密慎福臻多禍杜泄左傳昭公四年叔孫卒
 季孫使昭子舍路不可日於季孫而命之朝而聘於王舍中軍以書
 賜之路今死而弗以路是棄君命也乃使朝而聘於王舍中軍以書
 使欲毀也告于殯日子固欲毀中軍既毀之矣故告五年舍中軍以書
 不叔仲子謂季孫曰葬闕詛諸五父之衢受其書而投之帥士而哭
 朝魯禮也吾子為國政未改禮而西門季孫命臣而杜泄左傳日卿喪自
 懼死不敢自也既葬而行注蓋而西門季孫命臣而杜泄左傳日卿喪自
 執之逃歸懼其叛注蓋而西門季孫命臣而杜泄左傳日卿喪自
 也使子泄戰國策秦王逐之屏不時洩宋史蘇軾傳徙知徐州河
 怒于泄戰國策秦王逐之屏不時洩宋史蘇軾傳徙知徐州河
 響泄韓愈聯句馳輝燭陰竇洩白居易詩浮蟻泄范成大臘雪
 類西河鏞戶天和洩元好問寄英禪師詩竅生意泄劉因游龍宮
 不容上天和洩元好問寄英禪師詩竅生意泄劉因游龍宮
 方謀上天和洩元好問寄英禪師詩竅生意泄劉因游龍宮

咽

鳥結切通作噎哽

韻藻

鳴咽齊書王儉傳儉生而父遇害數歲襲爵豫章侯拜受茅

達行在所詩喜心翻倒極蔡琰詩觀者皆歔歔行路亦

達行在所詩喜心翻倒極蔡琰詩觀者皆歔歔行路亦

今湯殿水一縣前流至充咽何見之晚也對日雞豚嗷雜言

鼓之音雲霞一側是以見晚氣咽蔡琰胡笳十八拍哭無聲兮

漢帝憐董賢一側是以見晚氣咽蔡琰胡笳十八拍哭無聲兮

詩含情兩相向欲語不能語孟郊映咽魏都賦山阜猥積而崎嶇

窮咽在昉啓所守既無別蟬咽徐陵山池應令詩猿啼知谷晚

韻移高柳豈及多喻大淒咽孟郊詩歌管為一蘇軾詞

增填咽梁書陶弘景傳永明十年上表辭祿詔許之及發公卿祖

信徒法侶持花成數車騎一洛陽伽藍記名僧德衆負錫為羣

風塵處冠蓋相一廬照隣行路難春景風花似雪香車玉輦

恒鴻都尚蘇軾上元詩嬉遊各忘歸江阮月詩韓愈石鼓歌

書譬如决水于不流之澤前者未盡後者聯咽唐書張暉傳暉嘗

已至一充溝一陷于其中而不能出聯咽唐書張暉傳暉嘗

道子弟車馬一含咽風俗通文帝之節儉約身以率先天下

及似出于孝一哽咽謝焦仲卿妻詩一不能言徐陵與王太尉書會耕雨

宣皇帝者一無馳一亦作鰓陸雲書無因展告望企

尚悲歌蘇使幽囚無馳一亦作鰓陸雲書無因展告望企

影初分淚袖雙揮心一荒咽繁欽文志哀咽恨言增

作噎元稹詩一夢荒咽繁欽文志哀咽恨言增

忽驚覺來房舍靜一筆笳咽鮑照王昭君詩霜鞞旦夕警邊

疎蒲禹卿諫蜀後主表隴水聲清邊韻一范成大桂林中

再西風而北征今胡武帝七夕詩一雙念願得中所悲武平一妾

帳寒酒醒只怨咽之定情篇一前致詞願得中所悲武平一妾

薄命解佩安所贈一又惜別笙歌多一山勢崢嶸峒孔紹安

動邊情庾信麥積崖佛龕銘水聲一山勢崢嶸峒孔紹安

元詩促離絃易轉一水難聞宋之問宿藍田莊詩泉晚更一

雲根露角牙細泉一走金沙掩咽臣徐彦伯題李適碑陰詩

大寒詩曉流驚炙
載枝數訝銜枚
笙咽張翥奇題玉山詩絃鬆
啼咽張翥詞那堪
聲一不
流響咽王泰巫山高詩谷深隴頭咽江總長相思湘水深
黃河咽虞茂入關詩隴雲低瀚海咽盧照鄰結客少年場行追
湍咽駱賓王至分水戍詩澗幽再三咽李別古風泣與親
露青竹鞭歌蜀帝祠邊風嘯咽孟郊詩激石泉韻清寄枝
蕩漾天河傾笙朝波咽李賀詩蜀書秋信胡雁咽元稹樂府泛波
聲嫋嫋秋風咽白居易詩斷黑水通復咽白居易詩歌罷繼
指轆轤深情咽白居易詩不傳通復咽白居易詩歌罷繼
圓衮袞夜啼詩啼澁嘉陵咽杜牧詩棧壓長銀字咽吳融無題
易鳥飛低凍翅垂
錦書勻龍吟咽杜安世折紅梅詞憑誰寒蛩咽蘇軾游碧落洞
繞耳飛寒瀨咽范成大詩我欲扁舟窮金蚪咽范成大詞隔烟
蚤清朱子懷山田詩陰嶺寒方結三弄咽朱子梅花詩不堪鶯吭咽
溪咽流巴

噎

噎詞紺羽寒凝月鈎金銅壺咽謝逸詞星河漸曉鼓微咽虞集
灑塞圖詩落日悲風起古灘咽袁桷送曾編修詩組練絲簧咽
蕭屑烟塵滿路芳宴楚魂咽錢惟善湘淚竹管詩翠帷塵更漏咽
贈李提舉詩錦繡成楚魂咽錢惟善湘淚竹管詩翠帷塵更漏咽
劉基詞街鼓無聲何楚魂咽錢惟善湘淚竹管詩翠帷塵更漏咽
鳥結切食塞又作咽何楚魂咽錢惟善湘淚竹管詩翠帷塵更漏咽
按漢書又作餽餽山傳天子養三老於太學親執醬而餽執爵而
韻藻祝餽漢書賈山傳天子養三老於太學親執醬而餽執爵而
贈崔純亮詩此食難噎陳子昂文豈可噎
自強一飯九行邁靡靡中噎以而止食
心如噎憂深不能喘息如噎之然
增溼噎禮記飲以利滑喉中不令噎後漢書禮儀志八十
長尺端以鳩鳥為飾鳩者鯁噎卑雅鷓鴣水鳥一名鶻嘴曲如鈎
及下蓋以噎防噎任昉答到建安餽杖詩扶危復熱如湯其骨主
類推之者也防噎薄暮人晏殊几錦小飯上跬行虞跌鬱噎
元稹樂府欲將滑甘柔溺噎之故欲去舟與食者也
臍府已被衝喉嚨溺噎

傑

鍾離詩痛熱腫痒快嘔噎晁冲之詩置書忽噎噎晁補之詩玉
 吐李觀聞女子瘡疾詩江南此疾多理茹噎元好問移居詩胃
 喘噎不憂顛越顧汝僅毀齒何力禁才生
 吐不樂面壁卧
 之不登
 渠列切英一特立也又俊未
 也案經典史漢或作傑今
 韻藻邦桀又作傑宋之問范陽王挽詞賢相稱一見清流舉代推

峯參僕射裴公挽歌盛德資嘉謨作世機英傑見上荀子其窮
 程王珪賜曾公亮批荅寤寐彌綸政機英傑也俗儒笑之其
 通也化之寃瑣逃之邪說畏之衆人愧之文心雕龍楚辭者
 體慢于三代而風雅于戰國乃雅頌之博徒而詞賦之李
 中和柴軍使清明書事詩清明時節好煙光高俊傑孟子在位
 吟興味長蔡伸詞當年豪放况朋儕俱是一時高俊傑孟子在位
 史記張耳陳餘傳贊張耳陳餘世傳所稱賢者其賓客厮役莫非高俊傑孟子在位
 天下魏志王粲傳粲言士之避亂荆州者海內之士雖無文
 諸葛亮傳識時務者在思白致豪傑王猶與史記孝文帝紀中尉
 甫詩列士惡苟得思白致豪傑王猶與史記孝文帝紀中尉
 宋昌進曰夫秦失其政諸侯漢書刑法志禮教不立刑法不明
 數然卒踐天子之位者劉氏也漢書刑法志禮教不立刑法不明
 民多貧窮天子之務私姦不輒得獄豈不平之所致也後漢書皇甫
 規傳黨事大起天下各賢多見染逮規自以西州恥不得預

王珪咏淮陰侯詩秦王三傑史記高祖紀高祖曰運籌策帷幄之

日凶慝爭共亡三傑史記高祖紀高祖曰運籌策帷幄之

攻必取吾不如韓信此者皆人謂諸葛及關張小學紺珠

下也傅子劉備之畧十之才按謂諸葛及關張小學紺珠

開元中右丞相宋璟左丞相張說少傳源乾曜同拜明皇賜

謝靈運撰征賦視一人于漢主知周官統六卿蘇頌餞趙

信詩野有千金報朝稱一人于漢主知周官統六卿蘇頌餞趙

尚書詩野餞迴何為軍謀用六奇徐夔人傑見上魏志太祖紀公

呂溫同弟恭寄李協律詩豈虛出天道信可四傑唐書王

與楊炯盧照隣駱賓王皆以文僧傑法書苑隋釋敬脫善勃

狄仁傑唐書并州法曹參軍親在河陽仁傑登太行山見白雲孤飛曰

吾親舍其下瞻悵久之天授二年同鳳閣鸞臺平章事則千秋萬

三思為太子仁傑曰姑姪與子母孰親陛下立盧陵王則千秋萬

歲後常享宗廟三思立廟不增倍傑禮記三代之英疏人曰選倍選曰俊千

柳子厚墓誌銘據大都以耦國所謂得雋曰聖也韓愈雄傑

刑法志武帝北伐詔董馭又後漢書馮衍傳納士之士詢忠

智之謀梁武帝北伐詔董馭又後漢書馮衍傳納士之士詢忠

宮說逸曰今竝起天下分崩君以千里之眾當四戰之地而

反制于天錫智勇人挺阮籍咏懷詩豈若士功名從此大徐陵

策文天錫智勇人挺阮籍咏懷詩豈若士功名從此大徐陵

尾蕭相朔風起蘇過思甫天育驪駒歌是何意態且鞭百

蠻魏志阮籍傳籍容貌賦志氣宏放唐書溫造傳姿表

稱負宗傑蜀志諸葛亮傳注亮方將翊贊上以興微繼絕克復

荷宗傑蜀志諸葛亮傳注亮方將翊贊上以興微繼絕克復

挺傑晉書李暹傳宋繇謂暹曰大魁傑魏書昭成子孫傳陳留王

六國春秋苻堅姿貌一臂垂過膝目有紫光曹植論一武力絕倫十

乘心平直杜牧史將軍詩壯氣蓋燕趙耿耿一人歐陽修張子

野墓誌銘于時一府之士讚傑隋書潘徽傳徽為晉王作集禮序

皆化賢豪日相往來讚傑隋書潘徽傳徽為晉王作集禮序

隆用顯仁後傑唐書藩鎮傳論運遭孝武前英一寶履神明之德

投壺取中而不求還郭舍人則激矢令還一矢百秀傑承經注太

餘反謂之為驍言如博之擊梟于掌中為一矢百秀傑承經注太

武功山于諸山最為一沈約豫章文憲王碑儀表瑰雄竦傑水

風神蘇軾和猶子遲詩連珠皆一英氣推伯仁竦傑水

注湘水又北逕衡山縣東山在西南有三峰焉一名紫蓋一名客

峰最為一又新崩灘皆崩崖所隕致湍流其頽巖所餘比之

諸嶺尚長傑劉向上於陵子叙顏爛魯連之徒亂羣傑曹植文

為一陸雲盛德頌威凌一德潤諸華壯傑曹植漢二祖優劣

李德林霸朝雜集序上稟睿后旁資一壯傑論令凶婦肆耽酷

之心變妾被人豕之刑亡趙幽囚諸呂專權豈非高祖寡計淺也羽

慮所致然彼之雄才大略傲儻之節信當世至豪健一士也羽

傑孫綽賦鵬為一飄傑李嵩述志賦詠羣豪之文傑梁簡文帝梅

綽有高傑沈約七賢論神才一名傑劉峻辨命論臣觀管轄天才

餘祿高傑沈約七賢論神才一名傑劉峻辨命論臣觀管轄天才

風文員守卷九十八九屑傑

髦傑

劉峻廣絕交論近世有樂安任昉海內沈炯為王僧

忽登

辯書方欲詢于高適觀陳十六史與碑詩此美稱多精靈有時生

資以輔

子才傑李又饒高使君赴任詩彼美稱多精靈有時生

諸子詩

赤縣官曹擁蘇軾送周正孺詩清時養且嘯

氣交雲

雨時出感降蘇軾送周正孺詩清時養且嘯

杞梓方

培擁又呈監試官詩諸君况元殿賦代有賢傑

沙苑行

逸羣絕足信詞傑李華含元殿賦代有賢傑

順德贊

昔我太宗盈門潛卓傑韓愈進學解登明焉矣

屯帝出

于震爛其盈門潛卓傑韓愈進學解登明焉矣

器是適

者宰相之方也張喬華逸傑元稹詩一舉為

山詩

三峰出高奇四嶽無逸傑元稹詩一舉為

宗德老

間傑陸龜蒙詩吾皇自搜傑近逮周行

挈勁傑

王珪除李璋副都指揮制進恢傑王珪除文彥博守司空

長勁傑

蘇軾八陣殲詩自從漢道衰峰起盡清傑張炎梅詞淡然

姦傑

蘇軾八陣殲詩自從漢道衰峰起盡清傑張炎梅詞淡然

建安傑

鍾嶸詩品陳思為景陽為輔謝客為元嘉之雄顏延年為輔

水經注

吳有秦望山在州城生民傑曹植孔廟頌於鏐

魏都賦

鬢首之豪人梁棟傑袁宏咏松詩雖無棖霜下傑

注髮首

之豪人梁棟傑袁宏咏松詩雖無棖霜下傑

陶潛答

龐主簿詩芳菊開林耀青松蒼龍傑何安入塞曲待任

冠巖列

懷此貞秀姿卓為開府詩開天下傑孟郊答韓愈李觀因獻

當朝傑

杜甫投贈哥舒開府詩開天下傑孟郊答韓愈李觀因獻

元戎

梅堯臣和吳冲卿元會詩蓬山傑元稹詩徐方國東樞

吳君才

筆一梅堯臣和吳冲卿元會詩蓬山傑元稹詩徐方國東樞

中臺傑

崔湜送梁卿王郎中使東蕃詩梁侯上卿秀王子殿中

傑

鄒浩詩御史復環杜陵傑蘇軾讀杜詩誰知張世傑宋史忠

徹

直列切通也明也道也達也又丑列切

韻藻周徹孟子而徹徹關尹子所謂聖人之道者胡然子爾

目徹莊子徹為甘心徹為知徹為德高徹世說王戎云太尉神

佩文韻府 卷九十八 九屑 傑徹

自然是風警徹人物志質性一權略機疏徹五臚也通范陽人也本與武帝

月徹齊高帝歌映幕漢書蒯通傳師古日本名爲其後史家追

名爲吳明徹陳書一傳字通昭秦郡人也幼孤性至孝就周弘正

平授使持節散騎常侍安東將軍南兖州刺史封安吳縣侯太建

四年統兵十餘萬至秦郡克其水柵齊遣大將尉破胡爲援明徹

破走之進逼壽陽齊遣王琳拒守明徹攻之宵而潰齊遣皮景

和來援明徹躬擐甲胄一鼓而克七年進攻彭城大破之進位司

空增清徹書視日明疏視必明于善惡故必一而審察也白居易

常似洞房安熙白雲洞詩白雲應更深老眼益一穿徹甲胄疏

明似洞房安熙白雲洞詩白雲應更深老眼益一穿徹甲胄疏

數謂一許植睡起偶成詩木雲一荷香裏小艇虛一章徹左傳若

身以險危大人而有名一攻難之士將奔走之蜀志法正傳注

許靖名聲夙著天下謂之英偉雖末年有瑕而事不一擊虞答

秘猶一龍躍頰豫有聲一頽延之贈王太常詩蓄寶每希聲雖

聽徹國語古者民之精爽不携貳者而又能齊肅中正其知能如

是則神明降之在楊徹爾雅也狐徹更記龜策傳此桂徹

男曰視在女曰巫楊徹爾雅也狐徹更記龜策傳此桂徹

史記龜策傳命曰巫楊徹爾雅也狐徹更記龜策傳此桂徹

行來者來而市買不得憂者毋憂追亡人不得上徹漢書溝洫志

潤皆立枯鹵不生穀感徹後漢書諒輔傳時夏大旱輔乃自暴庭

精誠懇到未有一臣懷忠獲舉抱信若至日中不雨乞以身塞無狀

又袁紹傳上書曰臣懷忠獲舉抱信若至日中不雨乞以身塞無狀

靈運孝感賦擁之應故鄉衍杞婦何能一謝朗徹晉書樂廣傳廣

呼與語謂其父方鑿之成水鏡塵穢皆一陳第家雖貧可令專學

起臨北窓連漢徹北史文苑傳敘太和一跨躡曹丕通徹魏書景穆

陰未九歲書王羲之小學固以韻類貫徹金史完顏寓傳李棟奏白

言晝夜誦之旬有五日一帝戒盈賦惟應龍之將舉飛雲降而下征

不晝夜誦之旬有五日一帝戒盈賦惟應龍之將舉飛雲降而下征

資物類之相感信一帝戒盈賦惟應龍之將舉飛雲降而下征

飲無不洞徹金史方伎傳張元素學醫夢人用大斧長鑿鑿心開

有螢火芝食一枝心中一孔明食至七枝七竅一其術酉陽雜俎常山

新安江至清淺深見底詩一孔明食至七枝七竅一其術酉陽雜俎常山

佩文韻府

卷九十八

九屑

徹

徹

徹

徹

徹

徹

徹

徹

徹

徹

籟 東方徹 楊炯 早行詩 澈朗 寒流徹 駱賓王 秋水詩 貝闕 寒漏

徹 王維 秋宵寓直詩 九門 漏徹 誰教社燕 輕輕別 音韻徹 杜甫 送

赴關下詩 激揚 六么徹 元稹 琵琶歌 遠巡 彈得 清楚徹 楊巨

奉定法師 歸安南詩 鷺羅衣徹 王建 宮詞 舞來 汗濕 霓裳徹 建

霓裳詞 一時 拜跪 藍光徹 杜牧 丹水詩 沉定 寒更徹 筠宿

輝公 精舍詩 擁紫衣 禪心徹 許胤 式招 福院 贈諸上人 詩 千門徹

周徹 尚書 郎上 直聞 春漏 詩 壺色徹 張彙 觀藏 冰詩 鑿來 詞 小

苑曉 來風景 別溪 刑政徹 周惇 頤拙 賦 天下 拙 澄 又 吳子 孝詞 小

山相 映水壺 徹 光彩徹 周是 修長 安古 意詩 蘭 穀 桂 清音徹 摩

編修 詩 佩委 松籟 酒芬 芳發 象筋 瑤杯 蘭 穀 桂 清音徹 摩

羅什 偈 哀鸞 孤桐 厚別 禮記 娶于 異姓 所以 附遠 幣不 交不 覲故

別

韻藻 旌別 書 淑慝 厚別 禮記 娶于 異姓 所以 附遠 幣不 交不 覲故

日月 以告 君齊 戒以 告鬼神 為酒 食以 章別 禮記 執贄 以相 見敬

名鄉 黨僚 友以 其也 注 厚慎 重也 章別 禮記 執贄 以相 見敬

親迎 入門 而先 奠雁 然後 與婦 相見 是行 敬以 明分 別公 緩天

夫婦 禮有 分別 不妄 交親 又官 民無 嫌以 明分 別公 緩天

地賦 于是 八十 傳別 周禮 天官 小宰 以官 府之 入成 經邦 治四 日

一聽 訟責 者以 券書 决之 一傳 著約 區別 論語 譬諸 草木 以

束于 文書 一別 為兩 家各 得一 也區 別矣 班固 通幽 賦候 草木

通几 一今 苟能 實而 必榮 郭璞 江賦 因岐 成渚 觸澗 開渠 漱壑 生

盈以 居溫 地志 圖序 隨方 虎別 法言 聖人 詩萬 象以 其文 炳也 君子 豹

豹別 上見 狸別 上見 朱紫別 晉書 鄭默 傳起家 祕書 郎考 覈舊 文刪 省浮 穢中 書令 虞

之論 者美 其增 辨別 易君 子以 慎辨 物居 方疏 用慎 為德 一眾 物使 皆得 簡

別 書簡 厥修 傳自 別詩 猶能 關雎 鳩疏 此雖 鳩之 鳥雖 雌雄 情至

也禮 記使 人修 者支 別詩 猶能 關雎 鳩疏 此雖 鳩之 鳥雖 雌雄 情至

禮知 一于 禽獸 支別 書馮 魴傳 魴南 陽湖 陽人 也其 先魏 之

佩文韻府

卷九十八

九屑

別

真

優別何承天上安邊論甲序別顏延之釋阿衡陽達性論孤別

之寒蟬賦始蕭瑟以巖別沈約安陸王碑羣考別州書按資格

擬官奏郎眼別孟郊失意歸吳詩至寶非小至音配別府序後

不復如人達樂者元稹樂府賴得人道有差別無白居易詩四句有

次校別白居易詩看名知是老湯師詳別李翱荅王載言古之人相

善惡別詩涇以渭濁疏涇渭相入而羣物別禮記禮者天地之節

天地別禮記禮者殊別是從也疏之分也聖男女別禮記禮者

分也衣服別禮記禮者殊別是從也疏之分也聖男女別禮記禮者

二主尊無二上示貴賤別禮記禮者殊別是從也疏之分也聖男女別禮記禮者

從之矣孟子君臣嚴三者正則庶物如忌別漢書禮樂志人性有男

之禮九流別漢書敘傳劉向司籍洪烈風雅別魏志陳思王植傳

不更孔公賦頌古詩之流雉鳩別堯雙一日鵲好外反鴛好內思

西狩賦草木紛而搖是非別阮籍大人先生傳無親疎別謝靈運宗譜

審昭穆之序三桃別閒居賦之表櫻胡之仙隱別謝靈運宗譜

可不雷桐別謝靈運山居賦本草所載山人神別梁武帝論明堂

無相雌黃別梁簡文帝答湘東王書涇渭別沈佺期客甯處州詩

明君高適使青夷軍入居庸身世別高適登慈恩寺浮圖詩頓鵬

光別張籍詩門中年別李益贈內兄盧綸詩世青眼別盧權德輿送

州省親詩客愁仁義別元稹樂府文字生而義農白黑別白居易

洛陽有愚叟土宜別白居易詩豈伊物乾坤別曹唐劉阮洞中遇

枝前日月長天然別杜荀鶴小松詩雖小乾坤別仙子詩碧沙洞裏

風文韻府 卷九十八 九屑 別

哲

藏別

李中鵬鴻詩比鷺

光陰別

黃滔崔莊詩雖言天上

別

黃滔省試吹竽詩欲使人境別

香味別

蘇軾建茶詩嗅光炯炯

薛季宣吳江放船至楓橋灣

詩少小泛吳江始識

香味別

蘇軾建茶詩嗅光炯炯

並同古文作嘉

並同古文作嘉

香味別

蘇軾建茶詩嗅光炯炯

韻藻

實作則又恭作肅從作又穆作謀睿作聖詩既且明哲

保其河漢

保其河漢劉楨賦姿溫惠而一江淹為蕭驃騎謝甲仗入殿表雖

攀靈再與

攀靈再與宜光果一慙迹駭衷無情以處杜甫北征詩周

漢獲再與

漢獲再與宜光果一慙迹駭衷無情以處杜甫北征詩周

日爾亦惟

日爾亦惟邦君越爾御事爽邦迪哲書周公曰昔在殷王之性

物表相祖

物表相祖宗贊揚世哲詩武維周聖有皇太子顏延之曲水詩思皇

光義贈馬

光義贈馬九詩大君幸東嶽一履時巡宣哲詩惟后潘岳鄭

讓空碑允

讓空碑允恭克前哲左傳韓厥言於晉侯曰三代之令王皆數百

語單于朝

語單于朝夕不忘成王之德可謂不忝矣張衡應問一

李務士詩

李務士詩冥搜企一許敬宗詩聖敬韜一先嘉祐送林宰

信以制不

信以制不為刑辟懼民之有爭心也猶求一之禍亂

約撰四聲

約撰四聲譜自謂入神高祖雅不好焉問周捨曰何謂四聲捨對

戲亂則之

戲亂則之治棲棲皇皇不足世治則庸夫高枕而有餘哲同喆答實

繫又口號

繫又口號杜甫宿鑿石浦詩斯文憂患餘一垂象三哲漢書敘節

道業傳與

道業傳與袁翻王誦並領黃門郎號為耿育皆訟救湯也魏書王

任二士而

任二士而身致魏輔相應侯先哲曹植文德配姜源不忝以長懋唐明

德慙太行

德慙太行山言志詩涼先哲曹植文德配姜源不忝以長懋唐明

增秉哲

增秉哲書魁畏天顯小民經德一能官人陸機父大司馬誅於穆我

命厥主中

命厥主中書則哲公知人德與齊成公神道碑倉曹含光太學追

虛銓試後

虛銓試後寄源侍御詩聖良哲後漢書曹后紀詩美好速易稱歸

君性一試

君性一試濟濟多英彥良哲後漢書曹后紀詩美好速易稱歸

承我淑哲後漢書皇后傳論明慎聘納祥求 天祿淑哲宗莊懿慈聖王后册文曰恭惟聖母温慈惠和 懿孫洙邢氏進號賢妃制矧履哲晉書文帝紀惟公經 紀誕受欽明服膺魏書序紀思皇帝一明允廣深 所重政從寬簡百姓懷服陸機辨亡論長沙柏王有禮名賢而張

昭而為之雄交御豪俊而周瑜為之傑彼二君子皆弘敏而多奇雅

詩所生能劬勞往哲 晉書夏侯湛傳贊才高位卑一 攸歎梁武

祖母矧一 蘊哲晉書陶侃傳遠德 採哲晉書劉曜載記陳安殺魯

規也陳安于招賢一 謀猷宏遠後哲 晉書姚興載記與命羣

之望絕當時之望吾知其無能為也後哲 臣舉賢梁喜對曰奉旨

求賢曾弗休倦未見儒亮大才可謂世之乏賢矣興曰自求霸王

終不採將于往賢求相于一 知音者有以得之不至奈何厚誣四海乎

來哲宋書謝靈運傳世之知音者有以得之不至奈何厚誣四海乎

神窮一 蘇丹思洞無間西征賦如其禮樂以俟一 蘇頌夜發三泉

詩歸奏丹思洞無間西征賦如其禮樂以俟一 蘇頌夜發三泉

文付一 蘇軾和林子中詩移一 儒哲魏書樂志尚書令高肇奏二漢魏

調差謬一 江淹文麗名文質齊影一 賢哲唐書樂志既且

陸龜蒙詩三吳明太守左右皆一 賢哲唐書樂志既且

世情薄疵賤夫子懷一 李白猛虎行睿哲 唐書樂志克生一

傳碑銘一 聰明一 朝詩豈如一 心一 粹容一 陸雲宴會詩一 睿哲唐書樂志克生

徵正日臨朝詩豈如一 心一 粹容一 陸雲宴會詩一 睿哲唐書樂志克生

聰明文思一 上哲文 崔駰達旨固將因天質之自然一 陶鑄性情功在一

孫綽樽銘曰下媿其未雙關西慙於一 弘景一 十哲撫言雲翔十人交通

思賢賦一 珠一 下媿其未雙關西慙於一 弘景一 十哲撫言雲翔十人交通

小學紺珠一 下媿其未雙關西慙於一 弘景一 十哲撫言雲翔十人交通

游子夏顏子配享升曾子為一 伯仲一 子一 我子一 張為一 皮日

休詩韓文公配饗書自漢至隋不一 經哲揚雄宗正箴巍巍帝堯欽

過諸子至於吾唐乃旌入一 也一 注言河圖洛書一 成哲張衡周天

訓典引圖書亮章一 天賜之使視而行之一 成哲張衡周天

而作狂在恭已而一 夏侯湛賦一 弘哲阮瑀紀征賦希篤聖之

苟不合於大象兮焉濟道以一 十寅亮總其弘肅一 按謨一 其弟名也一 李

哲一 高述志賦休矣時英茂哉一 十寅亮總其弘肅一 按謨一 其弟名也一 李

衆哲漢高祖功臣頌 克哲陸雲文瞻言潛 俊哲陸雲書國士

夫赴廣州一 詩支離交一 弱冠至華髮一 柳澤論時政書精求一 李

朝又允哲陸雲祖考頌 明母以公滅私作宮千柱人初不知一 載哲

納誨允哲宮碑文 明母以公滅私作宮千柱人初不知一 載哲

雖遲騏驥疾何妨中路亦相逢李商隱詩遠途哀一薄藝獎
 雕蟲陸龜蒙詩吾觀天之意未必洪水割且要虐飛龍又圖滋
 駟馬圖詩道旁仰首鳴向天蹶蓬風塵愁一朱鼈呂氏春秋
 阮籍詠懷詩有珠百碧本草大如錢腹赤如血者各一朱鼈
 水朝浮光疑一梅堯臣還柳瑾詩似青鸞張九齡詩青鳥不
 鼈王招魂一烹羔有蔗漿些宋大鼈括異志宋傳慶中家得
 鼈以爲雄故龍鳴而鼈應所泥登婢胃水之遂愈卑雅龜于
 風化卽此夢鼈玉堂閒話尚書崔悅一十九人衣雌蟲應于
 之類是也夢鼈衣求生既寤見器中一正九頭遂放之風而
 三足鼈山海經從山多一寒詩河伯衆山黃庭堅題跋能獸各
 東海鼈莊子魏公子牟謂公孫龍曰子不聞堦井之鼈乎謂
 時入觀乎右膝已繫矣沅江鼈某袁民也先達曰袁出舉人
 足未入而右膝已繫矣沅江鼈某袁民也先達曰袁出舉人
 日袁之舉人猶已繫矣沅江鼈某袁民也先達曰袁出舉人
 增爲鼈易離者稀九脇鼈見上黃庭堅詩沅江求一在外也變化序

雖鼈禮記不食一伏乳者濡鼈禮記一醢醬實蓼注濡謂亨之以汁
 腹實蓼于中烹鼈見獻鼈周禮鼈人秋一十魚徽戒錄偽蜀李延
 更縫而合之烹鼈見獻鼈周禮鼈人秋一十魚徽戒錄偽蜀李延
 乞命驚覺僕報門外有村人三頭遂放之陸差鼈國語公
 飲北宮敬叔酒以路堵父爲客一馬伏鼈漢書天文志蚩尤之
 小堵父怒曰將使鼈長而後食之遂出伏鼈漢書天文志蚩尤之
 見則王者征伐四方旬始出于北斗旁狀如雄雞其怒青黑象
 奇碑旣而雲生一星出鮮魚楊龜鼈魏書蠕蠕傳劉義隆欲犯
 烟渾天賦日暉長虹星流一魚贊珠鼈一注舜攝天子有鉞耳
 日小豎自教不暇何能爲也碑雅語珠鼈一注舜攝天子有鉞耳
 貫智之民來獻珠蝦皆隔津望卵魚贊獨鼈一注舜攝天子有鉞耳
 則水之鮮形如浮珠蝦皆隔津望卵魚贊獨鼈一注舜攝天子有鉞耳
 元祐書畫舫小集詩一歸來還自笑聞雞起舞竟誰嗔買鼈韓
 子鄭縣人乙子妻之市一歸來還自笑聞雞起舞竟誰嗔買鼈韓
 水以爲渴也因縱而飲之遂亡其鼈亡鼈一注舜攝天子有鉞耳
 主太陰鳧鼈易林一則魚不復去故鼈一名神守白鼈後神
 水蟲鳧鼈易林一則魚不復去故鼈一名神守白鼈後神
 鸞鸞皆內鼈養魚經魚滿三百六十則龍爲之長而引白鼈後神
 佩文韻府
 卷九十一
 九屑
 鼈

傳代阮孚為丹陽尹時朝士過江初拜官相飾供饌曼拜丹陽客
 來早者得海太守竟日皆美雖晚至者猶獲盛饌論者以固之豐
 羊固不拜臨海太守竟日皆美雖晚至者猶獲盛饌論者以固之豐
 腆乃不如曼之真率劉跛題半隱堂詩端居雅不煩屏當一頗
 嘗成鬼設唐書孟郊傳郊為詩神施不侔石屏倚天驚一樓鑰
 咄嗟史記范雎傳一須氣象大不侔石屏倚天驚一樓鑰
 食飲設史記范雎傳一須氣象大不侔石屏倚天驚一樓鑰
 徒夾而坐史記范雎傳一須氣象大不侔石屏倚天驚一樓鑰
 馬食之漢書李廣利傳須氣象大不侔石屏倚天驚一樓鑰
 設李白題瓜州新河詩吳縱橫設孟郊送李觀詩哀哉
 增施設易隨時之義大矣哉疏隨之所施唯在于時言隨時
 孫子十三篇吳起兵法世多有故弗論其行世俗所稱師旅皆道
 尹翁歸傳翁歸文武兼備惟所不能濟于特設書伊尹祠于先王
 用而上下之不正雖抱空器奚所不能濟于特設書伊尹祠于先王
 初即王位告殯為喪主也方設書序帝釐下居方建設詩旄
 書叙傳李尤藩屏以強守圍吳楚合從賴空設詩載續武功疏
 謝靈運詣闕上表影迹無端假謗田獵也並設詩朋酒斯饗疏

兩尊故云朋非謂國君大飲對設見整設禮記命僕及七騶
 唯兩尊也是尊皆兩兩對設之也對設上整設禮記命僕及七騶
 也魏武帝詩逆旅不可欺陳設禮記其宗器其裳衣後漢書楊
 以方圍注誠猶審也進設儀禮宰夫右執觶左張設周禮天官掌
 屏氣諸奢飾之物皆進設儀禮宰夫右執觶左張設周禮天官掌
 各緘滕不敢皇即吳志諸葛恪傳散騎常侍張約朱恩等密書
 帝則曰種案不弱于非常疑有他故恪省書而去蔡邕諫伐鮮卑議
 與恪曰種案不弱于非常疑有他故恪省書而去蔡邕諫伐鮮卑議
 鮮卑種眾又于害居易詩賴有青檀帳風前自昭設史記秦始皇紀
 許君焦瑕朝濟兩設左傳晉人兼享之注昭設史記秦始皇紀
 而聽不意作章大義繕設史記越王勾踐世家大夫逢同諫曰國
 視聽不意作章大義繕設史記越王勾踐世家大夫逢同諫曰國
 懼則難必至且驚鳥之擊法設漢書元帝紀明王之治國也明好
 也必匿其形勾踐日善法設漢書元帝紀明王之治國也明好
 令施而民不犯造設漢書律歷志玉衡杓建天之綱也日月初躔
 豫設漢書辛慶忌傳夫將不難死敵則亡讌設後漢書楊彪傳時天
 操上殿見彪色不悅恐于此圖之開設後漢書西域傳復令公卿曹
 未得中託疾如廁因出還營開設後漢書西域傳復令公卿曹

宗紀景明三年詔曰寢殿顯成移御惟始春郊無遠拂頓設晉書
 羽有辰便可表營千畝一宮壇乘未援筐躬勸億兆頓設劉頌
 傳宜令諸王于古典所應有者悉立異設魏書禮志淳澆世殊質
 其制非急所須漸而備之不得私營轉盛然童子聚沙可邁於宿
 範儉設魏書釋老志僧尼寺舍私營轉盛然童子聚沙可邁於宿
 設隋書音樂志反本興敬復古昭誠禮容一祀事孔明唐書樂
 頌序朱幕夕時帷宮一掌史誠陳杜甫有事于南郊賦又齋心于
 祀五帝歌司壇一掌史誠陳杜甫有事于南郊賦又齋心于
 而匪寧天設韓詩外傳一其高而日月成明蔡邕諫伐鮮卑
 殊俗也程俱神魚泓詩披莎得盤石離坐若地設韓詩外傳
 陵成象設楚辭一君室注一法也言乃為君造一第室法象舊
 名誌銘寂寞虛奠荒涼一李又奉和幸大薦福寺詩一隆新宇
 龍潛想舊居杜甫橋陵詩崇岡擁一沃野開天庭李觀謁夫子
 廟文再拜而起回翔而虛設張衡周天大象賦諒吉凶之有兆匪
 觀章施足徵一無誼災譴之一蔡邕袁夫人馬氏靈表
 几筵一帷帳空陳李百藥妾薄命橫陳每一也四設李尤明堂
 吉夢竟何成梁肅止觀統例按經正義非一也四設李尤明堂
 洋洋樽設李尤樽銘一侯俊父閒設魏文帝與吳質書彈矩設景福

蘭柵積重陸設景福殿賦一輕舟警設準虞佩劍綬議太保命諸
 寢數一陳兵而夏設春御洛浪長安標設孫綽樽銘興懷
 設歸蘭錡一性論庇舒設袁象遊仙詩羽客宴重設顏延之楮白
 設何承天一江海齊太祖高徒設王儉答王遠問禮有倫序義無
 施和鈴一匪賢則親廣設梁武帝禁止官人縱觀郊肅設
 例既乖即心無取梁武帝求廣設梁武帝禁止官人縱觀郊肅設
 讜言詔肺石空陳懸鐘一江總華貂賦標侍臣外設牛弘明堂
 梁簡文帝南郊頌序密設江總華貂賦標侍臣外設牛弘明堂
 園丘閒靜紫壇一白居易詩戎裝看天多隊舞具設崔河宗
 下以不閉示天春設白居易詩戎裝看天多隊舞具設崔河宗
 豆議園寢尚食時定設李華左谿大師碑法先設馮用之權論
 膳鳥來假設蘇軾詩塗車芻靈皆奠設梅堯臣賽昭亭神詩長
 則獲矣假設蘇軾詩塗車芻靈皆奠設梅堯臣賽昭亭神詩長
 頭來犒設楊億靈州事宜論廩祿之外例設孔文仲制科策百年
 伍坐蠹夙設劉放鴻慶宮三聖殿賦百工備鋪設詩主人能結納
 民力佳境為

鐘鼓設詩一既一朝饗之又張尉羅設詩魚麗傳鷹隼擊然

設史記刺客傳聶政至漢陽見嚴仲子曰仲子所欲報讐者為誰

人刺之眾六奇設漢書叙傳陳公擾攘歸漢乃安范錫鉢設水

終莫能就六奇設亡項走狄擒韓北則長庶編駕迴閣承阿林帝

之際則繩坐疏班古者陰陽始分天并夾設東京賦注一既一儲乎

紀設崔駰達旨古者陰陽始分天并夾設東京賦注一既一儲乎

禮日射則取矢也言侯高則以待天子也方曲設李尤平樂觀賦

也儲待也謂張一于大庭以待天子也方曲設李尤平樂觀賦

連俎豆設曹植孔羨奉宗祀碑初號諡設陸雲逸民箴賞不假

叙俎豆設曹植孔羨奉宗祀碑初號諡設陸雲逸民箴賞不假

黎淳晏懸鳥設出何承天旄頭論戰國並爭師旅數離房設王融曲

層樓間起千龕設梁簡文帝大愛敬寺刹銘陶匏設李嶠咏筆詩蒙恬

雲梯設蘇頌夜發三泉即事詩下芳軌設李嶠咏筆詩蒙恬

天官設李嶠咏史詩馬記西禮設趙東曦奉和聖製答張說扈

齧

迴徐榻設杜正倫冬日宴于庶子宅詩隨宜設元稹詩几案

尊酒設朱子山北紀行詩明晨秋茶不設梁簡文帝菩提樹頌

科方互設陳琳為袁紹檄豫州文秋茶不設梁簡文帝菩提樹頌

韻藻蹄齧禮記游牝別羣則繫騰駒班馬政注為其牝氣有相

增啞齧履虎尾不見啞人亨疏若觸齧周禮充人性性繫于牢注

仰齧蒙蠹化類蝥蟻而青翳葉一饑齧不相上下水齧策惠

佩文韻府 卷九 九屑 設齧

施曰昔王季歷葬於楚山之尾樂其墓梅堯側齧漢書田儉
臣小村詩野艇鳥翹惟斷纜枯桑淮南子水蠶為蠅子齧齧
如淳曰齧也齧齧易林鬮齧齧易林鬮齧齧易林鬮齧齧易林鬮齧
篇注齧者總謂口中食齧釋名電齧也傷害於物如有所
之骨主齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
攻穴齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
堤齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
飲無序齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
類寡儔齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
頃至三搖頭齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
理寥寥咀齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
夜猿哀咀齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
累與人兼行夜則齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
鬪暴聲萬狀不可以寢互齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
今龍入我舟深虎齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
寄樂天書蠅蚋浮塵蜘蛛蝮蜂暗齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
之類皆能齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所
遭天畏吏齧釋名輒視猶齧也食齧釋名電齧也傷害於物如有所

走渠與寶左右

鼠齧

韓維漢高祠詩獨夜不卧聽非關春茗攪枯腸

李昭玘記殘經中斷橫裂蟲鏹

緣駿尾困牛馬

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

號齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

齧

蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎蘇軾詩我貧如飢且長喙其永歎

劣

浪之齒利齧柳宗元貞符一爪剛者一金蟾齧李商隱詩一鎖燒香
 桂枝詞薰醒秋衣嬾下職惟齧李商隱詩一不善齧見蠹蟲
 齧曹鄴成名後獻恩門詩為否來齧蘇舜欽悲二子聯句敢怒衝
 齧物稍有成後心遭臣聞苔薛齧馬祖常鶴松聯句舞蓋馬相齧
 黃河流洶洶吳寬謁陵宿昌平學舍詩連槽馬祖常鶴松聯句舞蓋馬相齧
 疲輟時一隔屋羣鷄忽亂鳴
 力輟切弱也
 鄙也少也
韻藻基劣晉書謝安傳苻堅百萬次淮淝安命駕出山墅與幼
顏其劣法言猗頓之富以為孝顏其餒矣彼以
增懦劣易若號一握為笑注一平注言不劣也
 言使人得自奮臣才志初下東周贈孟郊詩固非拙為強一外
 言行未行之事劉言史初下東周贈孟郊詩固非拙為強一外
 療疴劣書六曰弱疏弱
 并疴劣志力一也
 傳永與譚書曰永等下劣漢書外戚傳曾孫體近下人乃關內侯
 一不能褒揚萬分

其人材一一駑劣後漢書段熲傳今不暫疲人則永闇劣魏志杜
 尚作關內侯一一駑劣後漢書段熲傳今不暫疲人則永闇劣魏志杜
 能者進一一駑劣後漢書段熲傳今不暫疲人則永闇劣魏志杜
 芳張哀傳政在私門晉書苻堅載記吾雖未稱令主亦不為一
 雖一一駑劣後漢書段熲傳今不暫疲人則永闇劣魏志杜
 之未由陸贄請臺省舉薦屬吏狀吳志孫登傳登疏曰臣以無狀
 傳注張紘曰既素一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 衰經之中無以奉贊一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 吳越春秋無余傳世一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 餘未君一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 曹詩無聞謬列華省一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 有行法則一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 施之慎法者一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 謂之慎法者一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 相逼僭王畿一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 將軍宜整陣按兵一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 抗于君近遠機一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 還遠容不相悉何至于此一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 以此定二陸之一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
 時事之難易論其人之一一方居微劣吳志陸凱傳臣聞于大理文不及義
諷文員守
 卷九十八
 九屑 劣

包小以短劣魏書神元平文諸帝子孫傳不他元三人皆容貌壯
 聳惟苟類小為弱劣魏書崔浩傳臣稟性濫劣齊正會日黃門
 宜詔勞諸郡上計吏訖付紙遣陳瘿劣唐書張巡傳食盡士日賦
 才千餘人皆任劣易林一力升勢劣吳越春秋越王曰夫國者前
 守社稷奉聲劣庾肩吾書品論文寄一于兄時事劣蔡邕奏議
 承宗廟羸劣蔡邕上孝子程未狀祖父叔殺未抱伏叔尸口乾氣少
 昔時羸劣王羲之帖衰朽一養所憂營如此百力劣曹植漢二祖論量力強
 居易詩稟質本壽命長短挺劣徐翰文伊吾累劣杜預上黜陟課
 考則積優以成膽劣射雉賦多疑少才劣信居賦退求已而自省
 名臣論才優而功鄙劣夏侯湛文意無雅正可準論無片言可採
 微運合而勉樹勳寡劣傅亮代宋公表臣而莫之能起也白居易答
 崔侍郎書勉樹勳寡劣傅亮代宋公表臣而莫之能起也白居易答
 名勿以了不得食至為一白居易薄劣謝靈運詩彼美丘園
 答故人詩顧慙一姿所得亦已多薄劣謝靈運詩彼美丘園

碣

渠列切說文特立山石也又月韻天官書自華以南不黑土未高高三

詩一慙真隱幽偏得自怡錢起寄王臨詩百年去心慮孤庸劣
 影守一季端鮮于宅看花詩初合雖夫小乘一陪君子事朽劣江總
 沈約謝賜絹表幣志劣王僧孺佛事文夫小乘一陪君子事朽劣
 帛嘉賦猥班幽劣盧綸詩顧已文章非酷沈劣盧綸和陝州中丞
 笏奉周行幽劣似敢將一侯洪爐沈劣盧綸和陝州中丞
 上篇瑣劣元稹上令狐相公詩啓小劣元稹盧頭陀詩序一拙劣
 元稹詩詞旨仍非速白疲劣王灣池亭即事詩才輕氣劣歐陽修
 居易詩一仍非速白疲劣王灣池亭即事詩才輕氣劣歐陽修
 得病因酒作一陋劣蘇軾次韻定慧欽見寄詩惡劣馮偉壽詞春
 春不飲彌劣張榘重午詞龍舟爭涼劣劉詵詩貲鼠劣張翥歲
 枝香錦和驕劣張榘重午詞龍舟爭涼劣劉詵詩貲鼠劣張翥歲
 鶯吹折翻書冊渡拳旗捷鼓十爭涼劣劉詵詩貲鼠劣張翥歲
 詩馴伴坐龍反對文章劣白居易詩顧我全才格劣皮日休
 正對劣文心雕龍反對文章劣白居易詩顧我全才格劣皮日休
 詩但恐彩敷能許劣楊萬里病後覺衰詩小駑馬劣方夔感興
 敢誇詞彩敷能許劣楊萬里病後覺衰詩小駑馬劣方夔感興
 車中莫笑衛軒劣馬祖常題松鶴堂詩陟駑馬劣方夔感興
 渠列切說文特立山石也又月韻天官書自華以南不黑土未高高三

韻藻 勃碣史記天官書自華以南氣下黑上青 淮之間氣皆白漢書地里志 下黑上青 黑上赤 嵩高三河之郊氣

四方未寧盜賊伺隙恒獄隋多姦盜蔡邕奏議 猗夏作寇震

驚斗海塞迥戴斗海塞迥 戴斗海塞迥戴斗海塞迥 戴斗海塞迥戴斗海塞迥

抱興公之氣抱興公之氣 抱興公之氣抱興公之氣 抱興公之氣抱興公之氣

是吳興溪賦是吳興溪賦 是吳興溪賦是吳興溪賦 是吳興溪賦是吳興溪賦

陸龜蒙賦陸龜蒙賦 陸龜蒙賦陸龜蒙賦 陸龜蒙賦陸龜蒙賦

存雙碣存雙碣 存雙碣存雙碣 存雙碣存雙碣 存雙碣存雙碣

彭碣彭碣 彭碣彭碣 彭碣彭碣 彭碣彭碣

增恒碣增恒碣 增恒碣增恒碣 增恒碣增恒碣 增恒碣增恒碣

征詩征詩 征詩征詩 征詩征詩 征詩征詩

伯甘棠伯甘棠 伯甘棠伯甘棠 伯甘棠伯甘棠 伯甘棠伯甘棠

燕碣燕碣 燕碣燕碣 燕碣燕碣 燕碣燕碣

所著賦頌所著賦頌 所著賦頌所著賦頌 所著賦頌所著賦頌 所著賦頌所著賦頌

回故蹟遺文回故蹟遺文 回故蹟遺文回故蹟遺文 回故蹟遺文回故蹟遺文 回故蹟遺文回故蹟遺文

花臺側生樹花臺側生樹 花臺側生樹花臺側生樹 花臺側生樹花臺側生樹 花臺側生樹花臺側生樹

行詩行詩 行詩行詩 行詩行詩 行詩行詩

前虛舟亭前虛舟亭 前虛舟亭前虛舟亭 前虛舟亭前虛舟亭 前虛舟亭前虛舟亭

世如流事可傷世如流事可傷 世如流事可傷世如流事可傷 世如流事可傷世如流事可傷 世如流事可傷世如流事可傷

塘水過欄塘水過欄 塘水過欄塘水過欄 塘水過欄塘水過欄 塘水過欄塘水過欄

于岐陽令從臣于岐陽令從臣 于岐陽令從臣于岐陽令從臣 于岐陽令從臣于岐陽令從臣 于岐陽令從臣于岐陽令從臣

文廟石鼓詩文廟石鼓詩 文廟石鼓詩文廟石鼓詩 文廟石鼓詩文廟石鼓詩 文廟石鼓詩文廟石鼓詩

山詩山詩 山詩山詩 山詩山詩 山詩山詩

舊墓拜苔碣舊墓拜苔碣 舊墓拜苔碣舊墓拜苔碣 舊墓拜苔碣舊墓拜苔碣 舊墓拜苔碣舊墓拜苔碣

瘞還崔碣瘞還崔碣 瘞還崔碣瘞還崔碣 瘞還崔碣瘞還崔碣 瘞還崔碣瘞還崔碣

孝安碣孝安碣 孝安碣孝安碣 孝安碣孝安碣 孝安碣孝安碣

想臥龍圖想臥龍圖 想臥龍圖想臥龍圖 想臥龍圖想臥龍圖 想臥龍圖想臥龍圖

佩女員好

卷九

九屑

碣

掣

降五品為碣柳州葬令五品以上為碑龜跌

韻藻牽掣禮記效馬效羊者右牽之疏馬羊多力人右手亦有

加也而鉗掣唐書郭太后傳元和元年進册貴妃八年羣臣三請

錄賢贈張直言詩倘蒙鷹掣元稹樂府秋後得尊位一斷架上索蘇轍送

犬嬌眠玉簪李廓少年行

從後掣晉書王獻之傳七八歲時學書義之密天地掣崔駰達

陰陽始分其筆不得歎曰此見後當復有大名

增攜掣詩匪手攜之言示之事箋我非但掣掣唐書祝欽明傳左

大臣李嬌等女為齋娘奉豆籩禮成詔齋娘有夫者悉進官奔掣

唐書潘辰傳鄭匡國請試劍術展懷中出二錫丸置掌中俄有氣

右掣元史陳祖仁傳中原諸珍掣淮南子玄眇之中精搖靡覽棄

萬骨掣文心雕龍劇秦為文影寫長卿詭言遜辭故兼包手掣新

情慾之萌如木之將蘖火之始卷掣釋名齧掣掣無遺力矣也齧

輓掣北夢瑣言唐溫璋為京兆尹時聞挽鈴聲不見有人凡三度

戰掣畫品李煜好金索畫唐希雅常效之邪掣成公綏論隸書

刺掣海賦或汎汎悠悠于裸人之邦電掣梁簡文帝金錦賦野

白大獵賦紅旗汎汎悠悠于黑齒之邦電掣曠塵昏星流四馬雲屯

長劍望海樓晚景詩雨過潮平江海碧雲滔滔夜半載雨輪亭阜蘇

金蛇韓駒詩君聞吾語雖少留但恐一歡成波掣柳公權論筆

牽點輕拂風掣岑參送武判官歸京詩紛紛暮波掣帖副齊則

濃點輕拂風掣雪下轅門官歸京詩紛紛暮波掣帖副齊則

則運動省力飛掣杜甫詩君不見紅旗凍不翻一飽即許有孚觀雪冷

然臺詩平原饑兔巧踰雷掣元稹馬射賦揮弓嚙掣馬歌頻頻

藏空澗蒼鷹飽鬼掣姚合惡神行兩詩龍噴黑氣擺掣顧雲天威

跳趨鞍狂波濤魚龍殪張未石樓詩清溪戲掣劉褒元夕詞

若奔虬八鎖束其頸奔騰去莫脫一樓詩清溪戲掣劉褒元夕詞

橋左掣洪邁汪莊敏銘嬖頓掣江休復行舟戒多其緋纜以維之
 然慮飄威掣周是修畫龍歌劃然一揮掣羅玘題陳工部畫詩
 于東岸載風神海門開勁望層空欲飛去秋林老筆逼夏圭干

金鈴掣開天遺事寧王每花盛時綴金鈴于六龍掣海賦鵠如驚

如不終朝而濟所屆驚龍掣劉孝儀帆渡吉陽州詩欲前旌掣

張嘉貞送張說巡邊詩直秋蛇掣范成大清江臺張安國題榜

索掣蘇軾聚星堂雪詩歸來尚喜坐爭掣蘇軾詩我老書益舞袖

掣蘇軾詩定教起不待六鼇掣郝經閑畫像詩大儒巖廊影

孤掣郭鈺贈劉子倫詩玉龍霜冷火歛掣楊維禎書錢唐事詩

隄防一掣虞集出塞圖詩離婁屬望六丁掣鄧文原西嶺春雲

譎

古穴切

韻藻奇譎漢書朱博傳每遷徙易官所到輒出一揚雄諫不受

日不食時以脫者世莫得而言也權譎漢書王吉傳今俗吏所以

衆卒其所以脫者世莫得而言也權譎漢書王吉傳今俗吏所以

各取一切者自設刑法以守之其欲治者不知所繇以意穿鑿

有相國寺或傳佛軀汗流玄佐自往大施金帛于是將吏商賈奔

走輸金錢惟恐後十日玄佐勅止籍所入得巨萬因以贍軍其

連禍日之可以詭譎陶弘景葛公碑文于崇墉四匹豐廈

讚善難與矯違詭譎陶弘景葛公碑文于崇墉四匹豐廈

亞李德裕集序相如子雲瓌麗一邵雍

戒子孫文凶也者語言一動止陰險

譎應譎淮南子以詐應詐以動止陰險

增武譎漢書朱博傳其治左馮翊文張設紆譎漢書揚雄傳陵

佩文韻府

卷之十八

九屑

譎

七

之錄異記水星之精墜于張掖郡柳谷中化為黑石白色為文有
 牛馬仙人之狀及玉環一兼文字果應司馬氏為晉以符金德
 焉梁簡文帝昭明太子集序怪寶奇琛不留于器服仙珠一慕德
 所於浮玩徐陵梁禪陳策文楛矢素鞞梯山以至白環一李廷珪藏
 而臻王建詩兩頭梁禪陳策文楛矢素鞞梯山以至白環一李廷珪藏
 記堂北有治中央有島上植竹圓周三丈狀若一馬光獨樂園
 墨訣贈爾鳥一又謝毛正仲惠茶詩空煩赤泥印遠致紫一唐夫子
 遠致鳥一又謝毛正仲惠茶詩空煩赤泥印遠致紫一唐夫子
 小園春事詩綠蘿高張翠羽蓋蒼巘中斷青一楊萬里題南海
 東廟詩青山缺處如一胡長孺雪石詩舉玦史記項羽紀沛公來
 君白馬篇贈君蒼一胡長孺雪石詩舉玦史記項羽紀沛公來
 濤頭出海夕陽微百鍊青銅浮一夫南嚮坐沛公北嚮坐張良西
 留沛公與飲項王項伯東嚮坐亞夫南嚮坐沛公北嚮坐張良西
 嚮侍范增數目項王伯東嚮坐亞夫南嚮坐沛公北嚮坐張良西
 漢書齊武王演傳更始謀誅伯升大會諸將御史屠建獻玉玦
 樊宏謂伯升曰鴻門之會范增一升大會諸將御史屠建獻玉玦
 善美玦魏志鍾繇傳注太子與絲書曰近見南陽宗賜玦魏志鍾
 昔忝近任并得待于其境三年君老頗識舊物胡安國春秋傳古
 者大夫有罪待于其境三年君老頗識舊物胡安國春秋傳古
 北齊書樂陵王百年傳博陵人賈德胄教百年書百年嘗作數勅
 字德胄封以奏帝乃發怒使名百年自不免割一留與
 妃斛律氏見帝于都苑涼風堂遂斬之于後園埋之妃把
 玦哀號不肯食月餘亦死玦猶在手拳不可開時年十四把玦

見兩玦淮南子楚王佩玦而逐菟為走而破其玦也破玦見捐玦
 楚辭上余今江中遺余珮今禮浦謝眺賦載帝車而一沈約湘夫
 津而上溯又和隨王殿下詩肅景懷辰豫一剪山楊沈約湘夫
 人詩賦願解佩而一乃去疏一其君箋以道去其君者三諫不從待放
 綵畫賦願解佩而一乃去疏一其君箋以道去其君者三諫不從待放

增得玦詩序大夫以道去其君箋以道去其君者三諫不從待放
 後去環玦疑冠進賢冠帶櫛具劍佩一玦也帶環而著玉佩也劉
 也注師古曰疑冠進賢冠帶櫛具劍佩一玦也帶環而著玉佩也劉
 禹錫望賦傷佩一玉環也今思帝鄉龍門不見今雲霧蒼蒼蘇軾虎跑
 泉詩至今游人濯響寶玦魏文帝與鍾繇書一青珊瑚韓維賦澄心
 罷臥聽空塔一響寶玦魏文帝與鍾繇書一青珊瑚韓維賦澄心
 為貴非瑚璉之可欽杜甫哀王孫腰下相鉤聯楊萬里詩白紵烏紗
 堂紙詩羣賢落筆富精麗瓊瑤一腰下相鉤聯楊萬里詩白紵烏紗
 青一紫鸞黃鵠碧梧桐柳貫觀宋大宗正訓名牒上福圓署押
 詩一懸腰非少日金環探樹是前生劉詵鐵如意歌少年一
 落荆棘再拜立玦梁簡文帝阻歸賦屬一沙如投玦劉遵和簡文帝
 禪林依世尊圓玦江淹學梁玉兔園賦白者焉真玦賈餗大悲禪
 吹管召湘妃圓玦積雪者焉碧石如一者焉真玦賈餗大悲禪
 無定所魯玦雍容綬一氣拂吳鉤一緩玦宋祁祭孫僕射文

佩文韻府 卷之十一 九屑 玦

啟上縹緲水一玦文同中秋夜試院寄子平詩水玦倪瓚善卷洞

引雲旌斷玦劉子暈古墨詩枯皮剝裂真夫詩

珊瑚玦杜陽雜編開成中宮中有黃色蛇夜則自寶庫中出游于

元王孫挾彈圖詩借此散原野空令野客哀王孫月似玦

皮日休寒夜聯句河光玦非玦蘇軾月兔茶詩環非環王孫

玉璜玦范成大詩功名未試偃耳玦王暉日蝕詩初看王孫

玦程本立漁陽鷲栗花詩舊門不見再觀已半輪

昨結切廣雅盛也斷也或作截

韻藻有截詩相土烈烈海外一截傳相土契孫箋四海之外率服

鄉湯九州齊一截然唐書樂志風猷被一聲教覃無外又事先

李典福單賦武義炬赫於仁義馭平無疆杜牧詩無私天

而王垂洪九截見上同文八極齊軌海截見上梁簡文帝大法頌

總文巫山遠曲喧騎吹於日一截見上橫截晉書王濬傳吳人於江

南方揚雄雍州牧箴黑水西河一崑崙陳琳檄吳將校文江夏襄

陽諸軍斜飛飛鳥邊蘇舜欽松江新橋對月詩月晃長江上下同畫

橋一斜飛飛鳥邊蘇舜欽松江新橋對月詩月晃長江上下同畫

初弓尹廷高江心寺詩斗杓一膾截晉書孔坦傳由俎割截南史

傳江城北殿脚長隨雪浪浮相寄今可見還淹探懷中得數尺與

之怒日那得一都盡自爾淹文章蹟矣蘇軾罷徐州詩紛紛等

兒戲鞭鞞

增截截書惟一善編言俾君子易辭我皇茅截爾雅蘇茅蠋注

似蟬而遮截後漢書烏桓鮮卑傳順帝陽嘉四年冬烏桓寇雲中

舉進士見有司鈎校苛切因上書言宰相公卿錄此出非賢不在

所以求忠直也陸龜蒙樵徑鈔截魏志陳羣傳太和入羣言斜谷

阻險難以進退轉運必見一多留兵守要則損戰士不可不熟

慮也晉書庾亮傳廩糧有荒酒徽截魏志田豫傳豫度成山無

佩文韻府

卷之十八

九屑

截

真

地形險要列兵屯守禽截吳志朱治傳治佐定掃截晉書樂志茨草
 得截晉書劉琨傳元帝轉琨為侍中太尉並贈名刀琨答曰謹
 生功截當躬自執珮魏書高宗紀太安四年詔日牧守百里不
 之履傷涉血之難斷截魏書高宗紀求欲無厭十官物以入於
 已謝靈運表彭排勦截魏書高宗紀詔曰北消懸危南陽告急將
 鳥槍憤歎並欲摧肅截魏書高宗紀詔曰北消懸危南陽告急將
 控封豕長蛇肅截魏書高宗紀詔曰北消懸危南陽告急將
 昱率羽林兵掩之手殺勃過截元史郝經傳如史沈勃等欲廢
 等闔門嬰雅莫不霞夢人託書邀遮于大城關口則我將安歸
 肪截神仙傳蔡少霞夢人託書邀遮于大城關口則我將安歸
 絳斜截張衡渾儀說黃道赤翁鵲立道師水潔三變玄雲九成
 寶刀賦陸斬犀革水斷龍隔截陸雲書斷過海討截劉琨答太傅
 舟輕擊垣遣趙擬李茂倚并力輕行夜襲賊羅截采華山畿曲摩
 疾據襄垣遣趙擬李茂倚并力輕行夜襲賊羅截采華山畿曲摩
 捐棄輜車宵遁而退追尋十一獲三分之二剪截梁昭明太子文選序
 不置汝直截竹之枝與日俱懸鬼神爭與孝敬之准式人倫之師友豈可重以交夷
 加之月俱懸鬼神爭與孝敬之准式人倫之師友豈可重以交夷

兼用五言齒截王僧孺為韋雍州致仕蕭穎士伐櫻桃賦長風截章應
 爪截蕭銓詠銜泥雙燕詩漏迫鐘鳴斲截魏收移梁朝文任其痛
 雲參樹參差刀截韓愈詩美君齒牙牢且潔王暉糟魚詩霜
 斷玉四截寶庠金山行西江中濡波裁截白居易種柳詩乘春
 腴芳四截寶庠金山行西江中濡波裁截白居易種柳詩乘春
 截白居易詩寸截白居易詩短截白居易樂府而樹之雲
 切截李商隱元結文集後序其碎碎控截來鶴聖政紀頌僚位占護
 陽虹截盧肇海潮賦漏光逆射詩疎雨映白石垂入鄢陵而
 截蘇舜欽慶州敗詩成重圍碧截楊侃皇畿賦入鄢陵而
 截陶弼兵器歌會兩截方回聽琴詩急如快劍斫蛇
 斲截稽空鐵烹堇山碎兩截方回聽琴詩急如快劍斫蛇
 斧鋸截古辭豔歌行一截元稹百舌鳥樂府安知不是
 詞鋒截元稹詩海一時截元稹百舌鳥樂府安知不是
 竊也又淺也

亂之員守

卷之八 九屑

截竊

五

韻藻草竊

書殷罔不小大好一奸宄唐書高宗紀帝以關中饑餓

竊盜

竊盜

燧寇

燧寇

大道

大道

表逆

表逆

勢必

勢必

也顏

也顏

其谷

其谷

增攘竊

書今殷民乃復見其隣人之子動作態無為而不竊也俄而扣

城不

城不

南書

南書

盜竊

禮記則亂賊何起史記衛將軍驃騎傳天子曰匈奴暴長虐老以

利之

利之

足則

足則

陳編

陳編

謝蘇

謝蘇

阮籍

阮籍

將軍

將軍

文武

文武

之極

之極

亦私

亦私

無私

無私

亦私

亦私

風文

風文

卷九十八

九屑

竊

竊

竊

真一

真一

讀書

讀書

網之

網之

寧息

寧息

名竊

莊子邊竟有人據竊

僭竊

僭竊

之萌

之萌

疑豹

疑豹

陳其

陳其

則處

則處

譽暮

譽暮

伯在

伯在

盜之

盜之

亦私

亦私

蟹

綾綺縵魏書獻文六王傳高陽王雍表請奴聯寒縵何遜折花聯
 裏望花繁於縵杜甫詩內蕊縵黃夾縵白居易詩
 魚子縵假成式嘲飛卿詩醉袂幾侵紅綠縵數番
 冰花如縵西陽雜俎開成末河陽
 魚列切襪說文衣服謂之
 韻藻作孽自天不可活為妖孽國語吳王訊申胥曰今大夫老
 出則罪吾衆撓亂百度以
 志傳曰數見傳為單薄漢郊祀歌姦偽不萌
 則有故有又水類動故有
 氣動故有又水類動故有
 河魚大上劉向以秦始皇八年
 增生孽左傳晏子曰義利之本也秦孽戰國策趙使魏加見春申
 不可為拒蟲孽妖時則有介之
 秦之類將也蟲孽妖時則有介之
 揚之類將也蟲孽妖時則有介之
 傳曰時有毛說以為于天文西方參為虎星故為毛蟲

傳曰視之不明是謂不慈時則有羸之
 南方喙為鳥星故為羽蟲又昭公二十五年夏有鸚鵡來巢劉
 歆以書五羽之志傳曰其色黑又不黑祥也視不明聽不聰之罰也
 孽漢書五行志
 氣盛至秋冬木牙孽胎言尚微蟲牙之類謂之孽孽則妖猶天
 復華故有五行志
 孽後漢書五行志
 成歐陽修捕蝗詩
 誰尸范成大朝蚊詩暑魃方肆行黃羣孽後漢書吳漢傳贊電掃
 肩裂土比細孽後漢書
 詩孔明最後起凶孽魏志毋丘儉傳注與毋丘儉除
 意欲掃雲沙地孽隋書文帝紀叔寶欺天造惡自昏亂罕或能
 傳蕩定雲沙地孽隋書文帝紀叔寶欺天造惡自昏亂罕或能
 子良啓比天告虎孽唐書顧少連命塞陷
 亟見林生角有雲孽起失其道理
 孽尾
 幽王愚惑也髡孽如物見
 風文韻府

后卒然注啓繼世以有天下有海孽景福殿賦因東師之獻

扈不服大戰于甘故曰卒然也也江淹草木頌黃連上草丹砂遺

吳主衰孽任助詩携手遁明禦孽江淹草木頌黃連上草丹砂遺

孽徐陵為貞陽侯與陳司空書穢厥兇渠會靡一何迅邊孽蘇頌夜發

坻有歲饒亭餘孽杜甫詩中原何慘黷長一尚縱橫殘孽杜甫詩

障無寇孽窮德輿公神道碑巨孽戴叔倫詩天下盜燭孽

御難虞寇孽窮德輿公神道碑巨孽戴叔倫詩天下盜燭孽

柳宗元二如廟碑潛診孽柳宗元賀皇子消戾孽柳宗元湘源

火宗元二如廟碑潛診孽柳宗元賀皇子消戾孽柳宗元湘源

宣淑靈恢狐孽柳宗元與劉十二詩渚夏孽元稹蝨詩

蠶楊炎河西聖德頌再狂孽李商隱登霍山驛樓詩壺天孽周曇

詩堯違一賴詢謨專孽蘇拯蜘蛛論蠶絲何冷孽徐夤詠雨詩

何怪敢蔽高災孽梅堯臣賽昭亭神詩琵琶嘈草孽張詠悼蜀詩

天日掠下畏旱孽李觀閔雨詩福汝祐汝無石孽范成大

之剽掠下畏旱孽李觀閔雨詩福汝祐汝無石孽范成大

極陰孽漢書五行志魚去水而死一之也蠹心孽范成大問天醫賦若

之極陰孽漢書五行志魚去水而死一之也蠹心孽范成大問天醫賦若

綴也又霽韻禮記其治民勞者其舞綴竹劣反又竹衛反國史補

韻藻增行綴禮記其治民勞者其舞綴竹劣反又竹衛反國史補

于頓撰順聖樂其曲將半一皆伏而一人舞於中舞綴見上顏

權德輿麟德殿會百僚詩時泰恩澤溥功成一新舞綴見上顏

神歌形一被歌鐘宋補綴禮記衣裳綻裂初箴請一漏逸隋書

樂志序前儒不得不融補綴禮記衣裳綻裂初箴請一漏逸隋書

見詳議姚合詠破屏風詩尚勝凡花鳥君能一不校綴晉書

傳帝以竹書付秘書赤綴魏書封懿傳封軌議修明堂辟雍日上

茅蓋白盛為之質飾一白白綴見緝綴魏書谷渾傳谷纂為著

綴為之戶隔皆典籍所具載白白綴見緝綴魏書谷渾傳谷纂為著

詞泛濫理會寡要唐書薛登傳湯帝始置進士等科後生復相馳

史隱逸傳郝天挺字晉卿澤州陵川人太原元好問嘗從學進士

業天挺曰今人賦學以速售為功六經百家分或篇章句

佩文韻府

卷之八

九屑

蟹綴

三

旁人小詩鈔卷裏尋思閑事到心頭拾綴魏書禮志秘書丞孫惠蔚
 漢氏遺象屬綴唐書啖助傳左氏傳國語上言秦燔詩書鴻籍泯滅
 束聲韻宋祚張文定公行狀每有文多偶對儷句不倫序事乖刺裴
 据庭樹槁枝而與荀不終篇未嘗就舍輒構綴郭璞方言序歷載
 流綴顏延之觀北湖田收詩飛牽綴謝靈運會吟行乃就斯文
 新園詩窮年無一緹殼代迴環王融詠慢詩幸得與皇甫冉題裴固
 詩往軒映沈佺期長門怨清露凝寶叔向早朝詩乳燕翻王之渙
 華清宮樹詩翠屏更隱見共玲龍寶叔向早朝詩乳燕翻
 巨源聖壽無疆詞元衡錦樓望月詩桂香隨窈窕孟郊遊石龍澗詩
 飛林木杪莓苔屏元稹感石榴詩乍驚密羽綴齊太廟
 終誤繡幃奢吳融敗簾詩零落亡殷勤謝玉鈞羽綴樂歌德
 疑辭慶路容辭隋書音樂志德暢花綴雲光暫隱隔樹如
 魄滿桂枝圓輪影缺蕭至忠三會寺應制詩網戶飛如
 竿度鳥迴范梈題龔氏園詩巖花故解分藤綴澗水新能合竹流
 玉綴梁簡文帝梅花賦既而珠離且冰懸而電網綴梁元帝
 風吹竹葉袖綺綴霍融嵩山啓母廟碑紅葩奪日飛累樹于山間
 流黃機

促管升平調趙東曦酬燕公詩窮鳥層綴李華含元殿賦
 景丹蓮借月光籠綴嬰孤飛任播遷復檻一高窓
 燕停綴權德輿答柳福州書明經問義幸中所記者則筆不
 不搖綴柳宗元小石潭記蒙綴韓愈寄崔立之詩朋友日凋
 益彌意旁綴歐陽詹棧道銘斜雪綴嚴休復唐昌觀玉蕊花折詩
 綠雲聯綴李商隱與陶進士書久欽懷藏巧綴亂泉飛下翠屏中
 名共真珠高綴李建勳春雪詩平野旋消采綴崔伯易感山賦高
 伴于府庫邱第羅于康分綴蘇軾女童致語妾等引綴王令師說
 莊金紺如擔石之將墜其忝綴從班適分州寄莫與奉璋之列
 迄于餘周猶有一綫髮完綴李昭玘記殘經中斷橫裂列
 徒懷拱班綴黃庭堅詩主人有完綴鑄鼠齧雨敗塵腐無復周伯
 極之心班綴衣拂御爐香完綴鑄鼠齧雨敗塵腐無復周伯
 結綴葉適馮公嶺詩採薪膠綴朱德潤河冰阻舟詩連旒綴周伯
 禿腦兒伏枕念成襟裾膠綴朱德潤河冰阻舟詩連旒綴周伯
 當代王綱未伏枕念成襟裾膠綴朱德潤河冰阻舟詩連旒綴周伯
 辰如綴江淹詩瑤祀若露華綴朱宿宿慧山寺詩庭虛露顥綴貢
 賦文員守

賦文員守

卷九十八

九屑

綴

三

閱

茶藤架詩珠璣
 翠珮烟光籠
 蠅頭綴
 陳高述懷詩書字
 歌詩玉韻鏘
 曲以和綴
 陸機鼓吹賦響以

也又閱
 韻藻掘閱
 詩蟬
 掘地解閱謂其始生時也以解閱喻君臣朝夕變

易衣服也疏此蟲土裏化生閱者悅擇之意言其掘地而出
 形容解閱也定本云掘地解閱謂開解而容閱義亦通也容閱

見解閱見鮮閱見大閱
 周禮大司馬中冬教
 司馬須簡車馬也又

公六年秋八月壬午
 李嶠奉和杜員外扈從教閱詩薄
 狩三農隙

見伐閱
 史記高帝功臣侯年表明其等曰積日曰義見
 取宰相閱閱
 後漢書韋彪傳士宜以才行為先不可純以一言寤意旬月

封侯閱閱
 日休漢書韋彪傳士宜以才行為先不可純以一言寤意旬月

貌閱
 隋書文帝命州縣大索
 其年貌也門閱
 唐書張九齡傳

為尚書九齡不可帝怒曰豈以仙折閱
 折閱
 折損也

客寒士嫌之耶卿固素有
 豈以仙折閱
 折損也

增簡閱
 歐陽修虞部呂師簡遷秩
 豈夫訓練之未至將由

之不荒閱
 左傳芋尹無宇曰周文王之法曰有亡數閱
 後漢書仲

版籍以相兼并定五刑以救死
 元平文諸帝子孫傳穆帝大
 守宰資財非自家陳閱
 魏書孫惠蔚傳惠蔚

所齋悉薄為賊陳閱
 魏書孫惠蔚傳惠蔚

遂陳兵印山洛水間帝戎服與椿
 南討鳩閱
 魏書孫惠蔚傳惠蔚

典墳觀其山洛水間帝戎服與椿
 南討鳩閱
 魏書孫惠蔚傳惠蔚

孝徵魏收等論故事有遺忘
 披閱
 唐書段成式傳研精共學

不能得邵具論昏旭窮陟降幽顯
 盡窮
 精閱
 文心雕龍規畧文

皮日休二遊詩引之看秘寶任得窮
 自古各士多或能之蕭責

網紀而攝契翫閱
 顏氏家訓畫繪之工自古復佳此法
 澤閱
 鮑

特可北閱
 夏侯湛夜聽笳鳴笳
 敦閱
 潘尼釋奠頌留精

觀愛北閱
 今拊掌
 謝朓登孫權故城詩鈞
 鑽閱
 梁昭明太

既繁高山營又登熟講閱
 謝朓登孫權故城詩鈞
 鑽閱
 梁昭明太

發

大禮一彈射皆不實李白大獵賦歷代以為文雄莫逆許或問
敢一呂誨論王安石疏大臣之罪不敢苟違或問
茅焦歷井幹之死使始皇奉虛左之乘蔡生欲安項成陽不能移
又亨之或順守之未辨歟曰生捨其本侯而謂人木侯亨不亦宜乎
雖辨劇虎牙矣辯言曰承根贈李寶詩詢下曰文下峭言沈光李
記李白既以矯激訐陸龜蒙怪松圖贊擁勇鬱遏全憤上
司馬光范景仁傳仁宗性寬仁言事諱訐李康西都賦人靡其
競為十以采名景仁獨引大體言事諱訐李康西都賦人靡其
他結切食也也士獨引大體言事諱訐李康西都賦人靡其
說文作飡食也也士獨引大體言事諱訐李康西都賦人靡其
韻藻饗發謂之左傳縉雲氏有不才子食于飲食冒于貨賄天下之民
及其身未穆與劉伯宗絕交詩周鼎十有首無身食人未咄害
德而崇業滌一劉伯宗絕交詩周鼎十有首無身食人未咄害
介慶曆聖德頌契之大欲杜甫鹿詩衣冠兼盜賊長用斯須石
丹七義檣杵悲二子聯句之蟾發驅米芾秋登峴山詩雲育有風
增貪發蘇舜欽悲二子聯句之蟾發驅米芾秋登峴山詩雲育有風
母乃瞻子荷間側斯民乃上蟾發驅米芾秋登峴山詩雲育有風
差氣梅堯臣詩飽宮金發驅米芾秋登峴山詩雲育有風
不為發食一詩飽宮金發驅米芾秋登峴山詩雲育有風

瞥

普茂切暫見也亦作覽
案莊子作覘又芳滅切
韻藻一覘是以一人之斷制利天下譬之猶一也釋文覘薄結
反暫見貌又作瞥蘇軾聚星堂雪詩模糊檜頂獨多時歷亂瓦溝
裁上世說范成大光武廟詩不用劍鋒能刺石冰河一已通神
飄瞥俱神魚道壹道人會雪下日郊邑正自一王庭珪詞湘江停瑟
洛川回雪是耶非相逢化一鄰大象支
道詠懷詩宛轉元造化一鄰大象支
增瞥瞥入少密谿詩游魚一雙釣童伐木丁一樵叟眼瞥元
苦樂相倚曲漢皇已衰飛斜瞥張炎詞無端醉裏通一笑柔花盈
燕時可憐班女恩已衰飛斜瞥張炎詞無端醉裏通一笑柔花盈
不得瞥馬融廣成頌獸不風花瞥蘇軾詩交遊難似雪栢去如瞥
蘇軾詩歲如電瞥劉克莊贈翁定詩十七年間
月一擊也引也亦作撇
普箴切小擊也又
韻藻四擊應天下夫韓小國也而以漂撇風兮注一餘響少騰
貌杜甫賦卷振擊蔡邕琴勢揚波畫
垂狄之一一振擊一鷹時鳥震

擊

普箴切小擊也又
韻藻四擊應天下夫韓小國也而以漂撇風兮注一餘響少騰
貌杜甫賦卷振擊蔡邕琴勢揚波畫
垂狄之一一振擊一鷹時鳥震

增點擊

梁武帝論書書

波擊

梁武帝答陶弘景書復當以

剽撤

劉峻廣絕交論

目擊

賢手連

重銜錄續微

目擊

賢手連

瞬息彌年

論極諸家之致

剽撤

為帶除不祥

說文桃

可以

芻

韻藻桃芻

禮記

君臨臣喪

以巫祝

士去

執戈惡之

也又膳于君

有

戎右贊牛耳

殯韓愈諫佛骨表

古者諸侯

行吊于其國

先以

祓除不祥

去

芻

見

增紫芻

周禮地官掌染草

注染草

屬勃芻

爾雅

芻

一名石芸

也

操芻

賦

相秉鉞

現

長薛切

蜻

蟋蟀

案

周禮注

作列

蝟

蝟

韻藻增精列

奕怨

歌行

吟

下

回風起

幽闈

張載

七哀詩

聽離鴻

鳴

客行

衣

上

開塔

催寒砧

劉基

旅與詩

獨坐無與

吟

空庭

吟

空庭

吟

空庭

吟

空庭

臬

五結切

禮記注

門廉也

爾

雅在

增置臬

考工記

匠人

以懸注

韻藻時臬

殷罰有倫

傳汝當布

陳是法

司師茲

增置臬

考工記

匠人

以懸注

陳圭

瞻星

撥地

王褒

京師

突厥

望臬

晉書

律歷志

寺碑

命司

空而

度地

監匠

人而

望臬

晉書

律歷志

小呂

玉律

二日

西京

銅

四日

金銅

望臬

晉書

六日

古錢

七日

建武

銅尺

姑洗

微強

西京

望臬

于

無細

不協

于規

景作

無微

而或

違

圭臬

臬

張詠

聲賦

乃準

贊

雲

雷

隱空

萬竅

吳澄

送楊

志行

詩

天書

下

海嶠

備

察

烏夜啼

引

執法

霜臺

舊

明

如

青

天

闌

五結切

門

闌

發無臬

其數

又

王

祭

遊

韻藻根闌

韓愈

進學

解

樽

楹

侏

儒

居

增根闌

韓愈

進學

解

樽

楹

侏

儒

居

韻藻

根闌

韓愈

進學

解

樽

楹

侏

儒

韻藻

根闌

韓愈

進學

解

樽

楹

侏

儒

蒐索編門闌皮日休二遊詩轉徙入吳都縱橫礙石介慶曆

靴底梅堯臣文若闌闌登履平若

介拂闌禮記君入

鳩古穴切題

韻藻 鷓鴣漢書揚雄傳徒恐一沈何惜芳草而憂也也十鳥一名買鏡一名子規一名杜鵑常以立夏鳴鳴則衆芳皆歇音大系反音桂鷓鴣字或作鷓亦音題鷓又音决阮籍詠

懷詩鳴雁飛南征音發哀音江淹效阮公詩一且音决阮籍詠

被勁草陳子昂感遇詩衆芳委時晦鳴悲耳岑參暮秋山行

詩李商隱昨夜鳴蕙草色已陳劉禹錫吟一催衆芳畏聞先

入耳李商隱昨夜鳴蕙草色已陳劉禹錫吟一催衆芳畏聞先

書懷寄友詩芳意憂一愁聲覺蟪蛄

蘇軾雷州詩芳草自有時一愁聲覺蟪蛄

增 鷓鴣爾雅鷓鴣一注鷓鴣類蔡邕弔屈原文軒翥鸞秋

史記歷書於時冰泮發鳴鳴謝惠連連珠春蘭早芳實忌一秋

便關 春鳩陶弘景尋山誌一之未鳴啼鳩蘇軾詩朝先一起莫與

惜哉清景不可駐錦鳩朱德潤遊虎丘詩野色空濛

一 聲 一 開林煙錦鳩朱德潤遊虎丘詩野色空濛

花上鳩梁簡燕春去其如

媒私列切狎也慢

韻藻 宴媒左傳請使重見注行飲酒不媒漢書賈山傳古者大

見其齊嚴之色肅敬之容得與宴游方正修潔之士大臣不得從

射獵使皆務其方以高其節則羣臣莫敢不正身修行盡心以稱

大禮中論故君子之交後臨朝喬與哀書曰皇太后踐登正祚

交人也歡而一交後臨朝喬與哀書曰皇太后踐登正祚

臨御皇朝將軍之於國外姓之太上皇也至于皇子近屬咸有揖

讓之禮而况策名人臣而人父天性攸尊亦宜體國而重矣

故友之好酣媒晉書徐逸傳時帝頗疎會稽王道子邈言于帝曰

請于此辭酣媒晉書徐逸傳時帝頗疎會稽王道子邈言于帝曰

淫媒宋史蔡攸傳攸歷開府儀同三司益用事侍曲宴則短衫窄

戲媒唐書李百藥慢媒談攝太尉先告濟秦孝享攝事稽首而拜

恭明神也而談法鄙媒蘇舜欽悲二子聯句舉

莫能媒晉書周顛傳顛少有重名神彩魚龍媒答賓戲應龍潛於

秀徹雖時輩親狎也

風之員子

坐鼓簧今不能及時以自虞樂則一秋霜羞沈約長歌行色隨其十老者其亡矣此其所以為美也十年射策罷擢第面成羞蘇舜欽悲

抉

思潛淚輒抽慘舊切於決切十出又古穴切縱弦疆也通作缺

韻藻摘缺漢書孫寶傳初傳太后與中山孝王母馮太后俱事元

奏請覆治傳太后大怒曰帝置司隸主使察我馮氏反事明白故

欲志步騰傳疏曰伏見諸典校師古曰謂挑發之也缺同抉

難其剔抉唐書楊於陵傳於陵為嶺南節度使監軍許遂振為飛

中選剔抉語聞京師憲宗惑有詔罷歸遂振領留事笞吏其

錢耶韓愈進學解爬羅一方路遺官私官搜抉蘇軾次韻孔毅父集

雕刻間草木樓鑰靈碧道傍怪石詩長安東南萬歲山珍怪

增杖抉左傳齊侯使風沙衛唁之且曰無死堅稽首曰拜命之辱抑君

賜不終姑又使其刑臣禮于士以受辱故一破其體之傷處而死

兵刃所傷處也以賤者來唁義不受辱故一破其體之傷處而死

披抉主私亂哀帝外家丁傳貴主附事之而疏王氏莽發其罪使

使者以何與取妹賜主藥主怒曰劉氏孤弱王氏擅朝排擠宗

室且嫂何與取妹賜主藥主怒曰劉氏孤弱王氏擅朝排擠宗

蘇軾復次放魚韻詩構抉唐書李揆傳呂譚政事出揆遠甚以故

至譚所收細碎構抉唐書李揆傳呂譚政事出揆遠甚以故

諸朝帝怒貶揆袁州長史瓜抉李華含元殿賦聲破丘山氣探抉

柳宗元裴瑾墓碣搜挑抉蘇軾詩雙鳥詩草木有微情一視九州

逃疑互一靡遺餘陶穴付一炬季邁間撐抉司空圖題柳柳州

買炭詩一禍淫雖甚苛無所可一撐抉司空圖題柳柳州

女子瘡疾詩禍淫雖甚苛無所可一撐抉司空圖題柳柳州

若掀雷扶電一鉤抉富弼哭尹舍人哀詞一六籍韜抉磨崖碑

後詩古硬陵輾瘞鶴怒抉海眼破濤頭一箭湖水來排抉劉基泉

縣門抉左傳晉荀偃士句伐偏陽圍之孟氏之臣秦董父輦重如

佩文韻府

卷九十八 九屑 抉

畫

挈

苦結切提
又持也

韻藻

提挈 禮記班白不... 壺醢醬既耳可懷挾... 戰國策顏率謂齊王曰夫鼎者非効

斲養卒說燕王曰夫以一趙尚易燕况以兩賢王左一右一而責... 斲形乎善諛魏收移梁朝文指成... 萬里踰險浮深任昉... 韓愈南山詩團辭試... 楊墨歸孔門盧肇漢隄詩我公用諸... 茅枝節來視襄人

增

草挈 禮記王瓜生注... 割挈 戰國策或謂趙王曰韓不待伐... 馬兔 壤挈 戰國策蘇厲說趙王曰秦盡韓魏之上... 倚挈 荀子有

謀傾覆以相顛... 挈挈 柳宗元答韋中立書居長安炊不暇熟又... 音如雷如霆慧辨如雲如雨跛跛... 均挈 劉禹錫傷往賦我觀... 而十二時中遍往十方國土調伏衆生... 均挈 于途裨販之夫同荷... 叙布襦分挈 孫樵孫氏西齋錄是史官與宰相... 以去一死生權也... 攜挈 薛能并州詩... 共過芳... 扶挈 蘇軾再過超然臺詩重來父... 老喜我在... 老幼相遮攀

榼挈

蘇軾中山松醪賦使夫嵇阮之倫與八仙... 致則挈 穀梁媿至自晉傳大夫執則致... 而一由上一人挈 淮南

人抗浮不若... 秦曰挈 方言謂宗廟也致臣于廟直名而已... 維名卿挈

柳宗元虞鶴鳴詠退默以謙人... 方袋挈 李咸用謝友生遺端溪硯... 行餅爭挈 袁桷客舍書事詩乾酪... 銅史挈 袁桷送曾編修詩纂書

冽

良辭切水... 清也潔也

韻藻

井冽 易九五... 寒泉食陶弘景詩土懷北邙邑... 泉偏... 灑

上林賦橫流逆折轉騰... 注水流輕疾貌... 泠冽 韓愈醉贈張

既琴賦或樓挽操捋縹緲... 注相糾亂貌... 泠冽 韓愈醉贈張

增

風冽 長笛賦... 注謂聲隨風而清也... 桂冽 江淹藿香頌

芬清冽 柳宗元小石潭記... 凝冽 晏殊中園賦鑿坎井之... 酒冽 歐

修醉翁亭記釀泉湧冽 蘇軾周公廟詩序廟後百許步有泉依山... 爲酒泉香而... 異常國史所謂潤德泉世亂則竭者

撰

練結切

也紅冽僧惠洪詩往往甘冽袁桷灤河詩寒光澄
風味冽朱德潤題雪泉詩石鼎茶溫過牛乳
風味冽朱德潤題雪泉詩石鼎茶溫露華乾

韻藻增

插撰梁簡文帝詠內人畫眠詩撥撰梁簡文帝烏夜啼曲

撰

琴欲吹杜甫大食刀歌鬼物辭坑壕司空曙走馬挾飛

撰

彈身輕柳宗元答間今之世其顯進者皆茫洋深閼端貞鯁

撰

而追其迹亮而僕乃蹇淺窄僻跳浮嘍啗抵瑕陷厄固不足以

撰

凌風撰陸龜蒙引泉詩西船

楔

先結切

韻藻

楫楔淮南子賢王之用人也猶巧工之製木居楔韓愈進學

增

柳楔唐書酷吏傳論至載初右臺御史周矩諫后曰凶人告許

增

柳楔唐書酷吏傳論至載初右臺御史周矩諫后曰凶人告許

殘泥耳籠首

兼暴拉脅截楔淮南子汜論者所以箴縷繚雷

楔

乃石耳以斧而無孔樸楔釋惠洪詩宰肉社樹陰已有天

乘楔

死如吳鼎芳唐嘉會妻詩風聞下旌詔光

霹靂楔

嶺表錄異雷州于小兒佩之辟惡

斃

蒲結切

韻藻增

笑斃史記平原君傳平原君家樓臨民家民家有斃者

君門請曰

臣願得笑臣者頭平美人居樓上臨見笑之斃者至平原

者以君為

愛色而賤士耳于是平原君乃斬一以君之不殺餘賓客門

樓

氣斃博物志山氣多男澤氣多女平起斃枚乘七發當是之

猶將伸偃

而觀望之也發斃少年日車何無跛斃鄒浩秋蠅詩

病斃

蘇轍祭東瑩文如

斃

私列切

佩文韻府

韻藻增 稷契書禹拜稽首讓于 又詠懷詩許身一何愚自比 殷契史記殷紀

郊契禮記祀之郊也 祖契禮記殷人禘饗而 殷契史記殷紀

簡狄有妣氏之女為帝學次妃三人行洛見玄鳥墮其卵簡狄取

吞之因生契契長而佐禹治水有功帝舜乃封于商賜姓子氏

生契見使契徒教以人倫 夔契釋貫休詩上有堯禹下有

在巖廊通賢贈張直言詩 一契石介慶曆聖德頌惟

天子開明堂股肱任 契弼仲淹一夔

湯不先契左傳躋僖公君子以為失禮禹不

先結切 蹕先結切蹕

韻藻 蹕莊子 蹕為仁蹕蹕為義而天下始疑矣南都賦翹遙

白鳴臯歌若使巢由梧栝于軒冕兮亦何異乎夔龍 行乞市季

柳宗元種仙靈毗詩服之不盈旬 皆騰騫黃清老送劉總管

耕莘圖詩長繩短筭行 驅牛獨耕莘野雪

增 飛跋蹕盧全詩項長

蹕古穴切蹕有

韻藻 增 輶輶詩鑿以輶輶箋 輶輶繫于輶前 帶蹕後漢書輿服志自公

以米組為緹帶各如其綬色黃玉輶 許彥國紫駟馬詩黃金絡頭

金辟邪首為輶輶 納驂內轡 玉環蹕後漢書輿服志紫綬以

白金輶詩鑿以輶輶箋 繫于輶前以 為

韻藻 增 局蹕莊子 將為胠篋採囊發置之盜而為守備則必攝緘

絨膝一之 不固也徐夤憶潼關詩

始知皇漢能一 延得年過四百餘

魚列切正獄說文 作獻

韻藻 增 决讞律令為廷尉數奏 以幸靖讞漢書于定國傳定

亂冬月治一 聯讞劉禹錫與元節度王公先廟碑 刺讞柳宗元

飲酒益精明一 其誠偽考正其曲直原讞石介慶曆聖德頌惟修

鐻

讞

鐻

讞

鐻

讞

鐻

讞

鐻

佩文韻府 卷九十八 九屑 蹕 鐻 鐻 讞

頡

注希連禪河邊世尊于此處注楚并賦既一而磷理注謝靈運
 北首般愚成絕智注三溼注梁簡文帝聯句於茲渝溼注梅堯臣詩終緇
 視明情對伊余久注三溼注排四纏去矣求注一茲渝溼注見不注建
 之秉劉鑠詩伊余久注三溼注排四纏去矣求注一茲渝溼注見不注建
 溼注復得味苦淡注三溼注排四纏去矣求注一茲渝溼注見不注建
 粉鈿溼注袁梅送會編修詩見孤注三溼注排四纏去矣求注一茲渝溼注見不注建
 胡結切說文直項也經又姓又黠韻注三溼注排四纏去矣求注一茲渝溼注見不注建
 而日上飛而下曰頡又羅列布鱗以雜沓兮傑僂參差注皇頡注楚子
 韻藻魚頡注甘泉賦駢羅列布鱗以雜沓兮傑僂參差注皇頡注楚子
 楚人以于城廩鄭駢羅列布鱗以雜沓兮傑僂參差注皇頡注楚子
 增頡頡注謝靈運山居賦觀騰翰注顛頡注左傳晉公子重耳之及於難
 魏武子司空季子注時狐毛賈佗皆從而獨舉此五人賢而有
 大功又晉侯圍曹入曹令無入僂負羈之宮而免其族魏犢注一
 怒日勞之不圖報于何有藝僂注一
 負羈氏公殺一以徇于師注一
 馬師頡注左傳襄公三十年秋七月鄭公有奔雍梁遂奔許伯有聞
 我矣突丑自墓門之瀆入因注一子羽孫注一
 于襄庫以伐舊北門注一子羽孫注一

擷

胡結切擷取也又虎結切

韻藻

採擷注謝朓咏坐上所見物詩遇君時注一玉座奉金危注沈約
 賈木煎啓木榮火謝盡注一難啓且移申窮淋漉之劑宋之問
 秋蓮賦芳心未成注一都盡注王維詩紅豆生南國秋來發故枝願
 君多注一此物最相思注杜甫詩紅豆生南國秋來發故枝願
 桂花詩願公注一細幽佩莫遣孤芳老注一
 邊又元修菜詩是時青裙女注一何匆匆注一
 增玩擷注拾遺記成帝嘗以三秋閒日戲太液池以沙棠注探擷注權德
 開州文編遠寄新賦惠藥書答注一擷注釋無可咏蘭詩靈均注催擷注王
 詩畫鼓連攬擷注范成大黃巖嶺詩白雲注一擷注吳澄秋闈分韻詩披
 聲注一遍攬擷注范成大黃巖嶺詩白雲注一擷注吳澄秋闈分韻詩披
 碎細擷注郝經賞紅梅詩愛香注一擷注吳澄秋闈分韻詩披

露中擷

陸龜蒙詩酒熾風注一雨注中擷注蘇軾詩常呼赤脚注芳叢擷注李昂
 外敲茶槍注一酒熾風注一雨注中擷注蘇軾詩常呼赤脚注芳叢擷注李昂
 菊詞惟有淵明吾臭味注一雨注中擷注蘇軾詩常呼赤脚注芳叢擷注李昂
 傍東籬盤礴注一又去注一雨注中擷注蘇軾詩常呼赤脚注芳叢擷注李昂

撒

直列切發注一又去注一雨注中擷注蘇軾詩常呼赤脚注芳叢擷注李昂
 也經典通用徹注一又去注一雨注中擷注蘇軾詩常呼赤脚注芳叢擷注李昂

韻藻客徹禮記重席贊徹周禮春官小祝大祭祀逆齋盛雲撤晉書

紀巴漢震驚江源北史文苑傳敘革車電邁渚宮梁荆

之風扇于關右狂簡之徒斐然成俗淮南子陳勝興于大澤攻城

畧地莫不降下天下為之糜沸螿動宋公詔旗旛首塗則八表響

震偏師先路則多壘謝靈運撰為宋公詔旗旛首塗則八表響

征賦既于胸城遂席卷于齊都勇撤語錄張橫渠坐虎皮講

菴贊云不徹禮記大夫無故縣士無故琴

增廢徹詩諸宰君婦不徹禮記大夫無故縣士無故琴

能制禮作樂漢高婆娑自徹禮記凡祭于公薦徹周禮天官九嬪

巨醉故能斬蛇鞠旅疏禮記春官內宗掌宗廟之祭祀薦受徹周禮

疏豆籩之與樂徹周禮春官內宗掌宗廟之祭祀薦受徹周禮

小子祭祀贊羞樂徹周禮春官內宗掌宗廟之祭祀薦受徹周禮

諸宰君婦廢撤之時則此官受之命徹左傳牛弗進雍徹論語三

制度遂壞陵夷而不反東都賦爾乃食舉孫權傳征合肥為魏

後漢書鄧皇后傳每聞人飢或達板撤吳志孫權傳征合肥為魏

且不寐而躬自分徹晉書宗室傳後將軍元顯街豫州刺史譙王尚

超渡得免分徹晉書宗室傳後將軍元顯街豫州刺史譙王尚

藩濱接荒隅兵止數千進徹唐書樂志稱歌告徹唐書樂志黜纁

無可唐書宗室傳河間王孝恭子晦起觀閣下臨肆區其人候晦

毀徹唐書宗室傳河間王孝恭子晦起觀閣下臨肆區其人候晦

揚壞徹有憑應而尚缺焉謝朓齊敬皇后哀文序羶腥發撤

應據與韋仲將書屠俎撤謝朓齊敬皇后哀文序羶腥發撤

悲樽按捨撤隋煬帝寶臺經藏願文霧徹虞世南追從鑿與

歌曲未終捧撤劉方平迎組樂章親徹劉敞公食大夫義賓

塵暗軒營近捧撤劉方平迎組樂章親徹劉敞公食大夫義賓

虛撤謝莊宋孝武帝哀策文而

跌

徒結切也漢書揚雄傳客嘲揚子揚子笑而應之曰客徒欲朱丹

又差也漢書揚雄傳客嘲揚子揚子笑而應之曰客徒欲朱丹

韻藻一跌漢書揚雄傳客嘲揚子揚子笑而應之曰客徒欲朱丹

吾生繫擊跌孟郊征蜀聯句生疇

佩文韻府

卷九十八

九屑

撤跌

書

嘗盜人妻見所創著其頗府功曹受賂白除禁調守尉博聞知以
 久之召見功曹數責以禁等事功曹後常戰栗不敢博遂成
 就之後漢書蔡邕傳觀駿味之利而忘昭哲之害專必成之功而
 忘祖糧道布妻謂曰宮順素不和將軍一出必不同心共守城也如
 有祖糧道布妻謂曰宮順素不和將軍一出必不同心共守城也如
 不祖糧道布妻謂曰宮順素不和將軍一出必不同心共守城也如
 跌宋史楊揆傳揆肆習騎射夜以青布藉地乘生馬以躍初過三
 跌尺次五尺至一丈數上顧制置使孟珙辟于幕嘗用其策
 蹟戴太山墜塗而塞折不待頃矣創跌易林申西為崇後跌
 衰者左跌易林申西為崇後跌
 復撥左跌易林申西為崇後跌
 跌易林申西為崇後跌
 觸有齒者墜有毒易林申西為崇後跌
 者螫有齒者墜有毒
 博物志徐州人謂塵土要跌西都賦列刃攢摩跌
 為蓬塊吳人謂要跌西都賦列刃攢摩跌
 踣地也謂要跌西都賦列刃攢摩跌
 器賦似君子之中庸滿則踣跌柳宗元論石鐘乳書
 平如君子之中庸滿則踣跌柳宗元論石鐘乳書

小飯防噎顛跌曾鞏顏魯公祠堂記歷年
 跬行顛跌曾鞏顏魯公祠堂記歷年
 惴人跌蘇頌夜發三泉即事詩搏

莫結切無也說文勞日無精也
 從昔戍人勞則然也音末

韻藻敖菴道素懾吁權門先菴春秋文公七年晉人及秦人戰
 公卒趙孟使大夫皆患穆羸且畏偪乃背一惡欲觀叔向從使之收
 宣子與諸大夫皆患穆羸且畏偪乃背一惡欲觀叔向從使之收
 士會從之注融菴左傳昔叔向適鄭一善觀叔向將飲酒聞
 之日必醜明也下執其手以上日子少不矜子若無言吾幾失子

矣注惡貌醜徐陵與楊僕射書鉅平貴將懸重于陸公叔向各流
 深知于承宮改陽文于賦變
 田鳳于承宮改陽文于賦變
 衆星菴法言視日月而知

增微菴易菴貞疏菴謂物之見削則一也書茲迪彝教文
 朝文侯景一豎輕菴詩國步菴資箋國家為政行此
 卑侮之諸侯于矣車輕菴詩國步菴資箋國家為政行此
 族好為可笑詩賦刑魏諸公衆共嘲弄虛相稱讚必擊牛釀

風文員符
 卷之八
 九屑 跌菴

浙

酒延之蘇轍三宗論盟葭春秋隱公元年公及邾儀父一姑葭左
 矜已自聖臣下費人以襲魯仲尼命申旬須樂頤下伐之費
 公山不狃叔孫輒率諸人敗諸吾父之旗也注費又越國語句踐之地
 庸見于無北至于禦兒東至于鄆西至于越注國語句踐之地
 也韓愈衡州徐偃王廟碑一之暴葭左傳慶氏無道求專其
 墟大末之里誰思王恩立廟以祀暴葭國一其君而去其親
 葭左傳宣伯使告卻擘曰魯之有季孟猶晉之有欒范也今其謀
 曰寧事齊楚葭從晉矣若欲得志于魯請止行父而殺之我
 也而事晉葭有陵葭左傳齊侯召萊子疏齊侯召萊子者不
 貳矣注葭孟獻子陵葭左傳齊侯召萊子疏齊侯召萊子者不
 更記周紀殷之末孫季紂於葭葭少翁自劫詩葭國意葭
 賦廢先王明德謝瞻詩音女葭山海經寒荒之國唐葭後漢書
 形難為象子寂葭謝瞻詩音女葭有二人女祭唐葭後漢書
 周之史佚葭弘宋之子韋楚之女葭有二人女祭唐葭後漢書
 魯之梓慎鄭之裨竈皆掌天文之官仲孫葭春秋成公五年
 一指葭淮南子夫鴻鵠之未采于卵仲孫葭春秋成公五年
 叔孫僑如帥師侵宋左傳孟獻子愛之注獻
 子穀之子按水經作浙

韻藻增

閩浙宋史忠義傳宋以詞賦取幸浙宋史宦者傳康履矣
 在揚州金兵卒至從行者惟履等五六人自是鄂浙水經注京相
 益自衒及鄉春秋所謂二浙梅欲黃落則水潤土溥礎壁皆
 縣有敬豐屬弘農今屬南鄉二浙梅欲黃落則水潤土溥礎壁皆
 也於地理屬弘農今屬南鄉二浙梅欲黃落則水潤土溥礎壁皆
 汁蒸鬱成兩浙鄭谷詩一尋山

鷺

似山鷄而小郭翰鷺山海經岷山其
 赤鷺張衡七辯飛鳥山鷺甚注其性悍戾而害也

韻藻增

赤鷺張衡七辯飛鳥山鷺甚注其性悍戾而害也

澹

芳滅切漂澹夏侯湛浮萍賦紛澹以澹澹波瀾魚相逐

韻藻增

漂澹夏侯湛浮萍賦紛澹以澹澹波瀾魚相逐

窳

呼決切窳盧全月蝕詩毒虫頭上喫却

韻藻增

突窳盧全月蝕詩毒虫頭上喫却

威

許劣切威月不啄殺虛貶鬼眼明

韻藻 褒似威 詩赫赫宗周 一之傳一國也一姓也一滅也威

死干戎陽氣呼說反齊人語也字林許劣反說文云從火戌聲火

韻藻 增 蹠 跌 淮南子有毒者要跌 西都賦列刃鑽鏃一跌奔也

驚視貌 **韻藻** 增 睽 眇 江賦鮫鱧踣于垠隙獮獮 目其乎厥空注

韻藻 破 箬 陳書周迪傳迪性質朴不事威儀雖外

增 白 箬 晉書五行志元康中為車乘者尚貴 連 箬 魏書張熠傳天

之等秦南宮殿毀撤送都皆以竟河首尾大至非賢明 治 箬 宋史儒林傳初程子兄弟游成清貞素著舉為大將詔從之

也箬者曰若當學此乎因指未濟男之窮以發問三程遜而問之

有省翌日再過過則去矣 竹 箬 元史天文志簡儀之制月行白道

黃道所交隨時遷徙百居易入 青 箬 七發迴翔一街枚檀桓注

峽詩葍蒟 一 箬 魚鱗梅堯臣罷飲詩 篁 箬 南都賦其竹則鐘籠

如霜大者宜為 剖 箬 傳咸羽扇賦彼安衆之 翠 箬 元稹詩香湯洗

鷗皮日休咏酒筵詩 黃 箬 皮日休東郊閒泛詩碧莎裳下携詩

高春夢破綠羅 荻 箬 秦韜玉采茶詩 爛 細 箬 陸游詩一似箬

衣薄暮寒生 束 箬 釋智及答夢堂詩只添 三 條 箬 王庭珪詩且將肘束

無事瘦 象 牙 箬 漢武故事以白珠為簾 三 條 箬 王庭珪詩且將肘束

藤箬 鄧 羨 春 日 述 懷 詩 市 有 三 條 箬 王庭珪詩且將肘束

子悅切束 蒹 茅 表 位 左傳叔向曰昔成王盟諸侯于岐陽楚為荆蠻置

韻藻 茅 蒹 國語致上表坐注以茅剪樹地為纂立尊卑之次

夔田家詩樵路通村暗綿葦 左 右 為 學 者 與 其 弟 子 百 餘 人 為

蒹蒹數椽 十 野 外 習 之 注 立 竹 及 茅 索 營 之 習 儀 其 中 葦 與 蒹 同 皮 日 休 移

成均博士書為諸生之筮龜為後來之 文 憶 洞 庭 觀 步 詩

佩文韻府 卷九十八 九屑 跌 眇 箬 蒹

成看一十登封度石鉅宋綬景祐鹵簿圖記序寔斷電掃王略載
儀三日示天子之尊黃屋削諸侯之僭虞集謝王儀伯詩一草
饗帝五雲交漢絕見上楊慎至前朝天宮習儀詩一

增漁蒨 陸龜蒙詩三泖涼波帆邊動五茸春草雉媒嬌表蒨宋南
歌建一設郊宮吳萊題明月泉詩平倚嵐儀蒨蘇頌詩按祖蒨

翠雲微通海潮雪昔人來推求于此得石蒨蘇軾八陣積詩平沙
宋祁賀南郊大赦表上壁在琮之華合蘇軾八陣積詩平沙

禮蒨 范成大次韻尹少稷齊宿詩靈蒨朱松詩醜酒孤蒨沈周七
左文皮索綯公自將詩壇靈蒨朱松詩醜酒孤蒨沈周七

也又思煩切 禮蒨 范成大次韻尹少稷齊宿詩壇靈蒨朱松詩醜酒孤蒨沈周七

揲

也又思煩切

韻藻增四揲 易歸奇於揲以象閏疏奇謂一之餘歸此殘奇於
也 鷹揲 管子執筭一過揲 筮儀三變既畢乃視其三變所得

敬括八卦賦必志以 虞揲 蜀徐后詩一之策而畫其爻於版後揲
先占乃端著而 虞揲 蜀徐后詩一之策而畫其爻於版後揲

今祭日星而陳前數固非可 間揲 張喬長門怨一十舞衣歸
一今理亦非可以獨筌 間揲 張喬長門怨一十舞衣歸

初一揲 易十有八變而成卦疏每一爻有三變謂一一不五則
則八是三變也又再揲而後卦疏既分天地天於左手地於右手

乃四揲地之數最末之餘歸之合於前 第二揲 見上 第三揲 見上
以四揲地之數最末之餘歸之合於前 第二揲 見上 第三揲 見上

所歸之揲而總卦之是再揲而後卦也 第二揲 見上 第三揲 見上
元包數義大衍數四十九著再除三揲三掛三著計九

千二百一十六為乾坤坎離四卦之數存地之太極也
千二百一十六為乾坤坎離四卦之數存地之太極也

澈 直列切 澈 齊書張融傳融形貌短醜精神一宣室志清水珠置
澈 齊書張融傳融形貌短醜精神一宣室志清水珠置

韻藻 清澈 之濁流則渙然 一 杜甫徐卿二子歌天兒九齡色一
清澈 之濁流則渙然 一 杜甫徐卿二子歌天兒九齡色一

神玉為骨 增爽澈 唐書源乾曜傳開元初邪王府吏犯法明皇敕左右為王
神玉為骨 增爽澈 唐書源乾曜傳開元初邪王府吏犯法明皇敕左右為王

乘蕭辰之有成人風帝愛之光華 秀澈 唐書沐哀王璿傳沐哀王璿
乘蕭辰之有成人風帝愛之光華 秀澈 唐書沐哀王璿傳沐哀王璿

容貌 沈約柳世隆行狀風標王儉領太子詹事詔鑿識清瞻
容貌 沈約柳世隆行狀風標王儉領太子詹事詔鑿識清瞻

序清瑩 鏡澈 水經注沅水東逕沅縣西為明月池白璧灣灣
序清瑩 鏡澈 水經注沅水東逕沅縣西為明月池白璧灣灣

鏘鳴金石 鏡澈 狀半月清潭 上 上 則風籟空傳下則泉響不
鏘鳴金石 鏡澈 狀半月清潭 上 上 則風籟空傳下則泉響不

斷梁簡文帝詩 池光秋 山色曉屏寒 恬澈 拾遺記浮玉山山下
斷梁簡文帝詩 池光秋 山色曉屏寒 恬澈 拾遺記浮玉山山下

亭呈裴明府詩 池光秋 山色曉屏寒 恬澈 拾遺記浮玉山山下
亭呈裴明府詩 池光秋 山色曉屏寒 恬澈 拾遺記浮玉山山下

風之員符 卷九十八 九屑 揲澈 書
風之員符 卷九十八 九屑 揲澈 書

其色若火晝則通曉不明夜則昭耀穴外當堯光澈拾遺記始皇世其光爛起化為赤雲丹輝炳映百川日沒之所九萬里俗多有宛渠之民乘螺舟而至于日臣國在咸池日沒之所九萬里俗多陰霧及夜燃石以繼日光此石出燃山其土石皆自扣之則碎柳宗元小石潭記日光下照影布石潔澈拾遺記董偃常臥延上元橫詩忽遇山十遙瞻海氣真潔澈清之堂以玉精為盤貯水于膝前玉精與水同其清一侍者謂水之無盤必融濕席乃合玉盤拂之落塔下水玉俱碎吳融紅白牡丹詩殷鮮一半霞分綺月晚波瑩澈拾遺記孫亮作琉璃屏風甚薄瀾澈星陳郡列春醞夏成珠連波內澈潘尼琉璃碗賦流景炯晃藻澈鮑照凌烟樓泛一神清輝曠高明澄澈王獻之鏡湖帖鏡湖湖外見藻澈銘序誠可以九錫文新昌一備歷艱水澈駱賓王夏日遊德州詩林鑿澈陳公難蘇歷嘉寧盡為京觀幽澈李益竹溪詩清光溢皎澈劉禹錫八月奉寄薛尚書詩一荷鋤空曲茂色臨上二霞光淨鑿澈甫勞懸鏡荒蕪已荷鋤空曲茂色臨上二霞光淨鑿澈甫月詩二儀合一虛澈劉長卿水賦外示澈澈蘇軾詩誦我先君濁一萬象共澄鮮堅貞內含小澗澈葉適北村記淳止一澈澈蘇軾詩誦我先君濁蘇軾惠泉詩泉源本紺澈葉適北村記淳止一澈澈蘇軾詩誦我先君濁無情豈問與主簿詩露凝松霧澈王融四色詠赤如城九華蕭景澈陶潛和郭主簿詩露凝松霧澈王融四色詠赤如城九華

澈丘遲夜發密巖口詩澈冰華澈唐明皇千秋節賜羣臣鏡詩朝霞

溜澈盧照隣江中望月詩鏡寒流澈駱賓王秋水詩貝闕潘江澈

澈駱賓王和李明府詩藻心源澈皮日休寒夜聯句清知

韻藻增水蛭爾雅注江東呼一為蟻博物志一蜚蛭荒之中有

山名曰不咸蝥蛭稽康述志詩坎井一吞蛭姚崇疏楚王蟻蛭宗

元答吳武陵書辱在泥塗若上然雖鳴其音聲誰蛙蛭張耒答

為聽之陳造郭家洲詩場圃或潭洞椽栱行一蛙蛭李推官

書彼其所至者

芹中蛭周曇詠史詩下遇中強尊羣壘羣羣大若以

食寒菹得蛭新書楚惠王入問王曰謹而行誅則庖宰監食者法皆

當死心弗忍也故吞之是夕惠王之後而蛭出其

久病心腹之積皆愈故天之視聽不可謂不察

風之員行

卷九十八 九屑 澈蛭

揭

渠列切高舉又去謁切
擔也又居列切上起
韻藻增揭揭捨捨擠其
以魏巍李華含元殿賦
處州孔子廟碑十元哲
詩何戈與祝傳何揭也
稽傳東方朔拜為郎時
盡汚數賜緣表揭宋史
帛不十而去表揭自引
門柰揭水經注釋氏西
閭筆從行編牒諸路十
御詩羣經載聖道而軼
揭甘泉賦騰清霄而軼
括揭謝靈運擬魏太子
景光旌揭蘇頌夜發三
鳴篇排空下謂大蒐賦
王奮翼上花場高揭貞
公墓開揭幕周施元和
公墓開揭幕周施元和

淮南子因其勞倦怠亂
劉向九歎服覺酷以殊
崇崇麟光範之韓愈
尊聖嚴嚴大法以存
故以何為揭也史記滑
知飯已盡懷其餘肉持
八人事聞詔優恤其家
昭揭言陳伯大建議置
北揭馳土山兮哀二世
家揭陸機孝侯周處碑
負揭寔論義疏序羽儀
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法
揭梁簡文帝莊嚴旻法

垤

韻藻丘垤孟子太山之
耳韓愈詩穿空細一照
日塚前關也

西柄揭詩維北有斗一
之泉陽揭郭璞江賦峨
揭方回送別徐孝廉詩
盧亘送鄧善之辭官歸
詩王功與帝德昭昭一
徒結切蟻封又

碑序書其章明有以結
人心者一于道州云標
覆載樞揲孤揭皮日休
闔神異鍵詩簾揭趙長
語多吳均詩簾揭趙長
繡簷陰風揭元好問梁
畫簷陰風揭元好問梁
錦帷風天街遠幾度春

風文員府
九屑
揭垤

鶴鳴埵詩一于一婦歎于室謝靈運撰征賦豈初征之懼對冀

增阜埵新論跨一而好小埵西陽雜俎有冉端者因營葬地遇

壞埵埵雅蟻取小入穴輒八螳埵埵雅淮南子曰一知為

成大小望州詩小山萬一期耿恭問姜母以何在訪舒姑而欲從范

啟吞九溟于筆海若控牛涔抗五岳于詞峯如臨一齊衡嵩袁梅遊

長春宮詩舊邑環高埵郭璞賦濟齊國之境埵柳宗元斬曲

一反時遺埵王安石光宅寺詩蟻分蟻爭今不見故窠一尚依

深一埵黃庭堅詩百年炊未熟一蟻追奔方夔糟埵黃庭堅漫

視不自知眾埵孫觀讀沈德潤詩卷詩沈郎天骨清一立嵩華

皆累隆埵葉適詩破孔埵釋惠洪詩昆均埵周伯琦野狐嶺詩一

荒埵劉基秋懷詩空增走一吟巢鶴

蹟於埵韓非子不蹟於山而一山者大故人慎之埵微小

封埵柳貫次韻謝無疑留別詩一欲等嵩華看

韻藻子子詩一干旌在浚之郊關尹子所謂聖人之道者胡然

韻藻單子孔融與曹操論盛孝章書盛章困于孫氏妻

倒跛虫也一單子孛湮沒一獨立孤危愁苦柳宗元祭宗直文

延陵已上四房一子姓各為一

增句子禮記春夏學干戈注戈一戟也疏夏氣茂盛萬物體壯

也授子左傳楚武王荆尸一師一焉以伐隨注揚雄

猶樹之有一生也說文庶子也

韻藻孽孽東觀賦東觀之蕪士有揭李尤孤孽孟子獨一臣一子其

深故達談藝錄一怨思達庶孽戰國策所以能循法令順上

人齊物忠臣幽憤貧士鬱伊庶孽者施及萌隸皆可以教于後世

少故廣疆一以一鎮撫四海用承衛天子也

佩文韻府 卷九十一 九屑 埵子孽

增臣孽 禮記公子曰臣孽也 注支孽 史記呂后紀贊大葛孽 史記趙侯與魏惠王遇 注徐廣曰在馬丘 宦孽 後漢書靈帝紀贊靈帝負乘委 微孽 後漢書杜喬傳今梁氏門所有宦者 卑孽 晉書張祚傳論祚 斯孽 晉書桓玄傳既專權重多行險 威孽 唐書劉幽求傳遷吏部拜侍中靈暴萬機之重委之 義士震殄元惡朕用嘉之 嬖孽 荀悅文省闔清淨 昏孽 吳錡古詩 寵孽 王回愛人於驕奢今衛莊 侯卒覆其宗

太原孽 張憲詠史詩 櫛風沐雨壯志荒傳粉塗朱樂 驕子都化邯鄲倡

韻藻 心凸 杜甫詩雲壘 知難振陸欽西 酒凸 杜牧羊欄浦夜 香袖依稀 山詩旋砂 沉灩光 王暉雨中會飲 市樓詩 雨沾翠佩 簾花細 金杯飲與寬

增凹凸 一乘寺壁遠望如 近視則平名 花俗呼寺為

寺醜凸 牛僧孺太湖石 撲凸 宋白和蘇易簡詩勞君贈我古風詩 波醜凸 陳陶將進酒樂府 春紅透 瑣凸 蘇軾洞庭春色詩 扁面凸 韓琦答章望之求古瓦硯歌 巧工近歲知眾寶雜以 巨凸 舒頤胡子坑詩兩儀未判 契難別千百未有一二真

從古凸 陸龜蒙新秋詩竹 頭角凸 陸龜蒙吳中苦雨詩先 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千 俗作閑又霽韻也塞也 羣山馬首朝

韻藻 增重閉 左傳勇夫 况國平 義閉 西征賦 賦札飄其高厲 之無恥徒利開而 注臧子臧札季札 內閉 夏侯湛大暑賦于 皆讓國者莊鄭莊公武晉武公皆爭國者 是呂統律祝融 紀節蒸澤外 熙大陰

閉 方結切闔也塞也 俗作閑又霽韻也塞也 羣山馬首朝

腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

凸 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

從古凸 陸龜蒙新秋詩竹 頭角凸 陸龜蒙吳中苦雨詩先 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

寺醜凸 牛僧孺太湖石 撲凸 宋白和蘇易簡詩勞君贈我古風詩 波醜凸 陳陶將進酒樂府 春紅透 瑣凸 蘇軾洞庭春色詩 扁面凸 韓琦答章望之求古瓦硯歌 巧工近歲知眾寶雜以 巨凸 舒頤胡子坑詩兩儀未判 契難別千百未有一二真

韻藻 增重閉 左傳勇夫 况國平 義閉 西征賦 賦札飄其高厲 之無恥徒利開而 注臧子臧札季札 內閉 夏侯湛大暑賦于 皆讓國者莊鄭莊公武晉武公皆爭國者 是呂統律祝融 紀節蒸澤外 熙大陰

閉 方結切闔也塞也 俗作閑又霽韻也塞也 羣山馬首朝

腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

凸 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

從古凸 陸龜蒙新秋詩竹 頭角凸 陸龜蒙吳中苦雨詩先 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

寺醜凸 牛僧孺太湖石 撲凸 宋白和蘇易簡詩勞君贈我古風詩 波醜凸 陳陶將進酒樂府 春紅透 瑣凸 蘇軾洞庭春色詩 扁面凸 韓琦答章望之求古瓦硯歌 巧工近歲知眾寶雜以 巨凸 舒頤胡子坑詩兩儀未判 契難別千百未有一二真

韻藻 增重閉 左傳勇夫 况國平 義閉 西征賦 賦札飄其高厲 之無恥徒利開而 注臧子臧札季札 內閉 夏侯湛大暑賦于 皆讓國者莊鄭莊公武晉武公皆爭國者 是呂統律祝融 紀節蒸澤外 熙大陰

閉 方結切闔也塞也 俗作閑又霽韻也塞也 羣山馬首朝

腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

凸 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

從古凸 陸龜蒙新秋詩竹 頭角凸 陸龜蒙吳中苦雨詩先 蘇舜欽吳江詩月從 金尊凸 蘇軾有美堂暴雨詩十分激 洞庭來光映 一峰凸 元好問下黃榆嶺詩就中嶺頭 臘雪詩不管樓高翠袖 撲奇剩費寒雲幾千 單但嫌酒淺金杯凸 腰凸 袁桷上京雜咏詩千堞 撲奇剩費寒雲幾千

寺醜凸 牛僧孺太湖石 撲凸 宋白和蘇易簡詩勞君贈我古風詩 波醜凸 陳陶將進酒樂府 春紅透 瑣凸 蘇軾洞庭春色詩 扁面凸 韓琦答章望之求古瓦硯歌 巧工近歲知眾寶雜以 巨凸 舒頤胡子坑詩兩儀未判 契難別千百未有一二真

姦心閉三畧將謀密則一扉晝閉陶潛與從弟敬遠詩寢迹衡

知荆荆常常顏延之贈王僧達詩側同幽幽與世相絕顧盼莫誰

方別切種種常常顏延之贈王僧達詩側同幽幽與世相絕顧盼莫誰

韻藻增記茹梁簡文帝善覺寺碑穆貴嬪宿植達因已于恒沙佛

誌庭堅風承承堪任大法法神茹蕭子雲立圍賦授明雨

韻藻心闕俾民君子如屆樂闕禮記有司告以非王乃命公侯伯

卒爵而一又卒爵而一孔子履歎之疏孔子見禮入門而縣終

賓則賓及庭奏肆夏賓拜酒主人答拜而禮運詩彌棹薄枉者指景

待祇總匪違禮終一肅雍鏘鏘三闕周禮夏官大司馬鼓戒

車三發徒三刺一謂大歌闕史記項羽紀于是項王乃悲歌慷

泣數行下又留侯世家上謂戚夫人曰為我楚舞吾為若楚歌

數一明皇雜錄天寶中上命宮中女人數百人為梨園弟子皆居

宜春北院其後李龜年流廢江南每遇良辰美景常為人歌一

歐陽修詞西亭飲散清一花外遲遲宮八闕隋書樂志葛天

漏發會觀詞頻勸御一孟宜滿一正清歌一爰乃皇時小兒致語壽年九

行權聲動而六鰲一并鈞簫一和氣淡而丹鳳翔一江總皇太子太

增服闕後漢書劉平傳日闕晉書傅咸傳表曰臣既駑弱不狐闕

莊子反于白水之南登一後闕蔡邕述行賦彌信宿而未闕鮑照翫

門解中詩肴乾酒曲闕蘇源明秋夜小洞庭離燕序未闕鮑照翫

宴闕曹松駙馬宅宴罷詩粉墻殘新闕歐陽修詞離歌且莫翻雨

闕釋道潛春日雜興詩一中敬一新闕歐陽修詞離歌且莫翻雨

廟祀闕後漢書黃瓊傳疏曰今王夏闕東京賦禮樂

闕馬融蒐狩頌一一繁肴闕張協七命一一雅奏闕謝靈運觀舞賦

流商絕金管闕王昌齡宴南亭詩楚客催粧闕自題新句作

佩文韻府 卷九十八 九眉 前闕 嘉

留春閣毛滂詞持杯試聽

藥

魚列切木餘又姓又曷韻

韻藻三藥詩苞有萌藥孟子非無功成開邪憂其牙藥

唐書裴度傳李逢吉既代相思有以

結宦官種支黨醜沮日間乃出度山南

南子萌兆日未有形均堪易林

山詩當時伐殘木已如臂王暉餞陳

宿天柱院詩緬懷萬物初天地亦

始生藥漢書枚乘傳夫十圍之木

增枝藥後漢書虞延傳延為部督郵

論衡草木生牙實核出土為木

藥新論餘有而行人育藥節今疑

合拱控于范藥相如出非茸共舒晴

霜條藥王令八槍圖詩尋根及株

枯城藥陳子昂感遇詩誰見山頭藥李商隱詩今日澗

力較切說文十一錄二

韻藻增三鈔周禮考工記倨句外博重

薛私列切亦作讎爾

韻藻滕薛左傳武子及

則優不可以為王澤沛及蒸民

似夷齊築薛人將

田藁薛六韜草為雨衣

錫數日失狀以問儀儀曰我亦不記得

風文員符

卷九十八 九屑 藥鈔讎薛

足復校乃始羈首係蘇軾詩譬如已放良擊蘇軾詩譬如已放良斷兩吳志董襲傳討黃祖橫兩蒙衝守河口以拼閭大繼繫石

官入道詩斷繼三二清路揚鞭五達衢增執禮記獻犬則放南史張充傳緒嘗告歸至吳始入西郭逢

為拒竟也疏繼謂放南史張充傳緒嘗告歸至吳始入西郭逢受鶴鶻賦蒼鷹鷲而巧庾信謝賚白羅袍袴

將疾兮足猶奮迅於秋聲受鶴鶻賦蒼鷹鷲而巧庾信謝賚白羅袍袴來王勃傳

詩鷹饑盧思道北齊興亡論韓長鸞以巧庾信謝賚白羅袍袴來王勃傳

文韞其趨走社牧詩景物非不佳獨坐如巧庾信謝賚白羅袍袴來王勃傳

詩思屏人事克終前烈顧况詩江海解韓琦詩收軍校獵

于嗟代網率余方夔感興詩拘顧况詩江海解韓琦詩收軍校獵

鷹任所之顯氣升岡巒犬伏季觀江亭醉後詩

縱余張衡賦望寒門之絕垠兮犬伏季觀江亭醉後詩

子結切屋梁上水通作節

韻藻山節論語藻侯陪臣藻後漢書

增來揮塵餘話顯仁皇后歸就九重之養伯氏仲信年十八作

黃雲藻龍梅雕鏤鏤吳都賦雕栳重姚燧與元行

宏壯奇麗皮日休二游詩潮田

十餘五萬步草屋

莫結切潘尼苦雨賦始

韻藻增蒙徐墜終滂沛而難禁

呼央切後漢書仲長統傳用明居晦

韻藻回差於上世注猶成敗自謂明而卒陷不明君臣

德宗倚延齡韋渠牟等商天下成敗自謂明而卒陷不明君臣

秦人以歸德成劉后之來蘇事而好

還卒宗滅而身屠注良曰邪僻也

九屑 案澆沈

案澆沈

案澆沈

案澆沈

案澆沈

案澆沈

漂

增寥沆江淹謝臨川靈運游山詩乳竇既滴瀝丹井復
 七名既臨下以亦憑高而決蘇頰饑澤州盧使君詩
 秋先起推移月向諸李商隱并泥詩浮雲不相顧誰為梯
 能昇平詞立位橫
 延英朝班亦
 私列切治井亦除去又姓

韻藻

井漂易莫食程顥顏樂亭詩王粲登樓賦畏
 不食為我心惻王粲登樓賦

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

增

大漂漢書食貨志晁錯說上曰陛下幸使天下入粟塞下以拜

韻藻

井漂世說王武子孫子荆各言其土地人物之美

佩文韻府

暎

粟有所漂漢書食貨志晁錯說上曰今募天下入粟縣官得以

韻藻

車暎詩匪風發兮匪兮傳暎暎見上莊子

增

暎暎揚子輔其折盧其缺其人且注入木在火行火盛金

韻藻

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

增

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

韻藻

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

增

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

韻藻

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

增

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

韻藻

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

增

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

韻藻

暎暎孟子之從于子敖來徒非也世說王景文風姿為

戶默鑿已腦和藥進飲遂愈父後復病
 欲絕妹剖股肉置粥中散孟郊秋懷詩坐隨一安臥與萬景空
 蘇軾遊博羅香積寺詩散流一雲子白吹裂十字瓊肌香又種
 茶詩何如此一有銀燭已雙擎謝嚼啜韓愈月蝕詩從官百餘座
 逸詞瓊方一醫忍啜非忠巧佞何為惑主聰得強啜周曇詠史
 瘡疾詩寄書詰醫忍啜非忠巧佞何為惑主聰得強啜周曇詠史
 烹報主時安知一不悲蘇軾飽啜梅堯臣詩食具與果具待
 飲酒詩我醉方不啜一忽復醒飽啜蘇軾毛正仲惠茶詩報
 出俗飲啜沈括良方序古之飲藥輕啜蘇軾毛正仲惠茶詩報
 試蘇軾策凡在朝廷者皆嘗烹啜張耒詩我茶非世間天上蒼月
 細啜袁士元題書舍詩故人有意烹啜張耒詩我茶非世間天上蒼月
 幕下啜戰國策魏樂羊攻中山中山君烹其清可啜蘇軾詩蕭然
 羹不啜袁桷懷伯生詩城南禮記一必時疏古者獲稻而
 說文列切麩也
 韻藻麩麩書若作酒醴爾惟一禮記一必時疏古者獲稻而
 清米麩至春時而為酒世說孔羣好飲與親舊書今年

楊

田得七百斛秫米不了事唐明皇端午詩鹽梅已佐鼎
 且傳鴈參尹相公京北府中棠樹降甘露詩為君下天酒
 將用時杜甫有事於南郊賦必取先于稻林蘇軾濁醪有妙理
 紛純文繡之飾又詩憑誰給大臚雪詩豈無菊徑樂琴書亦有
 賦供一有蒲道源新麩米酒歌天旋雷動飛玉塵霧勃雲蒸成
 田酒藥禮記禮之于人也猶以薄媒藥漢書李陵傳司馬遷言
 事一不幸全軀保妻子之厚小人也師古曰齊人名麩餅曰媒
 日酒藥漢書匈奴傳匈奴處北地寒殺氣早
 藥降故詔吏遺單于漢使欲辯論者中行說輒曰漢使無多言
 增米藥顧漢所輸匈奴糴絮王疇送同年蒲叔範察判杭州糟
 藥本草米粟黍穀稻麥良藥王疇送同年蒲叔範察判杭州糟
 藥楊維楨題陶淵明漉酒圖詩酒醒
 藥亂髮吹騷眉架上烏紗洗
 渠列切有所表
 識說文桀也
 韻藻增禿楊禮記夏后氏以楊豆注楊無異書楊周禮天官職幣
 財皆辨其物而奠置楊周禮秋官蜡氏若有死于焉作楊李白明堂
 其錄以一一之

韻藻增禿楊禮記夏后氏以楊豆注楊無異書楊周禮天官職幣
 財皆辨其物而奠置楊周禮秋官蜡氏若有死于焉作楊李白明堂
 其錄以一一之

蝮

熊耳以開關
龍門以開關
食列切
蝮蝮別名

韻藻增 蝮蝮 博物志 其形似龍 而小性好立險 切音貂

軼

徒結切 車相過 又音逸 又質韻

韻藻 奔軼 莊子 絕塵 柳宗元 大鑿碑 生而 乃萬其趣

增 結軼 史記 田齊世家 蘇代對秦王曰 中國白頭游敖之士 皆積

也 注 軼音姪 車轍也 侵軼 魏書 崔暉傳 崔楷表曰 所須兵仗 請垂

言 車轍往還 結也 平淮西碑 遣其將 史旻 仇良輔 留鎮文城 備其

道軼 劉子元朝服 乘車議國家 功高萬古 轉軼 丁謂 大蒐賦 騁駉 徘徊而

五結切 寒 蝮又支韻 漢書 天文志 抱珥 凡氣在旁 直對為珥 在旁如半環 向

韻藻 珥蝮 漢書 天文志 抱珥 凡氣在旁 直對為珥 在旁如半環 向

抱日為 珥蝮 漢書 天文志 抱珥 凡氣在旁 直對為珥 在旁如半環 向

增 雌蝮

南史 王筠傳 沈約製郊居賦 示筠 草筠讀至 一連捲約

五兮反 東方朔 七諫 載 一而為旌 張衡 七辯 建采虹之長旃 系

觀 答米元章詩 惟應讀 一而為旌 張衡 七辯 建采虹之長旃 系

雨 斷雄風 吹霧作塵 飛朱顯詞 陰蝮 易 林大慎 陽光 暗蝮 通明

者 為 虹 白蝮 列仙傳 崔文子 學仙于王子喬 子喬化為 一持

者 為 虹 白蝮 列仙傳 崔文子 學仙于王子喬 子喬化為 一持

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

賦 結 秋 蘭 以 為 珥 胡 今 攬 一 以 為 裳 繩 蝮 望 氣 經 杓 素 蝮 如 大 人

刷

所劣切埽也

韻藻

增埽刷

左傳謂其不疾疾蠡也疏所養六畜飲食以理

揚及去糞帚所以拘刷皆由崔或傳言江南盜賊相挺而起

刷元史世祖紀立雲南案根刷揮塵後錄開國以來西北兵革既

彼處減匿稅賦乃創置一司號西城所命內侍獎刷盧照隣雙

李彥主治之盡行拘催專供御前支用江昆明上牽四蹄

鄙作雙槿樹賦詞洗刷顧況露青竹鞭歌曲題馬詩明憲戲寫乘

義猥薄退增慙覲洗刷顧況露青竹鞭歌曲題馬詩明憲戲寫乘

黃姿如怒歸飲刷孟簡白鹿賦田振刷劉禹錫上杜司徒啓剪

來氣如怒歸飲刷孟簡白鹿賦田振刷劉禹錫上杜司徒啓剪

刷氣如怒歸飲刷孟簡白鹿賦田振刷劉禹錫上杜司徒啓剪

積憤刷劉禹錫高陵令碑縣申府分翠如刷王冕詩西山

輟

也巳也

韻藻

不輟

論語擾而造焉康不為之禮而鍛

傳江祐上書薦山賓才堪理劇齊明帝不重學謂祜曰聞山賓談

暇留意經術雖炎暑作輟法言觀人者審

長于曲藝歌唱中作輟其已矣

祿可輟助軍典求禮日公事萬鍾正也

增中輟也沈亞之司空圖華下詩堯湯遇災數災數還

不竟飯而不起司空圖華下詩堯湯遇災數災數還

奇絕險阻不可雷輟旋合雨賦雲乍披而特輟讓表

致既作復居淹知已賦風流盛名猶纂白暫輟諸峯詩真賞

時停未輟居易詩病愛枕席涼日高眠

漢章輟後漢書鄭康成傳贊征夫輟而在傍御者踟而載顧鐘梵

輟隋煬帝書不聞輟焚輟

藝

燒也步劣切

韻藻增弗藝左傳令尹子常令攻郤氏且藝之國人謂其令曰不

人投之遂火藝周禮春官華氏凡下以明一燧釋宗泐交刺藝

漢書張耳傳貫高檻車與王詣長安吏榜笞數千釋名燒藝釋名

身無完膚終不復言注應劭曰以鐵刺之又燒灼之夜藝江總

也如火所衛藝張衡周天大象賦自大辰以及漢彰宋夜藝江總

嚴寺碑薰爐未遙來海岸之焚藝蘇頌春臺望應制詩詩書

香法鼓晨鐘非動泗濱之石焚藝蘇頌春臺望應制詩詩書

白居易詩城門白景藝李華舍元殿賦復膏藝白居易詩

烹為不才李商隱詩蘭處心猶淺銀燭燒就藝盧肇海潮賦

薪附于堅則難鬻藝皮日休答魯望詩添硯就藝吹烟得焰傳

銷焚于槁則易滅鬻藝皮日休答魯望詩添硯就藝吹烟得焰傳

以脂藝香氣故祭祀鬻藝皮日休答魯望詩添硯就藝吹烟得焰傳

沉烟藝曹冠詞寶獸鬻藝皮日休答魯望詩添硯就藝吹烟得焰傳

哲音熱切光也入火不藝史記秦始皇紀盧生說始皇曰

韻藻目晰韓詩外傳昔之君子道其百姓而不使迷是故行其仁

焉而心哲耳晰見心晰見

增昭晰後漢書張衡傳贊不有元慮孰能魏文帝濟川賦美

能黃之美鮑照君子有所思行智哉衆多士服理辨之鮮姿梁昭

明太子珠簾彪煥近晰江淹文曾規騰晰宋祁明堂頌天清

令儀晰江淹建平王慶安城王拜而騰晰宋祁明堂頌天清

金車未晰謝朓文瓊鏡日

送徒結切遞也韻藻迷迭廣志都梁香出交廣魏文帝賦序余種

韻藻迷迭廣志都梁香出交廣魏文帝賦序余種

韻藻迷迭廣志都梁香出交廣魏文帝賦序余種

增更迭 詩三五在東疏心在東方三月時喙在東方正泐迭海賦

注 淪而瀉潔鬱木香而隆顏滄桑 又滄桑交帝 一香出西對古樂神調論

騎交迭 袁桷東門行平明羣兇坐

歎 昌悅切

韻藻增流歎 禮記毋斗一毋咤食注大歎嫌欲疾疏開口大歎汁

而問無齒決何遜七啓龍羹不蟬 醬先嘗劉潛謝晉安大歎見

王賚蝦醬啓止聖聞雷未之能覆嘉賓一差 無辭窶大歎上

枚乘七發小飯熱歎戰國策張儀謂燕王曰昔趙王與代王遇於

擊人與代王飲而陰告屈人曰即舖 歎漢書揚雄傳涸漁父之飲

酒酣樂進一即因反斗擊之冷 熱隨所欲甘歎虞集金人出塞

歎南 唐書黃載傳一食 歎白居易詩饑來恣甘 歎圖詩大酋要土

姪

韻藻 弟姪 漢書杜欽傳不雖 缺不

欣然沃焦熱歎 無藩難飲墨但恣吐 還朝哺殺長艾其

增 姑姪 梁武帝移京邑檄選采妃嬪姊

徒結切笑也又齧也

啞

韻藻增啞啞 儲光義田家雜興詩安吠 啞李 木魯神平章政事尚

挾壻宗室以浮論懲叛小有違言一 即至公度難力一啞袁 桷

爭使者往來公以温言順附而嚴礪之迺 感服其下

行金縉盈車內府竭

虎視耽耽終一 然或不出其口一 啞小 啞

覈

韻藻 啞啞 詩未見君子憂心一 中論使人懂懂乎得憂啞見 上

也憂也

增 患啞 魏書景穆十二王傳穆泰反高祖召任城王澄發兵以殄

豈敢一 絲啞 魏書獻文六王傳高祖曰廣林王叔翻沈痾一 遂

有辭一 危啞 隋書元壽傳蕭摩訶妻患且死奏請遣子往江南收家

就一 產壽劾之日遠念貲財近志匹好命其子捨一 之

為聚斂之行唐書房喬傳喬上疏曰臣願下沛然之詔許高麗自
新即臣死骨不朽帝得疏謂高陽公主曰是已上尚能憂吾國
事乎白居易與微之書癯瘠唐書丁公著傳授集賢校書郎不滿
力其死之際不暇他及文

憂其死孝者羸瘠唐書王元達傳景崇居喪如禮母張卒號墓
力恒憊王獻之阿姑帖獻之
沖憊災憂心此二虛憊柳宗元為王叔文陳情表今雖似退尤甚
氣息憊陸龜蒙詩其時心

力恒憊王獻之阿姑帖獻之
沖憊災憂心此二虛憊柳宗元為王叔文陳情表今雖似退尤甚
氣息憊陸龜蒙詩其時心

女劣切喟聲

韻藻 啞 禮記趙文子其中退然如不勝衣其言
增 護口 啞 鄒浩秋蠅詩營營聲

良薛切寒也

韻藻 栗烈 歐陽修秋聲賦其氣
花再生韻詩乘時出婉婉為我媛
奎夢故人詩相思各天涯長夜寒
徐幹為挽船士與新娶妻別詩
時賦冰 而寢與風謾謾而妄作劉琨扶風歌

冷澗水流陶潛歲暮詩寒雲沒西山
愈贈崔立之詩復聞王師西討蜀霜風
增 時列 唐書樂志北郊風烈
宛 慘烈 西京賦雨雪飄飄冰霜
怪 露氣 泉冽 謝朓詩出澗幽而
霜 篇歲寒霜雪苦舍彩獨青豈不
竹 篇蘇軾大雪詩風騰助
春 木榮蘇軾大雪詩風騰助
中 帛救汝寒 白居易詩簡威霜
寒 銷春茫蒼氣變風 孔文仲臘列
早 行詩歲晏已苦寒近北尤
筠 州謝表雖雷霆之 晴列 郝經書磨崖碑後詩汝南昔
震 驚與霜雪之 晴列 郝經書磨崖碑後詩汝南昔
冬 菹列 倉陳侑以 滿炊大

辭

韻藻 增 菱 辭 後漢書馮衍傳涉九變而
紆 注 高峻也王褒甘泉宮頌其宮室也仍
白雲賦聳瑤臺之 構瓊闈之離婁潘岳西征賦九變

佩文韻府 卷九十八 九屑 啞列 辭

一龍從謝靈運山居賦連岡則積嶺以隱嶙舉峰則羣竦以
 江總懷安寺刹銘飛甍十累棟嶙峋蘇舜卿詩長川奔渾走
 氣巨鎮一上赤霄范浚寄鄭亨仲可友亭詩牽蘿架風亭
 皮日休武丘寺前古杉詩披蔦靜離礎
 長薛切風雨披蔦靜離礎
 颯暴至通作烈

颯

韻藻增 風烈 論語迅雷 必變烈同颯 田畫祭王和甫 颯 說文

掇

韻藻增 窮掇 晉書劉弘傳論自幽徂荆函斂豺 哀掇 唐書令狐峒

居舍人撰明皇實錄起居注亡 **鳩掇** 莊子胡蝶胥也化而為虫生
 散咍 淮南子使未嘗鼓瑟者雖有離朱 **採掇** 宋之問自洪府舟

攫掇 淮南子之明李白酬殷明府見贈五雲裘歌疑毫 花露容幾
 戴叔倫酬別鄭諫議盧拾遺詩 幽思攢錢翊江行無題詩叢菊生隄上此

花長後時有人還 何必在春期沈括良方序如此之論則
拾掇 陸龜蒙杞菊賦序及夏五月 **搜掇**

俯掇 韓愈南山詩魚蝦可 **拾掇** 蘇轍謝除中丞表度

者常精意 采采芣苢 **鼓掇** 南唐書嗣主論周世宗以衰世之
薄言掇 詩采采芣苢 **鼓掇** 南唐書嗣主論周世宗以衰世之

如掇 新論蟬難取而盈傾 **鮑老掇** 癸辛雜識予嘗得故都德

進者其間有所謂 閣分所 **何時掇** 魏武帝短歌行明明如月 **高**

僧掇 吳融春日郊居詩春蔬已為 **麤直掇** 林逋寄太白李山人詩

承蜩猶掇 莊子痾癘者 **簪墮不掇** 鹽鐵論 **冠挂不**

呖

韻藻增 劍呖 莊子惠子曰夫吹筦也猶有一 **呖** 莊子堯舜人之所

啜 音人之前譬猶也韓愈書皇甫湜公安園池詩後詩昔人自
 二子其猶吹也蘇軾再遊徑山詩榻上雙痕凜然在劍頭
 何須角又偶留一干微吹蘇軾詞莫問世間何事與劍頭
 山上散作人間萬竅風微吹何事與劍頭
 陟劣切田間道又霽韻

韻藻 眇啜 吳都賦其四野則下無數膏 晉望不

增 農啜 蘇頌詩滋 炊啜 宋祁圓丘賦攘之辟之其苗 古啜 馬祖常

返途歷邪岐 原田表 陟劣切 說文 刊也又曷韻

韻藻 增 刊刻 史記司馬相如傳刪取其要注 刪取其意也 唐書儒學

傳魏光乘請用魏徵類禮列于經乃引國子博士范行恭四門助

教施敬本采獲 為五十篇宋祁馮待講行狀曩以胄筵儀絕

音典 職悅切 應劭曰 頰權 也李斐曰 鼻也 又軫韻

準 韻藻 隆準 史記高祖紀 高祖為人 龍顏美須髯左股有七

龍準 漢準 柳貫 詩 卷

耀南唐書先主身長七尺廣額 精彩鑠人 梁簡文帝南郊頌

蛇驅 作樂垂衣 吳邁遠長別離 正為 公仗劍入紫微李

遠贈寫御真李長史詩 初分 山河秀再點重 睡日 漢準 柳貫

月明秋鴻鈞龍臺懷古詩 秦鹿既已逐却辭 翁

簾瞻

增 蜂準 史記秦始皇紀 秦王為人 長 胡準 牛僧孺太湖石詩

刻兒 耳準 蘇舜欽慶州敗詩 首無 鼻準 楊載夢讀退之詩 詩

若怪獸不自媿 耻猶生歸 鼻準 哀音起空濶令人

酸 職悅切 梁上

稅 韻藻 藻稅 禮記 山節 復廟重簷 論語 臧文仲居蔡山 案稅 班

王命論 材不荷棟 梁之任舒元輿新造中書院記 梁棟甚

宏柱石甚偉 椽樂 麗而不華 張伯玉六經閣記 二戶六牖梯

衡 陶甃稱是 檉稅 淮南子 削薄其德 曾累其

增 揮稅 淮南子 執彈而招鳥 檉稅 刑而欲以為治 無以異于

執彈而來鳥 紫稅 楊炯少姨廟碑 星錯丹 錯稅 田書華清

小而狎犬也 紫稅 梁霞煥如對青溪如遊白岸 錯稅 宮詞飛檐

佩文韻府 卷之十一 九屑 啜 準 悅 畫

